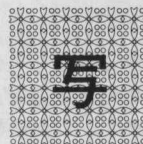


国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所



原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8
西阪神ビル内



第 1 号

昭和43年7月1日

本年度ロータリーの目標 参加し敢行しよう！

東 ヶ 崎 潔

第365区ロータリークラブ

会長 並びに 幹事殿

国際ロータリー第365区ガバナー

原 田 秀 雄

Participate! 参加し敢行しよう!



東ヶ崎国際ロータリー会長と原田第365区ガバナー

ここに地区内各クラブ会長、幹事各位に、このオ一信を送ることの出来ることを心から光榮に存じます。

頭書の標語は東ヶ崎R.I.新会長が去る5月1日国際協議会の冒頭に発表された今年度の目標であります。

この標語の生れた背景としてはR.I.新会長の胸中にはロータリー活動を一層効果的にしてロータリーの充実発展を心から願う切なる気持ちが満ち溢れて居ることがうかがわれるのであります。

ロータリアンがその特典のみに浸り、責務を果さない場合にはやがては地域社会の尊敬を失い、ロータリーそのものが衰亡して行くことは明らかであります。

ここにおいて東ヶ崎会長は世界の全ロータリアン一人残らずに対し、ロータリーの基本である四大部門の奉仕に進んで参加し、積極的にロータリー活動の一端を分担敢行し自らのロータリアンとしての資格を充実することを要請されたのであります。

我々ロータリアンたるものこれに応えて前進しようではありませんか。



親愛なる同僚ロータリアン各位

新たなロータリー年度を迎えるにあたり、皆様に心からご挨拶を申し上げると共に、本年度が親睦と奉仕の年となることを切望いたします。

ロータリーのために専念すればするほど、ロータリーから得ることも多いことは既に皆様ご承知の通りであります。そこで私は、ロータリーの会員資格を一層意義深いものとするために本年度のロータリーの目標：**参加し敢行しよう！**に皆様のご協力を要望する次第であります。

クラブ活動に参加し敢行することは、奉仕活動を増進する鍵であります。

ロータリーの会員であることは、ある特典と機会とが与えられたことであります。それはわれわれの間に同僚愛を培い、人とでき事についての理解を持たせ、新たな責任を負わせます。それはわれわれに、職業、地域社会並びに世界における各種の必要を見出させ、それらを満たすための援助を要請します。しかしロータリーは、われわれがクラブ活動に従事するときのみ、換言すれば、われわれがそれに参加し敢行するときのみ、その効果を十二分に発揮することができるのであります。

参加し敢行することを本年度の基本方針とし、地域社会において欠くことのできない指導力を発揮する一層力強くかつ効果的なロータリー活動をもってわれわれの目標といたしましょう。

ここに私は、貴クラブ会員を一層立派なロータリアンとして意義あらしめる4つの方法を提案するものであります。

1. **参加し敢行すること**…貴クラブにおいて。すべてのロータリアンは、何か所属クラブのためになることをすべきであります。各会員は、地域社会の指導的人物の一人を、クラブの会員として推薦することによって、ロータリーを分かち合うよう努力すること。

2. **参加し敢行すること**…職業を通じて。ロータリーの綱領を検討し、事業乃至専門的職業を通じて奉仕の理想を实践する方法を考究すること。

3. **参加し敢行すること**…地域社会づくりに。会員が直接に参加することのできる、1つの新しい、有意義なクラブ計画を創案すること。地域社会が最も必要とする事項を知るため、年度の初期において法規励行、教育、青少年問題、レクリエーションその他の社会事業に関係ある有識者たちと協議すること。

4. **参加し敢行すること**…国際的接触を通じて。貴クラブと、海外のいずれかのロータリー・クラブとの提携を計ること。必要を満たす世界社会奉仕計画に参加し、また他の団体にも支援を求めること。ロータリーに直接参加し敢行することに対する報償は無限であります。私は皆様に、自らそれを体験なさるようお勧めいたします。

敬 具

東、崎、潔

国際ロータリー会長

就 任 ご 挨 拶

このたび光輝ある R.I. 365 区のガバナーに就任致すこととなり誠に身に余る光栄に存ずる次才であります。去る 4 月 30 日より 5 月 8 日まで連日米国 レークブラシッドに催された国際協議会に出席し 288 名のガバナー・ミニーと共に極めてロータリー的な環境の中におかれ、東ヶ崎次期会長始め多くの人々の感激溢れる講演を聞き、且つ勝れたリーダーによる各種講習を受け、続いてメキシコシティに赴き、5 月 10 日より 5 月 16 日に亘り規程審議会並びに国際大会に出席して、あらためてガバナーとしての重責を痛感して帰国して参りました。

歴代誠に優れたガバナーを迎えて、ロータリー活動も極めて活潑な当地区で、しかも多くの適任の方々がおられるにも拘わらず経験の浅い私がこの大任を過ちなく果し得るためには、是非とも地区の全ロータリアン、各クラブの役員諸氏、わけても先程申したパストガバナー各位や、その道の造詣深い先輩の方々の御指導と御協力なくしては到底その任を全うすることは不可能でありますので、この点を特にお願い申し上げたいと存じます。

尚、極めて幸なことには私の所属致します大阪北 R.C. の有力な会員諸君がそれぞれの本務多忙の中を、ロータリー精神を以て私と共に当地区のために奉仕して下さることでありまして、この上は極力健康に留意し多くの方々の善意とご期待にこたえるよう努力致す覚悟であります。

この 1 年間地区の方々の御協力を重ねてお願い致しますと共に、お目にかかれることを楽しみに致しております。

平 沢 前 ガ バ ナ ー へ の 感 謝

平沢先生永らくガバナーとして御苦労様でした。標題に「前」の字を書くのがまだ異様に感じられる程です。

この1年間のロータリアンとしての先生のご功績については今更ここに述べるまでもなく地区全員がよく承知致してあるところであります。元来ロータリーの様な63万人にも及ぶ会員数を有する世界的な大団体においては、全会員に共通した目指すべき目標を判然と示し、それを具現するためのあらゆる手段を詳細に定めてこれを実行するの でなければ、烏合の衆となり、ボールハリスの考えられた理想の実現は到底及ぶべくもありません。即ち前者はロータリーの哲学であり、後者は細則要覧の如き所謂手法であり、共にその何れかが欠けてもロータリーの発展は望めないものであります。

然るに歴代ガバナーはそれぞれ非常に卓越せる手腕を以て各々の持味に従い、時に全体として、或は一部を強調しながら我々を指導して来られたものであります。

平沢先生は特にロータリー哲学を惇々として説き地区全員の心に灯をともし、ロータリー奉仕に楽しみを持たせる様、我々をご指導頂いたことは特筆に価する所だろうと思います。特に私はノミニーになってからは勿論、それ以前の候補時代からガバナー準備のご指導を先生から親しくうけ、ロータリーでなければ味わえない感激を得たことは私の終生忘れることの出来ないものであります。

然し乍ら、私はこの感謝の辞の標題は寧ろ「平沢先生とその周囲の方々」と致したかったのですが慣習に従うことにしました。実際平沢先生を助けて京都のガバナー事務所に詰めかけていた京都東クラブの会員諸氏は一年以上に亘り当地区全クラブ会員のため日夜蔭のご苦労をされ、なかにはさきのロータリー手法にかけてはガバナー以上の方々を先生を助けておられたことは先生のご人徳によるものとはいえず我々地区全員のひとしく感謝申し上げなければならないことと存じます。

最後に重ねて平沢先生とその周囲の方々のご労苦を謝すと共に今後のご自愛を祈り、併せてますますロータリーのためご指導をお願い申し上げて感謝のことばといたします。

国際ロータリー1968年国際大会において審議された 制定案のうち各クラブに直接関係あるもの

採 択 さ れ た も の

1. 条例制定 68-14 標準クラブ定款第8条第2節(イ)項を改正し、クラブの区域限界外へ移ることになっている正会員は、その保持する職業分類に変更がなく、かつ所属するクラブの会員資格の必要条件を持續する場合に限り、そのクラブ理事会の許可の下に2カ月以内の特別賜暇を得ることができることを規定する。
2. 条例制定 68-19 標準クラブ定款第8条第5節(イ)項を改正し、同項の出席規定中にある、以前行なわれていた地区ロータリー情報講習会という字句を削除し、その代りに最近設定されたディストリクト・リーダーシップ・フォーラムという字句を入れる。
3. 条例制定 68-21 国際ロータリー細則第3条第8節及び標準クラブ定款第5条第7節に次の規定を追加する：ロータリー・クラブの正会員である者が、特定の期間公職に公選又は任命された場合、彼はその在職期間中、公選又は任命の直前に所属クラブで保有していた職業分類の下にその正会員資格を持續できる。
4. 条例制定 68-24 国際ロータリー細則第14条第3節(イ)項を改正し、加盟クラブが半年毎に国際ロータリーへ納入すべき人頭分担金を3ドルから4ドルに増額する。
5. 条例制定 68-43 国際ロータリー細則第18条第2節(ロ)項を改正し、最低郵便料金が適用されている米国、カナダ及びその他の国のロータリアン誌購読料並びに前記以外の国の購読料を1カ年につき50セント(米貨)増額することを規定する。
6. 条例制定 68-49 条例制定 68-48に関連してクラブ定款第5条第2節を改正し、正会員はクラブで分類された職業に自分で実際に従事し、且つその事業所又は居住所の何れかの所在地がクラブの区域限界内になければならないことを規定する。
7. 条例制定 68-50 条例制定 68-48及び68-49の関連提案で、正会員は、その事業所又は居住所の何れかがクラブの区域限界内に在ることを基準としてクラブで分類された事業乃至専門的職業を代表する会員に選挙され得ると規定するように改正された国際ロータリー定款並びに標準ロータリー・クラブ定款の関連規定と調和するよう標準クラブ定款第8条第2節(イ)項の諸規定を改正する。

否 決 さ れ た も の

条例制定 68-42 ロータリー・クラブの会員の種類の規定を改正して1種類とし、別に名誉会員の規定を設けること、並びに会員資格の基準を事業所乃至居住所の所在地の何れかにするよう規定する件。

上記の採択された条例制定に基き標準クラブ定款は国際ロータリーにおいて改正の上、その確定版がいづれ近く送付される筈である。

訂正お詫び

4頁左段の新年度主要役員中各区の次に
「ガバナー」を脱落いたしまして申しわ
けありません。

下記の通り訂正させていただきます。

第350区ガバナー	島 本 融 (札幌)
第352区	佐々木 統一郎 (塩釜)
第353区	高 橋 与 市 (米沢)
第355区	前 原 勝 樹 (桐生)
第357区	広 沢 輝 雄 (川越)
第358区	杉 野 喜 一 郎 (東京西)
第359区	箕 浦 多 一 (神奈川)
第360区	小 田 切 貞 夫 (名古屋西)
第361区	常 磐 井 堯 祺 (津)
第365区	原 田 秀 雄 (大阪北)
第368区	齋 木 亀 治 郎 (姫路)
第369区	坂 口 平 兵 衛 (米子)
第370区	児 玉 来 三 (佐賀)
第373区	大 津 篤 造 (鹿児島)

地区委員

員会

方 準 一 (奈良)
中 義 美 (和歌山)
良 伝 (大阪)
倉 三 郎 (京都東)
橋 公 男 (奈良)
口 善 造 (大津)
本 義 隆 (大阪)

ト委員会

田 隆 三 (大阪)
本 章 (堺南)
池 弘 (京都西)
新 (京都南)
雄 一 (奈良)
田 泰 輔 (檀原)

ト委員会

田 靖 人 (大阪北)
池 弘 (京都西)
居 久 左 衛 門 (京都東)
良 常 五 郎 (大阪)
西 平 八 郎 (大阪南)

拡大委員会

※ 緒 方 準 一 (奈良)
北 村 孝 治 郎 (大津)
露 口 四 郎 (大阪)
木 下 伊 平 (京都東)

委員会

※ 秦 孝 治 郎 (京都北)
緒 方 準 一 (奈良)
堀 内 清 (京都)

地区資金委員会

※ 古 川 進 (大阪北)
前 田 勝 (京都東)
広 野 寛 (大津)

職業分類研究委員会

※ 山 岸 勇 次 郎 (京都北)
堀 内 清 (京都)
塚 本 義 隆 (大阪)
今 井 龍 雄 (大阪)
森 田 二 郎 (京都)
浜 中 成 一 (大津)

国際青少年交換委員会

※ 堀 内 清 (京都)
緒 方 準 一 (奈良)
不 破 治 (京都)
奥 村 龍 三 (大阪北)
木 村 作 治 郎 (京都東)

財団資金奨学委員会

※ 富 久 力 松 (大阪)
箕 田 貫 一 (大阪西)
西 村 大 治 郎 (京都)

新年度主要役員及び国際ロータリー第365区各種地区委員
(1968 ~ 1969)

R.I. 会長 東ヶ崎 潔
R.I. 事務総長 George R. Means

第350区 島 本 融 (札幌)
第352区 佐々木 統一郎 (塩釜)
第353区 高 橋 与 市 (米沢)
第355区 前 原 勝 樹 (桐生)
第357区 広 沢 輝 雄 (川越)
第358区 杉 野 喜 一 郎 (東京西)
第359区 箕 浦 多 一 (神奈川)
第360区 小 田 切 貞 夫 (名古屋西)
第361区 常 磐 井 堯 祺 (津)
第365区 原 田 秀 雄 (大阪北)
第368区 齋 木 亀 治 郎 (姫路)
第369区 坂 口 平 兵 衛 (米子)
第370区 児 玉 来 三 (佐賀)
第373区 大 津 篤 造 (鹿児島)

ロータリー財団委員会

※ 平 沢 興 (京都東)
森 寿 五 郎 (大阪南)
北 村 孝 治 郎 (大津)
栗 本 順 三 (大阪)

拡大委員会

※ 緒 方 準 一 (奈良)
北 村 孝 治 郎 (大津)
露 口 四 郎 (大阪)
木 下 伊 平 (京都東)

地区資金委員会

※ 古 川 進 (大阪北)
前 田 勝 (京都東)
広 野 寛 (大津)

国際青少年交換委員会

※ 堀 内 清 (京都)
緒 方 準 一 (奈良)
不 破 治 (京都)
奥 村 龍 三 (大阪北)
木 村 作 治 郎 (京都東)

世界社会奉仕委員会

※ 緒 方 準 一 (奈良)
小 中 義 美 (和歌山)
奈 良 伝 (大阪)
大 倉 三 郎 (京都東)
高 橋 公 男 (奈良)
山 口 善 造 (大津)
塚 本 義 隆 (大阪)

地区インターアクト委員会

※ 上 田 隆 三 (大阪)
宮 本 章 (堺南)
小 池 弘 (京都西)
頼 新 (京都南)
堀 雄 一 (奈良)
森 田 泰 輔 (橿原)

地区ローターアクト委員会

※ 阪 田 靖 人 (大阪北)
小 池 弘 (京都西)
松 居 久 左 衛 門 (京都東)
奈 良 常 五 郎 (大阪)
小 西 平 八 郎 (大阪南)

意義ある業績賞委員会

※ 秦 孝 治 郎 (京都北)
緒 方 準 一 (奈良)
堀 内 清 (京都)

職業分類研究委員会

※ 山 岸 勇 次 郎 (京都北)
堀 内 清 (京都)
塚 本 義 隆 (大阪)
今 井 龍 雄 (大阪)
森 田 二 郎 (京都)
浜 中 成 一 (大津)

財団資金奨学委員会

※ 富 久 力 松 (大阪)
箕 田 貫 一 (大阪西)
西 村 大 治 郎 (京都)

ロータリー財団推進委員会

✻ 井 狩 弥 治 郎 (大 阪)
前 田 勝 (京都東)
上 田 健 治 郎 (大 津)

研究グループ交換委員会

✻ 絹 川 清 (京 都)
須 賀 川 太 郎 (大阪南)
奥 村 龍 三 (大阪北)
塚 本 義 隆 (大 阪)

専門的訓練の為の補助委員会

✻ 佐 治 敬 三 (大阪北)
比 企 野 繁 三 (吹 田)
皆 川 利 男 (茨 木)
堀 場 雅 夫 (京 都)
梶 原 基 宏 (京都東)

1968~69 地区大会プログラム委員会

✻ 猪 崎 久 太 郎 (大阪南)
塚 本 義 隆 (大 阪)
松 居 久 左 衛 門 (京都東)
岡 野 敏 成 (大阪北)
村 田 正 雄 (堺)
藤 本 秀 二 (大阪南)

財団法人 米山記念奨学会

常務理事 絹 川 清 (京 都)
理 事 森 寿 五 郎 (大阪南)
評 議 員 西 村 大 治 郎 (京 都)
" 富 久 力 松 (大 阪)
" 比 企 野 繁 三 (吹 田)
" 上 田 健 治 郎 (大 津)
" 黒 川 誠 一 (福 井)
" 中 谷 長 三 (和歌山)
" 三 條 実 春 (奈 良)

第 365 区 パスト・ガバナー元国際ロータリー役員

鳥 養 利 三 郎 (京 都)
北 沢 敬 二 郎 (大 阪)
石 川 芳 次 郎 (京 都)
山 岸 勇 次 郎 (京都北)
秦 孝 治 郎 (京都北)
森 寿 五 郎 (大阪南)
緒 方 準 一 (奈 良)
堀 内 清 (京 都)
北 村 孝 治 郎 (大 津)
平 沢 興 (京都東)

第 365 区 ガバナー・ノミニー

塚 本 義 隆 (大 阪)

日本ロータリー連絡委員会

常任委員 堀 内 清 (京 都)
委 員 平 沢 興 (京都東)

ロータリーの友地区委員

不 破 治 (京 都)

ロータリーの友専門委員

万国博ロータリー組織委員会

✻ 森 寿 五 郎 (365. P. G.)
安 野 譲 次 (360. P. G.)
神 野 太 郎 (360. P. G.)
九 鬼 寿 園 (361. P. G.)
滝 川 清 一 (368. P. G.)
栗 本 順 三 (大 阪)
塚 本 義 隆 (大 阪)
沖 豊 治 (神 戸)

分科委員会 62 名

会場設営委員 (8 名)

✻ 大 林 芳 郎 (大 阪)

対外連絡委員 (8 名)

✻ 不 破 治 (京 都)

日程割当委員 (8 名)

✻ 井 上 猛 (大阪北)

例会管理委員 (13 名)

✻ 竹 中 鍊 一 (大 阪)

広報委員 (8 名)

✻ 平 井 常 次 郎 (大阪南)

印刷装飾委員 (8 名)

✻ 小 林 秀 雄 (神 戸)

財政委員 (9 名)

✻ 西 村 半 次 郎 (大 阪)

✻ 印 委員長

○ 地区リーダーシップ・フォーラム

詳細は追って連絡される手配になっておりますが、予定は下記の通りであります。

日 時 8月24日(土) 9.00～16.00
場 所 大阪商工会議所(国際会議場7F)
大阪市東区内本町橋詰町58-7
TEL (942) 6151

ホスト 大阪北 R. C.
モデレーター ^{ムカサヒロジ} 向笠広次氏(中津 R. C.)
(第370区元ガバナー)

出席義務者

1. クラブ会長、又は次期クラブ会長
2. 職業奉仕委員長
3. ロータリー情報、又は会員選考委員長
4. 青少年、インターアクト、又は青年委員長
5. 地区大会計画委員 数名

○ インターシティ・ゼネラル・フォーラム

予てご了承の本年度 I. C. G. F. は、下記の組別、開催日、場所、ホストで実施されます。関係各位の諸準備推進方お願い致します。

- | | | | |
|------|-----------|----------|-----------|
| 第1組 | 9月7日(土) | 市立体育館 | 武生 R. C. |
| 第2組 | 10月12日(土) | 京都産業会館 | 京都東 R. C. |
| 第3組 | 10月6日(日) | 舞鶴商工会議所 | 舞鶴東 R. C. |
| 第4組 | 9月14日(土) | 三洋電機健保会館 | 守口 R. C. |
| 第5組 | 10月15日(火) | 阪急百貨店 | 池田 R. C. |
| 第6組 | 10月26日(土) | 新大阪ホテル | 大阪 R. C. |
| 第7組 | 11月9日(土) | 新東洋 | 貝塚 R. C. |
| 第8組 | 11月14日(木) | P L 鍊成館 | 富田林 R. C. |
| 第9組 | 11月22日(金) | 橋本市民会館 | 橋本 R. C. |
| 第10組 | 12月7日(土) | 海南市民会館 | 海南 R. C. |

○ 地区大会

本年度地区大会は、昨年の白浜大会での決議に基き、大阪南 R. C. をホストとして10月19～20日に、大阪で開催され、会場はフェスティバル・ホールに予定されております。会員挙ってのご協力のもとに、立派な成果を収められるように、予め参加敢行のご配慮のほどをお願い致します。

○ 出席報告の過誤を

追放いたしましょう

毎年ガバナーの事務処理を悩ます大きな原因は、クラブからの出席報告が規定の期日に纏まらない点にあるようです。どうか時間切れで困らぬように余裕をもってお手配下さるようお願い致します。なお、6月分の出席報告は従前通り平沢直前ガバナー宛に、7月分以降のものは当事務所宛に、お間違いのないように願います。

○ 7月1日の事務手続について

別表の主要事務年間カレンダーに集約してありますように、既にお手続中とは存じますが、7月1日付の事務手続は速かに過誤なくお執り願います。なお、別項のメキシコ国際大会での決定事項に基き、R. I. への納入人頭分担金、及びロータリアン誌購読料が増額されることになりましたが、国際ロータリー細則第20条第4節の規定に遵い、別表に掲げましたように本年度前半期分は従来通りの筈で、1月1日の後半期分より増額される筈であります。以上念の為申し添えます。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー

主なるクラブ年中行事並に幹事報告送金等主要事務 年間カレンダー (1968年7月～1969年6月)

国際ロータリーオース区 ガバナー 原 田 秀 雄

ガバナー事務所 大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118

月 日	事 項	報 告 先	送 金 先
7月1日 1968年 (前期)	1. 半 期 報 告 (Semi Annual Report)	R. I. 事 務 局 (写) ガバナー	
	2. 人頭分担金 (per Capita Dues) 1名当り 前期分¥1,080(3弗) 後期分¥1,440(4弗) (中途入会者はその半期間追加送金不要)	R. I. 事 務 局 (写) 東京都千代田区有楽町1-12 三井銀行本店内 国際ロータリー在日財務代行者 (フィスカル・エイジェント)	三井銀行本店内又は三菱銀行本店内 国際ロータリー在日財務代行者 (フィスカル・エイジェント) 佐藤喜一郎口座
	3. 「ロータリアン」(The Rotarian) 前期分 ¥450(1弗25) 購読数報告 1部につき 後期分 ¥540(1弗50)	三井銀行本店内 国際ロータリー在日財務代行者 (フィスカル・エイジェント) 佐藤喜一郎氏 (写) ガバナー	
	4. ロータリー財団への寄附 1弗の追加寄附 ¥360 (この手続は7月1日のみ。但し新入会員の10弗の寄附は入会の際 ¥3,600)	東京都千代田区丸ノ内ビル757号 東京ロータリークラブ内 ロータリー米山記念奨学会	1. 三井銀行京橋支店 左記口座 2. 振替口座 東京 41817
	5. ロータリー米山記念奨学会への寄附 (参加会員1名毎月 ¥50、半年分 ¥300 の普通寄附)	東京都千代田区丸ノ内3 日本石油ビル7階 「ロータリーの友」編集事務所	三井銀行丸ノ内支店 「ロータリーの友」編集事務所口座
	6. 「ロータリーの友」購読数報告 1名当り 半年分 ¥660 (雑誌を受取った月より起算、月割1部 ¥110 の計算にて払込まれること)		
	7. 地 区 資 金 (District Funds) 会員(名誉会員を除く)1名あたり 半年分 ¥600 ただし中途入会者、および新クラブ設立の場合、その半年間は追加送金不要。		
	8. ガバナー月信(写)購読料 会員(名誉会員、会長、幹事を除く)1名あたり 半年分 ¥120 ただし中途入会者、および新クラブ設立の場合、入会または設立の翌月から 起算して、会員1名あたり月額 ¥20 の割で追加送金。	大阪市北区梅田町8 西阪神ビル ガバナー事務所内 地 区 資 金 委 員	大和銀行本店営業部 国際ロータリー オ 365 区 地区資金委員 古川進普通預金口座
	9. 万国博協合金 会員(名誉会員を除く)1名あたり 半年分 ¥300 ただし中途入会者、および新クラブ設立の場合その半年間は追加送金不要。		
	10. 地区大会分担金 1名当り ¥1,500 (この手続は7月1日のみ、中途入会者は追加送金不要)	大阪市南区難波新地6-14 高島屋本社内 大阪南ロータリークラブ	大和銀行難波支店 大阪南 R. C. 普通預金口座
8月24日	地区リーダーシップ・フォーラム (District Leadership Forum)	於 大阪商工会議所	ホスト 大阪北 R. C.
9月7日～ 12月7日	近接都市クラブ連合討論会 (Intercity General Forum)	時期及場所…平沢 ガバナー月信 5月15日第12号参照	
10月19日 ～20日	1968年度年次地区大会 (Annual District Conference)	於 大阪フェスティバルホール	ホスト 大阪南 R. C.
10月6日 ～12日	インターアクト週間 (Interact Week)		
11月10日 ～16日	ロータリー財団週間 (Rotary Foundation Week)		
1月19日 ～25日	ロータリー雑誌週間 (Rotary's Magazine Week)		
2月23日	ロータリー創立記念日 (Anniversary of Rotary)		
3月16日 ～22日	世界理解週間 (World Understanding Week)		
3月下旬～ 4月上旬	次年度会長・幹事・決定報告 (公式名簿記載資料提出)	R. I. 事 務 局 (A) (写) ガバナー (B)	
4 月	国際大会出席代表信任状 (Credential of Convention)	ガバナー又は大会出席者	
5月25日 ～29日	国際大会 (International Convention)	於 アメリカ合衆国、ハワイ州、ホノルル	
適 当 の 時 期	1969-70年度地区協議会 (District Assembly)		
	クラブ討論会 (Forum on Club Level) (4大奉仕部門別に年4回開催)		
	クラブ協議会 (Club Assembly) (年5回以上開催)		
毎 月	出席率報告 (翌月10日までに必着するよう注意!!)	ガバナー事務所	
その都度	新入会者、退会者、その他変更	R. I. 事 務 局 (英文) ガバナー事務所 (和文)	

R. I. 事 務 局
文 献 注 文 先

Rotary International 1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois, 60201, U.S.A.
(邦文 (東京都千代田区丸ノ内3丁目 日石ビル7階 国際ロータリー文獻事務所)
(英文 (R.I. 事務局) 電話 東京 (212) 4981

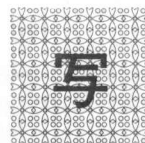
国際ロータリー365区ロータリークラブ一覧表

ガバナー (1968-69年) 原 田 秀 雄

事務所 大阪市北区梅田町8・西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118

クラブ名	例会日	例 会 場	電 話	事 務 所	電 話	会 長	幹 事
A 有 田	木	丸万食堂3階 箕島駅前	07378-3164	有田川木材協同組合 箕島30	07378-3128	佐々木 清一	片 畑 昌 治
綾 部	金	綾部商工会議所 本町3-17	綾部 701-2	左に同じ		長 岡 誠	寺 田 太 士
D 大 東	火	三洋電機健康保険会館 守口市京阪本道22-2	06-991-1181	左に同じ		佐 藤 辰 夫	門 野 良 雄
F 福 知 山	木	ホテル万助荘 末広町	07732-3181	福知山商工会議所 京13の1	07732-2108	荻 本 春 夫	安 村 武 男
福 井	木	福井人相会館 順化1丁目3-4	0776-22-4040	左に同じ		吉 田 久 士	牧 田 太 郎
福 井 北	木	福井商工会館 大手3-13-1	0776-23-8111	左に同じ		坪 川 健 一	大 谷 一 童
G 御 坊	金	紀州信用金庫本店 御坊148	御坊 2-4031	左に同じ		野 村 佐 吉 郎	北 野 栄 一
五 条	水	南都銀行五条支店 五条町331	074722-3065	左に同じ		山 田 直 一	丹 原 俊 昌
H 橋 本	木	幸福相互銀行橋本文支店 古佐田226	07363-2-1110	橋本商工会議所 橋本1丁目1-7	07363-2-0004	東 山 清 忍	田 中 市 蔵
東 大 阪	水	東大坂商工会館 永和1-26	06-722-1151	左に同じ		中 谷 政 男	吉 川 嘉 三
彦 根	木	彦根商工会議所2階ホール 彦根町14	07492-2-4551	彦根商工会議所 針指町14	07492-2-4551	北 川 九郎兵衛	川 瀬 清 一
枚 方	火	枚方信用金庫4階 岡東町14-36	0720-41-1171	枚方寝屋川商工会議所 岡東町14-30	0720-41-0605	中 嶋 要 造	多 田 高 利
枚 岡	木	東大阪市立東公民館 東大阪市東園町130	0729-82-1382	福徳相互銀行枚岡支店 本町6-13	0729-82-1221	村 尾 正 義	水 守 俊 英
I 茨 木	土	茨木商工会議所4階 上中条1丁目19-20	0726-22-6631	茨木商工会議所3階 上中条1丁目19-20	0726-23-2164	坂 井 理 男	改 生 重 延
池 田	土	池田銀行本店 城南町2-6	0727-51-3521	左に同じ		左 瀬 芳 吉	池 田 栄 吉
和 泉	水	住友銀行和泉支店 府中町1丁目7-1	0725-41-1580	府中町1丁目12-18	0725-41-5204	安 井 秀 雄	辻 野 勝 一 郎
泉 大 野	金	大和銀行泉大津支店 田中町5番21号	0725-2-4021	商工会館 田中町10番7号	0725-2-3501	今 井 秀 雄	中 島 治 一 郎
泉 佐 野	水	泉州銀行泉佐野支店 栄町5番10号	0724-62-0084-6	左に同じ		古 林 健 三	田 端 悦 治
K 海 南	水	内海信用金庫日方支店 日方210-1	07348-2-5333	海南商工会議所 日方1200	07348-2-4363	隅 田 修 二	川 口 雅 司
貝 塚	火	貝塚産業会館 島中63	0724-2-3668	左に同じ		坂 口 友 雄	直 太 作
榎 原	火	榎原観光ホテル 神宮前町	07442-2-3235-6	左に同じ		羽 根 英 夫	伊 藤 清 作
勝 山	月	北陸銀行勝山支店 本町2	0779-8-1313	左に同じ		中 村 精 輔	滝 川 新 一 郎
河内長野	金	河内長野商工会館 野作町	07215-5743	左に同じ	07215-2415	関 屋 通 之 輔	小 林 治 祐
岸 和 田	水	泉州銀行本店 宮本町257	0724-3-2131	左に同じ		西 田 義 郎	米 本 佐 一 郎
粉 河	水	幸福相互銀行粉河支店 那賀郡粉河町	粉 河 215	左に同じ		蓬 谷 雅 一	辻 井 芳 雄
京 都	水	京都ホテル 中京区河原町御池	075-211-5111	左に同じ	075-231-8738	湯 浅 八 郎	辻 井 重 郎
京 都 東	金	都ホテル 東山区栗田口	075-771-7111	祇園会館 祇園石段下	075-561-0163	木 村 廉	村 山 忠 治 郎
京 都 北 土	金	京都国際ホテル 中京区錦小路二条下ル	075-231-9191	左に同じ	075-211-6865	香 西 大 見	高 井 隆 秀
京 都 南	木	御丸物7階特別室 下京区烏丸七条南	075-361-1111	御丸物中2階 下京区烏丸七条南	075-361-1111	嘉 ノ 海 武 三	続 木 満 那
京 都 西	月	京都産業会館5階フリースタイル下京区四条室町角	075-221-3191	京都産業会館8階 下京区四条室町角	075-221-5994	杉 原 孝 太 郎	松 村 新 次 郎
京 都 山 科	火	ホテル東山閣 東山区東山七条上ル	075-561-4981	左に同じ		小 沢 三 郎	広 田 長 三 郎
M 舞 鶴	火	舞鶴信用金庫 竹屋8	07736-5-3106	左に同じ		山 雄 富 二 郎	小 林 茂 樹
舞 鶴 東	木	東舞鶴信用金庫 宇浜235	07736-2-2621	左に同じ		藤 本 英 一	吉 田 一 男
松 原	火	松原市商工会館 阿保1丁目2-30	0723-8-1009	左に同じ		宮 道 悦 男	中 島 啓 一
水 口	土	滋賀銀行水口支店会議室 松栄	水 口 900	水口商工会館 虎深	水口 379 799	谷 口 芳 太 郎	山 崎 辰 夫
峰 山	水	丹後織物福祉センター 中郡峰山町杉谷	07726-2-1234	峰山酒造会館 中郡峰山町杉谷	07726-2-0330	吉 見 良 次 郎	大 同 邦 夫
宮 津	土	山嘉サロン 山崎町	07722-4343	宮津商工会議所 鶴賀	07722-2300	日 引 健 吉	宮 城 敬
守 口	水	三洋電機健康保険会館 京阪本道122-22	06-991-1181	左に同じ		東 国 徳	児 島 孝 義
N 那智勝浦	金	勝浦温泉旅館組合2階 那智勝浦町勝浦	勝 浦 48	那智勝浦町勝浦490	勝 浦 225	川 合 善 一	米 地 悠 一
長 浜	月	長浜商工会議所 高田町10-1	07496-2-2500	左に同じ		加 田 桂	綿 織 順 一 郎
奈 良	木	奈良ホテル 高畑町	0742-23-4101	左に同じ		小 山 恭 二	中 野 重 宏
O 小 浜	月	はまけんデパート 伏原	07705-2-2255	小浜商工会議所 伏原19-18	07705-2-1040	杉 本 文 作	野 瀬 仁 左 衛 門
近江八幡	金	近江八幡信用金庫3階ホール 仲屋町元6	07483-3161	近江八幡商工会議所 仲屋町中16	07483-4141	中 島 悠	福 井 清 三
大 野	金	福井銀行大野支店 明倫町	0779-6-2600	左に同じ		富 平 吉 雄	高 瀬 昇
大 阪	金	新大阪ホテル4階 北区中之島3-5	06-441-1431	新大阪ホテル1階 北区中之島3-5	06-441-1431	藤 阪 修 美	大 瀬 甲 子 郎
大 阪 東	木	大阪コクサイホテル 東区内本町橋詰町58	06-941-2661	左に同じ		石 田 平 八	中 島 光 夫
大 阪 北	火	阪急百貨店 北区角田町41	06-361-0903	左に同じ	06-361-1381	芦 田 泰 三	長 部 文 治 郎
大 阪 南	水	高島屋5階グリル 南区難波新地6-14	06-631-1101	高島屋本社 南区難波新地6-14	06-631-1101	望 月 信 成	松 本 進
大阪住吉	金	近鉄百貨店阿倍野店6階東室 阿倍野区阿倍野筋	06-621-1231	近鉄百貨店阿倍野店総務部	06-621-3674	若 林 源 蔵	藤 本 元 尚
大阪天満橋	土	松坂屋大阪店8階 長生殿 東区京橋2-35	06-942-2201	松坂屋大阪店秘書課 東区京橋2-35	06-942-2201	長 岡 栄 吉	中 西 良 二
大 阪 西	月	阪神百貨店7階グリーンルーム 北区梅田1	06-361-1201	左に同じ		吉 谷 庄 太 郎	四 宮 誠 佑
大阪淀川	金	阪神百貨店7階グリーンルーム 北区梅田1	06-361-1201	左に同じ		藤 井 八 郎	小 川 安 彦
大 津	火	大津商工会議所 打出浜1-3	07754-2-4185	左に同じ		嶽 山 貞 治 郎	三 好 明
S 鯖 江	金	桜町1-1-16	0778-51-3010	左に同じ	0778-51-0112	福 田 一 穂	岩 原 昇
堺	木	堺商工会議所会館5階 戎之町西1-8	0722-38-5581	堺商工会議所会館 戎之町西1-8	0722-38-3250	尾 形 繁 之	辻 本 博
新 宮	水	三和銀行新宮支店 大橋通り	0735-2-5111	新宮商工会議所 上本町	0735-2-5144-5	瀬 古 深	植 松 康 貞
白 浜	土	鳳凰荘 白浜町1354	073942-3423	左に同じ		岩 橋 茂 郎	山 際 茂
吹 田	木	攝津信用金庫片山支店 片山町3-16-19	06-388-3441-3	左に同じ		田 中 和 一 郎	梅 田 三 次 郎
T 高 石	火	新東洋 羽衣2丁目5-30	0722-61-8181	山上海科医院 堺市一条通9-140	0722-2-0506	井 上 敏 夫	山 上 一 郎
高 槻	木	高槻商工会議所2階ホール 大手町3-46	0726-75-0484	高槻商工会議所 大手町3-46	0726-75-0484	今 井 信 敏	矢 野 精 太 郎
武 生	火	武生商工会議所 錦町	0778-22-1894	左に同じ		塚 崎 乙 次 郎	三 田 村 憲 徳
田 辺	木	紀陽銀行田辺支店 栄町24	0739-2-6000	左に同じ		小 川 幸 一 郎	稲 垣 弘 之 助
富 田 林	木	P L カントリー倶楽部 新堂2345	07212-4-1111	左に同じ		麻 野 正 直	杉 多 弘 三
豊 中	火	日本生命保険相互会社豊中支社5階 岡町65-4	068-53-4098	左に同じ		藤 本 孝 一	岩 崎 茂 雄
敦 賀	水	北陸銀行敦賀支店 本町1	07702-2-5333	左に同じ	07702-2-0918	矢 田 金 蔵	畑 矢 信 男
U 宇 治	火	レストラン天ヶ瀬 宇治金井15-6	0774-22-2359-2586	宇治商工会議所 宇治里尻71-5	0774-21-3101-2	平 田 佐 吉	岡 岡 直
W 和 歌 山	火	県経済センター6階 西汀町1	0734-23-2226	県経済センター2階 西汀町1	0734-23-9031	山 本 幸 兵 衛	勝 本 信 夫
和 歌 山 東	火	県経済センター6階 西汀町1	0734-23-2226	県経済センター2階 西汀町1	0734-23-9031	吉 田 豊	嶋 良 孝
和 歌 山 南	金	県経済センター6階 西汀町1	0734-23-2226	県経済センター2階 西汀町1	0734-23-9031	保 井 幸 夫	田 中 勝
Y 大 和 郡 山	月	南都銀行郡山支店 南郡山町211	07435-2-1121	左に同じ		川 本 忠 雄	森 島 成 和
大 和 高 田	火	奈良県繊維会館 日の出町	07455-2-3191	三和銀行高田支店 本郷町2-12	07455-2-5601	吉 田 武 司	中 川 良 三
八 尾	水	八尾農業協同組合本店 本町2-48	0729-22-1234	左に同じ		水 井 武 司	杉 本 一 三
八 日 市	金	板屋旅館 本町14-4	07482-2-0047	八日市商工会議所 浜野町3-27	07482-2-0186	福 原 憲 治	菱 田 新 一 郎

国際ロータリー ガバナ一月信



第365区ガバナー事務所

原田 秀雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 2 号

昭和43年7月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎、潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原田 秀雄



拝啓 早くも月信2号をお届けする日が近づきました。先般の地区協議会の折に申し上げた通り、今期特に新しく設けられたロータリー計画はありませんが、前期において展開されたもののうち、いくつかは今期に到り力を入れるものとして取りあげて参りたいと思います。その中の二、三について申し述べて見ますと先づ第一に会員の増強であります。先のRI理事会で各クラブに対し会員育成委員会 (Membership Development Committee) なるものを設ける要請がなされましたが、この委員会は常に自己のクラブの充填、未充填職業分類表を調べて、開放された分類に対し適格な会員候補者を積極的に求めて会員の増強をはかるのがその主たる任務でありまして、既に会員になっているロータリアンを育て上げて行く仕事ではありませんので、各クラブの適切な御協力を願います。次に申し上げたいのは国際奉仕の一環としてロータリー海外奉仕篤志家計画 (Rotary Volunteers Abroad—RVA) の推進であります。申すまでもなく従来何回か直前ガバナーの月信で御通知を受けたものでありますが、その実施の第一段階として今回360区以西の所謂西日本の各地区合同で、この目的の委員会が設けられる気運となり第360区のバスターガバナー安野謙次氏がまとめ役をお引受け願える由でありますので、当地区としても進んで何等かのお手助けを致さねばなりません。

次は計画でなく実際に行われたことのご報告でありますが、一つはインターラクティブクラブ、他はロータラクトクラブ設立のお知らせであります。今まで大都市ではインターラクティブクラブの設立はなかなか問題点が多く必ずしも順調に参らないものでありますが、最近耳にしたものの中に、大阪R.C.の援助による大阪東高校インターラクティブクラブの設立準備完了（この月信がお手許に届くころには発会式が行われる予定です）があります。これは前期の京都南R.C.提唱による京都教育大学附属高校につぐものとして関係された方々の非常なご熱意の結晶でありますから、認証の上は大切に育てて参りたいと思います。

更に本年3月R.I.よりロータラクト・クラブの構想が発表され、各地でよりより研究されて参ったものでありますが、これも最近に至り漸く機熟し、去る7月3日大阪北R.C.の提唱により大阪北ロータラクト・クラブが発会式を挙げたことは、誠にご同慶の至りにたえません。認証の上は地区内は勿論、日本でも恐らく最初のクラブとなるのではないかと思います。その外まだ私の聞き及んでいないものもあると思いますが、前大阪東高校I.C.の場合といい、この大阪北ロータラクト・クラブの場合といい、何れも前年度中よりの永いご努力の賜であり、関係ロータリアンのご労苦に対し深甚の敬意を表したいと思います。

○ 訂 正

月信第1号6頁右欄末尾の解釈の1部、並びに7頁年間カレンダーの事項3に掲げました前期分¥450(1弗25)の表示は、早合点からの過誤でありまして、R.I.よりの送金要請書によりますとロータリアン誌の購読料は、前期分も¥540(1弗50)となっておりますので、早速訂正方御通知申し上げますが、茲に改めてお詫び旁々訂正額通りにご送金をお願いいたします。

猶おR.I.へ納入する人頭分担金、並びにロータリアン誌購読料は、毎半期に、期初に前払いすることに定まっておりますので、念のため申し添えます。

○ 理事会の前年度最終会合

1967～68年度の国際ロータリー理事会の会合は、第4回が4月26日に、最終会はメキシコ大会を挟んで6月16日に開催されました。R.C.に関係の深い決議事項は次の通りであります。

(1) ロータリー・クラブ会員の育成

理事会は推奨ロータリー・クラブ細則の一部を次のように改正いたしました。

第7条第1節(=)：

第1節(=)の条文中の「会員選考委員会」の語の次に「会員育成委員会」の語を加える；

第8条：

第4節(ホ)の第2文節を削除し；

第4節内の(ハ)、(ト)、及び(チ)を、(ト)、(チ)、及び(リ)に代え、新しく次の(ニ)を加える

(ニ) 会員育成委員会(Membership Development Committee)

本委員会は常時クラブの充填及び未充填職業分類一覧表を検討し、且つ開放された職業分類を充填するよう適格な人物を理事会に推薦する積極的な活動をするものとする

この改訂の主眼は第8条(ニ)の新条項で明らかのように、既存の会員を更に育成しようという委員会ではなく、クラブを積極的に増強拡大しようというのが狙いでありまして、誤解されないように願います。この改訂に当ってはクラブ細則に規定されているように、10日以前に議案を会員に明示する限り、総会を招集せずとも、充足数の例会に於て有効決議をすることが可能であります。

(2) “意義ある業績賞”

理事会は

1) 1967～68年度、各クラブより提出された参加計画の中から“意義ある業績賞”を受賞する計画を指定し；

ロ) “意義ある業績賞”プログラムの各締切日を次のように改正いたしました。

——本プログラムに参加せんとする地区にて、ガバナーが地区選考委員会を任命する期日を毎奇数年の12月1日までを9月1日までに変更する；

——地区内の各クラブが提出する“意義ある業績賞”参加申込書及び補足資料を地区選考委員会が受理する最終日、並びに地区無所属クラブが提出する参加申込資料を事務総長が受理する最終日を毎偶数年の2月1日より、その直前奇数年の11月1日に変更する；

——地区選考委員会が選考した参加資料を事務総長が受理する最終日、及び地区無所属クラブよりの参加計画を選考する委員会よりの報告を事務総長が受理する最終日を毎偶数年の4月1日より1月1日に変更する；

ハ) 各クラブより提出される“意義ある業績賞”参加申込書類を審査する地区選考委員会の任命に関連し、直前ガバナーをその委員長に任命することを提案する；

ニ) 地区選考委員会より事務総長へ提出されるクラブ計画が“意義ある業績賞”に入賞するためには、その参加申込書類は、同委員会より地区ガバナーへ送られ、ガバナーによって署名され、そして毎偶数年の1月1日までに事務総長のもとに届くようガバナーより送付されるべきものとするを、決議いたしました。

(3) 地区出席競争及び会員数報告

R.I.理事会は、米国、カナダ、及びバミューダのクラブ間出席競争を、本年6月30日をもって廃止することを決議いたしました。日本に於けると同様に各地区においてガバナーが、地区内のクラブ間の出席競争を行い、その地区における出席競争の結果をガバナー月信を通じて発表することを強く奨励いたしております。しかし日本の各クラブは従前通り、毎月その月の出席率と最終例会日の会員数とを翌月の10日までに、遅滞なく地区ガバナーのもとに届くように御報告願えればよいのであります。

(4) 組合わせ地区及びクラブ・プログラム

R.I.理事会は現行の組合わせは1969年6月30日を以て終結するも可なりとしましたが、各地区並びに各クラブが世界社会奉仕計画の一端として自発的に組合わせを行い、その国際的接触を自発的に行うことを奨励する旨決議いたしました。私の所感としては、嘗ての地区対地区、クラブ対クラブの組合わせは、来年の6月まで有効な組合わせであります。それはそれとして差し置いても、自発的に進んで国際的な組合わせを創造するのは、ロータリー活動に参加し敢行する所以でありましょう。第365区では下記のロータリー・クラブがそれぞれ、心友としてシスタ・クラブの附合いを他国のクラブと行っておられると聞いております。これ以外にまだありましたら、お知らせ願います。

茨木 R.C.	対	台北 西北 R.C.
池田 "	"	濠州 ローセストン市の3 "
京都北 "	"	台北 北 "
守口 "	"	カナダ ニューウエスト "
		ミンスター "
大阪東 "	"	米 国南サンフランシスコ "
大阪北 "	"	濠州 ブレストン "
堺 "	"	米 国 パークレイ "
堺南 "	"	

(5) 世界事件とロータリー・クラブの責任

国際ロータリー事務総長はR.I.役員宛の書簡の中で、斯う述べております。

「国際的な混乱と危機の存在する時、人類が直面している諸問題の解決に、ロータリーの影響を建設的に寄与させようとする強い願望が、私達ロータリアンには生じて来るものであります。」事務総長は更に、1776年に「コモン・センス」というパンフレットを出版して、当時のアメリカに於ける移民達の独立運動を煽情的に盛りあげ、アメリカ独立のために重要な役割を果たしたイギリスの政論家トーマス・ペイン氏の「今の世代は人間の精神力を試す時である」という言葉を引用して、人類の諸問題に関し、ロータリー固有の主義に徹して、自由人権の脅やかされる場合などには、それに立ち向い、問題解決の力となるよう要望に応

えねばならないと付け加えております。そして、R.I.理事会は国際奉仕における国際ロータリーの方針、特に世界事件、又は国際的な政策に関連するクラブの合同活動に際してのロータリー・クラブの責任に関して、クラブ並びに各ロータリアンの注意を喚起するよう要請して来ております。この国際奉仕、または世界事件に関連する国際ロータリーの方針に就いては、1966年10月版の手続要覧92～94頁に簡明に解説されております。この国際ロータリーの既定方針を、全ロータリー・クラブ並びにロータリアンが遵奉し、誤解、或いは悪意を生ぜしめるような、或いは平和の達成維持の努力を妨げるような、一切の行動、発言、通信、意見書の出版などは、慎重にこれを扱い、各国民間の理解親善の増進に向って奨励、育成する努力を一層強化するようにと、R.I.理事会は要望しておるのであります。特にロータリー・クラブの責任に関する部分を入念に吟味されますようお勧めいたします。

○ 世界のロータリー

1968年6月5日現在における加盟ロータリー・クラブ総数は13,266で、ロータリアン数は約63,200人に達し、5月29日にトンガ王国のヌクアロハR.C.の加盟によりまして、国及び地理的地域の数は143となりました。

○ ガバナー経費、地区資金と月信(写)購読料

ガバナーの任務は、新クラブの結成、クラブの強化、クラブ間並びにR.I.間の親善増進、地区大会及地区協議会の立案及司会、公式訪問、クラブ会長及幹事への月信、R.I.への迅速な諸報告、後継者への充分な引き継ぎ、その他R.I.役員としての固有な責任遂行など、多岐に亘りますが、R.I.よりガバナーに報償される割当予算は、事務費、月信費、郵便料、文房具並びに消耗補給品、電報電話料、及び旅費の項目の下に、本年度は総額にして年間1,364,300円と査定され、その限度内でR.I.の在日財務代行者に請求すれば、支給される仕組みになっております。

この外に地区として必要な事業資金は、ご承知の通り全国ガバナー会議の定める方針に基き、各地区3名よりなる地区資金委員会が収入予算を樹て、地区協議会の承認を得て、会員各自が自発的に拠出する形に於いて人頭割当式に調達することになっております。本年度は会員1名当り、年額1,200円が採択されましたので、平均会員数を4,500名とすれば、年収5,400千円が予想されます。これに見合うように各種委員会の活動に対し、経費予算が計上され、支弁される仕組みであります。例えば前年度の地区研究グループ交換委

員会では、米国カリフォルニアの第522区より来られた7名の研究グループ受け入れに万全の措置をとられ、又、現在2名の高校生をアメリカに送っている青少年交換委員会、或はまた世界社会奉仕委員会では当地区会員よりの募金の成果、500万円をインドの救済事業に寄附されて、非常に感謝されたことなどが地区資金による事業であります。その他、地区協議会、地区年次大会、各種地区フォーラム、インターンティー会合、ガバナー会議などの所要経費が見込まれまして、地区大会に派遣されるR.I.会長代理者への記念品及びその歓迎費、或はガバナー・ノミニーへの饗別費なども忘れてはならない地区資金の費目になっております。このほかに在東京のロータリー連絡委員会の経費年間1人当100円の人頭分担金も地区資金から支払われることになっております。又、地区資金委員の管理下におかれているガバナー月信「写」購読料は、前年度の実績に基き地区協議会で、1人当り年間240円に定められましたので、この方は地区資金の厄介にならずに運営出来そうであります。

○ 国際エッセイ・コンテストに関する規則

前年度のガバナー月信第11号に予告されました“ロータリーは私の地域社会にとって何を意味するか”をテーマとする懸賞論文に関する規則が下記の通りに公表されました。

「ロータリーは私の地域社会にとって何を意味するか」を主題にエッセイを書いて下さい。賞金100ドルのブルー・リボン賞(5口)、或いは、賞金25ドルの佳作賞(20口)に入賞することを競うことが出来ます。

このコンテストは下記の要領で行われます。

各クラブは、先ず、

(イ)各クラブにおける「ロータリーは私の地域社会にとって何を意味するか」を主題にエッセイ・コンテストを行う。

(ロ)最優秀作品を選考。

(ハ)その入賞作品をクラブ会報に掲載。

(注：若しもクラブ会報を発行していない場合には、このコンテストはクラブ会報を創刊する絶好のチャンスとなります)

(ニ)その最優秀作品を掲載したクラブ会報を国際コンテスト本部へ提出する。

国際コンテストに適用される規則は下記の通り非常に簡単で明瞭です。

(イ)参加作品は何語でも350語(外国語における単語数)を超えないこと(※注)

(ロ)入賞作品はクラブ会報に掲載し、クラブ会報を以て提出すること。

(ハ)ロータリー・クラブ会員執筆のエッセイでなければならない。そして1ロータリー・クラブ

よりの参加作品は1篇に限る。

(ニ)国際コンテストへの参加作品は遅くとも1969年1月1日までに国際ロータリー事務局へ届くよう提出されなければならない。

最優秀エッセイを掲載したクラブ会報は下記宛に送付すること：

“What Rotary Means to My
Community”Contest Rotary
International
1600 Ridge Avenue,
Evanston, Illinois 60201 U.S.A.

(※注：日本文の場合は大体700文字前後と
思われます)

○ インターラクトとロータラクト

ガバナー月信では、各種地区委員会の抱負、計画、及びその活動状況を号を追って、ご紹介したいと思っております。しかし委員会の顔合わせも漸く今月の26日に予定されている程度で、各委員会の主要目標の指針也未入手の段階でありますので、到底本号には間に合いません。いずれ各委員長殿宛にそれぞれの情況提供方を願う所存ですが、差し当り第3号にはインターラクトを、第4号には国際青少年交換の情報をお知らせしたいと考えております。

処でガバナー月信の編集要領によりますと、7月分の所にインターラクト・クラブの年度内結成示唆という1項が掲載されておりますが、その後に生れたロータラクトについても同様に対処すべきものと考えております。その内に各クラブ会長宛に地区委員長よりアンケート、或いは情報をお願いする手筈に相成るかとも存じますが、年度内の結成を目途にご努力をお願いいたします。

インターラクトは発足以来既に6年に近く、平均1日1クラブの割合で成長して、去る3月末には世界で第2115番目のインターラクト・クラブが誕生し、59国に亘って会員の概数は52,000人に達しております。日本の場合、大都市では比較的少いにも拘らず、全体として179のインターラクト・クラブと、5,100人の会員を擁するまでに拡大され、ロータリー・クラブ数との比率では外国に劣らぬばかりか、大学への進学準備や、難しい教員組合の存在にも拘らず、この数字の示されたことは寧ろ好成績に相違ありません。殊に、1967~68年度に於いては常設国際奉仕委員会の認定に基いて与えられた最初のR.I.賞に輝いた16のインターラクト・クラブの内に日本の関東学院六浦高校(横浜港南R.C.の提唱による)があるのも不思議ではありません。このインターラクト・クラブではクラブ会長を派遣して、シンガポール、マレーシア、タイ、及び南ベトナムのインターラクト・クラブへ修養交換訪問を行い、そ

のことが受賞の対象となったのであります。

当地区も漸くにしてインターラクト・クラブは5クラブとなり、6月23日に、京都で第1回のインターラクト協議会が開催された程になりました。

会員の半数までは女性も容れられたことでもあり、男女共学の学校が多いのでありますから、想いを新たにして、青少年へ奉仕の理想を頒つために、インターラクト・クラブ結成に一段のご努力を期待してやみません。

又、ロータラクトに就いては、既に直前ガバナーの月信、ロータリーの友、或いは文献事務よりの関係文献などでご承知のことでありましようが

ロータラクトの徽章の規格明細



ロータラクトの徽章は中央の円形部内に5本の水平線と6本の縦曲線を調え、その上に頭文字Rを重ねた丸い徽章である。この図柄の示す各部の寸法比例は次表の通りである。垂直に立つRの真上

を中央として外輪の中にROTARACTを収め、CLUBはRの真下を真中として外輪の中に収める。

文字その他一切の要素は浮彫とし、外縁は完全な円形の浮彫りの囲いとする。

正確な設計比は次の通りである。

	単位
全体の直径	78
外輪(紅色)の幅	12
両輪縁(金色)の幅	3
内円の直径	42
垂直Rの高さ	31
Rの頂上の幅	23
Rの底辺の幅	26
Rの垂直棒の幅	5½
文字の高さ	8
文字Oの幅	11

ロータラクトの色は深紅色と金色であり、徽章の外輪の圧凹部を深紅色に、浮彫の文字その他の部分を金色とする。

更に強調させて頂くために、貴クラブ前会長宛ホッジス前RI会長の3月4日附書翰内容を次に掲げさせて頂きます。

「青年層の若人の為に新企の意義あるロータリー・プログラムが発足されんとしています。

国際ロータリー理事会は過日の会合にて、ロータリー・クラブによって提唱される青年の奉仕ク

ラブを創設することを決議いたしました。

この新プログラムは、ロータラクト(Rotaract)と呼ばれます。ロータラクト・クラブ会員は提唱ロータリー・クラブの区域限界内に、居住、通学、又は就職している17才から25才までの青年であることとされています。提唱クラブの任意にて、その会員は青年男子のみとすることもできれば、或いは青年男女とすることもできます。

ロータラクトの目的は、その地域社会へ奉仕し、国際理解を増進し、知識を啓発し、職業上の高い道德的基準(ロータリーの職業奉仕)を採択することにあります。各ロータラクト・クラブは、これらの各部門において、少くとも年に一つの主要な奉仕活動を実施します。

奉仕の理想に貢献する職業人としてロータリアン各位は、青年層の若人の指導力を高め、国民性を培うこの機会を歓迎されることと確信いたしております。ロータラクトは提唱クラブにとって財政的な負担にはなりません、会員の時間と労力と想像力の投資を要するプログラムであります。

ロータラクトは、また過去5ヶ年間に59ヶ国に二千有余のクラブの結成を齎らした、中等学校を水準とするインターラクト活動を継続させる機会を与えるものです。インターラクトは、その地域社会への奉仕と国際理解の増進の二つを目標とします。

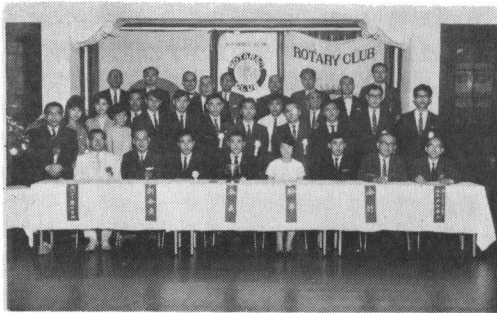
ロータラクト・クラブは、これらの目標を以て結成され、そして職業奉仕の原則を加えた青年の為の活動です。

この新プログラムについて真剣にご考慮願います。ロータラクトは貴クラブの貴地域社会における最も有意義な、そして実質的な奉仕活動の一つとなり得るプログラムであります。」

なお、ロータラクトに関する詳細、及びロータラクト・クラブ結成に必要な資料は、東京都千代田区丸の内3の4、日石ビル7階 国際ロータリー文庫東京事務所より入手可能であります。

ロータラクト・クラブの第1号は、ロータリアン誌6月号に掲載されておりますが、米国・カリフォルニア大学に出来たノース・チャロテR.C.提唱のクラブで、3月末までには更に6クラブが追加認証され、メキシコ、イタリア、印度、及びアルゼンチンで、それぞれの国での第1号のロータラクトが認証されております。

当365区では大阪北R.C.の提唱で7月3日に、大阪北ロータラクト・クラブの創立発会式が行われました。創立会員19名(内女性4名)、臨席者原田地区ガバナー、芦田大阪北R.C.会長、柳原ロータラクト諮問委員長、外大阪北R.C.会員11名で、林ロータラクト会長の厳かな力強い発会宣言があり、老若男女、手に手をつないで、将来の活



大阪北ロータクト・クラブ発会式
(7月3日、於 淀川善隣館)

動と発展拡大を誓ったのでありました。取り敢えずは勤労青年会員のみであります、学生にも門戸は開かれております。

インターラクトに於きましても、前年度よりインターラクト委員会を独立させておられた大阪クラブの提唱の下に、近く当地区第6番目のクラブが誕生しようとしております。この機会に、その他のクラブに於かれましても、出来れば先づ専任のインターラクト、及び或いはロータクトの諮問委員を任命されて、この種プログラムの推進に積極的な努力をなされるようにお勧めいたします。

○ ディストリクト・リーダーシップ・

フォーラム

予てご案内の如く、大阪北R.C.のホストで、8月24日に、大阪商工会議所でリーダーシップ・フォーラムが開催される予定であります、それに関する詳細な事項は、7月15～17日に、比叡山で開催されるディストリクト・リーダーシップ・モデレーター講習会の結果、明らかにされる筈で、月信第3号をお待ち下さるようお願いいたします。尤も急を要する次第については、ホストの大阪北R.C.より、その都度連絡される手筈になっております。

このフォーラムのモデレーターは第370区中津R.C.の向笠(むかさ)広次君であります。同君は明治44年生、昭和13年、九大医学部卒、精神医学の専攻で、現在向笠病院々長をしておられ、昭和32年、中津R.C.入会、同37年会長、その他東京大会副S.A.A、インターラクト諮問委員、特別代表等を歴任され、1967～68年度の第370区のガバナーを勤めあげられ、仕事に対しては責任感強く真正直にとり組んで精力的に、且つ学者的に勉強努力される方だそうです。同君の司宰で有意義なフォーラムがもたれることが期待されております。

○ 任命委嘱3件

- (1) “ロータリーの友”専門委員に平井常次郎君(大阪南)
- (2) ロータリー海外奉仕篤志家委員会(R.V.A.と略称)は東日本地域と西日本地域の2委員会に分轄され、西日本地域(360区、361区、365区、368区、369区、370区、及び371区の7区)では、パストガバナー安野護次君(一宮)が委員長に任命されました。いずれも8頁の地区組織図に載せてあります。R.V.A.のその他の委員は空欄にしておりますがいずれ各地区より1名宛選任される筈であります。
- (3) 在日国際ロータリー文献代行者は、柳瀬省吾君(横浜)より田 誠君(東京)へ更送されました。

○ インターシティ・ゼネラル・

フォーラムの編成変更

第1、第2、及び第3組の編成を地理的、行成区域的な考慮より下記の通り変更されました。

	旧 編 成	新 編 成
小浜 R.C.	第 3 組	第 1 組
敦賀 "	第 3 組	第 1 組
長浜 "	第 1 組	第 2 組

従って第1組は8クラブ、第2組は9クラブ、第3組は6クラブの編成となりました。

○ 9月公式訪問日程表

クラブ	協議会の日	公式訪問の日	クラブ概要送達日
高 石	2(月)	3(火)	8月19日
岸 和 田	3(火)	4(水)	" 20日
大 野	5(木)	6(金)	" 22日
勝 山	8(日)	9(月)	" 25日
八 尾	10(火)	11(水)	" 27日
枚 岡	11(水)	12(木)	" 28日
河内長野	12(木)	13(金)	" 29日
福 井 北	17(火)	18(水)	9月 2日
福 井	18(水)	19(木)	" 3日
鯖 江	19(木)	20(金)	" 4日
貝 塚	23(月)秋分	24(火)	" 9日
和 泉	24(火)	25(水)	" 10日
富 田 林	25(水)	26(木)	" 11日
松 原	30(月)10月 1(火)	"	" 16日

○ クラブだより

近江八幡R.C.では7月3日創立10周年記念例会が盛大に挙行されました。

堺R.C.では、7月18日(木)の例会を7月15日(月)に繰りあげました。その理由はその席で姉妹R.C.のあるパークレー市夏期交換学生壮行結団

式をも挙行するためとあります。

この計画は堺市在住、或いはロータリアンの子弟妹の男女学生16名(大学生11名、高校生5名)を、船便及び空便の2班に分けて、7月17日に出発して、パークレイR.C.のロータリアンの家庭に民宿し、お世話になる、自発的な青少年交換活動であります。

○ 月信その他に関するご意見

月信その他に関するご意見、或はご疑念をお寄せ下されば、他のクラブの参考にもなると思われるものは、月信をも通じてそれにお応えしたいと思っております。どうぞご協力願います。

○ ガバナーの事務応援

大阪北R.C.の会員は直接、間接にガバナー事務を応援して下さっております。主な応援部門と氏名は下記の通りであります。

ガバナー-室顧問	小畑千秋、芦田泰三、井上 猛、
委員長	椋本和三郎、
幹事団	古市 実、椿本照夫、小島常雄、
	長部文治郎、山田 稔、
ガバナー-室会計	椿本照夫、
地区資金関係	古川 進、
事務所関係	三橋祐太郎、
渉外文書関係	奥村龍三、小野勝喜、
法規関係	菅生謙三、
月信関係	阪田靖人、松村睦鴻、
出席報告関係	藤沢義雄、三宅誠一、

○ ご存じですか？

古いロータリー・クラブの認証に当っては、チャーター登録番号が与えられているにも拘らず、第2次世界大戦以降に認証されたロータリー・クラブにはそのことがありません。

ロータリー・クラブのチャーター登録番号というものは、その昔、1910年に当時アメリカに生れていた16のロータリー・クラブが、合体して1つの組織体を造り出し、全アメリカ・ロータリー・クラブ連合会を結成記録した時に始まったものと推察されます。その後ロータリーは、アメリカの国境を越えて、カナダに、次いでイギリスにと燎原の火のように拡大して、当然全アメリカ・ロータリー・クラブ連合会は国際ロータリーの機構に発展いたしました。新ロータリー・クラブが誕生して、認証されるたびに、引き続き連続番号を附与して来たのであります。

従って登録番号の数字そのものは、即ちその時点に於ける全世界のロータリー・クラブの数を表わすことになって、国際ロータリーの中央事務局としては大変好都合なチャーター登録番号だったようです。

例えば、日本での最初のロータリー・クラブ、即ち故米山梅吉氏の尽力で結成された東京ロータリー・クラブには認証に当って、チャーター登録番号、第855番が附与され、その時の全世界のロータリー・クラブの数は正しく855であったのであります。

斯様な次第で、現在の第365区では、大阪ロータリー・クラブには第1349番、京都クラブには第2184番、和歌山ロータリー・クラブには、第4289番の世界的な通し登録番号が附与されて、それぞれに認証当時の全世界のロータリー・クラブの数が判かる仕組みでありました。

しかし第2次世界大戦勃発ともなれば、ロータリー・クラブの加盟資格の喪失、脱退、或いは手続き上の変更などが相継いで起り、新クラブに附与せられるチャーター登録番号と、ロータリー・クラブの数とが、全然無関係となる事態に立ちいたったのであります。

そこで国際ロータリー理事会は、1951年7月1日以降に加盟したロータリー・クラブには、チャーター登録番号を附与することを廃止したのであります。従って第365区に於きましては、上記の大阪ロータリー・クラブ、京都ロータリー・クラブ、及び和歌山ロータリー・クラブの3ロータリー・クラブだけがチャーター登録番号を有し、残余の71ロータリー・クラブは登録番号が附与されていない訳であります。

○ オン・ツー・ホノルル委員会

来年即ち1969年5月に、ホノルルで開催予定のロータリー・コンベンションに1人でも余計に参加敢行されるように奨励推進する上記委員会が第365区の地区委員会として、下記の委員が任命委嘱されました。

委員長	山 中 一 郎 (大阪東)
	久 田 富 治 (大阪)
	須 藤 進 (大阪北)
	小 野 勝 喜 (大阪北)

本来ならば当然8頁の組織図に記載すべきではありますが、何分の急のことで製版が間に合いませんので、諸君に於いて適宜にお書き加え願います。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー-第365区ガバナー

国際ロータリー第365区・地区組織図
(1968~1969 地区委員会・特別委員会)

第365区 カバナー
国際ロータリー 役員
原田 秀雄 (大阪北)



財団資金奨学委員会

- 富久 力松(大阪)
- 真田 貫一(大阪西)
- 西村大治郎(京都)

専門的訓練の為に補助委員会

- 佐治 敏三(大阪北)
- 比企野繁三(大阪田)
- 比企野 利典(京都)
- 堀場 雅夫(京都)
- 徳廣 基武(京都東)

ロータリー財団推進委員会

- 井村孝治郎(大阪)
- 前田 謙(京都東)
- 上田建治郎(大阪)

研究グループ

- 堀川 清(京都)
- 栗本 義三(大阪北)
- 栗本 義雄(大阪)

第365区 パスター・カバナー
元国際ロータリー役員

島栗利三郎(京都)

北沢敬二郎(大阪)

石川芳次郎(京都北)

山岸孝治郎(京都北)

森 寿五郎(大阪南)

堀方 肇一(京都)

堀内 清(京都)

北村孝治郎(京都東)

平沢 義雄(京都東)

第365区
カバナー・パニー
栗本 義雄 (大阪)

日本ロータリー
連絡委員会
常任委員 堀内清(京都)
委員 平沢義雄(京都東)

ロータリーの友
専門委員会
平井敬次郎(大阪南)

1968-69
地区社会プログラム委員会

- 堀崎 久太郎(大阪南)
- 栗本 義雄(大阪)
- 松田久左衛門(京都東)
- 阿村 野敏(大阪北)
- 藤 村 正 樹(堀)
- 藤 本 秀 二(大阪南)

財団法人 米山記念奨学会

常務理事 堀川 清(京都)

理事 森 寿五郎(大阪南)

評議員 西村大治郎(京都)

比企野繁三(大阪田)

上田建治郎(大阪)

黒川 就三(和歌山)

中谷 長三(和歌山)

三塚 実春(奈良)

万国博ロータリー組織委員会

- 森 寿五郎 (365, P.G.)
- 安野 謙次 (360, P.G.)
- 神野 太郎 (360, P.G.)
- 九里 勇一 (361, P.G.)
- 九里 清一 (368, P.G.)
- 栗本 義雄 (大阪)
- 栗本 義雄 (神戸)
- 沖 豊治 (神戸)

海外奉仕篤志家委員会
(西日本)

- 安野 謙次(一宮)

分科委員会 (62名)

公設敬愛委員(8名)

- 大林 秀郎(大阪)

対外連絡委員(8名)

- 井上 敏一(大阪北)

日経会管理委員(13名)

- 平井敬次郎(大阪南)

広報委員(8名)

- 小林 秀雄(神戸)

印刷技術委員(8名)

- 西村平次郎(大阪)

〈備考〉

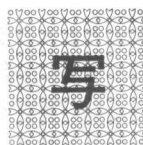
(1) 本委員長を示す。

(2) 米山奨学会については当該地区関係者のみを記す。

(3) 万国博ロータリー分科会の委員名は紙面の都合上略す。

(4) 本表は昭和43年7月1日作成。

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 3 号

昭和43年8月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東 崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

公 式 訪 問 雑 感 (1)

早いもので今年度も既に1ヶ月を経過しましたが、公式訪問も7月末で14クラブ終了しましたので、それ等の各クラブを廻った折に見聞した事柄をメモから拾って見ることにしました。従来他のクラブの諸活動を詳細に承知する機会は勿論ありませんでしたので、この度色々参考になること案外なこと等にぶつかりました。

それよりも先ずオーに感じたのはロータリーの社会で接する人々の気持ちがとてもよい事です。ロータリー精神とは何か、それには色々議論もありましょう、またロータリークラブの規約にもなかなか細かい考え方が述べられています。然しそこに集まる人々は皆非常に気持ちよく、親切であり、話のわかる人々ばかりである。各種委員会活動なども皆が皆、必ずしも成果は上っているとはいえないが、その人々は何れもロータリアンとしての素質は立派に具わり、社会のため尽さんとする意欲ははつきり感じとられました。

次に見聞した事例ではありますが、そのオーは当然のことながら地域社会の特異性ということに何遍か行き当りました。所で先ずその職業分布状態ではありますが、或るクラブでは会員の30%が大学教授であり、他のクラブでは地域内にこれという学校が見当たらない、従って職業分類表の内容が片より色々と苦勞されるのを見受けます。これを解決する一法として居住地会員の効用がありますが、これもホームクラブへの出席に多少疑念がありますので慎重に考慮されている様です。同じく居住地会員に関係のあることですが、大きな団地等が出来て急に人口が増加して15万を越す地域がありながら、そこにクラブを造るだけの充分な職業分布が見当らず、これまた居住地会員を考えなくてはならない状態の様です。何はともあれこの新しい会員制度は何となくうまく活用したいものです。所で地域の特徴の続きですが、非常に面積広く一県の半分位の広さのクラブがあり、し

かも大きな人口を擁しているのですが、面積だけで云うならば分割が当然であり又その動きが全くないとはいえませんが、かりに分割しても職業分類が片よりすぎ、又例会場の適当なのが見当らない等のため踏み切りがつかない状態です。又ある所では新会員の獲得が案外に難しい所があります。そこでは新会員の候補者が出るとその地方の人々が皆互いによく知り合っている、なかなか全員一致で賛成と云うのが得られず会員増加が進まない様です。

その矛二はロータリー財団への寄付金の問題であります。これは本年度のディストリクトリーダーシップフォーラムにおいても大きく取りあげられているものでありますが、R.I.が最近一年と多くの事業計画を実施にうつし乍ら、ますます多数の学生に奨学金を与えて国際理解を高めているため財団が苦しくなって来たもので、これを改善するためロータリー財団への寄付を更に勧誘しようとするものであります。クラブによっては創立記念事業の一つにこの寄付金の%を高める努力目標をおくものが多い様です。所でその寄付の財源を特定の会員又はその関係会社に求める方法、全会員に様に従来よりも増額したものを求める方法、等が考えられますが、中には例会における欠席会員の食費をもってこれにあてるクラブもあります。どのクラブでも出来る方法とは云えないかも知れませんが、この最後のやり方ですと各会員が知らない間に寄付が行われていると云う利点は確かにあります。当地区内で最高の記録をもつ京都東クラブが、この方法で1,000%クラブの榮譽を勝ち得られたものであることを付記致しておきます。所がこの様な方法を採用するとホームクラブの欠席が気安くなり勝ちかと云うと、これが案外でこの京都東クラブではホームクラブへの100%出席6ヶ年継続と云う会員がおられたのには恐れ入りました。

本年は我々の国から始めてR.I.会長が出た記念すべき年であります。そのため色々の記念事業的なものが考えられて居ることと思いますが、差し当りこのロータリー財団寄付を高めることを全国的規模で行えば、全国のロータリアンが一斉に参加出来るし、後に形の残るものであり適当な計画ではないでしょうか。ロータリー財団東ヶ崎記念%とでも云うべきもの、御一考を願います。

○ 地区ロータリー財団委員会の責任

理事会は、1968年5月に行われたロータリー財団管理委員会に於けるロータリー財団のためのロータリー地区委員会組織に関する決議報告を受理、承認いたしました。それによって理事会は、地区ロータリー財団委員会組織に関する従前の決議を撤回して、ロータリー財団のための新しいロータリー地区委員会組織を定め、任命される委員長及び委員の資格基準、数、並びに任期等を示し、同時に下記のように各委員会の責任を明らかにしております。

1. 地区ロータリー財団委員会の責任

- (イ) 地区ガバナーを援けて、ロータリー財団の目標及び活動を推進すること。
- (ロ) 財団に対する財政的援助を継続するように激励すること。
- (ハ) 財団活動を支援している地区のR.C.とR.I.の中央事務局との密接な連絡を図ること。
- (ニ) 地区内のクラブ間の「ロータリー財団週間」への積極的且つ効果的な参加敢行を推進すること。
- (ホ) 地区各種ロータリー財団小委員会の事業を統合すること。

2. ロータリー財団推進小委員会の責任

- (イ) ロータリー財団についての知識を広め、且つその目標とプログラムへの興味を増加させるために、ロータリー財団に対する活潑な大衆後援運動を創立して、それを指導すること。
- (ロ) ロータリー財団への地区内R.C.及び個人の増加寄付を激励すること。
- (ハ) ロータリー財団への地区内R.C.及び個人の寄付募集の遣り方を育成すること。

3. 財団教育奨学金小委員会の責任

- (イ) 大学院及び大学生奨学金小委員会の責任
 - ① 地区ガバナーを援助して大学院及び大学生奨学プログラムの周知を図ること
 - ② 地区内すべての大学の適当な学生部課の教授職員に接触し、奨学プログラムを知らせ、彼等の学生達へこのプログラムを宣伝することに協力を得ること。
 - ③ 全ロータリー年間を通じて、質の高い候補者を探求するようにR.C.を激励すること。

- ④ 大学院及び大学生奨学金のための地区志願者の出願手続、面接、並びに選出をすること
- ⑤ 1年間の海外留学を有意義ならしめるために奨学生に必要なオリエンテーションを準備すること。
- (ロ) 専門的訓練のための補助委員会の責任
 - ① 地区ガバナーを援けて専門的訓練プログラムの宣伝を行うこと。
 - ② 地区内のすべての技術訓練学校の学生部課の適当な職員教授と接触し、本プログラムを彼等に説明し、彼等の学生達への本プログラムの宣伝に協力を得ること。
 - ③ 全年を通じて適度に適格な候補者を探求するように R.C. を奨励すること。
 - ④ 申込書の処理、面接指導、及び地区の補助金志願者を選出すること。
 - ⑤ 各訓練生に出来る限りの手段を講じて、有意義な1ケ年をもつように所要のオリエンテーションを準備すること。
- 4. 研究グループ交換小委員会の責任
 - (イ) 地区ガバナーを援助して、本研究グループ交換プログラムの目標及び効用を周知せしむること。
 - (ロ) 地区内全 R.C. の活潑な参加取行を裏付けとして、本交換のクラブ責任を R.C. に鼓吹すること。
 - (ハ) 全年を通じて研究グループ交換団結のために高級適格候補者を探求するように R.C. を激励すること。
 - (ニ) 研究グループ交換団の地区団員の出願手続、面接指導、及び選出をすること。
 - (ホ) 選出された団員達が有意義な海外経験をもつように所要のオリエンテーションを準備すること。
 - (ヘ) 地区ガバナーを援助して、対手地区との接触を持続すること。
 - (ト) 対手地区よりの研究グループ交換団を受け入れるに所要の手筈を地区のために整えること。
- 5. 財団奨学金同窓会小委員会の責任
 - (イ) 地区内に居住の元大学院奨学生、元大学奨学生、元専門的訓練生、及び元研究グループ交換団員の一覧表を作成し、維持すること。

と。

- (ロ) 地区及び地方的会合に於いて上記の元奨学生達の参加するプログラムを R.C. 並びにその他へ奨励すること。
- (ハ) 元奨学生達が、クラブ会合、地方的集会、及び地区の行事に出席する次才を作るために彼等と R.C. との間の連絡をとること。



『楽しい、くつろいだ
フォーラムが出来ます
よう』 向 笠 広 次

○ R.I. 第365区リーダーシップ ・フォーラムについて

来る8月24日(土)(ホスト・大阪北ロータリークラブ)に当地区の本年度のリーダーシップ・フォーラムが、下記のとおり開催されることになりました。

記

- 1. 日 時 43年8月24日(土)午前9時～午後4時30分
- 2. 場 所 大阪市東区内本町橋詰町58の7
大阪商工会議所 国際会議場
TEL 942-6151
- 3. モデレーター 向笠広次氏
- 4. プログラム
9:00 登 録

9:30 国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」 大会議場
ソングリーダー 徳永道秋
歓迎の辞 ガバナー原田秀雄
紹介 ガバナー原田秀雄
9:40 本会議 モデレーター向笠広次
議題

「实际的な職業奉仕」
「クラブ会員の増強」
「ロータリー財団一拡大しつつある機会」スライド
「地域社会関係の評価、地方的並びに世界的」
「青少年のためのプログラム」

12:00 昼食

12:40 ランチョンアドレス
モデレーター向笠広次

13:10 グループ別討議

○会長グループ

リーダー バストガバナー
山岸勇次郎(京都北)

リーダー 補佐 鴻池藤一(大阪北)

○職業奉仕委員長グループ

リーダー 塚本義隆(大阪)

リーダー 補佐 大淵甲子郎(大阪)

○ロータリー情報又は会員選考委員長グループ

リーダー モデレーター
向笠広次(中津)

リーダー 補佐 椋本和三郎(大阪北)

○青少年・インターラクト又は青年委員長グループ

リーダー 奈良伝(大阪)

リーダー 補佐 上田隆三(大阪)

○地区大会計画委員会グループ

リーダー ガバナー
原田秀雄

15:10 ロータリーソング
「R-O-T-A-R-Y」

15:10 本会議
議題

○グループ討議の報告
各グループ リーダー補佐

○所感

モデレーター向笠広次

○挨拶

ガバナー 原田秀雄

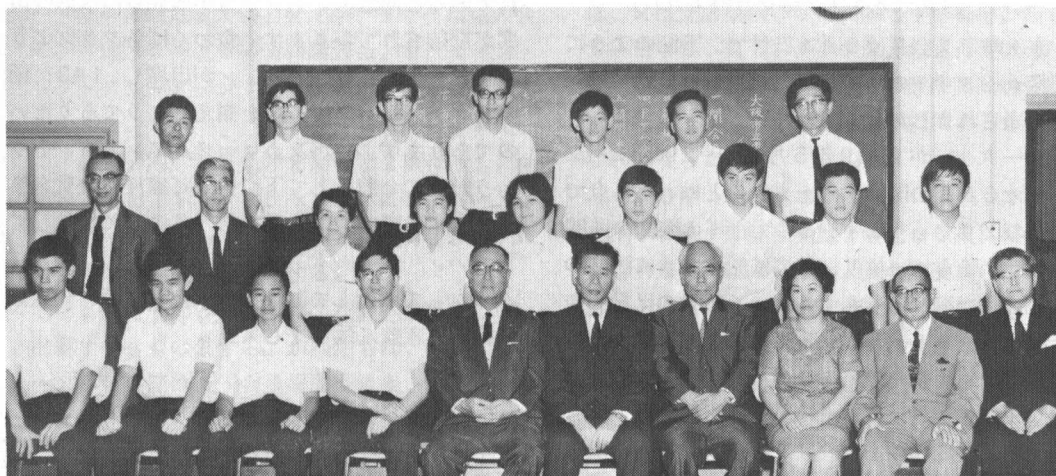
16:30 ロータリーソング
「手に手つないで」
閉会

○ 10月公式訪問日程

クラブ	会長・幹事との懇談、クラブ協議会	公式訪問の日	「クラブ計画及び目標の要約」用紙送達日
京都南	10月 2 (水)	3 (木)	9月18日
八日市	3 (木)	4 (金)	9月19日
水口	4 (金)	5 (土)	9月20日
舞鶴	7 (月)	8 (火)	9月23日
峰山	8 (火)	9 (水)	9月24日
宮津※	22 (火)	23 (水)	10月 8日
福知山	23 (水)	24 (木)	10月 9日
綾部	24 (木)	25 (金)	10月10日
白浜※	29 (火)	30 (水)	10月15日
田辺	30 (水)	31 (木)	10月16日
那智勝浦	31 (木)	11月 1 (金)	10月17日
新宮※	11月 1 (金)	2 (土)	10月18日
海南	5 (火)	6 (水)	10月22日
有田	6 (水)	7 (木)	10月23日
御坊	7 (木)	8 (金)	10月24日
小浜	10 (日)	11 (月)	10月27日
武生	11 (月)	12 (火)	10月28日
舞鶴東※	12 (火)	13 (水)	10月29日
大阪天満橋	15 (金)	16 (土)	11月 2日
大和郡山	17 (日)	18 (月)	11月 3日
大和高田	18 (月)	19 (火)	11月 4日
五条	26 (火)	27 (水)	11月12日
橋本	27 (水)	28 (木)	11月13日
和歌山	12月 2 (月)	3 (火)	11月18日
粉河	3 (火)	4 (水)	11月19日
和歌山東	4 (水)	5 (木)	11月20日
和歌山南	5 (木)	6 (金)	11月21日
長浜	8 (日)	9 (月)	11月24日
近江八幡※	9 (月)	10 (火)	11月25日
京都山科	16 (月)	17 (火)	12月 2日
京都	17 (火)	18 (水)	12月 3日
大阪	19 (木)	20 (金)	12月 5日

※は例会日変更

○ 第 365 区のインターラクト活動



大阪市立東高等学校インターラクト・クラブ結成式
(大阪 R.C. 提唱, 7月16日、同校に於いて)

当地区のインターラクト活動は、わが国最初の西京商業 I.C. (京都西 R.C.) を持つという先駆者的な実績を挙げておりますが、その後の発展は余り思わしくなく、才 2 号の堺市立高工 I.C. (堺南 R.C.) の設立まで 2 年半を要しました。しかし一昨年初の檀原学院高校 I.C. (檀原 R.C.) の成立頃からようやく各クラブの努力が実り始め、昨年度は京都教育大附属高校 I.C. (京都南 R.C.)、一条高校 I.C. (奈良 R.C.) が発足、地区として待望の 5 クラブに達し、年度末に初めて I.C. 地区協議会を開催いたしました。さらに本年度に入り、大阪市内に東高校 I.C. (大阪 R.C.) の結成をみております。

以上の I.C. の母胎である高校は、市立商業高校、市立工業高校、国立教育大附属高校、英語科を持つ市立普通高校、大都市中心部の市立普通高校、私立綜合学校の高等部、というように、夫々著しく性格を異にしております。この事実当地区で才 1 号に続く I.C. の設立に少なからぬ年月を要した理由を、実態面から物語るものに他なりません。つまり概して I.C. の設立を典型的に推進するに相応しい環境とはいい難く、スポンサー R.C. は各々の与えられた条件の下で、先輩クラブその他の支援を仰ぎつつ、夫々異種の困難を克服し I.C. 誕生に漕ぎつけたということなのです。

昨年各クラブに I.C. に関するアンケートをお願いいたしましたが、I.C. 設立を困難とする事情と

して最も御指摘の多かったのは、学校が公立であること、生徒が受験準備に忙しいこと、女子が会員として認められないこと、の 3 点でありました。このうち女子の会員資格の件は、御高承の通り昨年度の定款改正で、I.C. 会員の半数以下を条件に正会員として認められております。今日の高校生、とくに商業高校生の男女比の実態からするとこの改正の効果は非常に大きく、そのため I.C. 設立計画が俄に具体的となってきたクラブも、恐らく、2、3 にとどまらないことと思います。

また当地区の 6 I.C. のうち 5 クラブまでが公立高校であり、さらに進学優秀校を含むという実情からすれば、前の 2 つの障害も決して打開不能のものでないことが明かでありましょう。どうもこの問題について、I.C. は学校内の特殊な存在であり、なにか特別な活動を行わねばならぬ団体、であるかのように受取られ、そのため学校当局も躊躇し、生徒も勉強を心配するといった傾向が出ているのではないのでしょうか。もし事実とすれば、次代を担う若人にロータリーの良さを体得する機会を与える、という I.C. 本来の趣旨を未発の間に圧殺してしまうことに他なりません。まだ I.C. 実現に至っていない各クラブに於かれては、一層柔軟な考え方の上に立ち、より積極的に御計画を推進められるようお願いいたします。

(上田地区インターラクト委員長寄稿)

○ オン・ツー・ホノルル

(ロータリアン誌8月号より)

東ヶ崎 R.I. 会長は8月1日付で、下記のように国際ロータリーの1969年次大会への公式召集状を発表されました。

ロータリーが1969年5月25～29日にハワイでオ60回の国際大会をもつことは、ある点で適切のようであります。この太平洋の楽園の進展振りは、恰もロータリーの姿に見るように活気のある成長過程にあります。ホノルルでの世界的会合は、ロータリーとハワイ相互に恩恵提供が期待され、ロータリーはハワイの不断の繁栄へ貢献し、ハワイの諸背景はロータリーの進展計画への刺激を立証し得るのであります。更にホノルルの所在する島オアフは「会合の場所」という意味でもあり、又、合衆国のオ50番目の最新の州ハワイでロータリーの国際年次大会の開かれるのも始めてあります。

8の大きな島と114の小さな島々が紺碧の大洋の中に1,600哩に亘って群をなすハワイは、マーク・トウェンの描写に相応わしく生きております。正に「大洋中に錨泊している最美の島の艦隊」であります。東南端には俗称「蘭の島」という最大のハワイ島が、次いで「溪谷の島」マウイが、椰子樹の並ぶワイキキの浜より、老噴火口へと繋るパインアップル植栽地に到るまで、絵のように美しい「会合の場所」オアフ、更には緑に茂る農園の島カウアイと連っております。平均温度24°Cで、しかも気温差の少い亜熱帯の空気に浴しているこれ等の島々は、9の空路と4の海路によってホノルルへの定期便が備っております。

州全人口の約8割を収容している首都ホノルルは、田園詩的な最美豪華なホテルや会合施設を提供しております。自然の観光美に加うるに、諸君の訪問価値を高める魅惑的な文化、料理、スポーツ、及び呼び物の余興がそこに沢山用意されております。

ハワイは歓待することでお有名であります。州内18のR.C.と1,243人のロータリアンは、諸君の滞在を出来るだけ愉快に、忘れられないものとするために、国賓並の送迎計画を樹てております。茲に私は1969年5月25～29日にホノルルに於いてR.I.オ60回年次大会の開催に対する公式召集を喜んで発表する所以であります。

ロータリアンが諸会合に几帳面な出席を期待されていると同様に、クラブも年次大会に代表の出席が期待されております。希わくは各クラブより少くとも1人のロータリアンが出席し、143ヶ国の各クラブがハワイに顔を揃えるようでありたいのであります。わが友、ロータリアン諸君。そういう計画に今着手して下さい。ご家族や来賓を伴って、本当に有意義な実の結べるように参加して下さい。

参加して敢行しましょう——そして諸君の会員資格を有意義に致しましょう。

○ 定款及び細則改訂の本文

1968年国際大会に於いて改訂されました標準R.C.定款、及び理事会による推奨R.C.細則の改訂条項の本文が届きました。改訂箇所は下記の通りであります。適当な例会の機会を利用して各クラブで善処して下さい。

「標準定款」オ5条オ2節(ハ)の末項の「…委任されているもの、且つ」に続く規定は「クラブで分類された職業に自身で実際に従事し、且つその事業所又は居住所の所在地が本クラブの区域限界内にあるもの。」と改められました。

同条オ7節に次の規定が追加されました。「ロータリー・クラブの正会員である者が、特定の期間公職に公選又は任命された場合、彼はその在職期間中、公選又は任命の直前に所属クラブで保有していた職業分類の下にその正会員資格を持続することができる。」

オ8条オ2節終結、(イ)の全文改訂、即ち「正会員がクラブで分類された職業に自身で実際に従事することをやめ、又はその事業所又は居住所の所在地がクラブの区域限界内になくなり、又はその所属する商社との関係を絶ったときは、その正会員資格は自動的に終結すべきものとする。但しクラブの区域限界外へ移ることになっている正会員は、その保持する職業分類に変更がなく、且つ出席その他ロータリー・クラブ会員資格の必要条件を持続する場合に限り、移動先の地域社会にあるロータリー・クラブを訪問して知られるようになるため、クラブ理事会の許可の下に、2カ月以内の特別賜暇を得ることができるものとする。彼の会員資格の終結は、与えられた賜暇の期間が終ったときに発効するものとする。」

オ8条5節(イ)のオ5及びオ6項の規定中、「ロータリー国際地域大会」を「ロータリー地域大会」に、「地区ロータリー情報講習会」を「ディストリクト・リーダーシップ・フォーラム」に改訂されました。

「推奨細則」オ5条オ2節のオ2項に「1ドル」とあるのを「1ドル25セント」に改訂。

オ7条オ1節(ニ)のオ1項の会員選考委員の次に「会員推薦委員」を挿入する。

オ8条オ4節(ホ)のオ2項「なお本委員会は……推薦すべきものとする」が削除され、その代りにオ8条オ4節(ヘ)を「会員推薦委員会、本委員会は常にクラブの充填及び未充填職業分類一覧表を検討し、且つ開放された職業分類を充填するよう進んで理事会に適格な人物を推薦するため積極的に行動するものとする。」に改め、順送りに(ハ)の規定を(ト)、(ト)を(チ)、(チ)を(リ)、(リ)を新たに(ヌ)の規定とする。

因に会員推薦委員会とは曩の通告の会員育成委員会の邦訳訂正と思われます。

各クラブでは9月30日までに充填及未充填の職業分類一覧表を作成することになっておりますので、それに就て各地より色々とお問合せがガバナー宛に参ります。そこで昨年出版されました R.I. Guide to classifications の非公式の訳文を掲げます。ご参考になれば幸いです。

○ 職業分類に対する R. I. の指針 (R. I. ノンプレット 284 の 1967 年版)

1. ロータリーの職業分類に基づく

会員資格の原則

会員資格に関する職業分類の原則は、R. C. を結成し維持するための基盤である。そして職業分類そのものは、R. C. の結成された地方に於ける商業専門業、及び公共事業界の代表者としての会員資格を保証するものである。

職業分類に基づく正会員に関するロータリーの計画の基礎的な要素は、標準定款オ5条に次の如く書き記されている。

オ2節 正会員の資格

正会員はそれぞれ、品性高潔、事業上令名ある成年男子であって、(イ)一般に認められた立派な事業の経営主、共同経営者、会社役員又は支配人、或は、(ロ)一般に認められた立派な事業において、自由裁量権と共に執行権を有する重要な地位にあるもの、或は、(ハ)一般に認められた立派な事業の

地方代理人、又は支店の代表者であって、その代理、又は支店業務の執行に關しすべてを委任されているもの、且つ、クラブで分類された職業に自身で実際に従事し、且つその事業所又は居住所の所在地が、本クラブの区域限界内にあるものでなければならない。

オ3節 職業分類

(イ)本クラブの正会員は、各自の職業に従って分類されなければならない。(ロ)各正会員の職業分類は、その所属する商店、会社、又は事業場の主要且つ一般に認められた業務を包含するものでなければならない。若し単独で職業に従事する場合は、その職業分類は、彼の主要且つ一般に認められた事業活動を包含するものでなければならない。

オ4節 制限

正会員は、職業の各分類から夫々1名のみとする。但し新聞業並びに宗教の職業分類、及び本条オ5及び6節に規定された追加正会員はこの限りでない。

この計画は、R. C. が最終的にはその地方に於ける商業、専門業、及び公共事業界のあらゆる立派な且つ一般に認められた部面をクラブ内に再現して、色々と変化に富んだ会員を持つようになることを期待しているものである。

斯くして地域社会を真に代表する商業、及び専門業の集団が確立され、その中で会員は誰れでも彼の代表する特定の事業活動を自由に論議できることになるのである。このような話し合いの自由こそが、R. C. 結成の目的を達成する必須の要件である。

あらゆる商業、専門業、及び公共事業の活動と有用な接触を確立するために、クラブは先づ地域社会の商工業、専門業、及び公共事業を研究、又は調査し、クラブで価値ありと認める明瞭な活動対象を各別に設定しなければならない。

2. ロータリーの会員資格に関する

計畫を応用する方途

職業分類の指針

この職業分類の指針は、各 R. C. の科学的且つ能率的な発展に必要な不可欠な「職業分類に基づく会員資格に関するロータリーの原則」を一層明瞭に確立するために、且つ R. C. の職業分類一覧表作成を援助するために用意されたものである。

本指針は、各 R. C. が職業分類名簿を作成するの

に役立つ手引きとし、且つクラブ定款の示すが如く R.C. 内で会員資格に関する目的と精神を達成出来るように、職業分類を決定するために推奨された基礎として準備されたものである。

本指針には、商業、及び工業の各種の部面と、ある地域社会では各別に明瞭に独立して経営されていると目される実業、専門業、又は公共事業の各種の部面を包含する代表的な職業分類を掲げている。これらの職業分類はロータリアンに貸与されてもよい代表的なものである。

用語上の秘訣

職業分類の用語には、商店、会社、又は公共事業の一般に認められた主要な事業活動、或いは独立の実業、又は専門業の活動努力を記述する単語、又は熟語が当てられる。

本指針で実業、専門業、及び公共事業を表現するのに用いた用語は代表的な職業分類用語である。如何なる用語も地方的な習慣に順応させるように改訂するか、翻訳することもできる。

或る奉仕活動が指針に明確に記述されていない場合には、クラブは適当な職業分類を自ら進んで設定すべき器用さが欲しいものである。

活動又は奉仕——地位ではない。

職業分類は特定の個人の占める地位ではなく、寧ろ社会に対する活動、又は奉仕によって決定されるものであることを明確に理解されねばならない。云わば或る人が銀行の頭取であるとした場合に、彼は「銀行頭取」として分類されるのではなく、「銀行業」という職業分類の下に分類されるのである。

実業又は専門の事業場の主要且つ一般に認められた事業活動こそが、その事業場に関係のある有資格者に設定貸与さるべき職業分類を決定するのである。例えば鉄道会社、鉱山会社、製造会社、病院、診療所、等に永年勤務の電気技師、保険調停者、業務支配人、等は彼が個人的に課せられている特定の仕事の代表者としては会員資格を認められない。しかし彼がその専門的な奉仕活動を捧げている実業又は事業場の代表者としてならば会員資格が認められるのである。若しも専門業の奉仕が一般社会に提供されている場合には、この場合に限って個人専門家の活動が職業分類設立の対象として考慮されてよいのである。

産業の区分：大抵の産業は他の残りの3部門と

互に明瞭に異った業務で構成された4つの部門に分けることができる。即ち生産（又は製造）、配布、小売、及びサービスの4部門がこれであり、この4部門それぞれのすべてを1 R.C.の中で代表させることは可能である。

配布：簡単に且つ統一をとるために、本指針では「配布」という言葉を遣って、次の取引機能の何れか、又はすべてを示すことにしている。——卸売、仲買、委託販売、ブローカー、輸入、及び輸出。これ等の言葉の1つを職業分類用語の「配布」に入れ替えるべきかどうかは、各 R.C. の職業分類委員会の良き判断によって決定せらるべきものである。

職業分類の調査

各 R.C. は、その職業分類委員会を通して、その地域社会の職業分類調査を行い、本指針、職業別電話帳、その他の実業名簿を利用して、その調査から充填及び未充填職業分類のロスターを作成し、会員に未充填職業分類に対し候補者名を推薦することの重要性を力説し、且つ必要に応じてクラブ内で代表されている現存職業分類の再検討をするように勧告されている。

職業分類の作成

本指針は普通遭遇する代表的な職業分類を包含している。本指針中に現われている職業分類は、必ずしもクラブが充填すべき職業分類として、その業務活動を設定してよいという意味ではない。なぜならばクラブの所在する特定の地域社会には、その業務が存在しないこともあり得るからである。

反面、或る地域社会に実際に存在する業務活動で、本指針には見当たらないものもある。斯様な業務活動が明瞭な、又独立した実業、専門業、又は公共事業であれば、指針に載っていない職業分類をクラブが設定するための根拠として本指針を用いるべきである。

仮令指針にあるものでも、それがクラブの区域内で法律で禁ぜられている実業、又は専門業であれば、それを R.C. が職業分類として認めるように推奨されているものと解釈してはならない。

一企業の独立部門

R.I. の定款及び細則並びに標準クラブ定款に用いられている「商業」「専門業」「業務」「商店」及び「会社」などの用語を明確に解説するために、R.I. 理事会は次の解釈を下している：

R.C.がその職業分類表を設定するに当って、(イ)商業的、(ロ)工業的、(ハ)専門職業的、(ニ)公共的の諸活動がそれ自身で方針を普通に決定し、且つ責任を遂行するに十分な独立性があり、仮令斯様な活動の二つ又はそれ以上に就いて財政的支配の下に且つ財政の方針の最終決定権が一つの法人又は個人に属しているとしても、社会に完全な奉仕をする仕組みになっている斯様な活動は、「商業」「専門業」「業務」「商店」、又は「会社」として認めてよいのである。

例えば、或る大規模の大学に3つの明瞭に分離された学部、又は学校があり、夫々が自らの学校長や教授会をもち、一般的に自らの方針を決定し、責任を遂行するに十分な独立性をもつならば、クラブはその充填及び未充填職業分類のロスターの上に、医学—教育、工業—教育、法律—教育というような、夫々各別に主要且つ認められた活動を包含する職業分類を設定すべきものである。

この原則は、大規模の大学内での各別にはっきりした学部又は学校に対して、夫々に職業分類を設定した例に倣って、大企業内に於ける各別の明確な独立部門に対しても同様に職業分類設立に関して適用されるものである。

職業分類の貸与

各R.C.で与えられた職業分類の下にクラブの会員資格をもつ者は、彼の職業分類が示し、且つその地方で彼がその商業又は専門業の奉仕活動に主として従事していると認められているその活動（商業、専門業、業務、商店、又は会社）のために、彼の商業、工業、専門職業、又は公共事業生活の少くとも60%を献げなければならないという規則を各R.C.が採用するように勧告されている。

均衡のとれた会員維持

各ロータリー・クラブが何れの事業又は専門職業にも偏らない、よく均衡のとれた会員組織を維持することは極めて重要なことである。

その職業分類が関連するか又は同類の事業、或いは同一の法人組織又は他の経営組織で同一者

の所有又は管理に属する事業からの職業分類をもつ、アディショナル正会員を含めての正会員数がそのクラブの正会員並びにアディショナル正会員の総数の10%を超えざることが望ましい。

クラブが所在する区域限界内の特殊な事情によって、その割合の緩和を余儀なくされることもあり得るが、よく均衡のとれた会員組織の原則は厳守されなければならない。

充填されている現存の職業分類が不均衡である古いクラブに於いては、よく均衡のとれた会員組織を実現させるために、他の職業分類の正会員及びアディショナル正会員の数を増加するよう努力されなければならない。

新 ク ラ ブ

ロータリー・クラブを結成するに当っては、種類の異なった分野からの会員を網羅することが重要である。従って新クラブ結成の時には、事情によっては二つ以上充填しなければならなくなることもあり得るが、関連する職業分類の各グループより明確な職業分類を一つ以上充填しないことが望ましい。クラブ会員の職業分類の均衡を保つことが要点である。

○ 充填及び未充填職業分類表

I 職業分類表の作成

A. 職業分類委員会の会合召集

職業分類表を作成のための職業分類委員会の会合を手配すること。標準クラブ定款才5条才3及び才4節に示されたロータリーの基礎的な職業分類の原則に格段に留意して、職業分類表の設定、維持、及び使用に就いて徹底的に討議すること。“職業分類に関する質疑応答”欄を再検討すること。

この会合に於いて“職業分類に関するR.I.の指針”は代表的な用語を示唆している点で役立つであろう。この指針の表は頻度の多い職業分類を掲げてある。この指針を使用するには次の諸点に留意すること：

1. 指針はすべての職業分類を網羅した完全な

ものではない。数多いロータリーの地域社会の中には、本指針に包含されていない専門職、実業、又は公共の事業活動の存在する可能性はある筈である。このような場合には、職業分類委員会はその考慮中の商店公共事業、或いは実業、又は専門職事業に就いて、その主要且つ認められた活動を表わす用語を、クラブ理事会に示唆すべきである。

2. 肩書、又は仕事の特異性、或いは商社内での地位などは職業分類の基礎とはならない。ロータリーの職業分類は正会員の関係している商社、又は公共事業の主要且つ認められた活動を包含する語、又は熟語である。
3. 地方での実業及び専門職業の実態を注意深く評価すること。委員会としては事業の専門分化への重要な傾向に就いて特に留意すべきである。この事はクラブが、その地域社会に於ける実業、及び専門職業の横断面を真に代表しようとすれば必須事であろう。

B. 作業用紙の準備

職業分類委員会のオ1、又はオ2回会合に於いて、クラブの管轄区域内で役立っている実業、及び専門職業活動を記述して、職業分類

表又はカードを作成する。この情報は、委員会及びクラブ会員の個人的知識、及び地方の職業別電話帳、又は住民人名録から得られる時には商工会議所の会員名簿が役立つものである。そして職業分類をA B C順の表に仕立てる。

C. 現会員名の記入

そこで各正会員の名を貸与されている職業分類に相對して記入する。シニア正会員及びバースト・サービス会員は職業分類を保持していないので、別箇の用紙に彼等を表示すべきものとする。

D. シニア・アクティブ会員の資格ある正会員を表示すること

クラブ定款オ5条オ9節(i)に遵ってシニア・アクティブ会員の資格のある正会員すべてをロースターに表示すること。

- II 充填及び未充填職業分類ロースターの維持
地域社会に於ける実業及び専門職業並びに公共事業生活というものは、絶えず変化し続けている。従って職業分類委員会は定期的にロースターを再検討し、最新のものを備えるべきである。
(次号に続く)

○ 標準ロータラクト・クラブ

定款の一部改正

R.I.理事会は、標準ロータラクト・クラブ定款オ4条オ1節を改正し、末項に次の但し書を挿入いたしました。

「但し、大学課程に通学中の者には、最高年齢の限度は適用されないものとする。」

○ インターラクト週間

R.I.理事会は「インターラクト週間」を遵奉する期日を修正し、「インターラクト週間」は毎年1月のオ3週間に遵奉することを定めました。

○ 委員委嘱

国際ロータリーオ365区各種地区委員中、国際青少年交換委員会委員に小野勝喜氏(大阪北)を委嘱。

○ 1968～69年度インターシテイ

・ゼネラル・フォーラム

組別	開催日	場所	ホストクラブ	ゼネラルリーダー
1	9月7日(土)	市立体育館	武生	平沢
2	10月12日(土)	京都産業会館	京都東	緒方
3	10月6日(日)	舞鶴商工会議所	舞鶴東	秦
4	9月14日(土)	三洋電機 健保会館4階	守口	森
5	10月15日(火)	阪急百貨店	池田	森
6	10月26日(土)	新大阪ホテル	大阪	緒方
7	11月9日(土)	※旅館 一竜	貝塚	山岸
8	11月14日(木)	P L 錬成館	富田林	平沢
9	11月22日(金)	橋本市民会館	橋本	秦
10	12月7日(土)	海南市市民会館	海南	堀内

※印 会場変更

○ 第 1 回 地 区 委 員 会 開 催



7月27日(土)午前11時より大阪・ホテル阪神に於て、原田ガバナー司会のもとに本年度初の地区委員会が催され、39名の多数の委員の方々の出席を得て活潑な討議がなされた。

午前中はガバナーの挨拶後直ちに各委員会ごとに分れて部内協議が行われ、昼食後午後1時より全委員会一堂に会して、それぞれ代表より本年度計画、予算、今後の方針等について詳細に報告がなされ、又過去の委員会活動に対する反省事項についても活潑な議論が交わされた。特に本年よりロータクト委員会と海外奉仕篤志家委員会が増え、又オン・ツー・ホノルル委員会も特設されて地区内より国際大会に参加する会員の便宜を計るなど、各委員会とも活潑な活動が期待されて、定刻の午後3時をもってガバナーの閉会の挨拶により終了した。

その詳細については、何れ直接委員会又は月信を通じてお知らせすることになります。当日の出席者は次の通り。

- ・ロータリー財団委員会 平沢バスト ガバナー
 森バスト ガバナー
 栗本順三(大阪)
- ・財団資金奨学委員会 富久力松(大阪)
 箕田貫一(大阪西)
- ・専門的訓練の為の補助委員会
 比企野繁三(吹田)
 堀場雅夫(京都)
 梶原基宏(京都東)

・ロータリー財団推進委員会

井狩弥治郎(大阪)

前田勝(京都東)

・研究グループ交換委員会

絹川清(京都)

奥村龍三(大阪北)

塚本義隆(大阪)

・拡大委員会

緒方バスト ガバナー

露口四郎(大阪)

木下伊平(京都東)

・地区資金委員会

古川進(大阪北)

前田勝(京都東)

・世界社会奉仕委員会

緒方バスト ガバナー

小中義美(和歌山)

奈良伝(大阪)

大倉三郎(京都東)

高橋公男(奈良)

塚本義隆(大阪)

・国際青少年交換委員会

堀内バスト ガバナー

緒方バスト ガバナー

不破治(京都)

奥村龍三(大阪北)

・地区ロータクト委員会

阪田靖人(大阪北)

小池弘(京都西)

奈良常五郎(大阪)

・地区インターラクト委員会

上田隆三(大阪)

宮本章(堺南)

小池弘(京都西)

頼新(京都南)

堀雄一(奈良)

森田泰輔(橿原)

・ロータリーの友地区委員

不破治(京都)

・意義ある業績賞委員会

秦バスト ガバナー

緒方バスト ガバナー

堀内バスト ガバナー

・職業分類研究委員会

山岸バスト ガバナー

堀内バスト ガバナー

塚本義隆(大阪)

今井龍雄(大阪)

森田二郎(京都)

・オン・ツー・ホノルル委員会

山中一郎(大阪東)

須藤進(大阪北)

小野勝喜(大阪北)

○ クラブだより
・ 京都西ロータリークラブ



第 365 地区国際青少年交換高校生交歓会

西京商業高校 I.C.主催により、7月2日(火) 17~19時国際青少年交換計画に基き来日中の(オ513区) MARK, REIMER 君、(オ528区) CURT, SALTZMAN 君を迎え、(出席予定のオ365区 浜本修精君、真鍋愛一郎君は学期末試験のため止むなく欠席、真鍋君のお母さんが両君を案内されました) 京都産業会館 ツーリスト・グリルに於て開催、主催者側より田中、今坂両顧問並会員、京都西 R.C.より杉原会長、加藤前会長、小池 I.C.諮問委員長、岩井、阿部野、真継、三浦各会員など29名が参集し、有意義な交歓会をもちました。

・ 福井北ロータリークラブ

辞任 幹事 大谷 一童
後任 幹事 長谷川直樹
" 副幹事 木村 宏
(7月10日付)

・ 大阪北ロータリークラブ

ロータラクト・クラブ認証状伝達式



大阪北ロータラクト・クラブ認証状伝達式
(大阪北 R.C.白壁会員提供)

去る7月3日に発足した大阪北ロータラクト・クラブの認証状が国際ロータリー中央事務局より提唱クラブである大阪北 R.C.の芦田会長の許に届けられました。依而大阪北 R.C.では8月7日の例会のプログラムの中にチャーター伝達式を組み入れられたのであります。地区ロータラクト委員臨席の下に大阪北 R.C.の柳原ロータラクト委員長の開会経過報告の後、200名に近いロータリアンの祝福を受けつつ、原田ガバナーよりロータラクト・クラブ林会長へ親しく認証状が手交されました。ガバナー・アドレスの後林会長の所信発表、芦田大阪北 R.C.会長の祝辞、阪田地区ロータラクト委員長の激励の言葉、ロータラクト・クラブ会員の紹介、吉田 R.C.ロータラクト副委員長の閉会の辞を以て滞りなく、厳肅、且つ有意義な記念行事を了りました。詳しくは次の機会にお知らせしたいと思います。

○ 世界のロータリーの現状

1967年7月1日以降、59カ国より431の新クラブが加盟いたしました。

ロータリークラブ総数 13,319

ロータリアン数 約633,000人

143の国及び地理的地域に及ぶ。

(1968年6月28日現在の統計)

○ 本年度目標入りプラスチック・

バッキング(下敷)の申し込み受付け

各方面からのご要望がありますので、調製いたしました。取りまとめ、事務所へお申し込み下さい。1枚 50円 送料実費いただきます。

○ 世界ロータリーゴルフ

選手権大会に御招待

くわしくは別紙差込みを御覧下さい。

○ ご存じですか？

「ロータリーの会合は、どうでもいいようなことを真面目くさって論議して、和やかな笑いの裡に議事を進めるのが特徴だ」と嘗て I. C. G. F. で今は故人の元ガバナーが話されたことがあります。その適例の一つに次のようなことがありました。

1929年のダラス国際大会決議案(29-12)は、それ以前の大会で採択された180余りの決議の中で死文化している古いものを整理して、25の生きている規定に一括して改訂案を提出、採択されたものであります。その中に現在有効に生きている「ロータリーに関係のある婦人の着用する襟章」が 포함되어 있습니다。(1966年10月の日本語版の手続要覧122頁、「徽章の正しい使用」(お参考))

議事録によりますと、ロータリーに關係のある婦人とは、“in other words, The wives or the mothers or the daughters of Rotarians” 即ちロータリアンの夫人、母親、及び娘を指しており、ロータリーの事務を補佐している婦人達は含めておりません。

面白いのはその後の経緯で、1931年ウキーン(埃)国際大会で、上記(29-12)の決議を改訂してロータリーの徽章佩用権をロータリアンのみに限ろうとする決議案(31-8)が提出審議された時の論議であります。

原案賛成の論旨は、ロータリーは本質的に男子の組織であるから襟章としての徽章着用は会員のみに限り、婦人には許すべきではないというのであります。尤もこれには但書がついており、単独に上衣の襟章として着用しないで、ブローチ、ハンドバッグなどに、ロータリーのご婦人達自身の装身具として利用する場合はこの限りでないとしております。

これに対する反対論は、徽章を着用しようというご婦人のあることは、それだけロータリーに関心のある証拠であり、又長年培われて来た嗜好の持続でもある。しかも今日まで徽章の着用権の乱用された事例は一つもない。地区大会や国際大会に於ける彼女達の存在、彼女達の果たした役割、或いは協力はロータリーの一特色でもある。加え、長年の彼女達の風習を強制的に禁止する力を我々

は持ち合わせていない。勵行出来ない法律は通過させるべきではない。もう一つの理由としてはロータリアンの女家族が旅行する場合に、着用しているロータリーのバッジは非常に効果的に彼女達を保護する保証となっている。ロータリーのバッジを着けたご婦人を見れば、ロータリアンは出来る限りの保護を与えているので、大部分のアメリカ人はその女家族にロータリーのバッジを着用させたがっていると論及しております。

結局の処この決議案(31-8)は撤回されて、その儘今日に至っているのであります。

○ 7月出席状況表に就いて

14頁記載の出席状況報告はR.I.事務局の御意向をも参酌し、従来の表示方法を変更致しました。即ち自クラブの位置発見を容易にするために、各クラブ名をローマ字の頭文字順に並べ、差当り順位10番までのクラブ名をゴシックで表示し、最下位より5番までのクラブには、㊤を付けることにいたしました。

○ 訂正のお願い

月信才2号

3頁 世界のロータリー文中、63,200とあるを、632,000人と、

6頁 インターシティ・ゼネラル・フォーラムの編成変更の文中、行成区域的、とあるを、行政区域的、とそれぞれ訂正願います。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー

7 月 出 席 報 告

(Attendance Report of July)

ク ラ ブ 名	出 席 率	順位	前月 順位	例会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順位	前月 順位	例会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	97.26	32	26	4	46	+1	+1	㊤守 口	90.77	72	74	5	52	+2	+2
㊤綾 部	88.07	74	66	4	46	+1	—	N 那智勝浦	97.53	30	31	4	31	-2	-2
D 大 東	95.83	46	24	5	24	—	—	長 浜	95.30	53	43	5	52	—	—
F 福 知 山	97.50	31	12	4	51	—	—	奈 良	97.97	26	32	4	90	+3	—
福 井	94.08	59	49	4	80	—	—	㊤小 浜	88.21	73	51	5	39	—	—
福 井 北	96.42	40	33	5	63	+2	+2	近江八幡	100.00	1	11	5	41	-1	-1
G 御 坊	96.55	38	55	4	59	+2	+2	大 野	98.28	22	58	4	30	-2	—
五 条	100.00	1	22	5	38	—	—	大 阪	92.43	67	65	4	280	-5	+3
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	+2	—	大 阪 東	98.18	23	37	4	70	-3	—
東 大 阪	96.86	36	28	5	51	-1	—	大 阪 北	93.78	60	71	5	149	+2	+2
彦 根	98.73	20	20	4	61	—	—	大 阪 南	97.04	35	29	5	137	—	—
枚 方	95.56	50	50	5	45	—	—	大阪住吉	95.42	51	42	4	60	—	—
枚 岡	92.50	65	48	4	40	-1	—	大阪天満橋	99.42	12	14	4	43	+7	+7
I 茨 木	96.37	41	1	5	48	-1	+1	大 阪 西	99.23	15	21	5	79	-2	—
池 田	98.34	21	39	4	45	—	—	大阪淀川	97.95	27	16	4	61	—	—
和 泉	100.00	1	1	5	56	—	—	大 津	96.02	44	41	5	77	+2	—
泉 大 津	99.20	16	19	4	64	—	—	S 鯖 江	100.00	1	1	4	37	—	—
泉 佐 野	91.82	69	67	4	55	+3	+3	堺	95.39	52	62	4	104	—	—
K 海 南	93.04	61	72	5	48	-1	—	堺 南	96.36	42	60	5	55	—	—
貝 塚	95.65	49	35	5	46	+1	+1	新 宮	99.61	10	9	5	52	-2	—
櫃 原	94.61	57	56	4	52	-2	—	白 浜	92.86	62	61	4	35	-2	—
勝 山	98.06	24	18	5	31	—	—	吹 田	96.63	37	38	4	53	—	—
河内長野	99.51	11	10	4	51	-1	—	T 高 石	95.88	45	30	5	34	+1	+1
岸 和 田	95.79	48	47	5	57	—	+1	高 槻	100.00	1	1	4	52	—	—
紛 河	94.99	55	73	5	29	+5	+6	武 生	96.47	39	46	5	52	-1	—
京 都	95.82	47	44	5	181	+1	+1	田 辺	97.13	34	40	3	60	+2	+3
京 都 東	99.39	13	34	4	83	-1	—	富 田 林	91.85	68	68	4	47	—	—
京 都 北	97.76	29	27	4	78	+2	—	豊 中	95.17	54	45	5	58	-1	—
京 都 南	96.25	43	36	4	81	—	—	敦 賀	97.14	33	54	5	42	+2	+2
京 都 西	99.71	9	17	5	71	—	—	U 宇 治	98.98	17	25	5	60	+1	+1
京都山科	100.00	1	1	5	24	—	—	W 和 歌 山	92.59	64	69	5	85	-1	—
M 舞 鶴	97.98	25	13	5	50	+1	+1	和歌山東	97.86	28	52	4	72	—	—
㊤舞 鶴 東	91.67	70	53	4	42	—	—	和歌山南	92.50	65	64	4	50	+1	—
松 原	100.00	1	1	5	42	+1	—	Y 大和郡山	94.63	56	57	5	41	—	—
水 口	98.92	18	15	4	46	-1	—	大和高田	98.85	19	1	5	52	—	—
峰 山	94.29	58	63	5	35	-4	—	八 尾	92.68	63	59	5	41	—	—
宮 津	99.33	14	23	4	39	+2	+2	㊤八 日 市	91.06	71	70	4	29	+1	+1

クラブ数 74クラブ

会員総数 4,413 (+13) (+40)

平均率 96.47%

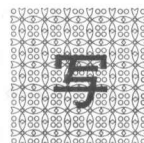
第5回国際ロータリー・友好ゴルフ年次大会

(12地区R Iガバナー協賛)

- (1) 場 所 カルフォルニア パームスプリング
- (2) コ ー ス
○ カヤニオン・カンツリークラブ
○ インデアン・ウエルス・カンツリークラブ
○ バーミュダー・デュンス・カンツリークラブ
- (3) 月 日 11月 12日、13日、14日、15日
- (4) 練 習 日 11月 11日
- (5) ル ー ル ゼネラル・ルール
- (6) ボ ー ル ラージ・スモール 可
- (7) 競技方法 1日 18ホール 計 72ホール ストロークプレイ
- (8) 賞 品
A クラス H. P 0 ~ 12
ネ ッ ト 1. CARL MILLER TROPHY
" 2. GAVIN REEKIE TROPHY
ベストグロス 1. CHALRES PIAT'S TROPHY
" 2. THE MALCOM A. MILLER TROPHY
B クラス H. P 13 ~
ネ ッ ト 1. JOE GHERZI'S CUP
地区別団体賞 代表2名の合計 (スクラッチ)
GASTON BARRAS TROPHY
- (9) 参 加 料 米 貨 \$ 60.00
- (10) 申込締切 10月 1日
- (11) 附 記 条 件
① 当人が代表して出場する地区の確認書
② 所属クラブハンディキャップの証明
- (12) 宛 名
BARNEY. E. MILLER
190 WEST AMADO ROAD,
PALM SPRINGS
CALIFORNIA 92262 U. S. A.



国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 4 号

昭和43年9月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東 崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

公 式 訪 問 雑 感 (2)

“PARTICIPATE”これは歴代RI会長がひとしく繰り返しかえし全世界の63万ロータリアンに呼びかけてきた号令と全く同じ主旨のものであり、一人でも傍観者の会員をなくしてロータリー活動をもっと強力にしたい希いがうったえられているもので、我々はロータリーの現状がこの様な標語を必要としたことを率直に認めなければならない。あるベテランロータリアンがこれを皮肉って「今もしロータリークラブが全部解散したとしたなら、果してどれだけの人々が悲しみ惜しむであろうか、もっと惜しまれる様なロータリアンになりたい」と概嘆していた。

あるクラブで父子会員が沢山居るのを見かけて珍らしいことだと思った。それまで訪問したクラブでは殆どが父子が同一クラブに入るのはどうも色々工合の悪い点がある様に聞かされていたのであるが、それは第一父子が顔を合せて同じクラブではどうも窮屈だし、会社の方もいつも同じ日に

父子が揃って留守になるのは仕事にも差支えると云う程度のことの様だ。処で前述のクラブの様に父子組が沢山になると二世同志が集まって結構楽しんでいる様だし「揃って留守」など問題にならないらしい。

近頃シニアアクティブになった会員の職業分類が填されずにいつまでも放置されているのを見受けるが、これなどはもっと早い時期に第二正会員としてシニアの近い会員の下に後継者として入会させておればこの弊害は少し除かれるものと思う。つまりシニアの後釜となるとどうしてもシニアになった会員のイメージがあり相当の会員を頭に描くので見当らないが、第二正会員ならその様なことが比較的少いのでゆっくり選考することが出来るからである。

前月の月信にも一寸書いたが、ニュータウンの団地において居住地会員制を活用してクラブを結成する場合の問題点であるが、まずその例会は当

然夜間に開いて会員のホームクラブへの出席を期待するとして、困るのはその地域社会の職業分類表の決め方である。何を手がかりに選ぶかである。人口15万20万とあり、そこにロータリーが根をおろさないのはいかにも惜しい気がする。

次は地方のクラブでよくある例であるが、その土地にある出先工場など大会社の長と、地元の人人で中小企業を営む人とで、ロータリー会員として何れが選ばれるべきかと云うことである。勿論何れも他のロータリーの入会条件は同一とする場合には、これは後者を優先すべきものと思う。これはその土地を多く愛し、その地域に奉仕することを多く願っているからと考えられる。会員の肩書きとして大会社の名前を望むことも判るが、所詮任期によって当然退会する会員よりは、終生をそこで送る会員を先ず考え、会員として大切なことはその事業の規模でも知名度でもない、要はロータリアンとしてふさわしい人と云うことであろう。

この原稿を書いている時に公式訪問は既に32クラブを予定通り終った。その大部分は京都、大阪の都市部であったが、都市のクラブはそれなりによい点を多く持って居り見習うべきものが多かった。然し地方のクラブはまだほんの一部しか訪問していないが、なかなか都会に見られないものを見つけた。あるクラブでは会員の大部分が地元の人であるため、いたずら小僧時代からの仲間ばかり、多少年齢に開きがあっても両方の先祖以来の永年の親しい間柄、従って例会場の雰囲気なども誠に和やかなものがある。そこには肩書きは全く影をひそめていた。

先日、福井県大野ロータリークラブを訪れた。宿泊したのは歴代公式訪問に利用された宿らしく勿論日本式、そこで前夜の会員との懇親会の後、室にもどるとある親切な会員がわざわざ自宅から鈴虫を届けてくれた。山に囲まれた静かな宿で、都会では聞かれない虫の声を楽しみ乍らゆっくりと大野の夜を味ってほしいとの、心暖まる志である。改まって奉仕の理想とか友愛とか口にはしないが、身をもって示して頂いたロータリアンの心の持ち方に思わず頭の下がる思いがした。

○ 職業分類に対する R. I. の指針 (其の2)

職業分類に関する質疑応答

(この質疑応答は屢々要求され、且つ職業分類の原則適用に関し、より幅広い理解を育てるために討議の根拠に利用されるものであると指針では解説している。処が職業分類委員長宛のパムフレット第20号の最近版、68～69に載っている質疑応答は指針に載っているそれとは若干の相違があるので、茲では双方の有無を通じて纏めることにした。)

1. クラブが遵守することに同意したロータリーの基礎をなす職業分類原則を示すクラブ定款の諸規定に、どんなものがあるか?

第5条第2節に拠ると、“正会員はクラブで分類された職業に自身で実際に従事し、且つその事務所又は居住所の所在地が本クラブの区域限界内にあるもの”と規定されている。

第5条第3節の定むる処では：

- (イ) “本クラブの各正会員は、各自の職業に従って分類されなければならない”
- (ロ) “各正会員の職業分類は、その所属する商店、会社又は事業場の主要且つ一般に認められた業務を扱うものでなければならない。若し単独で職業に従事する場合は、その職業分類は彼の主要且つ一般に認められた事業活動を含むものでなければならない”

第5条第4節の規定では：

“正会員は、職業の各分類から1名とする。但し本条第5及び第6節に規定する新聞業並びに宗教の職業分類及びアディショナル正会員は此の限りでない”となっております。

2. 職業分類の原則を適用するに当たってのクラブの責任とは何を指すか?

国際ロータリーに加盟を許された R. C. はいずれも R. I. の定款及び細則の諸規定を忠実に遵守することに同意している (R. I. 定款第4条第4節)、且つ R. C. のどの会員もクラブ定款及び細則の諸規定に導うことに同意している。(クラブ定款第11条)

3. 指針に表示されていない職業分類を新設貸与するのはクラブの立場上適正かどうか?

その通り。職業分類に対する R. I. の指針は、クラブ定款に示された通りに、職業分類に基づく会員資格諸規定を適用するクラブを援助するように進展されて来た。本指針は数百千の職業

分類を掲げてはいるが、このような小冊子を以ってしては世界の13,000以上のロータリーの地域社会に現存する高度に細分化された職業をすべてを包含するに要する一切の職業分類を網羅することは明白に不可能である。

地域社会内に本指針に含まれた職業分類に適正に包含されない事業活動のある場合には、かような活動はクラブの考慮下にある商店、会社、又は公共事業の主要且つ一般に認められた活動を適正に包含する一つの職業分類設定のための基礎に利用さるべきものである。

例えば、或る地域社会に自動車のファン調帯の製造を主要事業として一般に認められている工場のある場合に、指針の中に特にこのような細分化した職業分類は示されていないにしてもそのクラブが「自動車ファン調帯製造」という職業分類を設定するのは当然な話である。

4. 正会員の事業所がクラブの区域限界内に所在することは、会員資格の必須条件でしょうか？

否。1968年メキシコ国際大会の決議案採択により、クラブ定款第5条第2節(イ)の末項は、次のように改訂されている。

「且つクラブで分類された職業に自身で実際に従事し、且つその事業所又は居住所の所在地が本クラブの区域限界内にあるもの。」

5. 或る人の肩書、又は彼の実行力のある地位、若しくは彼の商店、会社、又は公共事業内で彼の執り得る特殊作業は、その人の職業分類の基礎となるかどうか？

否。正会員に貸与される職業分類は、その人の関係している商店、会社、又は公共事業の主要且つ認められた活動を正確に包含する語、又は熟語で表わさるべきものである。

例えば、若し“紙コップ製造”という熟語が某製造会社の主要且つ認められた活動を正確に包含する職業分類であるとすれば、これこそその商社に關係のある正会員に、仮令彼が社長、販売担当副社長、購買代表、人事担当副社長、或はその商社の他の部門の業務担当者であろうと、貸与して然るべき職業分類である。

6. 独立して営んでいる事業主に対する職業分類の決定は、どうすべきであるか？

その人の職業分類はその人の主要且つ認められた事業活動を正確に包含する語、又は熟語と

する。

例えば、クラブが「歯列矯正」という職業分類を開放している場合には、この職業分類は一般に且つ歯科専門業界で歯列矯正医師として認められ、そしてその専門職活動が主として歯科医学界でその分野にある人に限って貸与されるものとする。

7. 会員の職業分類を訂正又は調節する権限をクラブ理事会に与える規定がクラブ定款にあるだろうか？

然り。この規定はクラブ定款第5条第3節(イ)に掲げられている。若しも事情が許せば、理事会は、その自由裁量で会員の職業分類を訂正又は調節することが出来る。但し定款に規定されているように、提案されたその訂正又は調節を当該会員に予め適当な期間前に通知し、それについての聴聞を許さねばならぬことを忘れてはならない。

8. 会員に一旦貸与された職業分類を絶えず訂正調節する必要があるのか、或いは訂正調節を計るのが賢明なのかどうか？

然り。例えば：

- (イ) 或る会員がクラブに入会した20年前には、彼の関係していた会社の主要且つ認められた事業活動は「自動車部品製造」であった。処が過去20年間に、彼の会社の事業活動は一般の自動車部品製造の線から逸れて、プラスチックのシート・カバー製造へと徐々に移り変って来たのである。そして今日なお彼の会社は自動車部品の製造を続けながら、その主要且つ認められた事業活動は漸次に「プラスチック・シート・カバー製造」に変って来ている；故にクラブの理事会は、その自由裁量によって、クラブ定款第5条第3節(イ)に示された規定に従って、そのロータリアンの職業分類を「自動車部品製造」から「プラスチック・シート・カバー製造」に訂正調節が出来るのである。

- (ロ) 10年前に入会を許された会員の主要且つ認められた専門的職業活動は一般弁護士であった。過去10年間に彼の弁護範囲は徐々に広汎な弁護より特殊な法人専門の民事弁護に移遷して来た。今日では彼は法曹専門職界及び一般公衆からも法人弁護士として認められ

ている。依ってクラブ理事会はその自由裁量に基き、クラブ定款第5条第3節(ハ)に従い、彼の職業分類を「一般弁護士」より「法人弁護士」に訂正調節することが出来る。

新入会員には常に正確な職業分類貸与に努めるばかりでなく、事情の許す限り、全クラブ会員が彼等の関係している商店、会社、又は公共事業場の主要且つ認められた活動が常に正確に包含されている職業分類を保持しているように、彼等の職業分類の訂正調節に不断的努力を致すべきである。或いは個人経営の会員のある場合には、彼の職業分類はその主要且つ認められた事業活動を正確に包含する単語又は熟語でなければならない。

9. 国際ロータリー職業分類指針に載せてあるものの外に宗教の分野において追加して別な職業分類を設定貸与することは恒正であろうか？

然り。恰も本指針中に載っている職業分類を以てしては適正に包含されない事業活動の存在する場合と同じである。国際ロータリー職業分類指針に掲げている職業分類の一つを以てしては、適正な解明の出来ない信仰の存在する地域社会もあり得るのである。斯様な状況下では、相応に貫祿があり、且つ確実に他の信仰や信仰群と摩擦や重複の生じない程に設定された職業分類が充分に異質な信仰や信仰群を代表するものと認められればよいのである。

10. 宗教の分野で各特定の教派毎にそれを包含する職業分類を設定するのは正しいか？

否。クラブ定款第5条第6節の規定は、1以上の特別教派の代表者達は同一職業分類下に正会員として入会する資格があると明記している。

11. 「キリスト教一新教」という職業分類を所持する正会員は、アディショナル正会員を推薦出来るか？

然り。恰かも他の職業の場合と同様、アディショナル正会員は推薦した人の関係しているものと同一の会社、又は商店からでなければならない。「キリスト教一新教」なる職業分類を貸与せられたアディショナル正会員は推薦者と同一教会に関係していなければならない。

○ 1969～70年度

大学院奨学生決まる



この程ロータリー財団管理委員会は、当地区より京都北R.C.提唱の児玉輝美(てるみ)さんを選出しました。児玉さんは、英語にも堪能で、京都中学校英語暗誦大会に優勝の経歴があり

又、京都紫野高校在学中には国際キリスト教青少年交換計画で1年間米国イリノイ州レーク・フォーレスト高校に留学し、留学中にイリノイ州地区音楽コンクールでピアノ部門で優勝しており、紫野高校卒業後、同志社女子大学学芸学部音楽学科(ピアノ専攻)に入学、来年卒業予定の才媛であります。

留学先は Yale University School of Music, New Haven, Connecticut, U. S. A. で 児玉さんの経歴よりして日米両国民間の理解と友好を増進するのに遺憾なき成果を十二分に期待出来るものと信じております。

○ 代表的な職業分類

地域社会に存在し、隔然と明瞭に独立した機能をもつ商業、専門職、又は公共事業の完全に筋の通った種々の活動を包含する職業分類用語を次に表示する。これ等はロータリアンに貸与し得る職業分類の代表的なものである。

この表に含まれている職業分類は世界の雑多な地方で用いられている用語を含んで居り、場合によっては本質的には同じ活動を解明するのに違った用語が現われている。例えば同じ教育課程奉仕を包含するのに、地域社会によっては一方は「高等学校」という職業分類であるのに、他方では、「第二次学校」とするのを可としている所がある。この様な場合には只一つの職業分類を設定すべきである。

この代表的な職業分類表は広汎で包括的ではあるが、あらゆる職業分類を含んではいない。次表のどれにも該当しない活動の存在する地方では、当該クラブは設定した職業分類が完全且つ明瞭な又は独立した商業、専門職、又は公共事業活動を

包含することを確かめた上で、それ等の活動を包含する職業分類を設定したいものである。次表に掲げる職業分類は代表的な用語の手引として利用されよう。しかし表中にある職業分類は必ずしもクラブが設定すべきものとは限らない。即ちその職業分類の表現する事業活動がそのクラブの区域内に存在しないこともあり得るからである。

「職業分類の指針」では以上の解説の下に、アルファベット順に数千の職業分類用語を例示しております。

この用語（訳語）の整理のために、昨年より全国的な職業分類委員会が設けられ、本地区に於いても地区委員会において検討研究中でありますので、いずれ立派な一覧表が出来る筈であります。

しかし当事務所で拙速ながら応急に次表の如きものを纏めて見た。これらは職業分類用語そのものではなく、現在第365区で採用されている職業分類をその事業又はそれに関連のある物品で仮りに「あ」から「お」までを例示したに過ぎない。指針では、大抵の産業はお互に他とはっきり異なる業務を営む三つの部門、即ち生産（又は製造）配布、小売に分けることが出来るとしている。又同一企業内においても商業的活動、工業的活動、専門職業的活動、或いは団体活動などと、その独立性に応じて職業分類を区別することを認めている。

従って、例えば次表に「亜麻」と示したものから、当然に「亜麻栽培」「亜麻紡糸」「亜麻紡績」「亜麻織布」「亜麻ハンカチ」「亜麻仁」「亜麻仁油」など、又それぞれに就いての「生産」「配布」「小売」もあり得る訳で、各クラブ独自の裁量でその地域社会の実情に相応した適切な職業分類用語が選定されて然るべきである。

「あ」

アイスクリーム	亜鉛華
アクリル繊維	圧搾空気機器
圧縮及液化ガス	麻
亜麻	編物機械
荒物	アルコール
アルミニウム	アルミサッシ
アミノ酸	アンプル
館	

「い」

医学教育	医学研究
医科大学	育児園
市場	胃腸科医
板硝子	稲作
鋳物	医薬品
医療器材	衣料品
咽喉科医	印刷
印刷インキ	印刷機械
印刷材料	飲料

「う」

ウール糸	ウール地
ウーステット	魚市場
請負	運動具
運搬具	運輸
運輸及倉庫	

「え」

映画館	英字新聞発行
衛生協会	衛生陶器
駅弁当	エステル繊維
沿海海運	演劇
演劇評論	

「お」

王冠	オート三輪車
黄麻紡績	屋外広告
帯鋼	織物捺染
音楽教育	温泉

以上を以て一応本稿を終りとしますが、いずれ次の機会に日英対照用語で、第365区の職業分類索引を紹介したいと思っております。

○ ご存じですか？

1920年日本最初の東京R.C.を創設し、今日の日本のロータリー発展の基礎を築かれた、故米山梅吉氏を記念する事業として、1957年に国際的な奨学制度が発足して以来、今日8百数十のR.C.の支援の下に立派な業績が続けられております。即ちこの米山記念奨学会は、過去10年に亘って8,850万円を投じて、日本への17ヶ国の留学生188名、延413年間に月額2万円宛の奨学金を

給付して来たのであります。本年度は月額25,000円に増額されて、現在64名に支給されております。斯様な実績から昨年7月1日付で財団法人設立の認可があり、旧米山記念奨学会は清算の結果、総額40,913,276円の寄付行為により、財団法人ロータリー米山記念奨学会が生れたのであります。その内基本財産は3,000万円(預金及有価証券)となっております。

本年2月13日付各R.C.会長、幹事宛の田ロータリー米山記念奨学会理事長書翰によれば、月額50円宛の全国ロータリアンの定額寄付金は国内ロータリーの拡大と共に増加し、年額2,300万円を予定し得るに到りはしましたものの、年々の新規支給者数は30名前後で、各提唱R.C.の推薦応募者数の3分の1にも達し得ない不本意な状態にあります。依って米山記念奨学事業の効果を拡大するには多々ますます弁ずる寄付金の増加に俟たねばならないが、それには安易に寄付定額の増加を図るよりも、寧ろ先ずロータリー財団の採用しているような、随時、任意の特別寄付を勧請したいと述べております。

本年6月末までの過去1年間に奨学会へ送られて来た特別寄付金は合計1,102,301円、27件(R.C.-22, 個人-4, 法人-1)となっており、当地区では、堺、京都西、及び大東R.C.が各5万円、石田隆一会員(京都東R.C.)-3万円の4件が特別寄付者名簿に記載されており、誠に御奇なこととであります。京都西R.C.は創立10周年記念、大東R.C.は認証記念、石田会員は入会記念特別寄付によるものと承っております。送金先は次へ、

1. 三井銀行京橋支店
(財)ロータリー米山記念奨学会口座
2. 振替貯金口座 東京 41817
(財)ロータリー米山記念奨学会 理事長 田 誠

○ 新入会員に対する地区大会の意義

地区大会は新会員に対してロータリーの広大な規模を実際に示す最良の機会であります。地区大会に出席する新会員はR.I.が全世界に亘る組織であることの広深な意義のみならず、同一綱領に向っての各部門の活動情況などを肌身に滲みて認識する筈であります。地区大会への全新会員の出席参加を是非実現させたいものであります。

○ 地区大会出席のR.I.会長代理決定

10月19~20日、大阪フェスティバル・ホールで行われる本地区大会には、R.I.会長代理としてStanley E. McCaffrey氏がBeth夫人と共に御出席下さることに決定しました。

茲にスタン氏の顔写真と伝記をご紹介します。



○ スタンレー E. マツカフレー氏伝

地区大会に東ヶ崎R.I.会長代理として来日臨場予定のStanley E. McCaffrey氏の履歴書が届きました。下記にその内容をご紹介します。

S.E.マツカフレー氏は1961年1月に桑港ベイ・エリア評議会の初代専任会長として同会に参加し、現にその会長の任にある。この組織体は桑港ベイ・エリア9郡の市民的経済的育成に貢献しており、マツカフレー会長の下に同評議会はこの地域開発の分野に活潑な計画を指導して来ている。例えば彼はベイ・エリア交通調整委員会の委員長として奉仕し、同会の提案並びに努力が総って、現在のベイ・エリア交通事情調査委員会が組織され、マツカフレー氏はその民間諮問委員長でもある。又彼の方針の下に経済開発計画も指導され、ベイ・エリアの地方的行政機能の今日の考え方に対しても評議会はその指導力を発揮している。

マツカフレー氏は1948~60年の間、加州大学に関係しており、最初は加州大学同窓会の常任理事として、1956年よりは加州大学の全加州責

任副会長として奉仕した。マッカフレー氏は加州大学バークレー学園の1938年の卒業生で、優秀な学生及び卒業生で組織するPhi Beta Kappaと称する学徒会々長で、大学の野球及び蹴球チームの選手でもあった。

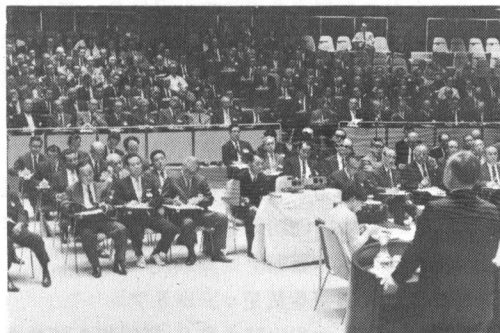
第2次世界大戦中のマッカフレー氏は海軍情報部に奉仕し、1940年に海軍少尉に任官、1945年に海軍少佐として現役を退いている。最初の彼は支那方面軍で活躍し、勇敢且つ特別の勲功により銀星勲章(Silver Star)及び有功勲章(Legion of Merit)を授けられており、現在の彼は海軍予備役大尉である。

彼は事業、専門職、及び公共団体の数多い現職役員を勤めて来ており、1952年のバークレーの「年男」の異名をとっている。1950～1959年に加州退役軍人委員会の委員を勤めた彼は1956年にはその委員長に選ばれている。又彼はバークレー・リクリエーション委員会でも委員長であり、公共病院管理委員会ではバークレー共同募金理事であり、バークレーR.C.の会長、加州コムモンウェルス・クラブのガバナー会のメンバーでもあった。1963年11月に彼は北部アラメダ郡地区の6市共同で新設したベラルタ・ジュニア大学の管理委員に選ばれ、その行政区の廃止されるまで最初の2年半の間その理事会の会長を勤めたのであった。又彼は桑港金門大学管理委員会の副委員長、加州大学同窓会基金の管理委員、米軍工科大学諮問委員、加州行政組織及び経済調査委員(俗称Little Hoover委)でもある。ロータリーでは現在彼は桑港R.C.の正会員で、バークレーR.C.の名誉会員、1964～65年には北部加州沿岸地域56クラブより成る第513区の地区ガバナーを勤め、1966～67年にはR.I.青年委員会の委員長、現在は東ヶ崎R.I.会長を補佐し、且つR.I.企画委員会の委員である。

マッカフレー氏は1917年に加州タフトで生まれ現在バークレーで妻と娘と一緒に住んでいる。マッカフレー夫人(ベス)は社会事業に活動しておりベイ・エリア連合聖戦運動(Crusade)の婦人会議々長を勤めている。息子のステブは1967年にコロラド大学を卒え、陸戦隊に奉仕し、現在は桑港の加州大学ヘスティング法学院の1年生となっており、娘のナンシーはバークレーの加州大学2年生である。

○ 第365区リーダーシップ・

フォーラム終る



既報の如く当地区のL.F.は、8月24日(土)、モデレーターは第370区直前ガバナー向笠広次氏、ホスト・クラブは大阪北R.C.、会場は新装なった大阪商工会議所国際会議場で、関係各位の御熱心な参加御協力の下に大成功裡に終了いたしました。只感謝あるのみです。

午前の会議ではモデレーターより「職業奉仕の実践」の主眼点「クラブ会員の増強」に関するクラブ細則変更の解説があり、「ロータリー財団——拡大しつつあるその活動の機会」については「国際理解のための財団」と題するスライドの上映を以てこれに当て、「地域社会関係の評価——地方的並びに世界的」のテーマでは世界社会奉仕についての説話にまで発展し、「青少年のための諸計画」では新しいロータラクト計画に触れ、併せてロータリー財団の資金調達推進を強調された。

向笠モデレーターは特に昼食時のデザート・コースの時間を利用して、午前中のアドレスの不定を補強された。午後の部門別フォーラムは沈黙は鉛だとして極めて活潑な発言討議が行われ、得られた有意義な果実を各リーダー補佐よりその概要報告がなされた。この日の詳細な記録は、ホスト・クラブで取り纏め目下印刷中でありますので、近く各クラブへ配布の手筈になっておりますから、それを御参照願います。

猶お当日の出席状況は、総計358名で、モデレーター及びガバナーの他、パスト・ガバナー3名、リーダー及びリーダー補佐7名、指名出席者全員 $4 \times 74 = 296$ 名、地区大会計画委員9名、特別参加者7名、ホスト・クラブ委員34名でありました。

○ 第365区青少年交換委員会 第1回会合報告書

上記委員会を堀内委員長渡米中の為、緒方バスターガバナー座長、不破委員司会のもとに8月31日(土)午後3時～6時、京都ホテルにおいて開催した。

出席者

委員 緒方準一、不破 治、奥村龍三、
木村作治郎、小野勝喜、古市 実、
交換生 浜本修精、真鍋愛一郎、
受入並に派遣生父兄ロータリアン

浜本吉世輔夫妻、真鍋喜八郎夫妻、

1. 交換生報告 3.00～4.00

浜本修精、真鍋愛一郎両君より Burbank, Curt Saltzman, Palo Alts, Mark Reimer 両君と過した約35日間の報告あり。詳細は別紙リポートの通り。

2. 青少年交換委員会 4.00～5.00

両君の報告並びに堀内委員長の意向等を汲み込んで、大要次の如き本年度の方針を決定した。

(1) 本年も昨年度同様高校生を対象とする。

但し、昨年度米高校生は余りにも年少であったため、ロータリー所期の目的を損ったきらいがあるので、本年は高校3年生(9月に進級する者)たることを要件としたい。

(2) 時期は本年に準じて夏休中とする。

但し、6月来日後は日本の高校で、高校生と交歓を盛んにする。

(3) 地域 米国の西海岸でワシントン・オレゴン、又は濠州も考えられるが、濠州は気候が合わないし、ワシントン・オレゴンは一寸田舎すぎて見る所が少いから、やはり加州がよかるう。

(4) 研究グループ団長 Bill Rogers 氏を煩わして、適当な交換生を見付けたらよい。

(5) 堀内委員長の意向もあって、委員長の帰洛前に本年度のプログラムの行動を開始せねばならないので、executive committee として、ガバナーの連絡もよいので、奥村龍三氏、小野勝喜氏に Actionを取っていただくことに決定した。

(6) 予算は100万円

本年度決算額は 877,577円

決算書並びに領収書綴は前田 勝前地区資金

委員長に提出済み。

残額122,423円は本年度予算に繰越してもらいたい。

(7) 本地区内で各クラブ単位で実施される交換計画は、すべて当委員会に報告を求め、予算の許す範囲内で補助金を出すことも考えられる。

(8) Burbank 並びに Palo Alto R.C.の会長に対し、原田ガバナー並びに堀内委員長連名の感謝状を出して頂きたい。

3. 両君歓迎晩餐会 5.00～6.00

第365区青少年委員 不破 治(京都西 R.C.記)

○ 国際青少年交換委員会における 派米交換生報告



米国カリフォルニア バーバンク R.C.にて

左より 第526地区ガバナー コールマン・アデルソン氏
真鍋愛一郎君
バーバンク R.C. ロイド・ボーター氏
浜本修精君
バーバンク R.C. エド・ベチガン氏
前列 カート・ソールツマン君 マーク・ライマー君

第365区国際青少年交換計画により来朝中のマーク・ライマー君(米国加州パロアルト R.C.スポンサー)並びにカート・ソールツマン君(米国加州バーバンク R.C.スポンサー)は予定の日本滞在日程を終えた7月23日、浜本修精君(高槻 R.C.スポンサー)並びに真鍋愛一郎君(京都東 R.C.スポンサー)と共に羽田を出発して、途中ホノルルに立寄り、ホノルル R.C.に4名揃って出席し、7月24日ロサンゼルスに到着した。浜本、真鍋両君は8月30日大阪空港に帰着するまで38日間、アメリカ各地を見学し貴重な体験をして、青少年による国際理解と友情を深めるうえに多大の効果収めた。国際青少年委員会は、8月31日京都ホテルにおいて、堀内委員長渡米中の為、

緒方パストガバナー議長となり、浜本・真鍋両君より報告を聞き、更にこれらの報告をもとにして1968～1969年国際青少年交換計画の方針を討議した。以下両君の報告を要約する。

(第365区国際青少年交換委員 不破 治 寄稿)

浜本修精君報告

ライマー、浜本、ソールツマン、真鍋の4名は7月24日ロサンゼルスに到着、ライマー、ソールツマン両家の両親の出迎えを受けた。最初の4日間7月28日迄4名はソールツマン家に御厄介になってロサンゼルス見学、ユニバーサル映画スタジオ、ディズニeland等を訪れ、ソールツマン家のモーターボートにて沖釣を楽しんだ。7月28日ライマー、浜本は、ライマー家の車でロサンゼルスを出発、途中サンタバーバラに一泊して7月29日パロアルト到着、以降ライマー家の客となる。7月31日ロスアルトR.C.に出席、ショート・スピーチをなす。8月3日、4日桑港見学。8月5日パロアルトR.C.に出席、ショート・スピーチをなす。8月6日サンタクルズ見学。8月7日桑港球場にて桑港ジャイアンツ対フィラデルフィアの野球試合を見る。4-3でジャイアンツの勝。8月8日パロアルト新聞社でインタビュー、州首府サクラメント訪問、8月11日アーサーフィドラー指揮のコンサートをスタンフォード大学の野外ホールで聞く。8月15日ヨセミテに向う。8月20日迄ヨセミテ国立公園地域に滞在。8月25日ソールツマン、真鍋両君を桑港空港に迎えに行く。8月26日4人でパロアルトクラブに出席、スタンフォード大学見学。8月27日桑港、8月28日加太(パークレー)見学、8月29日真鍋君と日航機で羽田に帰国した。

感想 マーク・ライマーのお母さんは大変厳格な方で、自由行動の時間が全然なかったのには閉口した。又、年齢差(ライマー君は高1、僕は高3)、国民性の違い等のため度々意見の食い違いもあったが、その場合年長の僕が折れてやらねばならなかった。アメリカの青年にも、も少し日本人を理解して欲しかった。そのためにもロータリーのこのような計画が必要である。

然しながらアメリカの広大な土地を見、万事積極的で大らかなアメリカ人の国民性を見て、自分の消極的な性格はすっかり変った。自分の将来に対する悩みや疑問が、うそのようになくなったよ

うに思う。然しこれからのプログラムには、行く者も来る者も何かテーマ、目的を定めて、それを研究するようにすれば徒らに怠惰になることなく、行く前の考え方と帰ってからの意見とを比較出来て面白いと思う。この計画に参加させて頂いたロータリーの方々に厚く感謝すると共に、どうかこの計画を続けて、私と同じ世代の若者に外国の経験を与えてやって欲しいと思う。

真鍋愛一郎君報告

7月23日～28日浜本君と同じ。7月30日パーバンクR.C.出席、7月31日ロックヒード飛行機工場見学、8月2日ニューポートビーチにて水泳、魚釣り。8月5日ノース・ハリウッドR.C.出席、ドジャース球場にて野球観戦、8月6日ロサンゼルス加州大(UCLA)見学、8月8日～11日Lake Arrowhead滞在。8月14日バンナイズR.C.出席。8月15日ロサンゼルス、リトル東京見学、8月16日～21日魚釣り。8月22日サンディエゴ動物園、8月24日サヨナラパーティー。8月25日カート・ソールツマン君と桑港に向う。8月26日以降浜本君と同じ。

感想 アメリカへ行って感じたことは、何もかもがすべて大きいということと、生活が合理的であるということでした。例えば家庭の食事でも、バラエティーに富んだものはありませんが単純でしかも人間に必要なエネルギーを充分含んでいます。私自身35日間に身長が2cm伸び、体重が2Kg増えました。

アメリカのロータリークラブでは若いメンバーが多く、活潑に行動して、しかもその雰囲気は形式ばらず和やかで大へんユーモアに富んで本当に楽しそうでした。パロアルトR.C.はスタンフォード大学の教授が多く、その点京都東の京大の教授が多いのと似ていますが、そこでもJokeと、Humourと笑いにあふれていました。食事は大抵カフェテリア式でセルフサービスです。一般にロータリーでも家庭生活でも、自由で伸び伸びとしてActiveな若々しさが感じられました。滞在中に民主党大会と共和党大会が開かれて、夫夫大統領候補が指名されましたが、ライマー家の8才の少女でもテレビでそれを見て、両親と話し合っていました。大人達の政治意識の高さに子供達が影響されているのでしょうが、一つには英語という言葉自体が単純でカートのような少年がつ

くった挨拶でも、大統領の演説する英語と余り違わないということにもよると思います。この単純さはアメリカを発達させていくうえにとても有利で、私共若者にとっても頗る魅力的なスマートな印象となつて心に残りました。

本当にこのような経験を若い間に得られたことは、これからの僕の人生に大きく影響してくれると思います。

このような機会を与えて下さったロータリーの皆様に心から感謝を致しております。

○ 重ねてインターラクト週間の 変更について

月信第3号で告知しましたように、R.I.理事会は、従来予定の10月8日を含むインターラクト週間を廃止し、本ロータリー一年度より1月の第3週に変更した旨通達してまいりました。既に各クラブでは適当に措置されていることとは思いますが、10月6～12日の日取りを依然インターラクト週間のままに生かされている向きは、プログラム委員会に御造作をかけますが、早急に変更の手続をとられ、各クラブ一斉に1月第3週の全世界統一週間の遵奉をお願いします。

従来インターラクト活動はR.I.の「インターラクト及び青年委員会」の所管であつた処、ロータクトの誕生と共にその所管委員会は廃止され、新たに3月3～5日を開催期とする Youth Activities Committee (仮称「青少年諸活動委員会」)の創設となり、インターラクト活動はこの委員会の所管に編入された。

そこで新しい委員会がその方策を決定するより以前に、即ち10月上旬に、インターラクト週間が遵奉されるのは不合理だとする意見もあつて、R.I.理事会は、新しい委員会の開催を10月中旬に、インターラクト週間を1月第3週と定めたようであります。

なお序ながら申し添えますが、ロータクト週間についてはまだ格別な時期指定の規定が設けられておりません。併し若しインターラクト週間と同時にロータクト週間を遵奉されるならば、今の処一向に差支えなく、ご自由のはずであります。

○ R I 理事の補欠選挙

L.L. Doughton氏の逝去によるR.I.理事の空席後継者としてバミューダ・ハミルトンのW. J. Davis 会員が選挙されました。任期は'70年6月末日まで。同氏はR.I.の'61～'62年度の地区ガバナー、'62～'63年度のロータリー情報及び拡大カウンセラ、'64～'65年度のR.I.広報委員会委員、'68年度国際協議会ではグループ討論リーダーとして活躍されています。

○ 「国際理解を通しての世界平和」を テーマとするポスター・コンテスト

参加者は中学生。50.8cm×76.2cmより大きくないポスター。手順は参加ポスターを各R.C.で最優秀作品を1点選び、その内より地区選考委員会で最優秀作品2点を選びR.I.事務総長へ送ります。最終はR.I.出版委員会が送られて来た全作品を審査し、テーマを最もよく描写しているポスター1点を優勝作品として、賞金500弗が贈られる。

締切期日—R.C.は'69年3月1日迄に受付け、世界理解週間中これ等を展示し、'69年4月15日までに選考優秀作品を地区選考委員会へ。地区選考委員会は選んだ最優秀作品2点を'69年8月1日までに事務総長まで送達する。

R.I.審査による優勝作品及び佳作ポスターは、'70年度国際大会に展示され、ロータリアン誌に掲載されます。加うるに優勝作品は'70年の世界理解週間推進用資料として利用されます。

各R.C.の青少年委員会では奮って中学校へ働きかけて下さい。

○ スライド・プログラムによる 例会奉仕のお勧め

- (イ) 世界社会奉仕用「よりよい世界を造るために」
- (ロ) ロータリー財団週間用「国際理解のための財団」

○ Paul Harris Sustaining Member 新しい表彰プラン

最初に少なくとも100弗を寄付し、何年かの期間に総額1,000弗を寄付しようとする人への特別表彰プランが定められました。仮称「ポール・

ハリス支持会員」と呼ばれ、総額 1,000 弗に達した際に「ポール・ハリス・フェロー」として表彰されます。

67～68 年度中に 436 の新クラブが加盟し 6 月 30 日現在は 143 地域に亘り 13,314 クラブ、ロータリアン約 633,000 人となっております。

○ 第 365 区国際ロータリー役員中
拡大委員会委員長の変更

退任 緒 方 準 一 (奈良 R.C.)

就任 露 口 四 郎 (大阪 R.C.)

(9 月 1 日 付)

○ 鯖江ロータリークラブ事務所
並びに例会場の変更について

○ 新事務所 鯖江商工会館三階

鯖江市本町 3 丁目 2-12

TEL 51-0112 (事務局専用)

○ 新例会場 鯖江商工会館四階大ホール

鯖江市本町 3 丁目 2-12

TEL 51-2800 (例会場専用)

○ クラブだより

○ 姉妹クラブの締結

1968 年 8 月 5 日国際ロータリー第 365 区京都東ロータリークラブ (会長・木村 廉氏) と第 345 区中華民国台南ロータリークラブ (会長・楊熾昌氏) は、姉妹クラブ関係を結ばれました。

○ ロータリアンの

世界ゴルフ選手権続報

月信第 3 号付録でお知らせ致しました件につきリクリエーション活動委員会の岡氏より、下記の連絡がありましたのでお知らせ致します。

○ 出発の日時 羽田発 11 月 7 日

○ 費 用 全て自弁の事 (大略 35 万円)

尚、参加者は今回は日時も迫っておりますので地区ガバナーが日本ゴルフ協会加盟クラブのハン

ディキャップ所有者にして 0～12 迄の者から 1 名、前記のハンディキャップ 13 以上の者から 1 名、計 2 名を推薦することによって決まることになりました。

つては、参加希望者は前号付録を参照の上、ガバナー事務所まで 9 月 20 日までにお申し込み下さい。

○ ロータラクト・クラブ結成の葉の
訂 正 お 願 い

2 頁左欄下より 5 行目、第 352 区とあるは、第 357 区の誤りです。

○ 日本万国博内のロータリー

例会主催に参加お願い

1970 年の日本万国博内に国際親善館が設けられ、博覧会会期 6 カ月間 (3 月 15 日～9 月 15 日) 日曜、祝祭日を除く毎日、ロータリークラブの正式例会をそこで開く計画の大綱が決定し、国の内外から数万人のロータリアンと家族をここへお迎えして、友情の交換と国際親善に寄与することになり、その具体的準備に取りかかる段階に達しました。

多数のクラブの方々が、世紀の万国博を一生に一度参観の機会をとらえて、異色の環境の中に、自分のクラブ例会を開催する本計画にご参加お願い申し上げます。

なお、大綱については、1968 年 9 月 3 日付万国博ロータリー組織委員長森寿五郎氏より各ロータリークラブ会長あて書翰の日本万国博内のロータリー例会主催に参加お願いの件ご参照下さい。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第 365 区ガバナー

8 月 出 席 報 告

(Attendance Report of August)

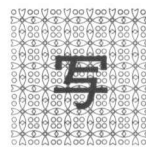
ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	95.70	52	32	5	47	+1	+2	㊤守 口	89.15	71	72	4	53	+1	+3
㊤綾 部	89.09	73	74	5	46	—	—	N 那智勝浦	97.34	30	30	5	31	—	-2
D 大 東	99.00	19	46	4	25	+1	+1	長 浜	92.65	66	53	4	52	—	—
F 福 知 山	99.60	11	31	5	51	—	—	奈 良	97.69	25	26	5	92	+2	+2
福 井	95.79	49	59	5	80	—	—	O 小 浜	92.31	67	73	4	39	—	—
福 井 北	95.64	53	40	4	63	—	+2	近江八幡	100.00	1	1	4	40	-1	-2
G 御 坊	97.24	31	38	5	59	—	+2	㊤大 野	88.97	74	22	5	30	—	—
五 条	99.35	13	1	4	38	—	—	大 阪	93.33	63	67	5	284	+4	+7
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	—	—	大 阪 東	96.80	39	23	5	71	+1	+1
東 大 阪	96.63	42	36	4	52	+1	+1	大 阪 北	94.46	58	60	4	150	+1	+3
彦 根	98.65	22	20	5	61	—	—	大 阪 南	95.87	47	35	4	136	-1	-1
枚 方	93.48	62	50	4	46	+1	+1	大阪住吉	97.00	36	51	5	60	—	—
枚 岡	97.02	35	65	5	41	+1	+1	大阪天満橋	99.07	16	12	5	43	—	+7
I 茨 木	96.74	40	41	4	49	+1	+2	大 阪 西	99.03	17	15	4	80	+1	+1
池 田	97.41	28	21	5	47	+2	+2	大阪淀川	99.67	10	27	5	61	—	—
和 泉	100.00	1	1	4	56	—	—	大 津	95.73	51	44	4	77	—	—
泉 大 津	99.03	17	16	5	63	-1	-1	S 鯖 江	100.00	1	1	5	37	—	—
泉 佐 野	96.73	41	69	5	55	—	+3	堺	94.14	60	52	5	102	-2	-2
K 海 南	94.57	57	61	4	48	—	—	堺 南	95.86	48	42	4	55	—	—
貝 塚	96.11	44	49	4	45	-1	—	新 宮	100.00	1	10	4	51	-1	-1
櫃 原	95.26	56	57	5	52	—	—	白 浜	92.94	65	62	5	34	-1	-1
勝 山	98.36	23	24	4	30	-1	-1	吹 田	93.85	61	37	5	53	—	—
河内長野	100.00	1	11	5	51	—	—	T 高 石	97.06	34	45	4	34	—	+1
岸 和 田	94.40	59	48	4	58	+1	+2	高 槻	100.00	1	1	5	51	-1	-1
粉 河	92.24	68	55	4	29	—	+6	武 生	96.08	45	39	4	52	—	—
京 都	95.79	49	47	4	177	-4	-3	田 辺	97.24	31	34	5	60	—	+3
京 都 東	96.87	38	13	5	83	—	—	㊤富 田 林	89.13	72	68	5	47	—	—
京 都 北	98.72	21	29	5	78	—	—	豊 中	97.42	27	54	4	58	—	—
京 都 南	96.00	46	43	5	81	—	—	敦 賀	95.35	55	33	4	43	+1	+3
京 都 西	99.29	14	9	4	71	—	—	U 宇 治	97.46	26	17	4	60	—	+1
京都山科	100.00	1	1	4	24	—	—	W 和 歌 山	92.08	69	64	4	84	-1	-1
M 舞 鶴	97.97	24	25	4	50	—	+1	和歌山東	97.41	28	28	5	72	—	—
舞 鶴 東	95.61	54	70	5	40	-2	-2	和歌山南	93.06	64	65	5	49	-1	-1
松 原	98.85	20	1	4	44	+2	+2	Y 大和郡山	96.95	37	56	4	41	—	—
水 口	100.00	1	18	5	49	+3	+3	大和高田	99.09	15	19	4	54	+2	+2
峰 山	97.14	33	58	4	35	—	—	八 尾	96.34	43	63	4	41	—	—
宮 津	99.49	12	14	5	39	—	+2	㊤八 日 市	90.00	70	71	5	30	+1	+2

クラブ数 74クラブ

会員総数 4,423(+10)(+50)

平均率 96.41%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 5 号

昭和43年10月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎、潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

公 式 訪 問 雑 感 (3)

公式訪問もいよいよ佳境?にいたり、50近いクラブを予定通りすませたことは各クラブの御協力によることと改めてお礼申しあげます。

どこのクラブでも出席率を少しでもよくするために色々と苦心を払っておられる様子を拝見して大層ためになりました。そのなかでも特に印象に残るものは大阪枚岡クラブの場合です。そこでは会長が特に本年度の方針として先ず出席率の向上を目指して、自ら出席委員長的役割をつとめて涙ぐましい努力を続けておられる。すなわち先ず欠席した会員に葉書を出す。ここまではどのクラブでもやることですが、それが往復葉書です。そしてそこにはメイクアップ可能な幾つかの近隣クラブの例会日を列記しておき、その会員が出席出来るようなクラブ名に印をつけた返事をとる、そしてそのクラブの例会日になると予め定められた場所で会長自らその会員を待ち合せ、1人1人同道してメイクアップに出席する。しかもその間何回

も電話をかけて充分連絡をとる等の手間を惜しまない。このためその会長は300~400%の出席率にもなり、又、忙しい本業にも影響するが何としても会長としてクラブ全員の出席に対する考え方を改めさせるまで、率先して向上への道をつけることに全力を傾けておられるのがひしひしと感じられる。同クラブの出席率が飛躍的に向上する日の近からんことを切にお祈りしてやみません。

又、これも同じクラブではなかったかと思いますが、無断欠席した場合はニコニコ箱へ罰金をいれる定めになっているのですが、それが特に新しい会員の場合には次週の例会日にその会員の入会推薦者が代って罰金を出す。これにはその会員も大いに閉口恐縮してそれから休まなくなったという話を聞いたことがあります。これなどは人情の機微をつかんだ方法でいかにもロータリーらしいではありませんか。

今1つ出席に関しての話です。それは100%出

席者に記念品（賞、お祝、等クラブで呼び方が色々ですが）を出す問題です。先ず1年連続者にはどこでも出してるようです。ところが5年、10年となると特別にしないで1年の積み重ねとして扱い、同じ品物を出している所がある。これには色々な考え方があるようです。先ずこの記念品の意味ですが、1年無事息災でおめでとうというものの、これはお祝いの意味でしょう。1年100%でよく続けたからといえば、これは賞に当るでしょう。しかし例会は出席すべきものとされていますから唯、皆出席したからといって賞されるのはどんなものでしょう。どうもお祝いの方が無難のようです。又、何年も連続しているものに特別なものを出すのも余り意味がないように思われます。1年1年で区切った方がよいようです。若しも何も出さなかったら、そのために出席率が低下するのでしょうか。

みだりな例会変更を慎もう

近時、例会の日時、場所などを極めて軽卒に手軽に変更する向きが多く見受けられる。しかもその多くは懇親会、家族会などを勝手にそのまま正規の例会であると見做し、出席規程等を適用しておるようである。元来、例会はロータリー活動の基盤をなすものでありオフィシャル・ディレクトリーにも全世界のクラブのものが明記されており国際的な性格をもっているものであると同時に、出席率などもこの正規の会合である例会のみを対照として論じているものである。正当な公的な理由なくして1クラブだけの都合、しかも親睦という私的な理由のみにより例会の場所、時間をみだりに変えることは許されない筈である。又補填のきくものも厳重に規定されており、勝手な拡大解釈は認められていないことに注意願いたい。さもないと出席率などを論じること自体全く無意味なことになる。

○ 推奨 R.C. 細則一部追加改正

R.I. 理事会は前報の改正決議にともない、今回更に推奨 R.C. 細則第11条第1節(2)2項の条文にある（会員選考委員会）の字句を削除し、そこへ（推薦委員会）の字句を挿入するように改正されました。この決議に準拠して各クラブにおいて細則追加改正のご処理を願います。

○ 来月の財団週間を前にして

11月10～16日のロータリー財団週間に対するプログラムの御用意は整いましたでしょうか。

R.I. ニュースによりますと、月信前号でお知らせした児玉輝美さんが1969～70年度の米国で音楽を専攻する大学院課程奨学生に選ばれたことを報じております。この大学院課程奨学金は専攻分野の研究と同時に他国の人々との接触に重点をおき、国際間の理解と友好を通じて世界平和の建設に寄与するためのロータリーの財団活動の1つでありまして、1947年に故ポール・ハリス氏追憶記念として発足した第1回の奨学金授与以来、3,400余名の若人に総額約700万弗を贈与して海外留学の夢を実現させてきたのであります。しかし昨今の奨学金は物価の上昇もあり、対象人員も殖えて年々多額になってきております。

第1回の奨学金は18名に対して4万弗以下で賄えたのが、20年後の1967～68年度には新規活動も含めて、人数も20倍以上に拡大され、435名に対し総額125万弗の授与となっております。

この新規活動というのは1965年から発足した大学課程奨学金、専門的訓練のための補助金、並びに研究グループ交換の3大活動を指し、在来の大学院課程奨学金制度を加えて、1969～70年度の被選出者は500名を越え、奨学金総計150万弗に達しました。然るに1967～68年度の個人及びクラブよりの自発的寄付金の総額は115万弗見当でありますから、財団基金の果実をも動員しなければ賄い切れない勘定となります。故にロータリー財団管理委員会が一生懸命に寄付の増加に力を致しているのは当然のことで、ロータリアンとしても、ロータリー・クラブとしても、これを黙視する訳にはまいらないのであります。

元来財団への寄付は自発的な立て前で、ロータリーの集会で寄せられる僅かずつのニコニコ箱への拠金から数万弗もの遺贈金までありますが、多多益々便ずであります。寄付増強のために R.I. では各 R.C. でもロータリー財団委員会の設置を推奨しておりますが、各クラブでの設置状況は如何でしょうか。東ヶ崎 R.I. 会長実現記念に、日本の各 R.C. ではロータリー財団クラブ% 順位を少なくとも100% 引揚げる運動中でありまして、その成果の挙がりつつありますのは誠に喜ばしい次第であり

ます。ご参考にもと別表に当地区各 R.C. の寄付累計額及びクラブの % 順位を掲げました。今後は定期的に掲載の予定であります。この機会に念のために申し添えますが、クラブの % 順位計算での 100% の寄付額とは、昨年の 12 月最終例会日の会員総数に 10 ドルを乗じた金額を指しますので本年度に 100% 順位を引揚げようとするれば、例えば現在 200% 順位のクラブは昨年 12 月末の会員総数に 30 ドルを乗じ、現在の累計寄付額との差額を追加寄付しなければならぬのであります。

そして寄付金はロータリアン個人、或は非ロータリアンよりの寄付金でも、すべて取扱クラブの累計額に加算されて前記のクラブ % 順位の計算が弾かれるのでありまして、受取人を財団とする生命保険の加入など手軽な方法ではありませんまいか。

又ポール・ハリス・フェローの称号で額入りの表彰状が贈られた多額寄付の篤志家がおられます。従来は 1 年以内に 1000 弗以上の寄付をされた人に贈られたのですが、この度やがてはポール・ハリス・フェローに成るべきポール・ハリス維持者の制度が採用されましたので、1 年以内の制限は自然無くなったことになります。本年 3 月現在のポール・ハリス・フェローは全世界で 211 名でこの内 45 名は日本のロータリアンで、この内、359 地区が群を抜いているのに較べて、当地区では那智勝浦 R.C. の岡田源一会員お 1 人だけなのは淋しいですが、ロータリアン岡田君に改めて敬意を表したいと思います。

ホノルル大会ではポール・ハリス・フェローのために特別朝食会が催されることになっております。この際ポール・ハリス・維持者の募集に貴クラブのロータリー財団委員会の御活躍を期待致したいのでありますが、ポール・ハリス・維持者の申込用紙は目下印刷中で速からず整えられることになっております。

なおロータリアンにはロータリー財団を財政的に支持する責任があると共に、財団の活動効果を一層大にするために、先ず現在の四大活動に相応しい資格のある候補者を探し求めて保証する責任のあることを忘れてはならないのであります。各地区から大学院課程、大学課程、又は専門的訓練のための補助金の内何れかに 1 名だけ推薦出来ますので、1970～71 年の奨学生候補者推薦については次の締切日に御留意推進願います。

提唱クラブの志願受理締切日 1969 年 3 月 15 日
地区ガバナーのクラブ確認済申請書受理 4 月 1 日まで
御注意！ 財団の奨学補助金はロータリアンの親族には一切授与されません。ここにいう親族とは実子、継子、孫、兄弟姉妹、並びに、もしあればその配偶者を指します。

○ 1969 年度

国際青少年交換計画について

今夏、表題の計画 (International Exchange of youth) について幸い米国カリフォルニアの 513 地区と 526 地区とのロータリークラブの協力を得て、2 人の高校生 Polo Alto 君と Curt Saltzman 君を迎え、40 日間日本理解と親善友好のよき機会をもち、それに対して当 365 地区から真鍋愛一郎君 (京都東クラブ) と浜本修精君 (高槻クラブ) の 2 人の高校生を米国に送り、米国側の暖かいもてなしをうけ無事本年度の国際青少年交換の事業を終りました。

然る処、引き続き 1969 年度も同じ計画を遂行する事に委員会で決定しましたので、早速米国カリフォルニア 522 地区に本計画の遂行の事を勧誘致しましたところ、早速先方から本計画について協力しようと返事が参りました。近く正式に委員会を通して具体的な交換高校生 2 名を推薦して来る事になりました。

いよいよ、これが決定しますと、当 365 地区からも 2 人の高校生を米国に送る事となりますので、各ロータリークラブでは、本計画の次才をご報告願ひ、適当な高校生の御推薦を得る準備を願ひたいと存じます。

推薦 〆 切 日 昭和 44 年 3 月 10 日

選考決定 〆 切 日 昭和 44 年 4 月上旬

基 本 要 項

1. 交換青少年は高等学校生徒 2 名とする。
2. 交換生徒は現在 1 学年 (来夏は 2 年になる) に在学するものとする。
3. 当地区より派遣するものは、健康にして、ある程度英語会話の出来ることを要する。
4. 交換生徒を派遣するクラブは相手クラブの交換生徒を受け入れる義務を負うものとする。
5. 交換生徒は出来るならロータリアンの子弟たる事が願わしい。
6. 期間は 1969 年夏期休暇期間 (約 40 日間)

とする。

7. 派遣する場合は、大阪 — ロサンゼルス
或いはサンフランシスコ間の往復エコノミー
クラス飛行旅費を地区資金より支給する。
受け入れる場合は、大阪空港より当該受入ク
ラブ所在地までの往復旅費及び滞在雑費（1
名1日2,000円）を地区資金より支給する。
8. 前記以外の所要経費は受入クラブ（或いは
本人）に於て負担するものとする。

予 算

旅 費（日航往復2名）	550,000円
国内旅費及滞在費補助（2名）	160,000円
（1人1日2,000円の補助）	
雑 費	40,000円
計	750,000円



○ 西京商業高校インターラクト・クラブ 創立5周年記念式典

9月28日(土)14時 京都産業会館において
西京商高 I.C. (京都西 R.C.) の創立5周年記念式
典が開催され、原田ガバナー、緒方、石川、山岸
各バスターガバナー、上田 I.C.地区委員長はじめ関
係各ロータリアン、堺市立高工 I.C. (堺南 R.C.)
榎原学院高校 I.C. (榎原 R.C.)、大阪市立東高校
I.C. (大阪 R.C.) 等約90名が参加しました。

○ 京都外国語大学ロータラクト・クラブ結成総会



第365区学校ロータラクト第1号として誕生し
た京都外国語大学ロータラクトクラブ（会員 男子
14名女子7名）の結成総会は、昭和43年9月
16日(月)スポンサー京都西 R.C.例会場ツーリス
ト・グリルに於て、原田ガバナー、平沢前ガバナ
ー、阪田地区委員長、森田外大総長並びに関係教
授、市内各 R.C.会長等の来賓を迎え、78名が参
集、厳粛に盛大に挙行された。司会・松村幹事、
杉原会長の開会、挨拶、久保田副委員長の創立経
過報告、総会議事（定款細則承認、理事、役員
の選挙）を終り、認証手続履行報告、杉原会長より
会旗、点鐘、胸章の贈呈、ロータラクト会長挨拶、
原田ガバナー、平沢直前ガバナー、阪田委員長より
夫々祝福と激励の祝辞をうけ、小池副会長の閉

会の辞を以て滞りなく終了した。会員の胸章は希
望と決意に輝き、スポンサー京都西 R.C.の方々の
安堵と歓びに満ちた笑顔が一際浮き上って、前途
を祝福された発会式であった。

○ Participate の懸賞

ザ・ロータリアン誌10月号の Stripped
Gears 欄は“Participate”をテーマに
した懸賞募集をしています。それはPartici-
pateを綴っている文字を色々に組み合わせて、
出来るだけ沢山の英単語を綴ってご覧というので
す。例えば、

ice, patter, arc, tar などの語が綴

れますが、それに付け加えて可能な限りの単語を綴って見て下さい。最も沢山の単語を長い1表にして書き送られた5名の方々に1語当り5セントの割合の賞金を差しあげます。

応募資格者はロータリアン、及びその家族の方に限ります。

宛先は、Stripped Gears, The Rotarian Magazine, 1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois 60201.

○ ロータリーの現状

1968年7月1日以降、24ヶ国より53の新クラブが加盟いたしました。

ロータリークラブ..... 13,377

ロータリアン 約 636,000人

145の国及び地理的地域に及んでいます。

(1968年9月5日現在の統計による)

○ エッセイ・コンテストの

締切日近付く

月信第2号4頁記載の「ロータリーは私の地域社会にとって何を意味するか」(What Rotary Means to My Community)を主題とする懸賞論文の締切日が迫って参りました。各クラブに於けるコンテストの最優秀作品をクラブ会報に載せ、そのクラブ会報を国際コンテストに遅くとも1969年1月1日までに届くように提出することとなっております。

○ クラブだより

○ 例会場の変更

1. 海南R.C.新例会場

— 10月2日より—幸福相互銀行海南支店
海南市名高
電話 海南 07348(2)4411

2. 大阪南R.C.新例会場

— 11月5日より—大阪商工会議所ビル6階
ニューコクサイ
電話 06(942) 6151
東区内本町橋詰町 58-7

○ 会長異動

大阪住吉R.C. (9月13日)

前任 若林源藏

後任 山本優

○ ご存じですか？

戦後日本のR.C.がR.I.に復帰した当時は、クラブ数も30以下で日本全土が1地区でありましたが、その後の急速な新クラブの設立拡大により、80クラブを越すに至り、1952年には60区と61区の2地区に分割されたのであります。それを契機として、「両地区のクラブ及びロータリアン間の緊密な連繋と親睦を図り、事務的ながらも分離の哀れさを解消するため、公的な共通機関紙を刊行する」目的で準備委員会が設けられ1953年1月4日に「ロータリーの友」の創刊新年号が発刊されたのであります。発行部数は約3,000、購読料は送料共に1冊50円、半年分300円で発足しております。その体裁は現在のと同じくB5番で、表紙は北斎の富嶽三十六景の内凱風快晴の版画色刷で飾り、66頁の編集でありました。巻頭には創刊に寄せて時のR.I.会長H.T. Brunner氏のメッセージがあり、「ロータリー成功の秘訣」を説いておられます。

爾来15年を閲し、発行部数45,000を越え、内容も漸次改善されつつあるのは御承知の通りであります。財政面に於いても編集事務所よりの報告を要約致しますと別表のように裕福であります。

元来ロータリーの友刊行の目的は前述のようなものと承知しておりますが、R.I.細則にある機関紙規定のような明確な文書規定を欠くようであります。例えばロータリアン誌では「収入の如何なる部分といえども、その発行及び改良費以外の目的に支出してはならない」とありますが、そういうような文書規定が「ロータリーの友」運営の準繩としてあるべき筈と考えられますが、如何でしょうか。

尤も「ロータリーの友」は昭和39年7月にガバナー会議で改訂された「ロータリーの友委員会規定」の謂う委員会(友ニュース記載の編集委員会なるものは正式にはない)が、国内のR.I.地区ガバナーの諮問に応じ、ロータリーの友の運営及び製作並に事務管理の任に当り、国内地区ガバナーの合議により委嘱された委員長はガバナーの方針に従いロータリーの友の編集、印刷及び経理並に事務の管理を代行する任務を有することになっております。従って運営の直接責任は委員長が主催する委員会であるが、間接には委員長を選んだ地区ガバナー全体となると解釈されておりまして、

究極の処その責任は年々更迭されるガバナー全体の良識に委された格好のように受けとれます。何とか定款細則の如きを明確に定めて何でもかでもガバナーの責任というのではなく、それを少しでも軽くする方向に進めたいものです。

なお下記決算表で目立つことは預金貸付金に対する受取利息が過少なことです。金利の低い普通預金に多額の金銭を預けるなどは些細なことのようでも避けたいものであります。又貸付金は昭和41年9月のロータリーの友委員会の決議により日本ロータリー史編集委員会及び日本ロータリー連絡委員会への貸付となっており、勿論ガバナー

会議の方針に基いたものには違いがありますが、地区資金より返済されるとすれば速かにその処置が採られるべきで、若しも将来生ずる筈の仮想利益を裏付としての貸付だとすれば、問題があるように思えます。寧ろ貸付などの項目でなしに、資料編集費などの経費勘定で支出するのも一案ではありますまいか。10月19日地区大会の部門別協議会の〇部門のカウンセラーとして松方ロータリーの友委員長が臨席される予定ですから、出来ればこれ等の問題も多少とも明らかにされたいものであります。

昭和43年6月30日貸借対照表（要約）

資	産	負	債
預 金	10,849,425	前 受 金	1,218,450
未 収 金	3,057,490	預 り 金	111,025
貸 付 金	9,565,607	退職給与引当金	3,664,520
退職給与引当預金	3,664,520	還 元 財 産	969,497
電 々 債 券	157,060		
敷 金	980,350		
用 紙	271,022	繰 越 剰 余 金	23,678,882
仮 払 金	284,463		
什 器 家 具	812,437		
合 計	29,642,374	合 計	29,642,374

収 支 計 算 書（昭和42年12月26日より43年6月30日まで）

収	入	支	出
購 読 料	27,749,950	出 版 費	18,602,424
広 告 料	6,423,850	事 務 費	3,453,714
受 取 利 息	157,336	誌 発 送 費	2,217,080
雑 益	1,118	人 件 費	3,246,585
合 計	34,332,254	旅 費 交 通 費	2,295,125
		什 器 家 具 費	97,000
		退職給与引当金	200,000
差引当期剰余金	4,220,326	合 計	30,111,928

○ 8月分出席報告の訂正

大阪西R.C.より8月分出席率99.03%を98.06%へ訂正との通知を受けました。

従って同クラブは23位に、大東、松原、京都北彦根、勝山の各クラブは18～22と1位ずつ上昇し、地区平均率は96.41%から96.40%となりました。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー

ロ - タ リ - 財 団 寄 附 額

(1968 . 8 . 31 . 現在)

ク ラ ブ 名	基 準 会 員 数	累 積 額 (弗)	%	次の%への 必要額(弗)	ク ラ ブ 名	基 準 会 員 数	累 積 額 (弗)	%	次の%への 必要額(弗)
A 有 田	45	1,421.58	300	378.42	N 那智勝浦	31	2,551.22	800	238.78
綾 部	46	986.51	200	393.49	長 浜	58	1,929.00	300	391.00
D 大 東	22	97.00		123.00	奈 良	86	4,276.45	400	23.55
F 福 知 山	48	1,197.72	200	242.28	O 小 浜	38	731.00	100	29.00
福 井	76	1,967.01	200	312.99	近江八幡	39	1,065.58	200	104.42
福 井 北	57	1,622.30	200	87.70	大 野	31	482.01	100	137.99
G 御 坊	57	1,592.95	200	117.05	大 阪	281	18,349.07	600	1 320.93
五 条	41	1,006.97	200	223.03	大 阪 東	73	2,546.78	300	373.22
H 橋 本	47	1,095.95	200	314.05	大 阪 北	144	4,170.08	200	149.92
東 大 阪	46	1,519.00	300	321.00	大 阪 南	137	4,852.01	300	627.99
彦 根	62	1,404.02	200	455.98	大阪住吉	55	1,890.60	300	309.40
枚 方	45	1,325.48	200	24.52	大阪天満橋	31	350.00	100	270.00
枚 岡	44	641.01	100	238.99	大 阪 西	80	2,857.85	300	342.15
I 茨 木	47	1,965.15	400	384.85	大阪淀川	60	1,567.39	200	232.61
池 田	42	1,329.56	300	350.44	大 津	73	2,352.96	300	567.04
和 泉	56	2,016.61	300	223.39	S 鯖 江	38	741.89	100	18.11
泉 大 津	63	1,555.01	200	334.99	堺	105	6,509.07	600	840.93
泉 佐 野	49	1,527.74	300	432.26	堺 南	52	2,363.75	400	236.25
K 海 南	52	1,608.00	300	472.00	新 宮	52	1,341.89	200	218.11
貝 塚	46	980.03	200	399.97	白 浜	35	976.19	200	73.81
檀 原	54	1,768.77	300	391.23	吹 田	52	1,163.24	200	396.76
勝 山	33	744.73	200	245.27	T 高 石	33	632.00	100	28.00
河内長野	53	1,763.16	300	356.84	高 槻	51	1,811.00	300	229.00
岸 和 田	52	1,937.20	300	142.80	武 生	53	2,024.02	300	95.98
粉 河	24	273.02	100	206.98	田 辺	57	1,714.00	300	566.00
京 都	177	6,564.53	300	515.47	富 田 林	47	940.79	200	469.21
京 都 東	81	8,197.09	1000	712.91	豊 中	54	1,570.23	200	49.77
京 都 北	73	4,935.50	600	174.50	敦 賀	40	1,198.00	200	2.00
京 都 南	76	2,234.35	200	45.65	U 宇 治	54	1,789.03	300	370.97
京 都 西	69	2,384.22	300	375.78	W 和 歌 山	85	2,844.61	300	555.39
京都山科	24	240.02	100	239.98	和歌山東	72	3,373.03	400	226.97
M 舞 鶴	45	1,525.00	300	275.00	和歌山南	45	1,284.57	200	65.43
舞 鶴 東	40	982.61	200	217.39	Y 大和郡山	40	1,056.80	200	143.20
松 原	41	998.05	200	231.95	大和高田	57	1,501.23	200	208.77
水 口	46	981.52	200	398.48	八 尾	42	1,213.06	200	46.94
峰 山	38	909.39	200	230.61	八 日 市	29	906.06	300	253.94
宮 津	37	978.29	200	131.71					
守 口	47	1,616.29	300	263.71					
					合計 74 クラブ	4311	152,819.80		

9 月 出 席 報 告
(Attendance Report of September)

ク ラ ブ 名	出 席 率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	98.40	22	52	4	46	-1	+1	㊤守 口	89.15	73	71	4	53	-	+3
㊤綾 部	90.91	72	73	4	46	-	-	N 那智勝浦	97.50	34	30	4	31	-	-2
D 大 東	98.00	30	18	4	25	-	+1	長 浜	94.12	63	66	4	52	-	-
F 福 知 山	98.01	29	11	4	52	+1	+1	奈 良	98.58	21	25	4	91	-1	+1
福 井	97.04	39	49	4	80	-	-	○㊤小 浜	91.67	70	67	4	39	-	-
福 井 北	94.84	55	53	4	63	-	+2	近江八幡	100.00	1	1	4	40	-	-2
G 御 坊	100.00	1	31	4	59	-	+2	大 野	94.83	56	14	4	30	-	-
五 条	100.00	1	13	4	39	+1	+1	大 阪	92.58	68	63	4	287	+3	+10
H 橋 本	100.00	1	1	4	52	-1	-1	大 阪 東	94.56	61	39	4	71	-	+1
東 大 阪	96.63	44	42	4	52	-	+1	大 阪 北	95.80	48	58	4	150	-	+3
彦 根	99.58	14	21	4	61	-	-	大 阪 南	95.22	50	47	4	144	+8	+7
枚 方	95.04	52	62	4	45	-1	-	大阪住吉	98.74	18	36	4	59	-1	-1
枚 岡	100.00	1	35	4	41	-	+1	大阪天満橋	96.43	45	16	4	42	-1	+6
I 茨 木	93.48	64	40	4	49	-	+2	大 阪 西	98.40	22	23	4	81	+1	+2
池 田	95.74	49	28	4	47	-	+2	大阪淀川	98.33	25	10	4	61	-	-
和 泉	98.21	28	1	4	57	+1	+1	大 津	97.64	33	51	4	75	-2	-2
泉 大 津	98.77	17	17	4	63	-	-1	S 鯖 江	100.00	1	1	4	37	-	-
泉 佐 野	95.06	51	41	4	56	+1	+4	堺	94.80	60	60	4	103	+1	-1
海 南	92.19	69	57	4	50	+2	+2	堺 南	97.69	32	48	4	55	-	-
貝 塚	96.67	43	44	4	45	-	-	新 宮	100.00	1	1	4	50	-1	-2
檀 原	95.00	53	56	4	52	-	-	㊤白 浜	91.18	71	65	4	34	-	-1
勝 山	98.34	24	22	4	30	-	-1	吹 田	97.12	38	61	4	53	-	-
河内長野	100.00	1	1	4	51	-	-	T 高 石	96.97	41	34	4	33	-1	-
岸 和 田	93.11	66	59	4	58	-	+2	高 槻	100.00	1	1	4	52	+1	-
粉 河	94.83	56	68	4	29	-	+6	武 生	97.00	40	45	4	51	-1	-1
京 都	97.43	36	49	4	178	+1	-2	田 辺	94.83	56	31	4	60	-	+3
京 都 東	98.22	27	38	4	84	+1	+1	富 田 林	93.33	65	72	4	45	-2	-2
京 都 北	98.70	20	20	4	77	-1	-1	豊 中	97.85	31	27	4	58	-	-
京 都 南	97.19	37	46	4	81	-	-	敦 賀	94.82	59	55	4	45	+2	+5
京 都 西	100.00	1	14	4	69	-2	-2	U 宇 治	99.16	16	26	4	60	-	+1
M 京 都 山 科	100.00	1	1	4	24	-	-	W 和 歌 山	92.95	67	69	4	86	+2	+1
舞 鶴	97.45	35	24	4	50	-	+1	和歌山東	99.64	13	28	4	72	-	-
舞 鶴 東	96.25	47	54	4	40	-	-2	和歌山南	96.84	42	64	4	47	-2	-3
松 原	98.28	26	19	4	43	-1	+1	Y 大和郡山	96.34	46	37	4	41	-	-
水 口	99.49	15	1	4	49	-	+3	大和高田	100.00	1	15	4	54	-	+2
峰 山	95.00	53	33	4	35	-	-	八 尾	94.48	62	43	4	41	-	-
宮 津	98.72	19	12	4	39	-	+2	㊤八 日 市	86.11	74	70	4	29	-1	+1

クラブ数 74 クラブ

会員総数 4,429 (+6) (+56)

平均率 96.64%

国際ロータリー ガバナー月信

第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 6 号

昭和43年11月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東 崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事 殿

原 田 秀 雄

地区大会盛大に行わる

年度最大の行事である地区大会が10月19、20日の両日に亘り大阪中之島のフェスティバルホールにおいて盛大に挙行された。当日はR.I.より会長代理としてStanley E. McCaffrey氏夫妻が派遣され、2,200名余のロータリアンとその家族がさしに広大なあのフェスティバルホールを各階共埋めつくす盛会であった。この大会は大阪南R.C.がホストとなり1年以上に及ぶ長期間150名の会員一丸となり、大会委員長に平井常次郎氏、プログラム委員長に猪崎久太郎氏、大会幹事に加藤栄一氏（当初は山本利助氏であったが発病の為副幹事であった同氏と交代）を選んで企画したものである。

当日の大阪地方は誠に秋晴れで朝早く会場付近に散見するボーイスカウトの姿もりりしく、ただよう大会気分身ひきしまる思いがする程であった。当日の参加者は家族を含めて2,223名この数字は地区の会員数4,429名の50%余に当り、今まで行われた当地区大会中連合開催を除い

ては新記録の参加者数で、又これに奉仕する数多くの協力者の人々と共に広い廊下もぎっしりであった。

定刻10時ファンファーレと共に開会、あの広い舞台上には会長代理夫妻、平沢直前ガバナー、鳥養バスターガバナー始め多数のバスターガバナーが2列に居並び、下手には原田ガバナー、平井大会委員長始めホストクラブの面々、簡素な舞台装置が如何にもロータリーらしい雰囲気を感じあがていた。

平井大会委員長の開会の辞に始まり、望月ホスト会長、中馬市長のそれぞれ歓迎の辞、続いて姉妹都市サンフランシスコ市長よりのメッセージ伝達が会長代理により花やかに行われ、原田ガバナーの挨拶、左藤知事祝辞の後本日のハイライト会長代理の講演が25分間に亘って行われ、参加全ロータリアンとその家族に多大の感銘を与え、拍手は永く鳴りやまなかった。続いて平沢直前ガバナーの在任中の労に対する感謝の記念品贈呈があ



り、更に出席優秀クラブの表彰を終わって第1日の午前の部を終了した。

午後は会場を新大阪ホテルに移し、8ヶ所に分れて部門別協議会が極めて熱心に行われた。即ち

部 門	リ - ダ -	カウンセラー
クラブ奉仕(A)	鴻池 藤一(大阪北)	山岸 P. G.
クラブ奉仕(B)	露口 四郎(大阪)	緒方 P. G.
クラブ奉仕(C)	品川 一雄(福井)	松方 P. G.
職業奉仕	雑賀 孝夫(和歌山)	北沢 P. G.
社会奉仕	西村大治郎(京都)	森 P. G.
青少年奉仕	小池 弘(京都西)	秦 P. G.
国際奉仕	西尾専太郎(大阪東)	鳥養 P. G.
会長幹事	望月 信成(大阪南)	平沢 P. G.

以上の協議会に総計約700名が参加して極めて熱心に討論した。その間会長代理は原田ガバナー・安野パストガバナー等と共に全部の会場を視察して廻り、それぞれ適切な助言を与えたり、熱中の余り全員上衣を脱いでいる会場では半袖討論会などの冗談を交えたり温い人柄に参加会員を魅了するところが極めて多かった。

今回の地区大会には前夜懇談会は行なわなかったが、その代りこの部門別協議会に引続き会長幹事懇談会を催し、平沢直前ガバナーこれを司会して各種の討論に移り決議案等の意見交換を行った。一方部門別協議会に出席しない会員並びに家族のために大会場において芸術祭参加映画「砂の香り」の上映が行われ、特に若い人々の絶賛を受けたのは特筆に値するものである。

部門別協議会及び会長幹事懇談会をおえた会員は再びフェスティバルホールに参集し映画の終了した大会場に着席した。

次いで本年度の物故会員51名の外に特にR.I.元理事故手島知健氏とパストガバナー故宮脇 富氏の霊に対しその御冥福を祈って全員黙禱を捧げることにした。

次は特別講演であるが司馬遼太郎の“明治百年”と題するもので明治初期を振り返り現在の青年層の行動に対する見解が述べられ大いに参加者の共感を呼ぶものがあった。次いで各委員長の報告の中に選挙委員会より大阪R.C.の塚本義隆氏を次期ガバナーノミニニーとして推挙することの報告あり、更に力強い同氏の受諾の辞があつて満場の拍手で同氏就任を祝福した。その拍手が鳴りやまない間に先刻感動的な講演を行った会長代理夫妻舞台に現われ大阪南クラブの2会員のお嬢さん方の着飾った美しい姿に見とれる間に大阪城をうつした布絵の額をガバナーよりSTAN代理に、又夫人には真珠ブローチを進呈して謝意を表した。

第1日の大会行事は誠に円滑に進み総て予定通りに運んで、余興の時間に入った。

先ず最初に文楽座の舞台を特別に移設された人形浄瑠璃「二人禿」と「音牙春白月」が上演され、浪速芸術に江戸時代の風情を味わうことが出来た。又引続き上方舞として有名な山村流家元による長唄「菊の泉」が舞われ、不老長寿の物語りをあざやかな日本舞踊によって「こく」のある動きを觀賞させてくれた。最後は舞台がガラリと明るく変わって近代的演歌調歌手のナンバーワン水前寺清子ショーが力強い歌声で始まり、昔なじみの曲目を交えて客席の者と共々に手拍子で大いに若返った。

午後6時から場所を新大阪ホテルに移し盛大な晩餐会が立食パーティ形式で催され、平井委員長、原田ガバナーの挨拶に引続いて会長代理スタン・マツカフリー氏の乾盃の音頭で宴が開かれた。各地から参加されたロータリアン並びにご家族が、R.I.会長代理夫妻やガバナー、パストガバナーと共に大いに親睦を深めた。この席上前日催された親睦ゴルフの表彰も行われ、又余興としてフラメンコ舞踊団のスペイン舞踊と音楽が演ぜられ、定刻まで楽しい晩餐会であった。

第2日定刻の時フェスティバルホールの1階席はどうにか着席された参加者で先ず先ずの出席状況となった後、前日行われた部門別協議会の各リーダーから要点報告が要領よく行われた。

引き続き“万国博にロータリアンとして如何に協力すべきか”の題目でパネル討論会が開かれた。司会者としては大阪クラブの塚本義隆ガバナーノミニニー、パネラーとしては大阪R.C.の大林芳夫氏、大阪北R.C.の奥村龍三氏、京都R.C.の不破

治氏、奈良 R.C. の足達保信氏、吹田 R.C. の田辺俊雄氏、大津 R.C. の山口善造氏、等を委嘱し、何れも活潑な意見の持ち主で、一般席からもこれに応じて各種の意見が時間一杯述べられ誠に効果多い討論会であった。

次いで浅田敏章決議委員長からの報告で7項目の決議文案が提出されたが、何れも異議なく満場一致で成立を見た。

又青少年関係では米山奨学生、インターラクトクラブ会長、ロータラクトクラブ会長等の3代表から力強い挨拶あり。

ここで会長代理より“ロータリーの現況”と題して最近の R.I. の動き、世界のロータリーの情勢特に日本における目覚ましい発展について詳細な報告があった。

次いで、前年度大会のホストクラブ田辺 R.C. 小川会長が参加クラブの代表として、今回のホスト大阪南 R.C. に対し、その努力に対し深甚の謝意を表す挨拶をなして満場の拍手を浴びた。

大会第2日も終りに近づいた頃、次年度の地区大会の開催地及びそのホストクラブの発表がガバナーにより行われ、京都市並びに京都南 R.C. の名が初めて挙げられ、京都南 R.C. 会長、嘉ノ海武夫氏受諾の辯を以て、全員の期待の拍手にこたえた。

ここで舞台は一切終了し感銘の2日がいよいよ終幕に來た時、有名な関西学院大学のグリークラブの合唱で一同我に帰った気がした。

閉会の辞がガバナー及須賀川副委員長によって述べられた後、大阪クラブの朝日奈隆氏の指揮によるロータリーソング、螢の光の大合唱によって今年度の地区大会は滞りなく終了した。

最後に感謝の言葉

今回の地区大会は各ロータリアンの御協力で極めて盛大に意義深く行われたものであることは言うまでもないことであります。先ず何よりホスト大阪南 R.C. の全会員諸氏が多数の協力者と共に連日に亘っての御努力に対し心から深甚の敬意を表する次第であります。又、これに協力されたリーダー、モデレーター、その他色々の役をお願いしたロータリアン多数の方々に厚くお礼を申し上げます。とりわけパストガバナー、又遠く米国より出席された R.I. 会長代理夫妻の方々が、この大会をいよいよ盛りたてて下さったそのお骨折りに対して心からお礼を申し上げる次第であります。

○ 会員選考委員会に関する注意

過日の地区大会の際の会長幹事懇談会の席上、「会員選考委員会」の存続が問題になりましたがこれは誤解であり「会員選考委員会」「会員推薦委員会」共に存在しそれぞれ所定の任務を果たすことを目的として、その間の混同なきよう願います。

尚、これに関し月信5号2頁下より4行目の会員選考委員会の字句を削除し……とあるのは細則の条文中に推薦委員会の新設に伴い自動的に書き直す必要のある所が出来て来たための字句の削除であって、委員会そのものの削除では決していないのであります。誤解なきように。

○ ロータリー強調プログラム

過般の地区リーダーシップ・フォーラムの主要な目標の1つは、全ロータリー・クラブで“ロータリー強調プログラム”を実施することでありました。各クラブでは例会、クラブ・フォーラムその他の機会を利用して、既にリーダーシップ・フォーラム出席者より地区フォーラムで習得した情報を全会員に伝達されておられるとは思いますが、若し徹底していない向きがありますれば、今からでも遅くありませんから善処願います。ロータリー強調プログラムを効果的に計画するには次期クラブ会長が、クラブ協議会の司会をするのがよいと R.I. 理事会が提案していることを併せて茲にお伝えいたします。尚、炉辺会合を連続開催することもリーダーシップ・フォーラムよりのメッセージを全員に周知さす最善の方法の一つだとされております。この会合は特に新会員に重要ですがロータリーも日進月歩で変りつつありますので、ロータリー歴の長い会員にも有益であります。

○ 1968 年度国際大会議事録

メキシコ大会議録が各クラブ幹事宛に郵送されましたから、クラブ・プログラムに講演内容を適当に利用出来ると思います。事務総長の年次報告などはロータリーへの参加敢行を希うクラブやロータリアンにとって有益な資料だと思います。

1部につき2ドルで、エバンストン事務局へ注文すれば送って貰えます。クラブでお纏め下さい。

○ 会員数増強の第一歩

過般改訂されました R.I. 定款第4条第3節(イ)項

(3)の定むるところにより、クラブの区域限界内に居住所を有することを基準にして会員を選ぶことが出来るようになりました。従って職業分類委員会としては区域限界内に事務所を有しない人物を対象とした未充填職業分類の現状調査をも行う任務が増加した訳であります。この際職業分類委員

会としては、充填及び未充填職業分類一覧表を改めて更新して、新しく任命される、会員推薦委員会が有資格者を推薦して、開放された職業分類を充填し易いように下調査を入念にされることが、クラブの会員数増強への第一歩と考えられております。

○ インド救癩センター附属病棟が竣工しました



1967～68年度の当地区世界社会奉仕事業として上記病棟建設費金500万円をアジア救癩協会に贈呈したことは既に御承知のところですが、その病棟が第1病棟として去る6月末に竣工いたしました。明年1月の業務開始を目標に目下鋭意整備中とのことであります。ここに重ねて地

区内全ロータリアンの御好意に対して感謝をささげます。

本年度の地区世界社会奉仕事業は近く開かれる委員会で討議決定いたすこととなります。その節には昨年同様御協力をいただきとう存じます。

(緒方パストガバナー)

○ 米山記念館設立について

過日各クラブ会長宛に米山記念館設立準備会より、財団法人設立の寄付行為の源資に協力方の依頼状が届いていると思いますが、それについて些か所見をお伝えします。昨年“ロータリーの友”9月号に沼津R.C.の元幹事速藤会員が“友愛の広場”に寄稿されている処によりますと、日本のロータリーの創始者ともいわれている故米山梅吉氏が晩年を送られていた所謂米山別荘(静岡県駿東郡長泉町所在)が土地会社の手に移って切り売されることになったのです。それを伝え聞いた地元ロータリアンの有志が、この由緒ある家屋敷をロータリーのために何とか保存したいと考えたのですが、何分にも莫大な資金を要することとて多少行き悩み状態にあった処、偶々梅吉氏の嗣子米山桂三氏(東京南R.C.)の所有に係る米山家代々の地所が、同じ長泉町の米山家墓地の近くに在って(東海道新幹線三島駅より車で5分)、桂三氏

の御厚意でその一部を提供してよろしいということになったので、移築可能な別荘の長屋門だけを記念に頂いてその地に移し、「日本ロータリー図書館」的な性格の米山記念館が建設されることになりました。構造は鉄筋コンクリート2階建延50坪、入口の門は前記米山家代々の長屋門を記念のために補修して使用し、陳列保管物は米山梅吉氏並びに創立功労者の記念品、ロータリー文献(和洋)及び諸記録となっていますが、目下編纂中の日本ロータリー史も当然そこに納められる筈であります。その他20人位の懇談室も用意される筈です。

以上の記念館建設費及び維持管理基金として少くとも2,000万円を要する見込の処、地元を主とした募金額は7月末現在で700万円余の実情でありますので、全国のロータリアン並びに有志の協力寄進に期待が寄せられている次第であります。本年3月に京都で催された全国ガバナー会議でも

この問題が議題とされ、“The Rotarian Age”(ロータリーの理想と友愛)の売上げ利益金を米山梅吉氏の郷里に建てる米山記念館の費用に充当する件が採択されております。

どうか各クラブに於かれても米山記念館設立についての同準備会の願いを御研究の上、善処をお願い致します。

○ ご存じですか？

本月はご存じのとおりロータリー財団週間を全R.C.が遵奉してお祝いする月に当ります。手続要覧によりますと11月15日を含む週間を財団週間と定めて、その週間中のクラブ・プログラムを財団に集中して、併せて広報活動をすべきだとされておりますが、第1回の財団週間は今から12年前の1956年の11月に遵奉されております。ロータリー財団にとって11月という月に因縁のあるのはロータリー財団が名実共にその恒久的な確固たる基本財産を確立するために信託宣言を発したのが1931年の11月12日です。更に1946年にロータリー財団奨学金制度が発表されたのも11月だったのです。

処で財団の懐勘定はどうかと申しますと、1917年に第1次世界大戦熾烈だった最中に催されたロータリー・クラブ国際連合会(後の国際ロータリー)の年次大会で、時の会長アーチ・クラムフ氏の「人類平和のためには教育的、慈善的な奉仕活動に役立つ基本財産の設定を必要とする」とのアドレスに応じた最初の寄付金26ドル50仙に端を発して、“ロータリーの友”11月号に湯浅財団管理委員の書いておられるように、本年8月末までに累計15,424,181ドルの寄付金が集っております。この内日本からの寄付金は963,403ドルで、6.2%に当りますが、財団の主要な奉仕活動である奨学補助金を受けて他国へ留学した青年はこれまで3,426名を数える内、日本よりの奨学生は56名で、1.6%に過ぎない割の悪い話となっております。それというのも日本のロータリアンが、優秀な奨学生候補者を推薦する義務を怠っているためではありますまいか。

兎に角ロータリー財団活動は1947年以来3,426人を留学研究させて、8,359,449ドルをそれに対して授与しております。そして活動費及び管理費は3年前の研究グループ補助金制度の発足以来

奉仕活動の発展に伴い急激に増加して次表のとおりになっております。(括弧内は管理費)

1964～65	\$ 525,880 (167,492)
1965～66	\$ 724,316 (196,440)
1966～67	\$ 1,032,655 (242,754)
1967～68	\$ 1,233,500 (319,300)

これに対する収入の方は(括弧内は基金運用所得)

1964～65	\$ 1,290,811 (218,303)
1965～66	\$ 1,408,886 (265,159)
1966～67	\$ 1,478,821 (302,586)
1967～68	\$ 1,514,000 (308,000)

となっております。この傾向を見ますと、寄付金は年々順調に伸びてはおりますが、それにも増して活動費の増加が目立ちます。基本財産の約800万ドルから生ずる運用益は、精々管理費を賄う程度でありますから、本年度承認済の活動費予算額1,262,700ドルを考えますと、経常収支に赤字の生ずる恐れがあります。従って東ヶ崎会長を始めR.I.理事会やロータリー財団管理委員会が地区の組織を通して資金の増強を真剣に呼びかけている理由が理解して頂けると思います。

○ 財団法人ロータリー米山記念奨学会 1969年度奨学生応募について

さきに御案内ありました標題について、応募の締切は本年12月20日となっておりますので、至急選考のうえ関係書類を提出されるようお願いいたします。

○ クラブだより

○ 拡大されつつあるロータリ

9月26日現在のR.C.数は145の国及び地域に亘って13,397クラブとなり、会員総数は概算636,000人となりました。因に本年7月1日以降に誕生した新クラブ数は74であります。

○ 9月分出席報告の訂正

大阪天満橋R.C.より9月分出席率96.43%を97.03%に訂正との通知を受けました。従って同クラブは40位に、武生、高石、和歌山南、貝塚、東大阪の各クラブは41～45位となり、地区平均率は96.64%より96.65%に上昇致しました。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー-第365区ガバナー

10月出席報告
(Attendance Report of October)

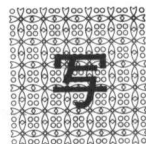
クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有田	96.74	41	22	4	46	-	+1	㊤守口	88.61	73	73	5	52	-1	+2
綾部	92.04	67	72	4	46	-	-	N 那智勝浦	99.17	17	34	4	31	-	-2
D 大東	96.00	49	30	5	25	-	+1	長浜	95.67	52	63	4	53	+1	+1
F 福知山	99.50	12	29	4	51	-1	-	奈良	98.58	26	21	4	91	-	+1
福井	98.01	30	39	4	80	-	-	O 小浜	93.59	63	70	4	39	-	-
福井北	95.88	50	55	5	63	-	+2	近江八幡	100.00	1	1	5	39	-1	-3
G 御坊	98.71	25	1	4	59	-	+2	大野	93.97	60	56	4	30	-	-
五条	99.49	13	1	5	39	-	+1	㊤大阪	91.22	70	68	4	285	-2	+8
H 橋本	100.00	1	1	4	53	+1	-	大阪東	93.39	64	61	4	70	-1	-
東大阪	98.81	23	45	5	52	-	+1	大阪北	93.74	62	48	5	152	+2	+5
彦根	99.15	19	14	4	61	-	-	大阪南	96.26	46	50	5	144	-	+7
枚方	95.11	56	52	5	45	-	-	大阪住吉	99.16	18	18	4	59	-	-1
枚岡	97.03	40	1	4	42	+1	+2	大阪天満橋	98.22	29	40	4	42	-	+6
I 茨木	95.64	54	64	5	49	-	+2	大阪西	97.77	33	22	4	81	-	+2
池田	93.75	61	49	4	48	+1	+3	大阪淀川	98.77	24	25	4	62	+1	+1
和泉	100.00	1	28	5	57	-	+1	大津	97.84	32	33	5	75	-	-2
泉大津	100.00	1	17	4	63	-	-1	S 鯖江	100.00	1	1	4	37	-	-
泉佐野	96.36	44	51	4	55	-1	+3	堺	98.27	28	60	4	103	-	-1
K 海南	92.92	65	69	5	50	-	+2	堺南	97.22	37	32	4	55	-	-
貝塚	91.30	69	44	5	46	+1	+1	新宮	99.21	16	1	5	54	+4	+2
橿原	93.98	59	53	4	57	+5	+5	㊤白浜	89.09	72	71	5	33	-1	-2
勝山	97.50	35	24	4	30	-	-1	吹田	96.16	47	38	4	53	-	-
河内長野	100.00	1	1	4	51	-	-	T 高石	96.36	44	42	5	33	-	-
岸和田	95.60	55	66	5	59	+1	+3	高槻	100.00	1	1	4	53	+1	+1
㊤粉河	87.86	74	56	5	28	-1	+5	武生	95.67	52	41	5	53	+2	+1
京都	95.68	51	36	5	180	+2	-	田辺	96.55	43	56	4	60	-	+3
京都東	97.92	31	27	4	84	-	+1	富田林	97.75	34	65	4	47	+2	-
京都北	98.38	27	20	4	77	-	-1	豊中	98.98	22	31	5	59	+1	+1
京都南	97.19	38	37	4	81	-	-	敦賀	94.23	57	59	5	45	-	+5
京都西	100.00	1	1	4	68	-1	-3	U 宇治	98.99	21	16	5	60	-	+1
京都山科	100.00	1	1	5	29	+5	+5	W 和歌山	92.01	68	67	5	87	+1	+2
M 舞鶴	97.14	39	35	5	50	-	+1	和歌山東	97.46	36	13	4	72	-	-
舞鶴東	99.41	14	47	4	42	+2	-	和歌山南	96.15	48	43	4	52	+5	+2
松原	99.07	20	26	5	43	-	+1	Y 大和郡山	92.68	66	46	4	41	-	-
水口	100.00	1	15	4	49	-	+3	大和高田	100.00	1	1	5	55	+1	+3
峰山	96.57	42	53	5	35	-	-	八尾	94.02	58	62	5	41	-	-
宮津	99.38	15	19	4	40	+1	+3	㊤八日市	89.82	71	74	4	29	-	+1

クラブ数 74クラブ

会員総数 4460(+31)(+87)

平均率 96.60%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄



大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530

第 7 号

昭和43年12月15日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎、潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

インターンティー・ゼネラル・フォーラムを終るに当って

当365区においては今年既に10組のインターンティー・ゼネラル・フォーラムを催し、いずれも相当の成果を収めることが出来た。元来このインターンティー・ゼネラル・フォーラム（以下略してI.C.G.F.と書く）の意義は、ロータリー活動全般に関する — そのためにゼネラルと云う — 討論会であって、毎年繰りかえされるものであるからその対象となる会員参加者は当然古参会員も勿論であるけれども、新会員を主とする方が効果的である。又その討論の内容も従って繰りかえしのものが可成り多くなるのは当然で、これで少しも差支えない。R.I.から新しい計画が打出された場合は別として、この討論会の目的の一つに新会員の教育と云うことがある以上、積み上げ式のものとはいえない。それでいて結構、種が尽きないところが不思議である。又、各議題は討論されること自体が目的であって、所謂審議して結論を求めなければならないとは限らない。

そこでその形式はと云うと、別に定められたものがある訳でないが、以下述べるようなものが考えられる。

(1) 参加者 これを特定のもの例えば「入会後何年位までの会員を主とする」と云うように限定するものと、何等の制限を加えないものの二種類が考えられる。然し一般には矢張り新入会員を主とし、古参会員を従とする傾向が強いし、又それが至当であろう。

(2) 討論の形式

(A) リーダーと参加者全員が直接やりとりする形式のもの。(これが最も普通のもの)

(B) モデレーターを置きパネル討論の形式をとるもの。

ところで(A)では参加者全員が直接対象であるから進行が遅いし時間のロスも多い、また、リーダーの指導能力によっては低調になり勝ちである。この欠点を補うため、リーダーが予め核的参加者

を定めておき、適当に相槌を打たせ補助的発言を依頼しておくが多い。(B)の場合だとモデレーターとパネラーとが共に予め打合せて用意をして来て話し合うから、内容的には充実したものになる。一般参加者席からの討論が途絶えた時でも、パネラー同志で論じ合えるので間の抜ける余裕がない利点がある。然し事前の十分な打合せが必要となる繁雑さがあるのは已むを得ない。

(3) 討論議題の選び方 これには二つの方向がある。一つは広く浅く、他は狭く深く、と云う行き方である。何れにもそれなりの意義があり、どちらが優れていると一口に云うのは意味がないが、出席者の感じる後味としては狭く深くの方が身になったと云う声が多い。ところがそのフォーラムの参加クラブが、平素互いに幹事会などと称して定例会合を行っている場合には、細かい議題殊に会務奉仕関係のもの等はその幹事会などにおいて十分に討論済みで平均化されて居るので、これ等を除いた議題を数少く深く掘り下げて I. C. G. F. で取り上げて討論することが出来る利点がある。然しながら議題の選び方の適否は実はリーダーの適否が先決であって、リーダーさえ練達之士であれば、どんな議題の選び方であっても手際よくまとめられるものである。

(4) 時間のとり方 1部門当りの割当時間はリーダー1人の場合には1時間位、パネル討論なら2時間位でパネラー3人位が普通のやり方のようにである。リーダー1人で1部門当りの時間が余り長くなると却ってだれてしまう、ここにもリーダーの力量がものを云う。

(5) 参加者の数 参加者が余り多人数だと精神が集中しない、もし出来るなら1会場100人位とし、マイクを用いなくて客席から発言出来るのが望ましい。一々マイクを用いると進行がスピーディに行かない。自然だれるもとなる。

(6) 会場運営の問題

(A) 参加者全員が一堂に会し、総ての行事をシリーズに運営する方法。

(B) 数ヶ所の室に参加者を分け、部門別にレベルに運営する方法。

これらのうち(A)は前記(2)討論の形式の項の中の(A)、(B)何れの形式にも広く用いられる運営方法で、全参加者が総ての討論を生のまま聞くことが出来、自らも発言の機会を常に持ち得るし、設備面から

も1室のみで運営出来る等の利点を持つが、一方所要時間が長くなるし、1部門に深く掘り下げてゆっくり討論するのには向かない欠点がある。

(B)の方は所要時間は短くてすむから半日で全行事を終る事も可能であるし、従って1問題当りの時間も充分とれる利点があるけれど、討論の形式としては(2)の(A)すなわち参加者とリーダーとの話し合いの形しかとれない、ゼネラル・リーダーは全部の室を順次見て廻るほかなく、もしあれば最後に一般討論の際に一堂に会した時しか発言の機会がない。

この問題は会場の設備が先行するが、参加者全員の便を考えると(A)が考えられ、それぞれの部門別参加者のことを考えると(B)がよさそうである。然しその場合ゼネラル・モデレーターのあり方、各リーダーの責任等、種々考えなければならないものがあることは注意すべきである。

(7) 経費 これは少いに越したことはない。半日ですませ、食事は一切なしと云うやり方なら1,000円までの登録料でやれるだろう。記念品のようなのは一切無用である。

○ 西日本 R.V.A. 委員会、発足す

今回ロータリー海外奉仕篤志家計画 R.V.A. の実施を目的として日本を東西に二分し、360区以西373区までの7区を西日本として、第360区バスターガバナー安野譲次氏がその委員長となり、各地区の直前ガバナーを委員として西日本 R.V.A. 委員会が組織された。

元来この R.I. の計画は引退しているか、または在職中のロータリアンで、教育、保健、事業、農業、並びに都市および農村開発の分野、特に経済面の開発がおくれている国において、ロータリークラブが確認した計画を援助するためその技能を活用でき、かつ健康に恵まれている篤志家を求めているものである。

そしてこの援助を求めている団体または機関は、その篤志家および夫人の任地までの往復旅費、宿泊費並びに生活費を供与する責任がある。申請団体または機関が旅費を支払うことができないときは、その計画を確認したクラブまたは地区、篤志家自身、或はその篤志家の所属するクラブ、または地区が加わって費用を賄うよう努力する。そしてその滞在期間は2~4ヵ月位

とす。と云う計画である。

ところでその第1回会合が去る11月20日(水)大阪中之島、新大阪ホテルにおいて催され、安野譲次委員長始め山中(361区)、平沢、原田(365区)、斉木(368区)、岡田(369区)、向笠(370区)、日高(373区)、の各委員またはガバナー等が会合し、先ずR.V.A.活動については、(1)旅費はR.I.持ちとなっていたが当該地区、またはクラブ持ちとなったこと。(2)357区浦和R.C.が都市開発計画の助言者の受け入れを希望していること。(3)360区大町R.C.より東南アジア向け電機技術の篤志家を送りたい旨等の中間報告あり。其の他については、(1)現地のロータリアンを勇気づけ、自身の手で自国の開発をさせるべきである。(2)その国の最も必要としている産業を対象とすべきで、一部の金持ちのみを援助する結果にならぬようにすべきである、等の意見が活発に述べられた。

その結果各クラブに対しR.V.A.の解説を十分に行之、奉仕希望者の期限付き申出でを募ることとなった。なおこのことについては近くガバナー事務所より、各クラブ会長宛書類を以て連絡がある筈につき注意ありたし。

また同日、当地区内のR.V.A.委員会として次の諸氏を任命した。

委員長	平 沢 興
委員	原 田 秀 雄
"	塚 本 義 隆
"	古 市 実

○ 世界社会奉仕事業を決定しました

11月25日午後3時から、ガバナー事務所において地区世界社会奉仕委員会を開き、原田ガバナー、緒方委員長、小中(和歌山)、奈良伝(大阪)、大倉(京都)、高橋(奈良)、塚本(大阪)の各委員が出席の上協議をした結果、本年度の事業を下記の通り実行することを決めましたので、各クラブ全会員の御賛同御協力をお願い致します。

I 事業内容 昨年度当地区W.C.S.事業としてインド・アグラの救ライセンダーに贈呈した病棟が竣工しましたことは、月信第6号にて御報告しておきました。この病棟が業務を開始するために、初度調弁費並びに診療機具が必要です。委員会はこれを贈呈することにした。金額は金415万円也であります。

すなわち、

A. 初度調弁費

1. 備品費(イス、テーブル、戸棚など)	円
	150,000
2. 消耗品費	
a. 衛生材料	2,000,000
b. 患者用品(シーツ、衣類、毛布など)	500,000
c. 職員用品(繊維製品)	100,000
3. 医療用雑費(chart印刷費その他)	350,000
計	3,100,000
B. 治療用機具(高速高圧消毒装置)	
(価格95万円+輸送、保険40万円)	1,350,000
総計	4,450,000

II 集金方法

1. 会費1人あて金1,000円とする。
2. 1969年1月1日現在会員数によって各クラブで取りまとめて送金のこと。
3. 送金は大和銀行本店営業部国際ロータリー第365区地区資金委員古川進普通預金口座へ振込みのこと。
4. 期限は1969年1月31日までとする。

○ 地区拡大委員会開かる

地区大会も無事に終り、10組のインターシティー・ゼネラル・フォーラムもそれぞれの成果を収め、又公式訪問も大方終了に近ずいたので、そろそろ各種の地区委員会活動が開始される時が来た。

11月15日(金)第1回の拡大委員会がガバナー事務所で開催され、露口二郎委員長、緒方準一パスト・ガバナー、木下伊平の各委員、並びに拡大の考えられるクラブの会長4名、原田ガバナー出席の上、先ず各クラブの情況聴取の上、委員長よりそれぞれ尽力方の要請あり、近く特別代表依頼の運びとなる。

次いで11月29日(金)第2回の委員会がガバナー事務所で開催され、前記委員長並びに各委員、又今回は別のクラブ会長6名とガバナー出席の上第1回同様の要請を行い、具体的に活動を起すこととなる。

なお第3回は12月14日(金)の予定で、5クラ

ブ会長が招集を受けている。

○ ロータリー 財団週間の成果と R.C.の%順位

先月遵奉の財団週間に当って、各クラブ共に夫々の趣向のプログラムで多彩な祝賀週間を持たれたことを承知しております。クラブの累計寄付%順位も、少くとも100%格上げの報告が続々と届いております。誠に御同慶の至りと喜んでおります。

毎年の財団に寄せられる寄付は、何といっても財団週間月が目立ちます。昨年11月の例では全世界で3地区が300%地区に、3地区が200%地区に昇格しており、54地区が100%地区になっております。そして1000%以上の順位のR.C.は73を数えたとのことです。これに較べて日本では100%地区は皆無で、1000%以上の順位クラブも3クラブにとどまっています。しかし本年度の当地区は、上記のような情勢で素晴らしい実績が収められるものと期待しております。次号の月信には11月末現在の各クラブの寄付額表を載せる予定にしております。ご期待下さい。

R.C.のロータリー財団への寄付額%順位決定の計算基礎数字であるクラブの会員数は必ず基準日の数字に拠らないと誤解を生じますから次の事例に拠って下さい。

(1) 1967年12月最終例会日現在の会員数として、地区ガバナーへ報告された貴クラブの会員数(大東及び京都山科クラブではチャーター・メンバー数)を先ず確認すること。例えばその日の会員数が55名であったとする。

(2) 貴クラブが1968年7月1日より1969年6月30日までのロータリー一年度中に100%順位に到達するに必要な額は、1967年12月最終例会日現在の会員数(大東及び京都山科クラブではチャーター・メンバー数)に基き、会員1人当り米貨10ドル相当額でなければならない。従ってその会員数55に10ドルを乗じた米貨550ドルが、1968-69年度中に100%順位に到達する累積寄付総額であることが判る。

(3) 若し現在100%順位である貴クラブが200%順位に到達しようとする場合には米貨20ドルを、300%順位を得るためには米貨30ドルをというように、米貨10ドルの倍数を乗じて計算す

ること。

(4) 同様に1969-70年のロータリー一年度間の%順位計算のためには、1968年12月、即ち今月最終例会日の会員数が計算基礎数となるので、お間違いなく確認して置いて下さい。その数字はその後の会員数の増減に拘らず1969-70年度間の%順位計算に対する不動の基礎数字となるのであります。

○ 1970-71年度 ロータリー財団奨学金

財団の事業活動は拡大の一途を辿り、本ロータリー一年度より3種類の奨学補助金、即ち大学院課程、大学課程奨学金、若しくは専門的訓練補助金の内、その地区の望む奨学補助金に対する候補者1名を推薦する選択権が全地区に与えられました。

東ヶ崎R.I.会長は財団週間のアドレスで寄付金率を増大することもさることながら、ロータリアンが各種補助金の有資格候補者を、その地域内で探し出し、その研究のために選ばれた良き青年男女を、親身になって世話することが、即ち財団活動に参加する謂われであると説いておられます。

近まる候補者推薦期に備えて、年内にはR.I.本部より申請用紙、及び関連資料がガバナー事務所に届けられる筈であります。地区の方針としては3種類の奨学金の内何れの申請でも受付けて、その内より1名を選考の上授賞しようというにあります。それに向って早急真剣に適格候補者を探し出す努力を払うことを、全会員に要請して頂きたいのです。来年度は当地区より児玉さんが選ばれましたが、実は本年度は選考に落ちたためか、残念ながら選ばれておりません。

1970-71年度のために奮起を願います。

○ 1967-68年度 ロータリー財団収支決算

この程届いたロータリー財団の監査報告によりますと、前年度即ち本年6月30日の決算は

収入 \$ 1,520,873

(内、基本金運用所得 \$ 335,419)

支出 \$ 1,214,082

(内、管理費 \$ 329,015)

運用所得を生む基本金は\$ 8,202,257.38 となっており、未消費運用益残は \$ 507,576.53

とあります。

なお1968-69年の事業活動の引当金は、管理費の\$ 423,520を含めて\$ 1,578,050が計上されており、1969-70年の直接活動引当金(管理費を除く)は、R.I.理事会の承認を得て、\$ 1,396,625が計上済となっています。

○ 1969年1月12~18日は インターラクト週間

本年度よりインターラクト週間は1月第3週に改められ、インターラクト・クラブのスポンサーとして、或いはスポンサーとなるために、各R.C.が積極的に一層努力されるように期待されています。R.I.本部の青少年諸活動委員会では、ロータクト活動はまだ新しいので、その週間を設定するまでに至っていないが、各R.C.はこのインターラクト週間に、インターラクト又はロータクト・クラブの結成・研究の機会として貰いたい意向を示しております。

しかし、これによって1月は既設の雑誌週間と併せて2つの週間となり、1ヶ月間には週間行事を2つは避けようという慣行が破れたと感じる向きが出るのではありますまいか。

それは兎も角として、インターラクト活動は発足以来既に6年、61ヶ国230の地区に約2,300のクラブが結成され、日本に於いても200に近いクラブが誕生しております。

就中仙台東R.C.の提唱したクラブは会員数230名に達し、世界最大のインターラクト・クラブと言われております。

ロータクト活動は発足以来まだ半歳余ですが既に12ヶ国に約40のロータクト・クラブが積極的な行動を始めており、日本でも5クラブが結成され、当地区ではその内2クラブが大阪北、京都西R.C.提唱にかかり、続いて京都、京都東、大阪南の各R.C.それぞれで、ロータクト・クラブ結成準備が進行中と聞いております。他の各R.C.も来るべきインターラクト週間を、有意義に充分活用されるようにお願いします。

○ 1969年3月16~22日は 世界理解週間

世界理解週間はその1週間のみではなく、年間を通しての実践努力を、全ロータリアンの一斉活

動によってこの週間に最高に盛り上げようというにあります。国際的な協同活動、例えば別項記載の地区世界社会奉仕委員会の活動計画の如き、或いは月信第4号10頁の「国際理解を通しての世界平和」をテーマとするポスター・コンテストの斡旋の如きもこれであります。中学生がこのコンテストに参加敢行するように、勧誘奨励をお願いします。クラブでの受付締切日は1969年3月1日です。

○ 地区内講演者交換活動

米国西南部の或る地区では、10月末週より11月第1週に亘りクラブ・プログラムの一斉交換を行い、全クラブはこの期間の例会講演者として地区内の他クラブ会員を迎え、ガバナーの与えた主題に依って講演したのであります。この活動は地区内で大好反響を呼び、来るロータリー創立記念週間にも、同様のプログラムを組む由であります。地方クラブでの公式訪問で、講演者の委頼難を訴えられる場合が多いのですが、上記のような交換活動は、それを緩和する一つの方法でもあろうかと考えております。

○ ロータリーの規定遵守

近頃職業分類、出席規定、会員資格等に関し、常軌を逸脱しているやに視られる措置が散見されます。R.C.はその活動及び運営の或る分野では自主性を享有する特徴を有し、クラブの定款及び細則、R.I.定款及細則、並びに国際大会の決議に則る限り、R.C.として活動する権能を与えられてはおりますが、これらの規約又はその解釈の中に含まれていないことを敢行する権能のないことは、銘記しておいて頂きたいのであります。

R.C.はR.I.定款第4条第4節の規定により、クラブ会員はクラブ定款第11条に規定された入会金及び会費の納入によってロータリーの原則を受諾し、定款及び細則の諸規定を遵守する約束をしているのであります。

今日ロータリーがその威信のある、且つ尊敬される大組織に発展して揺がぬ所以のものは、ロータリアンがこの組織の根本的な原則を遵守する慣習の上に立って来たからこそだと思います。

○ 第365区

オン・ツー・ホノルル委員会より

8月31日付「国際ロータリー1969年次大会に参加しましょう」をメンバーの皆様に配布いたしました。御返信分30通については、旅行業者に手配依頼済みです。渡航手続きの詳細については、近日中に業者より夫々連絡がある筈です。

其他の皆様は委員会とは別個に御手配を終了されたことと存じますが、まだ多少の余裕がございますので、御利用の向きは出来るだけ早く右記へ御申出下さい。

御参考までに第365区からの参加者は約600名です。

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
第365区ガバナー事務所気付
オン・ツー・ホノルル委員会
(06) 341-2118

○ 御 紹 介

ホノルル観光案内映画(16mm, 25分位のもの)が、PAN AMERICANにあります。使用希望の向きはパン・アメリカンにお申出下さい。

○ ロータラクト・クラブ認証状伝達



去る9月16日結成総会を催された京都外国語大学ロータラクト・クラブの認証状伝達式が12月1日に京都産業会館において、京都西R.C提唱の下に厳粛盛大に行われました。

来賓よりはロータラクト・クラブの正式認証を祝福し、並せてスポンサー・クラブの熱意と努力が感謝され、或いは開発途上の国においても「青年創造新世界」のスローガンが掲げられている程に、明日の世界は青年の手でと激励され、平沢パスト・ガバナーはその記念講演で、先ず各自の主

体性を確立せよと訓されて、秦パスト・ガバナーの音頭で乾盃、和やかな一々が送られました。

出席者 ロータラクト・メンバー 18名

来 賓 33名

原田ガバナー、秦、平沢両パスト・ガバナー
地区ロータラクト委員、阪田、松居、小西
京都市内5R.C. 会長、幹事外7名
京都外国語大学教職員 6名
ロータラクト・メンバーの家族 5名
京都西R.C.メンバー 31名

○ お知らせとお願い

※ ガバナー事務所年末年始開所時間

本年12月28日正午まで、翌年1月6日9時30分より。

※ 年末年始と休日が続きますが、12月分の出席率報告を遅滞なくお送り下さるよう予め御留意願います。

※ 近江八幡 R.C.事務所は11月25日より下記に変更。

近江八幡市桜宮町231の2

近江八幡商工会議所内 〒523

TEL 07483-2-4141 番

※ 10月分出席報告の訂正

その後大阪天満橋 R.C.より出席報告の訂正通知があり、98.22%が99.41%に訂正されました。従って同クラブは、舞鶴東 R.C.と同じく14位となり、15位～28位のクラブは順次1位ずつ下ります。なお地区の平均率は96.60%から96.62%に上昇しました。

※ 1月1日の事務手続について

ガバナー月信第1号7頁の主要事務年間カレンダーを御覧の上、後期1月1日付の事務手続を速かに過誤なくお執り願います。

○ ご存じですか？

昨年から実施されている「意義ある業績賞」制度は、次の4条件を充たす業績のある R.C.に対し隔年に1地区1 R.C.を選出して表彰する計画であって、当地区では前年度に奈良 R.C.が受賞しています。

- (1) ロータリーの綱領の1又はそれ以上の部門の遂行に役立つもの。
- (2) R.C.、地域社会、国、又は世界の必要とする物を有意義に充たす助けとなるもの。
- (3) R.C.会員の大多数が個人的に関与しているもの。
- (4) 効果的な完成又は持続に対し相当な確信を与えるに十分な実証のあるもの。

この制度の1環として R.I.理事会では、次の6条件に叶い国際理解増進に特に貢献した R.C.を表彰する新計画を追加発表しています。

- (1) 異国間の R.C.同志の協力による世界社会奉仕計画であること。
- (2) 大多数の人達の認めている緊要性を緩和する計画であること。

(3) その計画は無数のロータリアンの個人的奉仕に纏わって実行されること。

(4) そのクラブの提供する援助は非ロータリアンの個人及び団体をその計画に関与するように要請するものであること。

(5) その計画は他の R.C.がそれに張り合ってもいい性質のものであること。

(6) その計画の管理の継続及び必要な支援を持続することに確実性のあること。

そしてこの国際理解の増進に特に役立つ奉仕を行ったクラブには1,000ドル宛3件、計3,000ドルの賞金を授与する計画であり、第1回の授賞は1970年に行われる予定となっています。

各 R.C.共に頑張って、世界社会奉仕に繋がる立派な意義ある国際奉仕を行い、この受賞を申請されるように期待されております。

○ ロータリーの現状

1968年7月1日以降36ヶ国より119クラブが新加盟し、11月6日現在の145の国及び地理的地域に亘る R.C.数は13,441、ロータリアンは約636,000人です。

○ 年末ご挨拶

地区のロータリアン各位、今年も終りに近ずきました。この月信もこれで今年を終ります。色々なことのあった年でした。ロータリーだけで言うならば、東ヶ崎さんが日本人として初めての R.I. 会長になられた記念すべき年です。そのため国内のロータリー活動は一段と拍車が増えられた感じでしたが、来年もこの調子を続けたいものです。どうぞ皆さんお元気でよい年をお迎え下さい。一々年始の御挨拶は略させていただきますがお許し下さい。

第365区ガバナー事務所一同

敬 具

原田 秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー

11 月 出 席 報 告

(Attendance Report November)

ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	95.11	56	41	4	46	-	+1	㊤守 口	88.73	73	73	4	51	-1	+1
綾 部	92.73	67	67	5	45	-1	-1	N 那智勝浦	98.13	25	18	5	33	+2	-
D 大 東	97.00	36	49	4	25	-	+1	長 浜	95.75	53	52	4	54	+1	+2
F 福 知 山	99.49	11	12	4	50	-1	-1	奈 良	97.43	32	27	4	92	+1	+2
福 井	95.68	54	30	4	80	-	-	O 小 浜	96.16	45	63	4	39	-	-
福 井 北	94.27	61	50	4	60	-3	-1	近江八幡	99.36	13	1	4	39	-	-3
G 御 坊	94.64	58	26	5	59	-	+2	大 野	94.48	60	60	5	30	-	-
五 条	100.00	1	13	4	40	+1	+2	大 阪	91.89	69	70	5	286	+1	+9
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	-	-	大 阪 東	93.39	66	64	4	70	-	-
東 大 阪	99.02	15	24	4	52	-	+1	大 阪 北	94.83	57	62	4	151	-1	+4
彦 根	98.33	24	20	4	61	-	-	大 阪 南	97.16	34	46	4	144	-	+7
枚 方	97.83	28	56	4	46	+1	+1	大阪住吉	99.35	14	19	5	62	+3	+2
枚 岡	94.51	59	40	4	41	-1	+1	大阪天満橋	98.89	17	14	4	48	+6	+12
I 茨 木	96.16	45	54	4	49	-	+2	大 阪 西	98.12	26	33	4	83	+2	+4
池 田	95.83	52	61	4	48	-	+3	大阪淀川	97.05	35	25	5	61	-1	-
和 泉	100.00	1	1	4	57	-	+1	大 津	97.68	30	32	4	77	+2	-
泉 大 津	98.39	23	1	5	64	+1	-	S 鯖 江	100.00	1	1	5	38	+1	+1
泉 佐 野	96.82	39	44	4	55	-	+3	堺	96.25	44	29	4	101	-2	-3
K 海 南	94.27	61	65	4	50	-	+2	堺 南	96.30	43	37	4	55	-	-
貝 塚	96.67	41	69	4	45	-1	-	新 宮	100.00	1	17	4	52	-2	-
檀 原	95.93	49	59	5	57	-	+5	㊤白 浜	90.96	71	72	3	38	+5	+3
勝 山	95.84	51	35	4	30	-	-1	吹 田	96.70	40	47	4	54	+1	+1
河内長野	99.61	10	1	5	51	-	-	T 高 石	96.97	37	44	4	33	-	-
岸 和 田	96.12	47	55	4	58	-1	+2	高 槻	100.00	1	1	4	51	-2	-1
㊤粉 河	87.50	74	74	4	30	+2	+7	武 生	93.98	64	52	4	51	-2	-1
京 都	95.89	50	51	4	177	-3	-3	㊤田 辺	91.73	70	43	4	63	+3	+6
京 都 東	97.83	28	31	5	84	-	+1	富 田 林	94.02	63	34	4	47	-	-
京 都 北	98.42	22	28	4	79	+2	+1	豊 中	97.86	27	23	4	58	-1	-
京 都 南	96.83	38	38	4	80	-1	-1	敦 賀	97.21	33	57	4	44	-1	+4
京 都 西	99.00	16	1	4	76	+8	+5	U 宇 治	98.71	20	22	4	59	-1	-
京都山科	100.00	1	1	4	29	-	+5	W 和 歌 山	92.42	68	68	4	85	-2	-
M 舞 鶴	99.49	11	39	4	50	-	+1	和歌山東	98.55	21	36	4	71	-1	-1
舞 鶴 東	97.62	31	14	4	42	-	-	和歌山南	96.09	48	48	5	51	-1	+1
松 原	98.84	18	21	4	42	-1	-	Y ㊤大和郡山	89.63	72	66	4	41	-	-
水 口	100.00	1	1	4	49	-	+3	大和高田	100.00	1	1	4	55	-	+3
峰 山	93.65	65	42	4	36	+1	+1	八 尾	95.23	55	58	4	41	-	-
宮 津	98.75	19	16	4	40	-	+3	八 日 市	96.50	42	71	5	31	+2	+3

クラブ数 74クラブ

会員総数 4475 (+15) (+102)

平均率 96.56%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 8 号

昭和 44 年 1 月 15 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

R. I. 加盟認証状の伝達



京都山科 R.C. は京都東 R.C. のスポンサーで、昨年 4 月 2 日に会員 24 名で結成、同月 13 日に承認、11 月 23 日に京都国際会館に於いて、全国の地区から関係者、約 1,000 名参加の下に盛大な認証状伝達式典が挙行されました。現在の会員数は 29 名に増加し、その若々しさを存分に発揮されております。

○ 公式訪問を終了して

昨年の夏炎暑の7月4日から開始した今年度の公式訪問も、74の地区内全クラブを予定の通り行い、去る12月20日の大阪R.C.を最後に無事終了しました。夏から秋を経て冬の最中と全く気のつかない間に過ぎ去ってしまい、今更ながら驚いている処です。全部終ってほっとして始めて各クラブの御協力に心から感謝申し上げる気持ちで一杯です。健康に恵まれたことも一因ではありますが、矢張り何と云っても各クラブの理解と協力の賜で、予定をぎっしり組むことが出来たのが最大の原因です。ここに改めて地区内全クラブの会長始め各ロータリアンに深甚の謝意を表する次第です。何れ号を新にしてこれ等各クラブを廻った感想を申し上げて見たいと思ひますが、正直の所色々の形のクラブ運営を初めてまのあたり見ることの出来たことはこの上もない幸であったと思ひます。公式訪問はガバナーにとっても大層よい勉強になりました。これを少しでもこれからのロータリー活動に役立たせて、御期待の万に副いたいと思ひます。

○ 1970～71年度

ガバナー・ノミニーの指名



過般来1970～71年度当地区のガバナー候補者選定のためR.I.細則第12条第5節(一)項に基く当地区ガバナー指名委員会が開かれ慎重審議を行った結果、全員一致で和歌山R.C.会員井関久楠君を推薦

致すことに決定致しました。

御承知の通り和歌山R.C.は当地区において大阪、京都に次ぐ古参R.C.で、戦前昭和12年の創立にかかるもので戦時中は火曜会の名のもとに継続しており、井関君はその頃同クラブに入会し引続き今日に至ったベテランロータリアンであります。

若し他の候補者を推薦されるクラブがある場合は、候補者指名に関するクラブ例会における採決決議案を来る2月5日迄にガバナーへ御提出下さい。指定の期日迄に決議案の提出がなければ、ガバナーは地区ガバナー指名委員会の推薦した候補

者を以て、当地区のガバナー被指名者たるべきことを宣言いたします。

井関久楠君略歴

(HISAGUSU ISEKI)

生年月日 1896年2月16日

本 籍 和歌山市湊本町1丁目14番地

現住所 和歌山市松ヶ丘1丁目5番7号

最終学歴

1918年3月 早稲田大学商学部卒業

職 歴

1908年7月 酒造業(後の国光酒造KK)を継承
1944年 国光酒造KK 代表取締役会長、現在に至る。

1948年5月 和歌山県酒造組合連合会長、を経て、

1952年6月 日本酒造組合中央会監事を経て、
1954年2月 和歌山県酒造組合連合会顧問、現在に至る。

1929年3月 和歌山商工会議所議員、常議員理事、参与、現在に至る。

1930年7月 和歌山鉄道KK 監査役、取締役合併により退任。

1948年1月 和歌山家庭裁判所調停委員、参与、現在に至る。

1948年6月 早稲田大学商議員、現在に至る
ロータリー歴

1947年1月 和歌山火曜会入会(日本酒販売)

1950年12月 和歌山R.C.(再承認)創立会員

1954年7月 和歌山R.C.会長

1961年3月 和歌山南R.C.のガバナー特別代表

1966年5月 粉河R.C.のガバナー特別代表

○ 今年の地区協議会は変わります

各クラブの会長、幹事の皆さん、ロータリー一年度も早半年を過ぎました。所でこれからの半年間に残されたクラブとしての仕事は、地区の各種計画に進んで参加することと、クラブ自体の次期年度にそなえての準備として次期役員の選出の問題があります。所がこの役員選出の問題が、今年は地区協議会のために大きな影響を受けることになりました。ついては次の重要な点に特に御留意願ひ、然るべく対策を建てて下さい。

1. 今年度の地区協議会は6月7日(土)大阪で開かれる予定です。

2. 各クラブから出席を義務づけられる者は次の通りで最小8名となります。

会長、幹事、クラブ奉仕委員長、職業奉仕

委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、
ロータリー財団委員長、会報編集者。

(以上何れも次年度のもの)

3. 次期会長、幹事へはそれぞれ「クラブ会長必携」「クラブ幹事要覧」が1月中或はその後会長、幹事の選挙された氏名がR.I.事務局へ報告され次第直送されますから、これ等の参考文献を前もってよく研究しておき、協議会当日持参すべきであります。
4. 会長、幹事以外の各委員長もなるべく早く選挙し、協議会出席にそなえて各種資料を前もって早くから入手出来るようにしなければなりません。
5. 地区協議会そのものも、R.I.より委嘱されたモデレーターが出席するように変るようであります。

以上のようになりますので、従来はクラブから3名宛位の出席であったものが8名に急増し、その受入れ準備だけでも大変なことです。又、クラブにとってもグループ討論にこの8名がそれぞれ別れて参加しなければならないので、結局今までよりもずっと早目にこれ等次期役員委員長の選出をすることになりますので御注意願います。

○ ロータリー財団への寄附

11月10～16日のロータリー財団週間を中心として、自発的な寄附金が個人分も併せて各クラブより続々と寄進され、手許に集った旧臘12月27日現在の資料によると、当地区での累積寄附総額は172,208.16弗に達し、8月31日現在の前回公表分に較べて4ヶ月間に約13%増となりました。茲に皆さんのご協力に敬意を表する次第であります。

各クラブ別累積寄附額、%順位、及び次の順位への必要額は別表の通りに更新されました。その結果200%も順位向上のクラブ(◎印)数は3、100%順位向上クラブ(○印)は33クラブを数えて好調です。その順位分布は、1,100%-1、800%-1、700%-3、500%-4、400%-10、300%-28、200%-25、100%-2クラブとなり、当地区としても再び100%地区に復帰したのであります。

なお7月1日以降の個人寄附者の表彰は次の通り17名の諸君で、略字S.C.は支援寄附者、M.C.

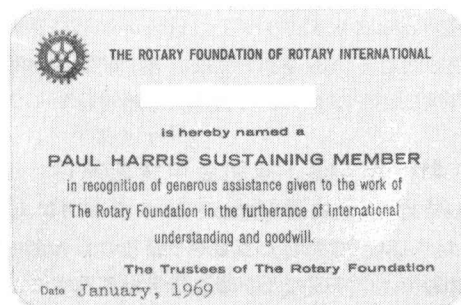
は記念寄附者、H.F.は財団名誉フェロー、P.H.S.M.はポール・ハリス準フェロー略です。

- | | |
|----------|--|
| S.C. | 村尾正義(枚岡)、吹田八郎(京都)、
福田浅次郎(京都)、浅井謙一(京都東)、
浅山秀雄(京都東)、稲葉勝巳(京都東)、
園田健男(京都東)、楠部弥弼(京都東)、
小寺卯三(京都東)、 |
| P.H.S.M. | 皆川利男(茨木)、高石素之(茨木)、
鈴木正三(京都)、阪田靖人(大阪北)、 |
| M.C. | 堀場雅夫(京都) |
| H.F. | 井伝之助(京都) |
| \$200 | 隅谷昌造(堺南) |
| \$50 | 嶋田直栄(堺南) |
- } 1年以内に一定額へ
累積の予定

○ PAUL HARRIS SUSTAINING MEMBER'S Card

P.H.S.M. (ポール・ハリス準フェロー) には下記の内容のポケット型カード(60mm×92mm)がロータリー財団事務長より送られます。

『国際的な理解と友好の増進を目的とするロータリー財団の活動に寄せられた貴下の多額の御支援を感謝し、ロータリー財団管理委員会は茲に貴下を「ポール・ハリス・準フェロー」に指名します』



○ 次年度地区大会役員依頼

1969～70年度の地区大会はその年度の国際大会(米国ATLANTA市)において規程審議が行われる予定であるため、同審議案を予め当地区の大会で審議する必要上1970年2月末京都南R.C.のホストで京都市において開催されることとなり、過日同大会の主要役員を次の通り依頼しました。

- | | |
|------------|-----------|
| 大会委員長 | 立石一真(京都南) |
| 大会副委員長 | 北川貞次郎(〃) |
| 大会幹事 | 中野康男(〃) |
| 大会プログラム委員長 | 田中豊(〃) |
| 大会プログラム委員 | |

西村大治郎(京都)、川島春雄(京都北)
杉原孝太郎(京都西)、大野木繁夫(京都山科)
寺田甚吉(宇治)、加藤栄一(大阪南)

○ 特別代表の依頼

今回、地区拡大委員会の御努力により、下記の方々にそれぞれガバナー特別代表をお願い申し上げます。

奈良 R.C.	森本信一君
池田 R.C.	松野文治君
吹田 R.C.	細谷昌夫君
守口 R.C.	本多喜慶君
大阪西 R.C.	箕田貫一君
大阪南 R.C.	壺田修君
大阪住吉 R.C.	丹司定治君

当地区は最近日本の他地区に比して拡大の勢いが非常に低調ですので、以上の方々に御期待申し上げる処が大変大きいのであります。各会員の方におかれても、絶大の御援助をお願い申し上げます。

○ W.C.S.に関する

クラブへの問い合わせ

緒方地区委員長よりの要請により、世界社会奉仕計画に関して1968年1月～12月の1年間に海外のロータリークラブ又は地区から財政上援助を受けたことのあるクラブは、その金額の概算を1月末日までにガバナー事務所へ報告して下さい。

○ 財団奨学金、補助金申請を急げ

前号の月信の4頁記載の「1970～71年度ロータリー財団奨学金」の項で予報しておきました候補者用の申請用紙及び関連資料がR.I.本部よりこの程届けられ、地区の奨学委員会及び訓練補助委員会に連絡の上、ガバナー事務所に保管されています。今年度当地区としては3種類の奨学金の内何れの申請でも受け付けて、その内より1名を地区財団委員会共々選考を行ってR.I.本部へ申請することにしてあります。そこで各クラブでは、3月15日が受け付け〆切りでありますのでなるべく早めに、そして優秀な適格候補者を申請されることを望みます。

申請者提出の申請書および関係書類のクラブ受け付け締切期日 1969年3月15日
クラブ確認候補者の申請書および関係書類を地区ガバナー受け付け締切期日

1969年4月1日

○ 万博組織委員会の事務所開設

万国博覧会ロータリー組織委員会の専用事務所が来る1月20日より下記に開設されます。

大阪市北区中ノ島 郵便番号 530

新大阪ホテル 321号室

電話 06-441-1431(ホテル)

○ R.V.A.計画申請の〆切りせまる

前号の月信で申し上げたロータリー海外奉仕篤志家のお申出での締切りは1月末であります、間違いのないようお申出下さい。

○ フォーラムの実質効果を後半期に

1968～69 ロータリー一年度の前半を過ぎ、地区の年中行事も1969～70年度クラブ役員のための地区協議会を残すだけとなり、そして各種フォーラムに参加、修得された事項を他のクラブ会員と共に頒ち合って敢行するに絶好の時期を迎えました。地区リーダーシップ・フォーラムの記録書も各クラブ宛若干部ずつ発送してありますので各クラブで再検討の上、遂行願う段階であります。そつなく善処願います。

○ 東ヶ崎会長さん

おめでとうございます

東ヶ崎 R.I. 会長は昨年11月24日米国パークレーで、小松織子さんと華燭の典を挙げられました。皆さんと共に祝福乾盃致しましょう。

○ エッセイ・コンテストへ参加

1月1日締め切りまでに応募されましたのは、河内長野 R.C. の小柴竹虎君お1人だけのようです。その立派な全文を次にご紹介します。

「ロータリーは私の地域社会にとって何を意味するか」

60余年前に発足した R.C. が、先輩諸君のためまざる努力もさること乍ら、数次の大戦に更には最近の中東、ベトナム紛争の中にあつて、2、3の国を除いては、クラブ数も会員数も年々増加の傾向にあることは、ロータリアンは常に人種を超越して公平に、奉仕の理想の旗のもとに、好意と友情を深め、世界平和への道を進んだ賜物に外ならない。

幸い、戦後我が国は平和をとり返し一応平和国

家になった。然し東西両陣営に挟まれ、思想上の対立は熾烈だ。私達の町にあっても、この影響を受け、労使の間に意思の疎通をかき、時々ストも見られた。その上、高度の経済成長の為消費生活は戦前を凌駕して、奢侈に流れ、倒産会社も多く出で、経済、思想の両面で平和を脅かす悪風潮がめばえ始めた。この弊風を是正し、永久に平和で豊かな住民生活を楽しめる町作りの為、各界の人達の間で働く者のシンボルとしてR.C.の誕生が待たれた。

かかる雰囲気の中でR.C.が当市に創設されて8年目を迎えた。大都市周辺の田園都市とあって、発足当時は色々な非難も耳にした。然し、これらの声は当然生れいずる時の悩みであり、試練であると、他クラブより激励され、会員は四つのテストを守り、励まし、努力し合った結果、最初の声はいつのまにか称賛の叫びに変わった。企業家も商売人も専門職業家も各自の職場にあって、奉仕の理想を説き、喜びを分かち合ってきた。為に町は明るく、職場の人々も次第に奉仕の理想に溶け込んできた姿を眺め、月々の例会活動も活気を帯び、会員数も倍に膨れ上がった。ある参考書にもある通り何事も古くなりつつある時、我等のクラブは、真実と友情で結ばれ、永遠に消えない宝石的存在になりつつあることに限りなき誇りをもつ。

○ インターアクト週間(1月12~18日)

インターアクトに就いてはロータリーの友1月号12~18頁に亘って中村パストガバナーが詳細に寄稿されておられますので、それによってご勉強をお願いしますと同時に、ロータリーの友同号の20~23頁には現インターアクト・クラブ会長に対するアンケート、(1)クラブに入会して得たもの、(2)ロータリーに望むことの2点に対する回答が掲載されており、同36頁記載のインターアクト告知板と共にインターアクト週間行事には格好の資料が出ておりますので御参考に願います。なおロータラクトに関してはまだ発足勿々のこととして特定の週間は設定されてはいませんか? 同じ青少年を対象としてのロータリアンの行事のこと故に、この週間にロータラクトに関する行事を企画することは寧ろ推奨さるべきでありましょう。

○ 雑誌週間(1月19~25日)とチェス・ペリー

ロータリアン誌は初代事務総長チェス・ペリー氏によって58年前、即ち1911年の1月に「ザ・ナショナル・ロータリアン」という誌名で、発行部数3,000、12頁の小冊子で創刊され、その年の暮にポートランドで開催の全米大会の決議で公式定期刊行機関紙となり、翌1912年にロータリーがアメリカの国境を越えて、カナダに、次いでイギリスにR.C.が生れたのに因んで、誌名が、「ザ・ロータリアン」と改称されて今日に至っております。現在の発行部数は1933年に創刊された公式スペイン語版「レピスタ・ロータリア」を加えて有料購読部数は477,000部を越えており理事会を助けて、克く所期の目的普及と達成に役立って来ております。

それにつけてもロータリアン誌の生みの親であり、32年間もの長い間ポール・ハリスの引退後も引き続き事務総長として敏腕を揮って、ロータリーの発展に不滅の貢献を残されたチェスことチェスレー・R・ペリー氏は雑誌週間のプログラムでは必ず取り上げねばならない重要人物であります。曾てポール・ハリスも彼のことを「若し私が本当に設計者と呼ばれるならば、チェスは確かにロータリーの建築者と呼ぶべきだ」と裏書しているのであります。

○ 休祭日と重なる定例会日に就いて

休祭日に休んだ例会は出席率の計算から除外されますが、日本ではその日の代替例会日を設けない慣習とされています。しかし数年前より、ロータリアン誌の毎11月号のエバンストン便りではこの問題を採りあげて、その休日の前後に代替例会を開催し、出席率の計算に加えることを奨励して、それがCommon practiceだと報じております。

休祭日に当る例会はこれ無いものとする日本の慣習では、今月のインターアクト週間中に15日、即ち成人の日の水曜日に例会を催すことになっているクラブでは、今年は全世界一斉の週間行事を執行する機会を失うわけで、已むを得ずその前後の週にでも記念週間を遵奉せざるを得ないこととなります。当地区では16のクラブがこの例に該当しますが、斯様な特殊な場合には、その週の例会日を他の曜日に振替えて週間行事をする方

が寧ろよいのでありますまいか。

○ T.A.ウォーレン氏の訃

1945～46年度R.I.会長 T.A.Warren氏は昨年11月13日に祖国ハンプシャーのブアーンマウスで逝去されました。謹んで哀悼の意を捧げます。

氏は英国マンチエスター生まれの教育家で、晩年はブアーンマウスR.C.の名誉会員として活動されておりました。

○ ご存じですか？

昨年のメキシコ国際大会での決議採択によってR.I.への人頭分担金は年額2弗、ロータリアン誌購読料は年額0.5弗の値上げとなりましたが、実際に前年度のR.I.の懐勘定は相当窮屈だったようです。1967～68年のR.I.決算監査報告によりますと、一般管理勘定は収入3,895,981弗に対し、支出は4,067,317弗、差引171,336弗の赤字が計上されております。これを3年前の決算数字と比較しますと、なる程収入は15%増となっておりますが、一昨年の白浜地区大会で、ミラーR.I.会長が訴えられたように、物価騰貴と世界的なロータリー活動の拡大のために、支出の方は30%増となっております。尤も公式機関誌の発行純益67,724弗、及び資産処分益48,169弗の計上がありますが、R.I.本部会館再建基金用定額消却金53,348弗と送金制限地域の両替損引当金19,592弗、計72,940弗を差引く結果1968年6月30日現在の基金残は4,796,202弗となり、前年度末より129,382弗の減少となっております。

○ クラブだより

近江八幡 R.C.事務所並びに例会場移転
新事務所 近江八幡市桜宮町231番の2
近江八幡商工会議所内
例会場 同2階大ホール

○ ロータリーの現状

1968年7月1日以降、38ヶ国より143の新クラブが加盟いたしました。

ロータリークラブ数 13,465

ロータリアン 約640,000人

145の国及び地理的地域に及ぶ。

(1968年12月6日現在の統計による)

○ 月 信 訂 正

月信第7号、3頁、左欄、最後の行
415万円 → 445万円

○ 11月分出席報告の訂正

その後、和歌山南R.C.より11月分出席報告の訂正通知があり、96.09%が96.87%に訂正されました。従って同クラブは38位となり、38位～47位のクラブは順次1位ずつ下ります。なお地区の平均率は96.56%から96.57%に上昇しました。

○ 上半期平均出席率

当地区の上半期(7月～12月)平均出席率の上位クラブは次の通りです。なお地区平均出席率は96.52%でした。

100.00%	橋 本	99.74%	水 口
"	京都山科	99.70%	五 条
"	鯖 江	"	和 泉
"	高 槻	99.66%	大和高田
99.89%	近江八幡	99.58%	京 都 西
99.85%	河内長野	99.09%	宮 津
99.80%	新 宮	99.03%	泉 大 津

○ ロータリー創立記念日

来る2月23日は、ロータリー創立第64回目の記念日であります。各クラブは23日当日を中心にもっとも近い例会日に行事を催されるよう準備して下さい。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー-第365区ガバナー

ロ ー タ リ ー 財 団 寄 附 額

(1968.12.27日現在)

ク ラ ブ 名	基 準 会員数	累 積 額(円)	%	次の%への 必要額(円)	ク ラ ブ 名	基 準 会員数	累 積 額(円)	%	次の%への 必要額(円)
A○有 田	45	1,824.91	400	425.09	○守 口	47	2,081.29	400	268.71
綾 部	46	986.51	200	393.49	N 那智勝浦	31	2,571.22	800	218.78
D○大 東	22	304.00	100	136.00	○長 浜	58	2,320.00	400	580.00
F 福 知 山	48	1,207.72	200	232.28	○奈 良	86	4,409.45	500	750.55
福 井	76	2,047.01	200	232.99	○小 浜	38	781.00	200	359.00
福 井 北	57	1,622.30	200	87.70	近江八幡	39	1,065.58	200	104.42
G 御 坊	57	1,592.95	200	117.05	○大 野	31	620.01	200	309.99
五 条	41	1,037.97	200	192.03	○大 阪	281	19,715.74	700	2764.26
H 橋 本	47	1,228.96	200	181.04	○大 阪 東	73	3,041.56	400	608.44
東 大 阪	46	1,695.00	300	145.00	○大 阪 北	144	4,493.97	300	1266.03
○彦 根	62	1,860.02	300	619.98	大 阪 南	137	4,852.01	300	627.99
○枚 方	45	1,355.48	300	444.52	○大阪住吉	55	2,275.60	400	474.40
◎枚 岡	44	1,321.01	300	438.99	○大阪天満橋	31	620.00	200	310.00
I 茨 木	47	2,305.15	400	44.85	大 阪 西	80	3,177.88	300	22.12
池 田	42	1,329.56	300	350.44	大阪淀川	60	1,701.17	200	98.83
○和 泉	56	2,300.94	400	499.06	大 津	73	2,402.96	300	517.04
○泉 大 津	63	2,055.01	300	464.99	S○鯖 江	38	1,080.00	200	60.00
泉 佐 野	49	1,527.74	300	432.26	○ 堺	105	7,475.51	700	924.49
K 海 南	52	1,628.00	300	452.00	○堺 南	52	2,613.75	500	506.25
貝 塚	46	980.03	200	399.97	新 宮	52	1,341.89	200	218.11
○橿 原	54	2,388.77	400	311.23	白 浜	35	976.19	200	73.81
○勝 山	33	994.73	300	325.27	吹 田	52	1,163.24	200	396.76
河内長野	53	1,763.16	300	356.84	T○高 石	33	660.33	200	329.67
岸 和 田	52	1,937.20	300	142.80	高 槻	51	1,831.00	300	209.00
粉 河	24	356.02	100	123.98	武 生	53	2,054.02	300	65.98
◎京 都	177	9,478.14	500	1141.86	○田 辺	57	2,560.00	400	290.00
○京 都 東	81	9,278.87	1100	441.13	富 田 林	47	986.79	200	423.21
○京 都 北	73	5,435.50	700	404.50	○豊 中	54	1,671.51	300	488.49
○京 都 南	76	2,442.85	300	597.15	○敦 賀	40	1,231.00	300	369.00
京 都 西	69	2,594.22	300	165.78	U 宇 治	54	1,789.03	300	370.97
○京都山科	24	577.44	200	142.56	W 和 歌 山	85	2,844.61	300	555.39
M 舞 鶴	45	1,525.00	300	275.00	○和歌山東	72	4,300.03	500	19.97
舞 鶴 東	40	1,014.61	200	185.39	◎和歌山南	45	1,901.24	400	348.76
松 原	41	998.05	200	231.95	Y○大和郡山	40	1,281.24	300	318.76
○水 口	46	1,470.13	300	369.87	○大和高田	57	1,765.58	300	514.42
峰 山	38	909.39	200	230.61	八 尾	42	1,213.06	200	46.94
宮 津	37	1,008.29	200	101.71	八 日 市	29	956.06	300	203.94

12 月 出 席 報 告
(Attendance Report of December)

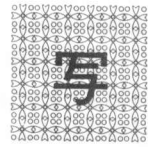
クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	94.67	55	56	4	47	+1	+2	㊤守 口	88.89	73	73	4	52	+1	+2
綾 部	96.11	44	67	4	46	+1	-	N 那智勝浦	95.94	47	25	4	31	-2	-2
D 大 東	96.15	43	36	5	26	+1	+2	長 浜	93.46	62	53	5	53	-1	+1
F 福 知 山	99.49	12	11	4	50	-	-1	奈 良	97.99	28	32	4	92	-	+2
福 井	95.66	49	54	4	80	-	-	O 小 浜	97.44	34	46	5	39	-	-
福 井 北	95.42	50	61	4	60	-	-1	近江八幡	100.00	1	13	4	39	-	-3
G 御 坊	100.00	1	58	4	59	-	+2	大 野	93.97	59	60	4	30	-	-
五 条	99.38	14	1	4	40	-	+2	㊤大 阪	90.56	71	69	4	285	-1	+8
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	-	-	大 阪 東	94.70	54	66	4	68	-2	-2
東 大 阪	99.02	18	15	4	52	-	+1	大 阪 北	93.45	63	57	4	155	+4	+8
彦 根	99.17	16	24	4	62	+1	+1	大 阪 南	96.03	45	34	5	143	-1	+6
枚 方	97.87	31	28	5	47	+1	+2	大阪住吉	99.20	15	14	4	62	-	+2
枚 岡	95.00	52	59	4	40	-1	-	大阪天満橋	97.92	30	17	4	48	-	+12
I 茨 木	96.20	42	46	4	49	-	+2	大 阪 西	98.03	27	26	5	82	-1	+3
池 田	95.92	48	52	4	49	+1	+4	大阪淀川	98.39	22	35	4	62	+1	+1
和 泉	100.00	1	1	4	57	-	+1	大 津	97.87	31	30	5	76	-1	-1
泉 大 津	98.79	20	23	4	64	-	-	S 鯖 江	100.00	1	1	4	40	+2	+3
泉 佐 野	96.82	37	40	4	55	-	+3	堺	98.25	23	45	4	102	+1	-2
K 海 南	93.23	67	61	4	50	-	+2	堺 南	95.39	51	44	5	54	-1	-1
貝 塚	93.78	60	42	5	45	-	-	新 宮	100.00	1	1	4	54	+2	+2
樫 原	93.06	68	49	4	56	-1	+4	白 浜	93.33	64	71	4	37	-1	+2
勝 山	96.00	46	51	5	30	-	-1	吹 田	98.14	24	41	4	55	+1	+2
河内長野	100.00	1	10	4	50	-1	-1	T 高 石	94.07	58	37	5	37	+4	+4
岸 和 田	93.06	68	48	4	58	-	+2	高 槻	100.00	1	1	4	51	-	-1
㊤粉 河	85.35	74	74	4	29	-1	+6	武 生	96.25	41	64	5	50	-1	-2
京 都	94.97	53	50	4	177	-	-3	田 辺	98.77	21	70	4	64	+1	+7
京 都 東	97.29	36	28	4	84	-	+1	富 田 林	93.58	61	63	4	49	+2	+2
京 都 北	99.05	17	22	4	78	-1	-	豊 中	94.48	56	27	5	58	-	-
京 都 南	98.10	25	39	4	80	-	-1	敦 賀	96.66	39	33	4	45	+1	+5
京 都 西	99.47	13	16	5	76	-	+5	U 宇 治	97.93	29	20	5	60	+1	+1
京都山科	100.00	1	1	5	29	-	+5	W㊤和 歌 山	90.86	70	68	5	86	+1	+1
M 舞 鶴	96.74	38	11	5	50	-	+1	和歌山東	97.43	35	21	4	71	-	-1
舞 鶴 東	96.43	40	31	4	42	-	-	和歌山南	97.55	33	38	4	51	-	+1
松 原	98.10	25	18	5	42	-	-	Y㊤大和郡山	89.37	72	72	5	41	-	-
水 口	100.00	1	1	4	49	-	+3	大和高田	100.00	1	1	5	55	-	+3
峰 山	93.24	66	65	4	37	+1	+2	八 尾	94.19	57	55	4	43	+2	+2
宮 津	98.87	19	19	4	44	+4	+7	八 日 市	93.33	64	43	4	31	-	+3

クラブ数 74クラブ

会員総数 4493 (+18) (+120)

平均率 96.43%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 9 号

昭和 44 年 2 月 15 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

ロータリー活動について

昨年中地区内の全クラブを巡って見て、しかもその多くは初めて訪問し、初めてお目にかかったロータリアンであります。不思議なことにどのクラブでもクラブ内の空気、意気どみ、やる気の有無などは30分も話している間に実によく感じとられました。

ところでロータリー活動といってもプロジェクトとして掲げられているものから、クラブ内の小さな問題まで実に多種多様であります。会員の中にはただロータリーのマークを胸につける権利だけを十二分に享受して、例会には昼食だけのつもりで出席しているようなものも見受けられ、ロータリー活動には全く参加していない会員がおります。従ってロータリー活動の活潑さはクラブの大小、歴史等とは必ずしも関係なく、要はそのクラブの会長、幹事その他委員長熱意の程度に大きく左右されているようです。クラブの会員数が多くなるとどうしても、いかに会長が熱意を示そう

が、数多い会員の中には前に述べたように、人の蔭に埋れて昼食だけをすれば後はクラブのために何も積極的に協力しない会員がおり、外部から見た時にクラブとしての活動が案外低調に感じられ一部会員だけの運動としか受けとられないようなのが多いのは残念です。ここにクラブの適正規模というものがあります。工場等でよく見かける現象で規模が余り巨大になると所長の意志は末端までなかなか到達しないが、中以下の大きさの所ならよく上下一体となって活動するのと全く軌を一にして居るものといえる。この意味では会員数は50~60人位が最も手頃で前に述べたような埋もれた会員もなくなり、会長の意志が会員間によく徹底するのが見られる。効率よくパーティシペートが実行されている訳ですが、この種のクラブは殆んど地方都市に見受けるようです。

クラブ運営の目標をどこにおくかという問題がここで前面に出て来る訳です。

会員数の少いクラブでは従って年間予算も制約を受け、各種委員会も小人数となるので、勢いバランスのとれた活動をと考えて間口を広げると何も出来ない結果になるので、幾つかの年度にまたがってバランスを考え、一年度だけをとって見ると多少重点的な活動目標を設定し、全会員の眼をこれに集中させるのがパーティシペートにもなるし効果的であるようです。

会員数の多いクラブではこの点は大変楽です。この場合の運営の眼目は各種委員長の人選如何にかかっているといえましょう。何をしても人海戦術でやれるし予算も楽である、しかし大クラブのなやみはパーティシペートしない会員、スリーピングメンバーを如何にして眼をさまさせ共に働いてもらうようにするかにあります。これには先ずスリーピングメンバーを調査し、各種委員長自身がこれ等のスリーピングメンバーをよく注目し、絶えずそのロータリーへの協力を引き出すように努める以外に方法はないようです。どんな会員でも入会時にはロータリーの綱領目的をよく承知しておる筈でありますから、このような協力を惜しむわけはない筈です。むしろ周囲がスリーピングさせる場合が多いのではないのでしょうか。眼を覚ました多数の会員を擁した会長はどんな計画でも実行出来ます。あらゆる奉仕部門に亘り目標を高く掲げて進むことが出来ます。地区内のある多人数クラブにその実例を見たことは心強い限りでした。

○ 均衡のとれた会員組織

去る1月15日付のR.I.事務総長書翰のなかに標題の一文があり、各クラブで必要なのは老練会員と若手会員の均衡であると結んでおります。勿論このことそれ自体誠に結構なことで、放置しておけば自然に老化してゆくクラブの将来を考えると誰にも異論のない処であります。と同時にこの文章以前に当然会員に貸与されている職業分類の均衡がとれていることが大切なのはいうまでもないことであります。このことはロータリーの大原則でありますので、あらためて書くまでもないということなのでしょう。あくまでもおろそかにしてならないことはこの職業分類の均衡のとれていること、次に年齢層を幅広くする努力を払うこと、そしてそのために第二正会員制度を大いに活用す

ること等が大切であろうと思います。従って職業分類委員会は充填未充填のロスター作成の際に、分類上の原則を遵守すればよろしいが、新しく任命された会員推薦委員会はその任務を積極的に進めるに当って被推薦者の年齢を考慮して老若のバランスにも留意したいものです。

○ ガバナー被指名者を宣言



去る1月15日付月信第8号を以て各クラブ会長および幹事各位に1970～71年度のガバナー候補者選定の件に関し、他の候補者推薦の期限を2月5日とすることを通知しておきましたが、同期限

までに他の候補者の推薦がありませんでしたので、R.I.細則第12条第5節(一)項に基き、ここに和歌山R.C.会員井関久楠君を以て、当地区ガバナー被指名者たるべきことを宣言いたします。既に御承知の通り誠に適当な被指名者を宣言することを得たことを深く光栄とし、かつ地区ロータリアン各位と共に御同慶の至りに耐えない次第です。

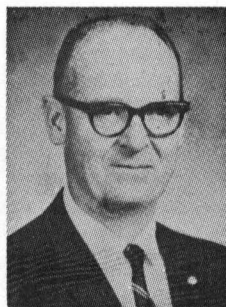
(2月15日)

井関久楠君略歴 (第8号2頁参照)

○ R.I. 会長候補の指名

1970～71年度R.I.会長指名委員会は、R.I.細則に則り、William E. Walk, Jr. 氏を会長候補に指名いたしました。

William E. Walk, Jr. 氏の略歴



ウィリアム・E・ウォークJr.氏は1948年以來のロータリアンでカリフォルニア州オントリオR.C.の会員であり、元会長である。彼は国際ロータリーの初代副会長、理事、地区ガバナー、各種委員

会委員長或は委員、ロータリー財団理事をつとめ今年度(1968～69)の広報委員長である。

氏はテネシー州コヴィントンに生れ、南カリフ

オルニア大学を卒業し、現在ウォーク・エチアリ
ン・デイヴィッドソン・リーシュ法律事務所員で、
オンタリオのファースト・ナショナル・バンク及
び信託会社の取締役である。ウェスタン・サン
・バーナーディノ法曹協会元会長、カリフォルニ
ア法曹協会苦情処理委員、全国弁護士協会及びア
メリカ法曹協会会員でもある。

氏は又サン・アントニオ厚生病院諮問委員、サ
ン・バーナーディノ及びリバーサイド・カウンテ
ィー血液銀行評議員であり、以前よりアップラン
ド・カレッジ(カリフォルニア州)理事、オンタリ
オ校区長、サン・バーナーディノ及びリバーサイ
ド・カウンティ慰問看護婦協会評議員、オンタ
リオ共同基金理事、アメリカ・ボーイスカウト地
区委員長、オンタリオ市計画委員をも経てきた。
彼は又合衆国海軍中佐でもあった。

○ 財団補助金申請者決定の件

去る1月20日地区の財団資金奨学委員会と専
門的訓練のための補助委員会とが開催されました。
その結果今回は大学課程、大学院課程、専門的訓
練の3種類共募集することとし、その各々の第1
位の合格者を更に地区の財団委員会と前記両委員
会が合同で比較検討して、地区としての第1位を
決定する順序を定めました。従って以上の作業予
定は次の通りでありますので、各クラブにおかれ
ては3月15日をクラブ受付の最終日として定
められておりますので間違いなきようお願い致し
ます。

スポンサークラブの受理最終日	3月15日(土)
書類一式をガバナーが受理する最終日	4月1日(火)
選考試験日(大阪にて)	4月18日(金)
各種類毎に1位決定	4月30日(水)
財団委員会が3名から1、2位決定	5月2日(金)
1位、2位共R.I.へ推薦する	5月3日(土)

○ 1969~70年度

クラブ役員の早期選出

前号月信でお知らせした通り今年度の地区協議
会は昨年行われた協議会とリーダーシップ・フォ
ーラムとを合併した内容になり、出席者は各クラ
ブ8名宛という多数の義務者を指名されるので、

これ等出席を要求されておる役員の選出を今まで
よりずっと早目に行って協議会への出席の心の準
備をととのえるように配慮願います。特に会長、
幹事の氏名は2月中に決定し、R.I.へ報告される
ことが事務的に望ましく、「必携」「要覧」等の
資料を早く受けとるようにして下さい。従って今
年はリーダーシップ・フォーラムは特に開くこと
をしないでこの地区協議会に併合されることにな
りましたので御注意下さい。

○ 特別代表の委嘱

前号にお知らせしました特別代表の方々の外に
更に今回次の方々にこの大任をお願い申し上げる
ことになりましたのでお知らせ致します。

大阪東 R.C. 峯村英薫君
大阪住吉 R.C. 沢田平十郎君
枚 方 R.C. 永井岑一君
豊 中 R.C. 三上紀之君

なお、前号で大阪住吉 R.C.の丹司定治君にお願
いした旨報告致しましたが、同 R.C.の都合で上記
のように変更されました。御諒承願います。

特別代表をお願いすることは大変お骨折りを願
うことになりますので、それぞれのクラブの会員
各位におかれても格別の御協力御理解をロータリ
ーのため特にお願ひ致し、これ等の方々を御支援
下さるよう望みます。

○ ホノルル大会用委任状の事

1969年度ホノルル国際大会用の委任状の用紙
が各クラブの幹事又は会長の自宅宛に送られて来
るので広告等と間違えて捨てないよう、大切なも
のです。その用紙に正しく署名だけして至急ガバ
ナー事務所へ送って下さい。塚本ガバナーノミニ
ーがホノルルへ持参されますから、間違いなく処
理されることを望みます。

○ 万国博内ロータリー例会

主催申込み190クラブに上る

日本万国博覧会の開会までにあと400日を残す
のみとなりました。万国博の中にロータリークラ
ブの例会場を設けて、幾万人の内外ロータリアン
のために国際理解と親善の場を提供しようとの計
画を樹ててからすでに2年余、いまその準備が着
実に進んでおります。

この任務を引受けた万国博ロータリー組織委員会では1月22日(水)その第13回委員会および例会開催日をクラブごとに割当てる日程割当分科会の第4回会合を大阪の新大阪ホテルに開き、森寿五郎委員長はじめ20人の委員が出席、4時間にわたっていろいろ相談されました。ガバナーも臨席しましたが、要点を次にしるします。

例会主催申込みクラブ 昨年末で一応申込みをしめきり、申込みは190クラブに達しました。地区別によると、

＜近接地区＞ 360区31クラブ：361区24クラブ：365区69クラブ：368区34クラブ
(以上小計158)

＜遠方地区＞ 352区2クラブ：355区3クラブ：357区1クラブ：358区9クラブ：359区11クラブ：369区1クラブ：373区2クラブ
(以上小計29)

なお、近接地区といってもその中には相当遠距離の33クラブが含まれているので、実際に遠方からの申込みは62クラブあり、全体申込みの約3分の1にも当たります。

例会開催日の割当て開始 クラブからの申込みに当っては、希望開催日を記入してもらいましたが、重複する日が非常に多くて、しかも季節のよい4月、5月の希望がたくさんあります。そこで開催日割当ての原則として、(1)早く申込んだクラブ(到着順を記録してある)、(2)遠方のクラブ、(3)創立記念日など特別の理由で、例会後つづいて家族会を開きたい希望のクラブ、などを優先的に決める方針です。したがって上記以外のクラブや近接のクラブは、ロータリー精神で少々希望日にはずれてもご辛抱願いたいとのことです。また、開催の曜日についても、火、水、木などの例会が多いので、月、金、土などに振り替えをお願いせねばならないこともありそうです。開催日数は、明年3月15日から9月13日までの博覧会期183日のうち、日曜・祝日を除く毎日、すなわち153日です。そこで申込み190クラブの中には他クラブとの合同主催をお願いするクラブができます。いずれにしても3月中には開催日割当てを完了するはずで。

特設ロータリー会場 はすでに設計が決定し、200人着席の大集会室のほかに、約30人収容の懇談兼待合室、事務室、クローク、男女トイレ、

広間などを含んで計600余平方メートルの建設がロータリー用として本年内に完成の見込みです。この会場は、万国博の中心にあるお祭り広場の南側にできます。中央正門(高速鉄道終点)から、約300メートルの近距離にあり、建物の名称は国際親善館(2階建)。200人の座席ですが、主催クラブの出席者は(家族を含み)120人から150人が手ごろと思います。それは、万国博参観にくる内外のロータリアン・ビジターのために50人～80人の座席余裕をもちたいからです。

万国博入場券の前売りについて ロータリー会場は博覧会の中にあるので入場券がいます。入場当日に買えば大人800円ですが、昨年10月31日から前売りを始めたので、2割引の640円で求められます。但し本年2月28日までその後は高くなりますから、主催申込みクラブは出席予想数の入場券を一括して前売り期間中に購入しておかれると好都合でしょう。日本全国どこでも求められます。

万国博ロータリー組織委員会事務所
本年1月21日から新大阪ホテル3階321号室に新設されました。

電話 06-441-1431(内線278)

○ 東ヶ崎 R.I. 会長夫妻の来阪

東ヶ崎会長夫妻が3月中旬お揃いで帰国されるという、我々ロータリアンにとって誠にうれしい前ぶれがありました。然し非常にお忙しい日程であり、又、極めて短い御滞日の様子ですので、ゆっくりお話を伺うことは困難のようです。そこでまだ御旅程が確定しませんのはつきりしません、大体次のような予定で御夫妻の歓迎会を催すつもりです。何れ正式に決まりましたら、各クラブ会長へ御連絡致します。

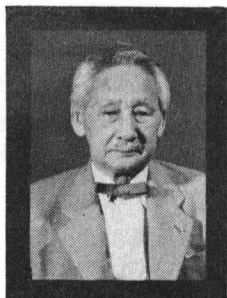
日時 昭和44年3月18日(夕刻)

場所 大阪市中ノ島 新大阪ホテル

365区、368区、369区(但し東部のみ)の各クラブに御案内を致しますが、地理的に無理のクラブも少からずあるものと思います。会長の御主旨を体し無理のないところで楽しく参加出来るように考えております。

従って、今のところクラブから何人ということも申し上げられませんが、今暫くお待ち下さい。

○ 石川芳次郎パストガバナー急逝さる



1月27日は大変な濃霧が京阪神地方から瀬戸内沿岸にかけて発生したやな日でした。その朝、石川パストガバナーが御自宅で急逝されたのです。余り突然のことで一同耳を疑った程でした。その

前週、所用でパストガバナーが上京しておられることを知っていたからです。平素よく冗談に“前日まで働いて翌日急に死にたい”と云っておられたとおりの大往生です。

当地区としては1955～56年度のガバナーとして全国4地区時代のお世話をお願いした方であり、昨年末米寿のお祝いをされ、益々御元気であったことは各位の御承知のとおりであります。然し、もうあの慈父のような温容に二度とお目にかかることは出来なくなりました。

生前、名誉市民の栄をうけておられたパストガバナーに対し、京都市は市公葬の礼を以てし、1月22日、同志社栄光館において高松宮殿下よりの献花に包まれ、会場に溢れるおびただしいロータリアン並びに一般の参会者の別れを惜しむ中に、ロータリーとして鳥養利三郎先生、湯浅八郎先生等の聞くものの心をえぐる弔辞、朗読等あり、献花、挽歌の後、折からの雪空に一同先生の霊位をお見送りして式を閉じました。

終りに、故石川パストガバナーの御霊の安からんことを祈ります。

○ 永沼政久パストガバナー逝去さる

オン・ツー・ホノルルの日本輸送委員会委員長を勤められ、私共が日頃お世話になっていた、第358区のパストガバナー(1963～64年度)が、去る1月26日に心臓麻痺にて逝去されました。御生前の御奉仕を謝し併せて謹んで弔意を表します。

○ 3月16～22日は 世界理解週間です

全世界145の国及び地理的地域に亘る13,500余のクラブと642,000のロータリアンが中心と

なって、国際的な理解と友好として世界平和を増進する週間で、週間遵奉プログラムを有効適切に計画して下さい。

○ 国際ポスター・コンテストの 締切日 近づく

月信第4号で紹介しましたロータリーの500弗懸賞の「国際理解を通しての世界平和」をテーマとする中学生のポスター・コンテストのR.C.での締切日は3月1日です。R.C.では3月16～22日の世界理解週間の行事の一環として、応募作品を展示し、優秀な選考作品1点を4月15日までに地区選考委員会へ送附することになっております。地区選考委員会は最優秀作品2点を選んで、8月1日までにR.I.事務総長に送達しますとR.I.審査による優勝作品及び佳作ポスターはロータリアン誌に掲載され、'70年3月の世界理解週間推進用資料として利用され、国際大会に展示されます。このプログラムは地域社会の少年達をR.C.を通じて世界理解と平和の増進運動に参加させる絶好の機会を提供しております。

○ 国際奉仕の関心事項の 登録締切日 迫る

国際奉仕活動に参加して、より効果的な取行をする一つの窓口としてご存じの国際奉仕計画への登録があります。次年度版国際奉仕計画への登録締切は、3月15日までに航空便にて登録申請書を事務局へ発送することになっております。申請用紙はR.I.ニュース1月号と同封され、各クラブ会長に届いている筈ですから、それを利用して下さい。通信交換、プログラム交換、青少年交換、世界社会奉仕計画、小企業相談所に関するクラブとしての意志表示であり、使用国語の登録でもあります。この計画に登録されているクラブは、徒らに他からの連絡を待つべきではなく、率先躬行すべきで、未登録のR.C.は計画に列記されているクラブに手紙を出すよう、そして、直ちに次年度版の計画に登録申請するように奨励されております。尤も登録の結果として受領するすべての個人的通信に対し、速かに回答する約束をクラブとしてする訳でありますから、クラブ理事会の確認が必要であります。

○ ロータリー財団の友

(FRIEND OF THE ROTARY FOUNDATION)

ロータリー財団ブルテンの本年度第1号と共に各クラブ宛に「ロータリー財団の友」となる承諾書用紙が同封されて届いている筈です。ロータリー財団管理委員会は各R.C.が、新会員1名毎に10弗又はその相当額、他の会員は1人当たり1弗又はその相当額を毎年寄付することを承諾して、「ロータリー財団の友」となるように勧めております。

この10+1プランは夙に各クラブで遂行しており、新会員1名毎に20弗、その他の会員は1人当たり2弗或はそれ以上寄付しているクラブさへ相当にある今日、改めて承諾書提出するまでのことではないとの意見の人もおられますが、承諾書を提出すれば、そのR.C.へ財団管理委員会より「ロータリー財団の友」と指定する旨の証明書が送付されることになっており、現に相当数のクラブが証明書を飾っておられます。若しも特にご異存がなければ、当地区の全クラブが「ロータリー財団の友」の証明書を一齐に入手されることも格好いように思います。

○ ロータラクト奉仕活動の事例

ロータラクト計画が発表されてから既に10ヶ月経ち、日本では昨年末までにチャーター・メンバー12乃至32名で9クラブ(350区-1、352区-2、357区-1、358区-2、365区-2、370区-1)が誕生し、目下その基礎固めの過程にある模様です。当地区ではロータラクト・クラブの4月結成を目途として、ロータラクト委員会で準備中のR.C.が若干ありますので、年度末に盛大なロータラクト地区大会が開催出来る機会が訪れるかも知れません。

R.I.事務局に寄せられた外国のロータラクト・クラブの活動記録の中に次のようなのがあります。以て他山の石としたいものです。

Sylva, North Carolina, U. S. A. — 盲学生用点字タイプライター購入資金を募集。
Shellharbour, New South Wales, Australia — ニューギニアの癩患者のために綿を募集。

Secunderabad, Andhra Pradesh, India — Y.M.C.A.の少年の家へ本棚付机を寄贈

2名の高校生に奨学金を与え、インターラクト・クラブと協同して10ヶ所で交通安全の映画を上映、また国際学生款待活動もしている。

Bijnor, Uttar Pradesh, India — 貧困学生へ教科書を提供する「書籍銀行」を設置。
Gagliari, Italy — 時事問題の公開討論会を開催。

○ 卓話用テープ貸出の件

和歌山東R.C.の企画で「健康シリーズ」なる一連の医家による卓話をテープにおさめ、卓話にお困りのクラブの御利用を願うことに致しました。

第1巻 「糖尿病について」

和歌山東R.C.会員 松下 宏君

第2巻 「胃潰瘍について」

和歌山東R.C.会員 中尾行保君

只今の処差当りこの2巻ですが、何れも当ガバナ―事務所に預っております。御希望のクラブは御申出下さい。事務所から郵送します。若し謝礼ありとすれば和歌山東R.C.のニコニコ箱へどうぞ小額で許して頂けると幸いです。

○ ロータリーの現状

1968年7月1日以降40ヶ国より184の新クラブが加盟し、1月6日現在の145の国および地理的地域にわたるR.C.数は13,506、ロータリアンは約642,000人です。

○ ご存じですか？

(イ) 2月とボール・ハリス

ロータリーの創始者ボール・ハリス氏が、彼の依頼人である石炭商のシール氏を連れてお馴染の伊太利料理のマダム・ガリで晚餐を摂りながら、クラブの結成下相談をして、その後に鉾山技師ローア氏の事務所待っていた仕立屋のショーレー氏と共に落ち合った4人で以ってクラブを創立し第1回の会合を開いたのが、ご承知の1905年2月23日で、このクラブをBooster(補助推進器)と名付けたのであります。この歴史的な瞬間は恐らく午後10時であったものと想像され、時差を考えれば64年前の日本時間24日午後1時頃、即ち月曜日を定例会日としている日本のR.C.の例会最中の時刻がその瞬間に当たります。

それより9年前の1896年2月27日はボール

・ハリス氏が5年間の放浪人生修業の計画を終え、彼の定住の地と決めたシカゴに始めて弁護士の看板を掲げた記念の日であり、30年後の1935年2月10日には、ハリス氏夫妻が時のR.I.会長ビル氏夫妻と共にマニラのR.I.太平洋地域大会に臨席の途次大阪に立ち寄られ、京阪神の3クラブ連合歓迎午餐会が催されております。

(ロ) Rotarians 月を回る



旧臘全人類に史上最高のXマスプレゼントを贈って呉れた宇宙船アポロ8号の船長フランク・ボーマンと、主としてコンピューターを受持ったジェームス・ラベルの両氏は共にSpace Center R.C.の会員であることに私共も些か誇らしい感じがします。彼等がハード・ウェアに絶大の信頼を寄せての勇氣ある行動は、正しく Service above Self でありましょう。この兩人は3年前にも2人乗りゼミニ7号に同乗して、14日間連続570万哩の無重力飛行の記録を樹立しております。格好よりも頭腦を、安易よりも努力を、豪胆よりも献身を要求される職業の故に粘り強さと厳しさが身上のようです。それだけに訓練は厳しくクラブへの出席も意に委せられないために、R.C.では名誉会員として遇し、彼等に彼等の欲するロータリー活動に参加する機会を与えておるようです。(ロータリアン誌1966年2月号6頁及び5月号25頁参照) 恐らくアポロ8号の第3の飛行士ウィリアム・アンダースも名誉会員に推されていることでしょう。

○ 月信8号の正誤と追録

正 誤

3頁左欄29行 172,948.70 弗 172,208.16 弗

3頁右欄S.C.(支援寄付者)

浅山秀夫(京都東) 浅山秀雄(京都東)

岡田健男(京都東) 園田健男(京都東)
熊谷次雄(京都東) (脱 落)

6頁左欄21行

R.I.会長代理 R.I.会長

7頁下記4 R.C.の寄付額を次の通りに訂正

クラブ名	累積額(弗)	%	次の%への必要額(弗)
◎京 都	9,702.14	500	917.86
○京都西	2,901.87	400	548.13
○白 浜	1,140.08	300	259.92
○敦 賀	1,276.00	300	324.00

ロータリーの友2月号72頁の地区別ロータリー財団寄付金合計額(10月31日現在)に拠れば、当365区は国内では1番目、世界で10番目に位しております。12月末現在ともなれば、も少し上位に食い込めそうで楽しみです。改めて各位の御協力に感謝します。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー

1 月 出 席 報 告

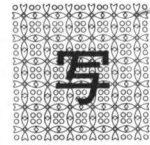
(Attendance Report of January)

ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例 会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例 会 数	会 員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	95.21	52	55	4	47	-	+2	㊤ 守 口	90.38	74	73	3	52	-	+2
綾 部	95.00	53	44	4	46	-	-	N ㊤ 那智勝浦	92.50	71	47	4	31	-	-2
D 大 東	98.08	24	43	4	26	-	+2	㊤ 長 浜	92.42	72	62	4	54	+1	+2
F 福 知 山	96.88	35	12	4	49	-1	-2	奈 良	96.29	41	28	4	91	-1	+1
福 井	95.72	50	49	4	81	+1	+1	O 小 浜	95.00	53	34	4	41	+2	+2
福 井 北	94.79	57	50	3	64	+4	+3	近 江 八 幡	100.00	1	1	3	40	+1	-2
G 御 坊	95.77	48	1	4	59	-	+2	大 野	94.17	61	59	4	31	+1	+1
五 条	100.00	1	14	3	40	-	+2	大 阪	93.46	65	71	4	286	+1	+9
H 橋 本	100.00	1	1	4	54	+1	+1	大 阪 東	96.30	40	54	4	70	+2	-
東 大 阪	98.67	19	18	3	51	-1	-	大 阪 北	93.33	66	63	3	156	+1	+9
彦 根	98.73	18	16	4	61	-1	-	大 阪 南	94.82	56	45	4	142	-1	+5
枚 方	97.87	27	31	4	47	-	+2	大阪住吉	98.79	16	15	4	62	-	+2
枚 岡	96.97	32	52	4	42	+2	+2	大阪天満橋	96.36	38	30	4	48	-	+12
I 茨 木	99.24	14	42	3	48	-1	+1	大 阪 西	98.77	17	27	4	82	-	+3
池 田	97.51	29	48	4	51	+2	+6	大阪淀川	97.95	26	22	4	61	-1	-
和 泉	100.00	1	1	3	60	+3	+4	大 津	97.70	28	31	4	77	+1	-
泉 大 津	96.73	36	20	4	64	-	-	S 鯖 江	98.08	24	1	4	39	-1	+2
泉 佐 野	95.98	45	37	4	56	+1	+4	堺	96.73	36	23	4	101	-1	-3
K 海 南	94.45	60	67	3	50	-	+2	堺 南	98.25	23	51	4	59	+5	+4
貝 塚	93.75	64	60	4	44	-1	-1	新 宮	99.38	13	1	3	55	+1	+3
橿 原	93.05	69	68	4	56	-	+4	白 浜	95.94	46	64	4	37	-	+2
勝 山	95.31	51	46	4	32	+2	+1	吹 田	93.98	63	24	4	55	-	+2
河内長野	100.00	1	1	4	50	-	-1	T 高 石	97.30	31	58	4	37	-	+4
岸 和 田	94.83	55	68	3	58	-	+2	高 槻	100.00	1	1	4	50	-1	-2
粉 河	93.10	68	74	3	29	-	+6	武 生	95.76	49	41	4	48	-2	-4
京 都	94.48	59	53	3	175	-2	-5	田 辺	97.50	30	21	4	64	-	+7
京 都 東	96.09	43	36	4	84	-	+1	㊤ 富 田 林	92.71	70	61	4	49	-	+2
京 都 北	99.68	11	17	4	78	-	-	豊 中	95.82	47	56	4	59	+1	+1
京 都 南	96.92	34	25	4	82	+2	+1	敦 賀	96.93	33	39	3	43	-2	+3
京 都 西	99.67	12	13	4	76	-	+5	U 宇 治	98.27	22	29	4	60	-	+1
京都山科	100.00	1	1	4	29	-	+5	W 和 歌 山	93.13	67	70	4	83	-3	-2
M 舞 鶴	98.47	20	38	4	50	-	+1	和歌山東	96.34	39	35	4	71	-	-1
舞 鶴 東	94.74	58	40	4	43	+1	+1	和歌山南	94.12	62	33	4	51	-	+1
松 原	100.00	1	25	4	45	+3	+3	Y ㊤ 大和郡山	91.46	73	72	4	41	-	-
水 口	100.00	1	1	4	49	-	+3	大和高田	100.00	1	1	4	55	-	+3
峰 山	96.29	41	66	3	36	-1	+1	八 尾	96.03	44	57	3	42	-1	+1
宮 津	98.87	15	19	4	44	-	+7	八 日 市	98.39	21	64	4	32	+1	+4

クラブ数 74クラブ

会員総数 4511 (+18) (+138)

平均率 96.58%



国際ロータリー ガバナー月信

第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 9 号

号 外 特 報

昭和 44 年 2 月 25 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

事務総長より R.I. 役員への書翰

2月13日付の事務総長書翰は、去る1月20～24日、エバンストンで行われた1968～69年度の第2回 R.I. 理事会の審議決議事項の要約報告であります。ロータリーの既定方針、或は諸規定に就いて、R.C.に差当り関係のあるものに下記の如く広汎な訂正、又は補正が行われておりますので、お手許の手續要覧その他の諸資料中、該当事項の箇所に今度の理事会決議を註記されて、今後の参考に資せられたい。

✓ 地区大会の期間

理事会は、地区大会は2日間より短い期間であってはならないことを決議し、各地区ガバナーが地区大会のプログラムを計画するに当って、昼食、晩餐会、余興などの時間を除き、本会議及びグループ討論に計9時間を充当するべきことを強調する旨、決議いたしました。

✓ 地区大会における展示

理事会は、地区大会の会場に展示場を設け、地区

内各クラブが少くとも一つのクラブ事業について展示することを全クラブへ要請し、そして、その中の優秀なるものは表彰し、更にそのような展示場には地区全体の事業に関する展示も含まれるべきことを、各地区ガバナーへ奨励することを決めました。

✓ 地区協議会と地区リーダーシップ・

フォーラム・プログラムの併合

理事会は、地区リーダーシップ・フォーラムの要素の取り入れ、増大した地区協議会プログラムを定め、その増大された地区協議会プログラムのもとに、

—地区協議会の司会に伴う任務に当る“地区協議会モデレーター”が国際ロータリー会長より任命される。そのモデレーターは、このようなモデレーターの役割を果たし得る能力を実証している元 R.I. 役員の中から任命されるものとする；

— 各“地区協議会モデレーター”は4地区乃至5地区の協議会のモデレーターに委嘱されるものとする。但し、モデレーター自身の所属する地区の協議会モデレーターはつとめない；

— “地区協議会モデレーター”は推奨地区協議会プログラムに明記されている任務を、各地区協議会における役割として、その遂行に当る。

更に理事会は、

— 1968～69年度の地区ガバナーが、1969～70年度のクラブ役員並びにその他の出席指名者のための“地区協議会（併せて地区リーダーシップ・フォーラム）”を1968年（ホノルル）国際大会の閉会より、1969年7月1日までの期間中、適宜に期日を選んで開催することを要請し；

— 次期クラブ会長は“地区協議会（併せて地区リーダーシップ・フォーラム）”より帰省後直ちにクラブ全体へ協議会について、口頭報告を行うことを強調し；

— 各クラブにおいては次年度のクラブ活動の計画を樹てる目的のもとに“地区協議会（併せて地区リーダーシップ・フォーラム）”後、出来る限り早目にクラブ協議会を行うことを要請する旨、決議いたしました。

✓ 地区記録

理事会は、地区ガバナーとしての年度の計画準備、地区行事の主宰、ガバナーとしてのその他の遂行に役立つ情報資料を簡潔に要約した地区の記録簿又は要覧とも呼べるものを作成し、それを常に現状に合わせて維持し、そして後継者へ手渡し慣習をつくるよう、地区ガバナーへ推奨することを決めました。

SYRIA 国内、ロータリー・クラブの

加盟資格、終結

理事会は1969年1月24日付をもってSyria国にあるロータリー・クラブの国際ロータリー加盟資格を終結させました。

地区世界社会奉仕委員会の任務の改定

理事会は、各地区ガバナーが、委員の継続性に関する規定を設け、次期地区ガバナーを職権上の委員の1人として次の任務の画定のもとに、地区世界社会奉仕委員会を任命することを推奨する旨、

決議いたしました。

✓ 地区世界社会奉仕委員会は

- a) 地区内のロータリー・クラブが世界社会奉仕を目的として海外のロータリー・クラブと提携を結ぶことを奨励し；
- b) 地区内各クラブとの通信連絡、地区会合、インターシティ会合等を通じて世界社会奉仕プログラム（小企業相談を含む）の理解及びクラブの参加を促し；
- c) 地区内のクラブが、それぞれの地方にて世界社会奉仕計画のもとに海外よりの援助を受ける資格のある必要事項の調査をなすことを奨励し；
- d) 地区内各クラブより提出された世界社会奉仕計画資料を審査し、地区ガバナーへ、そして事務局内に設置されている世界社会奉仕計画資料調整室へ提出し；
- e) 地区内の各クラブが世界社会奉仕計画に対し提供し得る援助の資源を見出すことを奨励し；
- f) 地区内のロータリー並びにロータリー以外のあらゆる報道機関を通じて世界社会奉仕の目的及び業績を広報し；
- g) 地区全体の世界社会奉仕事業を運営し；
- h) 地区内の世界社会奉仕活動の記録を維持し随時に地区ガバナー並びに中央事務局へ報告することを任務とする。

✓ 1970年国際大会における記念品及び出版物の配布、屋台、展示に関して

理事会は、

- a) 国際ロータリー大会において、営利的な性質のものは何も配布することは出来ない；
- b) 国際ロータリー大会において、営利的でない物品を配布するには国際大会委員長の承認を必要とする；
- c) 国際ロータリー大会においては、国際ロータリーのプログラム推進のため国際ロータリーによって設置された展示、掲示、屋台のみ許されるものとする；

ことを決議いたしました。

青少年への奉仕

理事会は、

- a) 青少年のためのプログラムとして現存する

ー職業訓練、犯罪防止、レクリエーション、善良市民養成ーなどの活動にクラブ並びに個々のロータリアンが積極的に参加することが、ますます重要となりつつあること、更には、この分野に新たな活動を加え、二重の努力をするよりは既存の活動を強化する方が賢明であることは既に試験済みの原則であることを強調し；

b) 各ロータリー・クラブにおいては

ーその所在する地域社会に青少年がレクリエーション、又は文化活動のために集まるのに適当な場所の設備の有無を確認するため全会員でその調査をなし、若しもその調査の結果、設備の不完全が判明した場合には、その青少年のための設備を完備するため最善の努力をなすべきことを強調し；

ー各地域社会内の、特に青少年に関連する必要事項を見定め、その必要を満たす手段を講じる目的をもって、各地域社会における、特に青少年問題に詳しい当局者との会合を計画することを奨励する；

c) “各ロータリアンは青少年の模範”という標語を今後も更に続けて強調し、個々のロータリアンの個人的な参与はロータリーの青少年のためのプログラムにとって欠くことの出来ない前提条件であることを認め、そのように決議いたしました。

ロータリー海外奉仕篤志家プログラム

試験的プログラムとして1968～69年度にも継ぎされているロータリー海外奉仕篤志家プログラムについて審議するに当って理事会は、1968～69年度第3回理事会会合において、本プログラムの将来の計画を樹てる基礎として本プログラムの全面について検討し再評価することを決めました。

理事会は、また、

a) 篤志家ロータリアンの技能を活用する事業計画につきロータリー以外の組織団体との接触を続ける。

b) 篤志家ロータリアンは、ロータリー海外奉仕篤志家プログラムに類似の活動を実施している他の組織団体の計画に参加すること

を奨励する、ことを決議いたしました。

組み合わせ地区とクラブ・プログラム

理事会は、

- ー組み合わせ地区とクラブ・プログラムによるクラブ対クラブの提携関係が齎らす利益と末長く残るその真価について各クラブへ強調し；
- ー国際協議会に先立ち、各地区ガバナー・ミニーへ国際協議会が各自の地区と海外の地区との提携関係を結ぶ絶好の機会となることを周知させ；
- ー地区内のクラブが、世界社会奉仕の目的をもって他の地区内のクラブとクラブ対クラブの提携を結ぶことを考慮する希望を有しているか否かについて調べることを各地区ガバナーへ要請し；
- ーパンフレット第706号“国際奉仕計画”に各クラブが海外クラブとの提携を結ぶ関心のあることを示す欄を加える、ことを決議いたしました。

地区及び国際水準におけるインターアクトの組織

理事会は、

- a) 地区水準のインターアクトの組織は現行のインターアクトに関する方針声明書に規定されている範囲にとどめることを決議し；
- b) 実施可能な地区においては、各ロータリー地区の年次インターアクト集会を開くことを奨励し；
- c) インターアクト・ガバナーの最も主要な任務は、その地区内のインターアクト活動も体を強化するため、ロータリーの地区インターアクト委員会と当該地区内のインターアクト・クラブとの連絡をなすことにあるものとし；
- d) 地区水準のインターアクト組織を通じて得た知識と経験によるインターアクトの有効性と福祉と拡大の推進を含む、国際水準におけるインターアクト・プログラムの監督と統轄はR.I.事務局の職務とする、ことを決議いたしました。

地区及び国際水準のロータラクト組織と

ロータラクト・プログラムの経費

理事会は、

- a) 当分の間、世界各国におけるロータラクト・プログラムがより一層明確に評価できる

までに発展するまで、ロータクトの地区組織は現行のロータクトに関する方針声明書に規定されている範囲にとどめることを決議し；

- b) ロータクトに関する方針声明書、第19項(イ)として次の条文を挿入し、現存の(イ)、(ロ)、(ハ)の条項をそれぞれ、(ロ)、(ハ)、(ニ)に改める：

もしも、国際ロータリーの1地区内に、5つまたはそれ以上のロータクト・クラブがある場合、それらのクラブは、会員中よりロータクト・ガバナーを選挙することが出来る。選挙の方法は地区ロータクト委員会によって決定されるものとする。ロータクト・ガバナーの職務は、地区単位の会合の準備に当って、地区ロータクト委員会を援助し、助言を与え、又可能の場合かかる会合を司会し、特に地区内ロータクト・プログラムを拡大充実すること、地区の全ロータクト・クラブに助言し、激励、感銘を与え、そしてロータクトの世界的な広がりや国際理解のための本プログラムの実行能力と業績についての認識を深めるよう助力することである。

- c) 国際水準における公式なロータクト組織及びロータクト会合については、今のところ、規定を設定しないことにする、と決めた。

インターアクト及びロータクトの クラブ集会と出席義務

理事会は、標準インターアクト・クラブ定款の一部を次のように改正いたしました：

第4条 --

- 1) 第4節として次の条文を挿入し、以下、各節の番号を順次に改める：
 4. 本クラブ会員は本クラブの定例会合の最少限60%には出席しなければならない。
- 2) 番号を改めた第5節及び第6節の条文を次のように改正する：
 5. 会員資格は、(イ)その地域社会から転居した場合；(ロ)卒業、またはその他の理由で会員が選考される地域に

所在する大学進学前の学校の最後の4カ年間の学生でなくなった場合；
(ハ)クラブが解散した場合；又は(ニ)正当な理由により、本クラブ理事会が承認した場合を除き、出席義務を怠った場合には自動的に終結するものとする。

6. 会員資格は、適正な会員資格を有する全会員の3分の2以上の投票をもって本クラブの決定する事由により終結させ得るものとする。

第5条 --

本条の第3節として下記の条文を加える：

3. クラブ及び理事会の会合は、提唱ロータリー・クラブの承認を得て、本クラブ理事会の裁量により、休日、休暇の期間中は休会することができるものとする。

理事会は、標準ロータクト・クラブ定款の一部を次のように改正いたしました：

第4条 --

- 1) 本条第4節を次のように改正する：

会員資格は、(1)正当な理由により本クラブ理事会が承認した場合を除き、出席義務を怠った場合、又は(2)クラブが解散した場合には自動的に終結するものとする。

- 2) 新しく、本条の第5節として次の条文を挿入する：

会員資格は、(1)会員資格条件に合致しなくなった場合、又は(2)適正な会員資格を有する全会員の3分の2以上の投票をもって、クラブが決定した事由によって終結させ得るものとする。

第5条 --

新しく本条第3節として次の条文を加える：

3. クラブ及び理事会の会合は提唱ロータリー・クラブの承認を得て、本クラブ理事会の裁量により、休日、休暇の期間中は休会することができるものとする。

ロータクト・クラブの区域限界

理事会は、標準ロータクト・クラブ定款第4条第1節の条文中、二番目の文を削除し、同箇所へ

次の文を入れ、その改正をいたしました。

会員資格は、提唱ロータリー・クラブの区域限界並びにロータラクト・クラブが存在しない隣接地域内に居住、就職又は勉学中の年齢17～25才までの者で、提唱ロータリー・クラブの決定により男子、または男女へ開放されるものとする。又、ロータラクト・クラブ会員は、他のロータラクト・クラブが存在する隣接地域よりも双方の提唱ロータリー・クラブの承認を得て入会させ得るものとする。

世界の要求

理事会は、

- a) 世界各地には、ロータリー・クラブ並びに個々のロータリアンの支援に浴し、且つ国際ロータリーの特別な要請を待たずともロータリアン各位の関心に価いする、世界的な飢餓を含む、多くの必要とする事柄が存在していることを認め；
- b) 世界的な飢餓を含む、世界各地の多種多様な要求についてロータリー・クラブ並びに個々のロータリアンへ周知させ、ロータリー・クラブのプログラム、その他を通じてこれらの必要を満たす活動に、クラブ並びに会員が自ら進んで参加することを奨励する従来の方針を継続させることを決議いたしました。

YOUTH ACTIVITIES WEEK の提案

理事会は、インターアクト週間に関連する従前の決議を廃止し、毎年10月の第1週を Youth Activities Week として、ロータリー提唱のインターアクト、ロータラクト、青少年交換などの全青少年活動に焦点を置く週間とすることを決議しました。

ロータリー提唱の女子のためのクラブ組織

1968年(メキシコ・シティ)国際大会において撤回され、研究のため理事会へ付託された決議案68-67、“青年女子のためのクラブを設立する件”につき、今回の会合で研究した後、理事会は

- a) 青年女子のみの奉仕クラブは国際ロータリーによって設立されないものとすることを決議し、
- b) 標準インターアクト・クラブ定款にある、女子をインターアクト・クラブの会員に入会させることはできるが、かくして入会し

た女子会員の数が全会員の50%を超えざることという規定は改正しないことを決議しました。

THE ROTARY RECREATIONAL ACTIVITIES COMMITTEE の報告

理事会は、

- a) ロータリアンの共通したレクリエーションを通じてのグループ活動が友好と知己を深め、更にはロータリーの目的であるクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕の分野にも貢献するところを認め；
- b) 各地区ガバナーが委員長及び少くとも3名の委員よりなる District Recreational Activities Committee を任命し、地区内クラブ間の各種親睦活動、他の地区における類似の活動、及び国際的な親睦活動との連絡を担当させることを奨励する旨、決議いたしました。

国際ロータリー文献の翻訳版

理事会は、各地区ガバナーが、ガバナー月信第1号にその地区内のロータリアンのために作成されている国際ロータリー文献の翻訳版に関する記事を掲載するよう要請する旨、決議いたしました。

雑誌の購読奨励

理事会は、国際ロータリーの公式刊行物を読むこと、又、適用できる地域では、その購読を推進させるよう各地区ガバナーに奨励する旨、決議いたしました。

ロータリー・クラブ会員資格

理事会は、

- a) 各地区ガバナーが、シニア・アクティブ会員、アディショナル正会員、居住地を基準とする正会員、又、他のロータリー区域へその職場又は居住地を移転せんとする正会員へ2カ月の特別賜暇を与えることができる、等々の規定は、皆、ロータリー・クラブ会員の増強に多大の機会を提供するものであることを認識し、これらの規定の大幅な活用を各クラブへ強調、奨励し；
- b) 新会員入会前、後のロータリー情報教育の徹底を続けることの重要性を各クラブへ強調し；
- c) 各クラブにおいて、充填及び未充填職業分類名簿、クラブの区域限界内に居住する有

資格の職業人によって充填され得る職業分類をも含めた名簿を作成し、維持し、そして、又、開放された職業分類を発表する、この名簿の従来の使途について強調することを続け；

- d) ロータリー・クラブへ若手の会員を入会させることの重要性、又、全ロータリアンがアディショナル正会員制度を十分に活用することを特に強調し続けることを要望する旨、決議いたしました。

ROTARY CLUB MEMBERSHIP DEVELOPMENT

理事会は、

- 各ロータリー・クラブにおける会員推薦委員会の活用を推進させる最も効果的な方法の一つは、各地区ガバナーの努力によるものであることを強調すべきことを決め、
 - 各地ガバナーが
 - 地区内ロータリー・クラブの会員推薦委員会の活動を指導する地区委員会を任命し；
 - 新会員入会前、入会後のロータリー教育、情報の重要性を各クラブへ強調する；
- ことを奨励する旨、決議いたしました。

拡大委員会の報告

理事会は、

- a) 各地区ガバナーが、地区内の事情に詳しい最近のバスター・ガバナーの1人を地区拡大委員長に任命することを要請し；
- b) 地区ガバナー並びに地区拡大委員長が世界中のロータリー拡大をはかるため R.I. 拡大委員会と協力し合って活動することを要請する旨、決議いたしました。

クラブ結成に関する方針声明

理事会は、理事会により採択されたロータリー・クラブ結成に関する方針声明（手続要覧、1968年10月版の該当事項を参照のこと）の一部を改正いたしました。

- a) “一般方針(General Policy)”の節内の小項目(□)を次のように改正する；
- ロータリー・クラブはその会員組織が主としてその土地固有の職業人、又は当該地域社会において居住し、永久的に基礎

の出来ている職業生活を代表する人々によって構成され得る地域社会にのみ結成されるものとする；

- b) “クラブの区域(Territory of a Club)”の節に第二文節として次の文を加える；

ロータリー・クラブの区域限界は、新クラブの会員を構成するに際し、少なくとも50%の会員の職場がその区域限界内にあることを可能ならしめるのに十分な数の職場を有するものとされる。

- c) “創立会員(Charter Membership)”の節に次の新しい文節を加える；

創立会員名簿には、クラブの区域限界内に居住地を有することを基準として資格を得た会員を加えることができる。但し創立会員のうち、少なくとも50%はクラブの区域限界内に職場を有する会員であることが推奨されている。

理事会は、各ロータリー・クラブはその所在する地域社会の職業生活を正当に代表するクラブとするため、クラブの区域限界内に職場を有する会員の比率を充分に保つように努力すべきことを決議いたしました。そして、クラブの区域限界内に居住地を有することを基準として入会する会員の数が全クラブ会員数の50%を超えてはならないという規則を全ロータリー・クラブが採択することを推奨いたしております。

ロータリー・クラブにおける正会員の選挙

理事会は、職場又は居住地の所在地を基準とするロータリー・クラブの会員資格に関する標準ロータリー・クラブ定款内の規定を活用するに当って各ロータリー・クラブの参考となり、指針ともなるよう、クラブへ入会見込みのある正会員候補を選するに際して、その資格条件が他の面において全部同格の場合、クラブはその区域限界内に職場を有し、そして、そのクラブ内で代表する事業又は専門職業について区域限界内で自身で実際に従事している候補者を優先的に入会させるべきであるとの意見を記録いたしました。

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 1 0 号

昭和 44 年 3 月 15 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事 殿

原 田 秀 雄

第2回地区委員会開催さる

3月8日(土)午前11時より大阪・ホテル阪神において、原田ガバナー司会のもとに第2回地区委員会が催され、47名の多数の委員の方々が出席され活潑な討議が行なわれた。

今回の委員会は近くレークプラシッドの国際協議会に出席される塚本義隆ノミニーの歓送を兼ねたもので、地区内の各種ロータリー活動の詳しい報告を御承知願って渡米される目的をもったものである。午前中は各委員会でその協議が行なわれ過去半期間に行なわれた活動経験をもとに今後の活動の進め方など種々の意見が取り交わされた。昼食後、各委員長より詳細なる報告あり、ここにはその概要のみを記すこととするが、何れ次の機会にそれぞれの委員会報告を月信にのせるつもりである。(以下敬称略)

○ロータリー財団委員会(平沢)

地区の財団への協力が優れていること。

○財団資金奨学委員会(富久)

目下各クラブ内で十数名の候補者を用意してあるようで、予定の日程に従って選考して行くつもりである。

○専門的訓練のための補助委員会(堀場)

今年は候補はないようだが、この計画そのもののPRを更に強くおし進めて行き、来年度の候補を期待したい。

○研究グループ交換委員会(絹川)

1969~70、1970~71年度は丁度万博の時でもあり、この計画を実施したい、希望相手として280区、793区、534区等を考えている。

○国際青少年交換委員会(堀内代、奥村)

522区より2名申込あり、当方は京都山科、大阪北等で〆切りまでにもっと候補者の出ることを望む。

○RVA及び地区再編委員会(平沢)

RVAは今年是不調に終わったが来期は是非実

らせたい。地区再編は日本において当地区が目下最も話題になっているもので、案を練っている所である。

○拡大委員会（露口）

年度内に6～7クラブは出来るらしい。更に京都方面にも強力に働きかけている。

○地区資金委員（古川）

資金の現状について詳細な報告あり。

○世界社会奉仕委員会（緒方）

先般月信7号で各クラブ宛お願い致したインド・アグラの救ライセンダーへの寄付金の件は幸い全クラブの御賛同を得て4,473,000円の浄財を託され緒方委員長よりそれに対する謝意を表され、東京のアジア救ライ事業団宛送金済みの報告あり。

○ロータクト委員会（阪田）

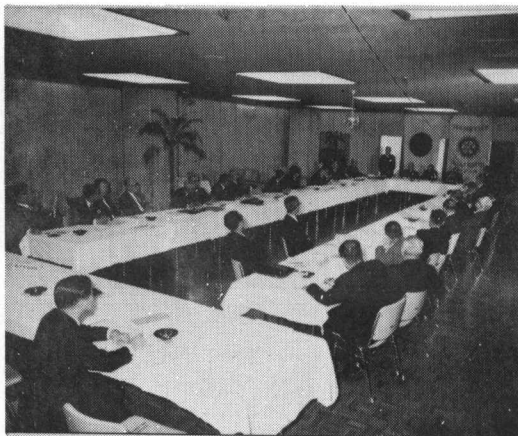
当地区内に近く6～7クラブが揃うのでガバナーの選挙も考えておかななくてはならぬ。

○インターアクト委員会（上田）

堺で3月に協議会を開く予定。

○意義ある業績賞委員会（秦）

今年度はないが来期早々に候補を考えておかななくてはならないからここに予告をしておく。



ホテル阪神における地区委員会

○職業分類研究委員会（山岸）

3月1日東京で開かれた全国会議の報告を兼ね、10%ルールの存続が話題となった。

○オン・ツー・ホノルル委員会（山中）

各会員が直接旅行社と交渉しているので実体がつかみにくい。ついで緒方日本輸送委員より発言あり全国で3,600名以上、永沼委員長の急逝のあと鳥津委員これに代る由の報告あ

り。

○万博組織委員会（森）

2月中に請負業者を定めること、各参加クラブの例会日程案の中間報告等あり。

○米山記念奨学会（絹川）

先般12名の候補者から6名を選び、そのうち5名が当地区の分で東京の本部へその決定結果を報告済み。

これ等の各委員長の報告を終って午後3時定刻に閉会し、引続いてバストガバナー、塚本ノミニ、井関次期ノミニ候補及びガバナー、別席で会合し、主として地区再編の問題を懇談した。当日の出席者は次の通り。

・ロータリー財団委員会

平 沢 興(京都東)

森 寿五郎(大阪南)

栗 本 順三(大 阪)

・財団資金奨学会委員会

富 久 力松(大 阪)

箕 田 貫一(大阪西)

西 村 大治郎(京 都)

・専門的訓練の為の補助委員会

堀 場 雅夫(京 都)

堀 原 基宏(京都東)

・研究グループ交換委員会

絹 川 清(京 都)

須 賀 川 太郎(大阪南)

奥 村 竜三(大阪北)

塚 本 義隆(大 阪)

・拡大委員会

緒 方 準一(奈良)

露 口 四郎(大 阪)

木 下 伊平(京都東)

・地区資金委員会

古 川 進(大阪北)

・世界社会奉仕委員会

緒 方 準一(奈良)

小 中 義美(和歌山)

奈 良 伝(大 阪)

大 倉 三郎(京都東)

高 橋 公男(奈良)

山 口 善造(大 津)

塚 本 義隆(大 阪)

・国際青少年交換委員会

堀 内 清(京 都)

緒 方 準一(奈良)

奥 村 竜三(大阪北)

小 野 勝喜(大阪北)

・地区ロータクト委員会

阪 田 靖人(大阪北)

小 池 弘(京都西)

松 居 久左衛門(京都東)

奈 良 常五郎(大 阪)

小 西 平八郎(大阪南)

・地区インターアクト委員会

上 田 隆三(大 阪)

宮 本 章(堺 南)

小 池 弘(京都西)

頼 新(京都南)

堀 雄 一(奈 良)

森 田 泰輔(樺 原)

・意義ある業績賞委員会

秦 孝治郎(京都北)

緒 方 準一(奈良)

堀 内 清(京 都)

・職業分類研究委員会

山 岸 勇次郎(京都北)

堀 内 清(京 都)

塚 本 義隆(大 阪)

今 井 竜雄(大 阪)

森 田 二 郎(京 都)

浜 中 成 一(大 津)

・オン・ツー・ホノルル委員会

山 中 一 郎(大阪東)

久 田 富 治(大 阪)

須 藤 進(大阪北)

小 野 勝喜(大阪北)

・地区R.V.A.委員会

平 沢 興(京都東)

原 田 秀雄(大阪北)

塚 本 義隆(大 阪)

古 市 実(大阪北)

・万国博ロータリー組織委員会
 森 寿五郎(365 P.G.) 絹 川 清(京 都)
 安 野 譲 次(360 P.G.) 西村大治郎(京 都)
 神 野 太 郎(360 P.G.) ・第365区ガバナー・ノミニー
 九 鬼 寿 園(361 P.G.) 塚 本 義 隆(大 阪)
 滝 川 清 一(368 P.G.) ・ノミニー候補者
 栗 本 順 三(大 阪) 井 関 久 楠(和歌山)
 塚 本 義 隆(大 阪)
 沖 豊 治(神 戸)

1969.3.16-22

世界理解週間への懇請

親愛なるロータリアン：

総ての国の人民の内に好意を育成するロータリーの世界的な努力、即ち世界理解週間に貴方が個人的に参加されるように私は懇請します。

私達の誰れでもが寄与出来ることです。貴方の地域社会で他人との討論や研究を通して、世界の中の他の地域のロータリアンとの交友を通じて、貴方のご近所の異国人に示す友情や厚意からでも宜しいし、よりよい世界への祈願や感謝の日に同調して出来る貢献なのです。

若しも144ヶ国に亘る645,000人以上のロータリアン達の各自がこの要請に答えて頂ければ、1969年の世界理解週間は今日の世界平和を妨げる多くの事物に大変調を与えてそれに打ち勝つ可能性があります。処でロータリアン各自の中には当然貴方も含まれています。貴方が奉仕の理想に繋る実業家及び専門職業家達の世界的且つ巨大な友好組織団体の一員として活動されていることに思いを致される限り、私共に失敗はあり得ないのです。私は貴方のご支援を期待しております。

敬 具

R.I.会長 東ヶ崎 潔

○ 1969-70年度公式名簿

記載資料報告用紙返送について

東半球部「クラブへの奉仕」の入江博久氏より次のとおり督促がありました。

1969-70年度会長、幹事を当事務局へご報告頂くための上記用紙は、すでに貴地区内の各クラブ宛発送済ですが、未だに少数のクラブを除いては返送して来てありません。

これは1969-70年度公式名簿作成のために必要なもので、4月30日までに当事務局に必着しなければなりません。

毎年、クラブからの報告が遅れるため、当事務局の記録処理に支障を来し、不必要な手紙、時には電報にてクラブに再三催促しているのが現状です。

本年度は貴地区内クラブが残らずこの報告を早目に済せ、全てのクラブが漏れなく新年度公式名簿に記載されるよう、貴月信、その他の方法で必要事項記入の上用紙を速やかに当事務局宛返送するよう、クラブに徹底して頂きたく、お願い申し上げます。

○ 特別代表の委嘱

今月もお一人特別代表にお願い致しました。

大阪北 R.C. 鴻池 藤一君

いつも申すことでありますが、特別代表にお願いすることは大変お骨折りを願うことでありますので、そのクラブの会員各位におかれては、特に格段の御協力を惜しまれないようお願い申し上げます。

○ R.V.A.応募者遂になし

ロータリー海外奉仕篤志家の応募については、予てより平沢地区委員長よりも強い要請がありましたが、途中で条件の変更等があった為か、遂に当地区からは名乗りをあげるロータリアンが見当りませんでした。今年は一応これで終了しますが是非次年度は大いにこの問題に関心を持たれることを望みます。

○ ご存じですか？

※ R.I.理事会は職業奉仕部面推進の一方法として『4つのテスト』を利用するように各クラブの注意を喚起しております。そして1955-56年の理事会で『4つのテスト』複製管理の方針を確立し、その使用許可に関する準則11項を決定して、「総ての『4つのテスト』の複製は著作権文と同一語辞であらねばならない。そして“Copyright, 1946, Rotary International”という語辞を書き加えなければならない」としてあります。

処で1946年と記載する理由については、いろいろに解説されておりますが、真相は次のようであります。

『4つのテスト』の著作権は1946年に元R.I.会長H.J.テラー氏が、その当時参画していたクラブ・アルミニウム製品会社によって登録されました。1954年に当該会社及びテラー氏がその『4つのテスト』の著作権に関する一切の権益そのままをR.I.へ譲渡したのですが、その譲渡手続では、無造作にも原登記の日付の変更がされていなかったのです。従って著作権保護の立場上、依然原登記の1946年の年号を記載しなければならないのであります。

※ 前号でご紹介した“Rotarians 月を回る”の第3人目の飛行士、Willian Anders 陸軍中佐も月旅行出発の数日前に、スペース・セクターR.C.の名誉会員に選ばれています。

有人宇宙船センターで宇宙船回収部長をしているR.C.会長のJerome Hammack氏は、ヒューストンよりケープ・ケネディまで飛んで3勇士を迎えましたが、その際ビル・アンダース氏にR.C.会員に選ばれたことを伝達しています。

だから月を回った飛行士は3人共ロータリアンだった訳であります。(ロ誌3月号6頁)

※ ロータリアン誌への住所変更通知用紙

近頃移転又は住居表示の変更のため、ロータリアン誌が遅配、或いは行方不明になることが多いようです。

若し通知未済の方があれば、ロ誌3月号51頁の刷り込みの用紙に旧宛名レベルを貼附し、各欄に記入の上送附されるようお勧めします。

○ 世界社会奉仕活動への

別個単独参加

別項地区世界社会奉仕委員会報告にある印度の救ライセンターへの寄付金へ参加された以外に、界R.C.では更に別個単独に世界社会奉仕をされた界ロータリークラブ王子国際奉仕委員長の報告を下記にご紹介します。

「印度・ボンベイ・北ロータリークラブの計画資料は非常に立派な計画を要約しており、貴クラブでも援助を希望されるかも知れません。」

これは播野前会長の世界社会奉仕情報要請書に基いてのR.I.本部活動局長クライン氏からの文面であります。

私共は印度・ボンベイ・北R.C.の計画を国際奉仕委員会で検討しました。これはICU設備で心臓・肺臓・脳外科などの大手術後とか、救急外傷重症者や頻死重病人を昼夜を問わず24時間監視し、心臓機能・呼吸・脈搏の異常の有無を記録し、警報を出して慎重綿密な看護遂行にすこぶる有力であり、人命尊重装置であります。これこそ高度医療の充分開発されない地域への奉仕として好適であると判断し、Bed side Monitorを援助することにしました。

幸いに会長および理事会の同意を経て、クラブ例会席上ではなかったところ、会員の賛同を得ましたので全員からの好意ある醸金となりました。

本年度当クラブ世界社会奉仕活動への一歩前進であり、Participate! 主旨へ近づきたい念願であります。

○ ロータリーの現状

1969年2月4日現在の統計では、1968年7月1日以降、41ヶ国より226の新クラブが加盟して、144の国及び地理的地域に亘りロータリー・クラブ数は13,542、ロータリアン約645,000人に達した。

○ 月信9号及び号外の正誤

		正	誤
9号	5頁左欄 22～23行	2月2日	1月22日
号外	3頁右欄 29行	全	も

○ 塚本 次期ガバナーの公式訪問日程

塚本次期ガバナーは近くレークブラシッドでの国際協議会にお出かけになりますが、同君御帰国後の今年度公式訪問の予定表が出来上りましたのでお知らせ致します。

先ず公式訪問は各クラブとも例会日1日だけで済ませるため次のような時間割としました。

10.45～12.00 会長、幹事との懇談
12.30～13.30 クラブ例会に出席
13.45～16.30 クラブ協議会に出席
またクラブによる夕食ご招待はご辞退申し上げます。

公 式 訪 問 予 定 表

日 時	ク ラ ブ 名	日 時	ク ラ ブ 名	日 時	ク ラ ブ 名
7月3日(木)	高 槻	7月12日(土)	I.C.G.F.(敦賀)	7月24日(木)	堺
4日(金)	樫 原	15日(火)	大 津	25日(金)	大阪住吉
5日(土)	京 都 北	16日(水)	粉 河	26日(土)	I.C.G.F.(長浜)
8日(火)	和 歌 山	17日(木)	奈 良	28日(月)	大和郡山
9日(水)	八 尾	19日(土)	宮 津	30日(水)	岸 和 田
10日(木)	福 井	22日(火)	京都山科	31日(木)	田 辺
11日(金)	大 野	23日(水)	海 南		

○ 塚本 次期ガバナーの

インターシティ・ゼネラル・フォーラム予定表

組	第 1 組	第 2 組	第 3 組	第 4 組	第 5 組	第 6 組	第 7 組	第 8 組	第 9 組	第 10 組
日 時	7月12日	7月26日	8月 9日	8月23日	9月 6日	9月20日	9月27日	10月11日	10月18日	10月25日
ゼネラル リーダー	原 田	緒 方	森	緒 方	平 沢	山 岸	堀 内	秦	原 田	平 沢
ホ ス ト ク ラ ブ	敦 賀	長 浜	京都北	宮 津	田 辺	粉 河	大和郡山	堺	高 槻	八 尾
参加クラブ	勝 山	大 津	京 都	舞 鶴	新 宮	和 歌 山	奈 良	堺 南	豊 中	大 東
	小 浜	近江八幡	京 都 東	峰 山	有 田	和歌山東	大和高田	貝 塚	茨 木	枚 方
	武 生	彦 根	京 都 西	福 知 山	御 坊	和歌山南	五 条	高 石	吹 田	東 大 阪
	福 井	八 日 市	京 都 南	舞 鶴 東	那智勝浦	海 南	樫 原	和 泉	池 田	守 口
	福 井 北	水 口	宇 治	綾 部	白 浜	橋 本	松 原	岸 和 田	大 阪 西	枚 岡
	大 野		京都山科				富 田 林	泉 佐 野	大 阪 北	大 阪 東
	鯖 江						河内長野	泉 大 津	大阪淀川	大 阪
								大 阪 南		大阪天満橋
								大阪住吉		

なお塚本次期ガバナーの御希望として、フォーラムの開催日時は何れも土曜日の午後半日（大体4時間半）とし、正味4時間の討議とします。討議の進め方は部門により会場を分ける方法としないで全員参加の討議と致したく、ゼネラル・リーダーとよく御連絡下さい。参加会員はなるべく

新しい会員を多く希望します。又、食事等はなるべくやめて登録料を低額とすることを主旨とし、会場装飾や参加者への記念品等は一切取りやめたいと思います。

なお此の表の中でゼネラル・リーダーは多少変動があるかも知れません。

2 月 出 席 報 告
(Attendance Report of February)

クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	95.21	53	52	4	47	-	+2	㊤ 守 口	90.00	70	74	4	50	-2	-
㊤ 綾 部	90.00	70	53	4	46	-	-	N 那智勝浦	97.41	30	71	4	30	-1	-3
D 大 東	96.20	46	24	3	27	+1	+3	長 浜	97.64	28	72	4	54	-	+2
F 福 知 山	96.36	41	35	4	49	-	-2	奈 良	96.87	36	41	4	93	+2	+3
福 井	96.39	39	50	4	81	-	+1	O 小 浜	93.81	63	53	4	40	-1	+1
福 井 北	96.31	44	57	4	61	-3	-	近江八幡	98.22	19	1	4	42	+2	-
G 御 坊	98.73	15	48	4	59	-	+2	㊤ 大 野	86.67	74	61	4	31	-	+1
五 条	100.00	1	1	4	40	-	+2	大 阪	92.84	66	65	4	287	+1	+10
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	-1	-	大 阪 東	94.49	58	40	4	70	-	-
東 大 阪	94.90	55	19	4	51	-	-	大 阪 北	92.80	67	66	4	157	+1	+10
彦 根	97.04	34	18	4	60	-1	-1	大 阪 南	93.87	62	56	3	140	-2	+3
枚 方	97.96	20	27	3	49	+2	+4	大阪住吉	98.35	18	16	4	60	-2	-
枚 岡	97.61	29	32	4	42	-	+2	大阪天満橋	96.35	42	38	4	48	-	+12
I 茨 木	97.23	32	14	4	48	-	+1	大 阪 西	98.46	16	17	4	83	+1	+4
池 田	96.57	38	29	4	51	-	+6	大阪淀川	94.80	56	26	4	63	+2	+2
和 泉	100.00	1	1	4	60	-	+4	大 津	96.94	35	28	3	76	-1	-1
泉 大 津	96.37	40	36	4	64	-	-	S 鯖 江	100.00	1	24	4	38	-1	+1
泉 佐 野	93.42	65	45	4	57	+1	+5	堺	97.71	25	36	4	100	-1	-4
K 海 南	94.27	59	60	4	50	-	+2	堺 南	95.34	52	23	4	60	+1	+5
貝 塚	94.07	60	64	3	45	+1	-	新 宮	99.52	13	13	4	55	-	+3
㊤ 檀 原	87.50	73	69	4	56	-	+4	白 浜	97.30	31	46	4	37	-	+2
勝 山	97.66	27	51	4	32	-	+1	吹 田	96.29	45	63	4	54	-1	+1
河 内長野	100.00	1	1	4	52	+2	+1	T 高 石	95.49	50	31	3	37	-	+4
岸 和 田	97.85	23	55	4	58	-	+2	高 槻	100.00	1	1	4	52	+2	-
粉 河	90.52	69	68	4	29	-	+6	武 生	97.83	24	49	3	48	-	-4
京 都	95.65	49	59	4	174	-1	-6	田 辺	96.67	37	30	4	64	-	+7
京 都 東	95.12	54	43	4	84	-	+1	富 田 林	92.24	68	70	4	50	+1	+3
京 都 北	100.00	1	11	4	78	-	-	豊 中	96.05	47	47	3	59	-	+1
京 都 南	98.46	16	34	4	81	-1	-	敦 賀	97.23	32	33	4	45	+2	+5
京 都 西	99.66	12	12	4	76	-	+5	U 宇 治	99.40	14	22	3	60	-	+1
京都山科	100.00	1	1	3	29	-	+5	W 和 歌 山	93.75	64	67	3	83	-	-2
M 舞 鶴	97.95	21	20	3	49	-1	-	和歌山東	96.33	43	39	4	71	-	-1
舞 鶴 東	95.93	48	58	4	43	-	+1	和歌山南	94.61	57	62	4	51	-	+1
松 原	100.00	1	1	3	45	-	+3	Y 大和郡山	93.90	61	73	4	41	-	-
水 口	100.00	1	1	4	48	-1	+2	大和高田	100.00	1	1	3	55	-	+3
峰 山	97.92	22	41	4	36	-	+1	八 尾	95.38	51	44	4	43	+1	+2
宮 津	97.70	26	15	4	43	-1	+6	㊤ 八 日 市	90.00	70	21	4	31	-1	+3

クラブ数 74クラブ

会員総数 4511 (-) (+138)

平均率 96.29%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 11 号

昭和 44 年 4 月 15 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東ヶ崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事 殿

原 田 秀 雄

東ヶ崎 R.I. 会長ご夫妻来阪さる



予てお報らせておいた通り、3月18日東ヶ崎 R.I. 会長ご夫妻は柏原 P.G. ご夫妻同道で来阪され、休まれる間もなく直ちに新大阪ホテルにおける3地区合同の歓迎会に臨まれた。この日会場には365、368、369の3地区内各クラブは勿論、更に遠く地区外の富山、石川、岐阜、三重の4県からも参加を見て総数310名、また3地区のガバナー、バーストガバナー、ガバナーノミニー等32名が早くより詰めかけ、会長ご夫妻の到着を待ちうけていた。

歓迎会は第1部がインターシティミーティング、第2部が歓迎パーティとなり、約3時間半に亘り東ヶ崎会長ご夫妻を囲んで極めて和やかな交歓が行われたことは、我々日本の会員にとって誠に千載一遇の機会とも云うべきものであった。当日の会長の感激的なご挨拶の要旨は次の通りである。

○ 東ヶ崎 潔 R.I. 会長の言葉

日本のロータリアンから推薦され、その裏づけのもとに R.I. の詮衡委員会で選ばれた私ですから皆さんにお目にかかってお礼を申し上げる機会がないとどうも淋しい。また私の任期中に1度ぐらいは訪ねてもよかろうと、3月10日に帰って来た次才です。

さて、昨年の7月1日から任期が始まったのですが、出発がおくれてエバンストン到着は7日、不なれなために事務所で非常に迷ったんですが、事務総長をはじめ250人の職員の親切と協力、またそのすばらしい組織力のおかげで、2～3週間で、大体 R.I. の事務がわかったのです。

R.I. には数多くの文書が舞い込む、それを各部にまわしますが、それでも毎日少なくとも2時間はディクテーションに追われます。また各地区、各国のロータリークラブからの毎日の見学者、言葉の適当な職員をつけて案内させたり、忙がしいといえども愉快的実に興味深い数多くの感激することが多く、私はこういう機会を与えられたことに対して、皆さんにほんとにお礼申し上げなくてはならないのであります。

いろいろの奉仕部門で数多くの経験を聞かされまた実際に見ることもでき、人間というのはたたけば歯ごたえのあるもので、取り扱いようによれば人間の感情は非常に活発に反響があるということを発見して、私はほんとに心強く思いました。

7月就任後、すでに7万マイルも飛行機で飛び

まわりましたが、どこに行っても奉仕の精神ははっきりと見えるので、ほんとに私は感謝にたえません。皆さんの報告、ガバナーの報告、その他数多くのいろんな答申を見て、ロータリーというのは実にすばらしい団体ではないかと思うんです。

世界には今政治的な争いがある。パキスタンとインド、アラブ諸国とイスラエル、南アフリカの人種問題等ですが、にもかかわらずロータリーだけは連絡がとれ、門がまだ閉ざされていないんです。これは国連でも感心していることで私は国際ロータリーというのは不思議な団体だ、ただ不思議だけでなく、非常に今後の大きい使命をもっているのではないかと考えております。

さて、旅行というのはなかなか肉体的労働で、晩餐会の前には必ず歓迎会がありまして、あるところでは1,200人が私に直接面接したいという、軽く引き受けたものの、テキサスの6尺5寸から8寸余のカウボーイみたいな、私の手の4倍もあるような手の人たち1,200人にギュッと手を握られたら、実際に手は苦痛を感じました。しかし心からの歓迎であるということは、いうまでもなく感じたのであります。

またカナダでは「君が代」をローマ字で刷って各ロータリアンに配り、東ヶ崎を歓迎するにおいて、みんなで国歌を歌おうと、米国歌、英国歌と日本の国歌を歌ってくれました。これは実にかつてないことですし、また「日の丸」を掲げるため



記念品贈呈

に、どこを探してもないから、町の仕立屋に注文して、普通5〜6ドルのものを48ドルもかけて掲げてくれまして、熱心に迎えてくれたのです。

またあるところでは新聞に20ページの日本に関することやロータリーのことを書いたロータリー歓迎号ともいふべき付録をつけて、町中に配達してくれました。ほんとにいたるところで、心からの歓迎を受けたことを、皆さんにお知らせしたいと思います。

現在日本はロータリークラブ数において、世界第3位です。おそらく当ロータリー年度中には、神野エクステンション代表のご努力で、900をこすと思います。900までいけば、世界のロータリーでは日本が第2位になります。

どうもロータリーの国際性という観点からは、国別ということを申し上げると申しわけないのですが、参考に解剖して調べればこういうことで、皆さんのお骨折でかように発展してきたということだけ、ご承知願いたいと思います。

昨年の10月南米に出かける3日前に手術をし2ヵ月半ばかり休養しました。南米の皆さんには失望させたのですが、私の代理として次年度会長のMr. コンウエイが忙がしいながらも1月ばかり犠牲にして、南米を10か国まわってくれました。続いてニューヨークのロータリークラブで主催する地域職業連合協議会にも、私の代理として「四つのテスト」の発案者であるハーバート・テラーがかわりに行ってくれました。

実にロータリーというのは不思議な団体で、いざというときみんながかわるがわる協力し、また助けてくれる、このロータリー精神はほかには見られないもので、私は実に感謝しているのです。

3月ばかり病気のために棒にふったため、非常に詰めた旅行をしており、皆さんとゆっくりお話し合うことができないのが残念です。24日にはデンマークに参り、そこからフランス、イタリア、スイス、フィンランド、スウェーデン、ノルウェー、英国、英国から逆もどりしてオランダ、ドイツのハンブルグに行く予定です。各国をまわるときは原稿をもって公式にあいさつしなきゃならんですが、ここでは勝手ながら原稿をもたず、いろいろ勝手なことを申し上げたことをお許し願いたいと思います。

○ R.I.東ヶ崎会長からご鄭重な毛筆書きのお礼状をいただきました

昭和44年3月24日

国際ロータリー第365区ガバナー
原 田 秀 雄 殿

拝啓 益々御清栄の御事と芳賀の至りに存じます。過日はインターシテイ・ミーティングに御招待頂き、身にあまる光栄に存じております。その上、過分の記念品まで頂戴し誠に感謝に耐えません。これより欧州訪問の旅に出発し、アメリカ本土を経由、ハワイでの年次大会に出席したのち帰国する予定であります。貴殿を初め皆様方の絶大な御支援を背景に、会長の重責を恙なく果して参りたいと存じております。

何れ帰朝の時には、改めて御礼に参上する所存であります。先づは取り急ぎ書面を以つて御礼申し上げます。

末筆乍ら各クラブ会員の皆様方に宜敷くお伝え下さい。 敬具

東 ヶ 崎 潔

○ ジョージ・ミーンズ

R.I.事務総長の来日

戦後我国のロータリー・クラブがR.I.に復帰する際に、非常な理解を以つてその目的達成に努力して頂いたジョージ・ミーンズ事務総長の労を多とし、今回ホノルル大会に出席された後同夫妻を日本に招待する計画があり、当時最初に復帰することの出来た東京、札幌、名古屋、京都、大阪、神戸、福岡の7クラブが中心となって進められていました。処でその旅程が決定し、当地区関係は次のようになりましたが、その歓迎会の詳細も近く判明致すことと思ひます。その節は地区内各ク

ラブよりも参加が望まれるものと思いますのでよろしく願います。

6月17日(火) 大阪ロイヤル・ホテルにおける
インターシティ・ミーティ
ングに出席

6月18日(水) 京都ホテルにおける京都R.C.
の例会に出席

なお同夫妻は6月8日東京に到着、日本各地で
ロータリアンと交歓の後、7月3日ホノルルに向
けて立たれる予定であります。

○ 近づく地区協議会

6月7日(土)大阪中ノ島の新大阪ホテルにおい
て、今年度の地区協議会が開催されることは既
にお知らせした通りです。(月信8号参照) 処で今
年の協議会は今までのリーダーシップ・フォーラ
ムを併合した内容のもので、モデレーターとして
R.I.会長より横浜の白山源三郎・ガバナー
が指名され、来る17日各リーダーと打合せを行
う予定であります。

各クラブにおいては、この協議会への出席義務
者が8名おられる筈でありますから、今からそれ
ぞれの文献を研究しておかれることをすすめます。



白山源三郎君の略歴

明治31年10月4日生、昭和26年横浜R.C.入会、会
長、各奉仕委員、特別代表、地区青少年交換委員など
を歴任。大正13年京都大学経済学部卒、昭和2年関
東学院高等商業部教授、29年関東学院大学長、40
年関東学院長に就任、この間オリンピック役員として
ロサンゼルス、ベルリン、ローマに渡航。

○ 新クラブの結成を急ごう

R.I.拡大委員会の神野太郎委員より当地区の露
口四郎地区拡大委員長宛の書翰によると、『東ヶ
崎会長のご任期も残るところ3ヶ月となり、その
間に1つでも多くの新クラブ結成に努め、東ヶ崎
会長署名の認証状をうけることが会長の御労苦に
むくゆることであり、日本ロータリーの永遠の記
念塔ともなる』旨の激励があり、更に今回R.I.よ
り拡大委員エイドとしてとりあえず次の3名の任
命があり、新クラブ結成を強力に援助される由の
連絡がありました。

D.P.G. 岡田正雄君 350区、352区、353区

" 堀内 清君 359区、360区、361区

" 向笠広次君 365区、370区、373区

それぞれの地区を担当されるものであります。

○ ホノルル大会用委任状を早く(再度)

第9号月信3頁で書いたことですが、今年5月
のホノルル国際大会用の委任状を正しく署名して
至急ガバナー事務所へ送って下さい。塚本ノミ
ニーがホノルルへ持参されるものであり、近くご出
発でありますから、間違いなく処理されることを
望みます。

○ W.C.S. への参加計画について

今年度の世界社会奉仕計画の地区としての実施
は月信10号2頁に記載の通り、緒方委員長より
アジア救済事業団宛4,473,000円を寄贈ずみ
であり、この計画に賛意を表された区内全クラブ
の会員各位にあらためて深甚の謝意を表する次才
であります。その他クラブ単位で行ったものも月
信にその都度紹介をして来ました。処で来年度の
計画について各クラブでどのような意向をもって
おられるか伺いたいと思います。これは塚本ノミ
ニーの渡米に際し、出来ればそのあらましを承知
して行かれない由でありますので、ガバナー事務
所宛ご連絡を至急願います。

○ 塚本ノミニー出発さる

塚本次期ガバナーは5月13日よりニューヨー
ク州レークプラシッドにおいて開催される、国際
協議会における講習を受けられるため、来る5月
4日(日)13.30時伊丹発の日本航空314便で、
羽田経由渡米の途につかれる予定であります。

途中、シカゴ、ワシントン、ニューヨーク、更にヒューストン、ロサンゼルス各地 R.C. を訪問して交友をあたためながらホノルル大会にご出席、エレクトになられて月末ご帰国の急がしい旅程であります。何と申しても長途の旅のこと、つつがなく御帰国の程お祈り申し上げております。

なお先般新大阪ホテル内に、ガバナー・ノミニー事務所が開設されました。併せてお知らせ致します。

大阪市北区中ノ島 新大阪ホテル内

TEL 06-441-1431 (ホテル用)

○ 米山記念奨学生決定

1969年及び1970年度の奨学生の選考試験は2月25日直木米山奨学会副理事長、絹川常務理事、並に原田ガバナー、平沢 P. G. の4名を試験委員として行われた。面接並びに書類選考の結果次の6名が第365地区並びに第368地区関係の奨学生に決定した。

高錦宏 京都大学大学院博士課程1年(土木工学)
中国(高雄) 京都 R.C. 推薦 31才
張明雄 京都大学大学院博士課程3年(政治学)
中国(雲林) 京都東 R.C. 推薦 33才
劉国雄 京都大学大学院博士課程2年(冶金学)
中国(台北) 京都西 R.C. 推薦 33才
蔡瑞麟 大阪大学大学院修士課程2年(造船学)
シンガポール 大阪東 R.C. 推薦 27才
楊恭毅 大阪府立大学大学院修士課程2年(造園学)
中国(台北) 堺 R.C. 推薦 27才
黄仁安 神戸大学大学院修士課程2年(法学)
中国(桃園) 神戸東 R.C. 推薦 27才
(在学年は本年4月以降を示す)

○ 大阪ロータクト・クラブ結成

去る2月5日有関心者の会合をもち、3月3日大阪ロータクト・クラブの結成総会が行われました。

男女混合制を採用し、男子9名女子7名の16名で発足しました。提唱ロータリークラブは大阪ロータリークラブで、3月3日6時より、ガスビル8階で藤阪大阪ロータリークラブ会長、大淵幹事、塚本前会長、坂内ロータクト委員長、水川委員の出席の下に16名の会員は手続を完了。高橋秀典会長、有本信秀副会長、中尾順子幹事、松田 新会計を選任し、発足の宣言をしました。

なお、原田ガバナー及び大阪北ロータクト・クラブよりの祝電が披露され、記念写真を撮影の後懇談し、夕食を共にいたしました。

例会日は隔週木曜日、午後6時から。場所はガスビル8階になる予定です。



○ ロータリーの現状

南太平洋のクック諸島から初めてロロトンガ R.C. が R.I. に加盟した結果、国及び地理的の数 は 145 に殖え、R.C. 数 13,588、会員総数約 648,000 人に達した。(3月4日現在)

塚本次期ガバナーの公式訪問予定表

日 時	クラブ名	日 時	クラブ名	日 時	クラブ名
8月1日(金)	那智勝浦	8月12日(火)	高 石	8月22日(金)	綾 部
2日(土)	白 浜	13日(水)	守 口	23日(土)	I. C. G. F. (宮津)
5日(火)	大 阪 南	14日(木)	京 都 南	26日(火)	松 原
6日(水)	五 条	15日(金)	八 日 市	27日(水)	大 阪 北
7日(木)	和 歌 山 東	19日(火)	大 東	28日(木)	有 田
8日(金)	鯖 江	20日(水)	和 泉	29日(金)	河 内 長 野
9日(土)	I. C. G. F. (京都北)	21日(木)	福 知 山	30日(土)	池 田

○ ご存じですか？

※ 1969年の国際大会で新しく選任される6名の国際ロータリー理事被指名者の内、アジアからはご承知のマニラのフランシスコ・デルガド氏が推されていますが、合衆国からの3名の内の1名に、昨年の当地区大会へR.I.会長代理として来日されてお馴染のStanことスタンレー・マツキャフレー氏が推薦されております。祝福したいと思います。

※ リチャード・ヘッドケ氏の計

元R.I.会長(1946～47年度)が2月28日に逝去されました。謹んで哀悼します。彼はロータリーを人間関係に於いて意義ある活動を促進させる最も効果的な触媒であると評価したことで有名であります。

○ 大阪北R.C.の姉妹クラブ

プレストンR.C.からマリリン嬢来阪

オーストラリア・メルボルンの近郊プレストンR.C.(280地区)からの留学生Miss. MARILYN CRAMPTONは3月8日大阪国際空港着の日本航空機で来日。

大阪北ロータリーがスポンサーとなって4月8日から豊中市の梅花高校に入学、1年間勉強することになっています。

Miss. MARILYNは将来日本語の先生になると張り切っている、15才になったばかりの素直な可愛らしい娘さんです。



ホームシックになっていないかと聞けば「日本に行くかどうかを決める時に自分自身ひどく悩んだが、日本に来てしまったのもう大丈夫」と言っています。

因に、お父さんの Mr. MARK CRAMPTON (Preston R.C. 1966-67の会長)は新聞社につとめておられます。

○ 国際青少年交換計画

(International Exchange of Youth) について

表題の計画について、ガバナー月信第5号で詳しく報告しました通りですが、未だ予定の候補者が集まっていませんので、この際推薦〆切日を4月末までに延ばしますから、各ロータリアンに各会長殿よりご催促の上ご報告願ひ度存じます。推薦の要項は月信第5号に誌してありますから、至急ご再読の上ご協力下さい。最も重要な点は

1. ロータリアンの子弟であること
2. 米国の青少年を40日間世話をする事
3. この4月に高校2年に進んだもの
4. 英語がある程度出来ること (以下略)

委員一同

○ ロータリー財団への寄附

月信第8号所載分以降、2月27日現在の累積総額は177,022.43ドルとなり、2ヶ月間に4,814.27ドルの増加を示しました。7頁の明細表の通り8クラブがその間に100%順位が上昇した結果、1,100%-1,800%-1,700%-3600%-1,500%-3,400%-13,300%-30,200%-20,100%-2クラブとなりました。

○ 2月度出席報告の訂正

その後3 R.C.より訂正通知がまいりました。
貝塚R.C.: 会員数45名→44名 出席率94.07%
→93.13%、京都南R.C.: 98.46%→98.77%
大阪R.C.: 92.84%→93.13%

これらの訂正による各R.C.の順位変更は、3月度出席報告の「前月順位」の項を御覧下さい。なお地区平均出席率は96.29%のままですが、会員総数は4,510名(-1)(+137)となりました。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー-第365区ガバナー

ロ ー タ リ ー 財 団 寄 附 額

(1969.2.28 現在)

ク ラ ブ 名	基 準 会員数	累積額(円)	%	次の%への 必要額(円)	ク ラ ブ 名	基 準 会員数	累積額(円)	%	次の%への 必要額(円)
A 有 田	45	1,824.94	400	425.06	守 口	47	2,081.33	400	268.67
綾 部	46	996.51	200	383.49	N 那智勝浦	31	2,741.23	800	48.77
D 大 東	22	304.01	100	135.99	長 浜	58	2,320.03	400	579.97
F 福 知 山	48	1,207.72	200	232.28	奈 良	86	4,409.45	500	750.55
福 井	76	2,047.01	200	232.99	〇〇小 浜	38	781.00	200	359.00
〇福 井 北	57	1,988.32	300	291.68	近江八幡	39	1,065.58	200	104.42
G 御 坊	57	1,592.95	200	117.05	大 野	31	630.02	200	299.98
〇五 条	41	1,277.99	300	362.01	大 阪	281	20,024.85	700	2,455.15
H 橋 本	47	1,282.96	200	127.04	大 阪 東	73	3,041.60	400	608.40
東 大 阪	46	1,747.01	300	92.99	大 阪 北	144	4,543.97	300	1,216.03
彦 根	62	1,860.05	300	619.95	大 阪 南	137	5,234.04	300	245.96
枚 方	45	1,402.48	300	397.52	大阪住吉	55	2,337.62	400	412.38
枚 岡	44	1,321.04	300	438.96	大阪天満橋	31	620.01	200	309.99
I 茨 木	47	2,305.15	400	44.85	〇大 阪 西	80	3,237.88	400	762.12
池 田	42	1,574.69	300	105.31	大阪淀川	60	1,701.17	200	98.83
和 泉	56	2,380.97	400	419.03	大 津	73	2,402.96	300	517.04
泉 大 津	63	2,055.01	300	464.99	S 鯖 江	38	1,090.02	200	49.98
泉 佐 野	49	1,537.74	300	422.26	堺	105	7,499.37	700	900.63
K 海 南	52	1,678.00	300	402.00	堺 南	52	2,613.75	500	506.25
貝 塚	46	1,000.03	200	379.97	新 宮	52	1,411.89	200	148.11
櫃 原	54	2,388.82	400	311.18	白 浜	35	1,140.09	300	259.91
勝 山	33	1,027.75	300	292.25	吹 田	52	1,183.24	200	376.76
河内長野	53	1,813.16	300	306.84	T 高 石	33	660.34	200	329.66
岸 和 田	52	1,937.20	300	142.80	高 槻	51	1,831.00	300	209.00
粉 河	24	406.30	100	73.70	武 生	53	2,102.02	300	17.98
京 都	177	9,702.37	500	917.63	田 辺	57	2,624.06	400	225.94
京 都 東	81	9,278.89	1100	441.11	富 田 林	47	986.79	200	423.21
京 都 北	73	5,513.50	700	326.50	豊 中	54	1,693.51	300	466.49
京 都 南	76	2,998.45	300	41.55	敦 賀	40	1,276.00	300	324.00
京 都 西	69	2,901.92	400	548.08	U 宇 治	54	1,789.03	300	370.97
京都山科	24	609.05	200	110.95	W 和 歌 山	85	2,844.61	300	555.39
M 〇舞 鶴	45	1,815.02	400	434.98	〇和歌山東	72	4,320.10	600	719.90
舞 鶴 東	40	1,014.61	200	185.39	和歌山南	45	1,942.26	400	307.74
松 原	41	1,050.05	200	179.95	Y 大和郡山	40	1,281.26	300	318.74
水 口	46	1,470.17	300	369.83	大和高田	57	1,820.58	300	459.42
峰 山	38	939.39	200	200.61	〇八 尾	42	1,293.06	300	386.94
〇宮 津	37	1,239.42	300	240.58	八 日 市	29	956.06	300	203.94

〇 印 12月27日以降に100%上昇のクラブ

3 月 出 席 報 告

(Attendance Report of March)

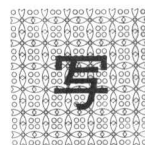
ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例 会 数	会 員 数	前月 との 増 減	期 初 との 増 減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順 位	前月 順位	例 会 数	会 員 数	前月 との 増 減	期 初 との 増 減
A 有 田	96.32	37	53	4	48	+1	+3	⑩守 口	80.77	74	70	4	50	—	—
綾 部	93.18	67	70	3	45	-1	-1	N 那智勝浦	97.62	26	30	3	29	-1	-4
D 大 東	94.45	54	46	4	27	—	+3	長 浜	96.92	32	28	5	53	-1	+1
F 福 知 山	96.20	39	41	4	47	-2	-4	奈 良	96.05	41	36	4	93	—	+3
福 井	96.76	34	39	4	83	+2	+3	O 小 浜	95.50	46	63	5	40	—	+1
福 井 北	94.13	56	44	4	65	+4	+4	近江八幡	94.05	57	19	4	42	—	—
G 御 坊	98.28	23	16	3	58	-1	+1	大 野	93.33	65	74	3	31	—	+1
五 条	100.00	1	1	4	40	—	+2	大 阪	93.31	66	66	3	289	+2	+12
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	—	—	大 阪 東	94.96	51	58	4	72	+2	+2
東 大 阪	95.92	43	55	4	51	—	—	大 阪 北	93.10	68	67	4	153	-4	+6
彦 根	97.06	31	34	4	60	—	-1	大 阪 南	93.99	58	62	4	147	+7	+10
枚 方	96.50	36	20	4	50	+1	+5	大阪住吉	98.33	22	18	3	60	—	—
枚 岡	97.61	27	29	4	41	-1	+1	大阪天満橋	96.69	35	42	5	48	—	+12
I 茨 木	94.96	51	32	4	47	-1	—	大 阪 西	99.03	16	17	5	84	+1	+5
池 田	96.08	40	38	5	51	—	+6	大阪淀川	100.00	1	56	3	64	+1	+3
和 泉	100.00	1	1	4	60	—	+4	大 津	98.67	19	35	4	76	—	-1
泉 大 津	96.32	37	40	3	66	+2	+2	S 鯖 江	100.00	1	1	3	38	—	+1
泉 佐 野	94.20	55	65	4	57	—	+5	界	95.44	48	25	4	102	+2	-2
K 海 南	96.88	33	59	4	50	—	+2	界 南	97.29	28	52	5	60	—	+5
貝 塚	95.45	47	60	4	44	—	-1	新 宮	99.53	13	13	4	55	—	+3
⑩櫃 原	85.80	73	73	3	56	—	+4	白 浜	94.59	53	31	5	37	—	+2
勝 山	93.75	60	27	5	32	—	+1	吹 田	95.19	50	45	4	53	-1	—
河内長野	100.00	1	1	3	52	—	+1	T 高 石	96.05	41	50	4	40	+3	+7
岸 和 田	93.54	64	23	4	58	—	+2	高 槻	100.00	1	1	4	52	—	—
⑩粉 河	88.40	72	69	4	28	-1	+5	武 生	95.21	49	24	4	49	+1	-3
京 都	93.66	61	49	4	175	+1	-5	田 辺	95.83	44	37	4	65	+1	+8
京 都 東	98.38	21	54	3	85	+1	+2	富 田 林	97.96	24	68	4	50	—	+3
京 都 北	100.00	1	1	5	78	—	—	豊 中	93.65	62	47	4	59	—	+1
京 都 南	98.77	17	15	4	81	—	—	敦 賀	93.95	59	32	4	46	+1	+6
京 都 西	99.19	15	12	5	76	—	+5	U 宇 治	98.69	18	14	4	60	—	+1
京都山科	100.00	1	1	4	29	—	+5	W⑩和 歌 山	90.73	70	64	4	83	—	-2
M 舞 鶴	99.49	14	21	4	50	+1	+1	和歌山東	97.08	30	43	4	70	-1	-2
舞 鶴 東	97.09	29	48	4	43	—	+1	和歌山南	95.60	45	57	3	53	+2	+3
松 原	100.00	1	1	4	45	—	+3	Y 大和郡山	91.10	69	61	5	40	-1	-1
水 口	100.00	1	1	5	48	—	+2	大和高田	100.00	1	1	4	55	—	+3
峰 山	97.92	25	22	4	36	—	+1	八 尾	93.60	63	51	4	43	—	+2
宮 津	98.57	20	26	5	43	—	+6	⑩八 日 市	88.74	71	70	3	29	-2	+1

クラブ数 74クラブ

会員総数 4528 (+18) (+155)

平均率 96.05%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 1 2 号

昭和 44 年 5 月 15 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

1969~70年度地区協議会近づく

来る6月7日(土)新大阪ホテルにおいて、地区協議会が開かれることは既に御承知の通りであります。特に今年は従来のリーダーシップ・フォーラムを合併した内容のものとなりましたので、参加義務者は各クラブ8名宛の多数におよび、その氏名は既にホスト大阪R.C.に報告済みの筈であります。

申すまでもなくこの協議会は、塚本次期ガバナーが今月の国際協議会において伝達を受けられたR.I.の新しい方針を、地区内各クラブの次期役員に直接伝え、共々覚悟を新にする重要な機会であります。十分の準備をして出席されることを切に望みます。もとより出席する会員はクラブ中の8名だけではありますが、残りの全会員もこの協議会でどんな項目が協議されたかをよく承知しておくのは大切なことです。その意味で内容の主なもの挙げておきましょう。

「本協議会の目的」 モデレーター 白山源三郎
パネリスト・ガバナー

パネル討論

「貴クラブを増強する方法」

モデレーター 白山源三郎

パネル・メンバー 富久力松(大阪)

〃 椋本和二郎(大阪北)

〃 絹川 清(京都)

「クラブ例会」の模範実演 京都R.C.会員

「クラブ運営と活動」の質疑応答 白山源三郎

「グループ討論」

会長班 リーダー 原田 秀雄

幹事班 〃 露口 四郎

クラブ奉仕班 〃 山岸勇次郎

職業奉仕班 〃 秦 孝治郎

社会奉仕班 〃 森 寿五郎

国際奉仕班 〃 平 沢 興

ロータリー財団班 〃 緒方 準一

会報編集班 〃 堀内 清

「新年度に対する期待」

次期ガバナー 塚本 義隆

○ ジョージ・ミーンズご夫妻

来 阪 さ る

我国のロータリーが終戦後真先きに国際ロータリーに復帰できたのは、当時のR.I.事務局から特派されたジョージ・ミーンズ氏の度重なる御努力の結果であることは、我国ロータリアンの終生忘れることの出来ない処であります。今回当時第1回復帰に選ばれた7 R.C.の招待で夫人同伴来日されるのを機に当地区並びに隣接地区の多数R.C.を対照にインターシティ・ミーティングを下記により催しますので、多数会員の御参加を望みます。

記

主 催 大阪R.C.、京都R.C.、神戸R.C.の各会長
時 昭和44年6月17日(火)

登 録 11.30～12.00

ミーティング 12.00～14.00(食事時間を含む)

所 大阪ロイヤルホテル・山楽の間
(大阪市北区玉江町)

参加費 3,000円

問合せ先 大阪R.C.事務局 06-441-7930

○ 1969～70年度地区委員内定

此のたび地区の組織が一部変更されましたので塚本ノミニーとご相談の結果、次年度地区役員を次のようにお願いすることになりました。6月7日に開催予定の地区協議会の席上において御諒承を得ると共に、新ガバナーご就任と同時に正式ご委嘱申し上げることになります。なお、その際多少の変更があるかもしれません。又、表中・印は委員長を示します。

地 区 諮 問 委 員

(担当部門)

クラブサービス	原 田 秀 雄 (大阪北)
国 際 奉 仕	平 沢 興 (京都東)
	北 村 孝治郎 (大津)
拡 大	堀 内 清 (京都)
ロータリー財団	緒 方 準 一 (奈良)
社 会 奉 仕	森 寿 五 郎 (大阪南)
職 業 奉 仕	秦 孝 治 郎 (京都北)
	山 岸 勇 次 郎 (京都北)
	北 沢 敬 二 郎 (大阪)
	鳥 養 利 三 郎 (京都)

クラブサービス部門

総括担当 原 田 秀 雄 (大阪北)

○ 地区資金委員会

- ・西 村 半 次 郎 (大阪)
- 古 川 進 (大阪北)
- 前 田 勝 (京都東)

○ 地区指名委員会

- ・原 田 秀 雄 (大阪北)
- 平 沢 興 (京都東)
- 北 村 孝治郎 (大津)
- 堀 内 清 (京都)
- 緒 方 準 一 (奈良)

○ 会員拡大・職業分類委員会

- ・山 岸 勇 次 郎 (京都北)
- 熊 谷 栄 次 (大阪)
- 森 田 二 郎 (京都)
- 浜 中 成 一 (大津)
- 古 市 実 (大阪北)
- 井 関 久 楠 (和歌山)

○ 広 報 委 員 会

- ・坂 田 勝 郎 (大阪)
- 中 村 正 吾 (大阪)
- 日 高 為 政 (京都)

○ 立法案検討委員会

- ・原 田 秀 雄 (大阪北)
- 箕 田 貫 一 (大阪西)
- 西 村 大 治 郎 (京都)

○ 意義ある業績賞委員会

- ・緒 方 準 一 (奈良)
- 森 寿 五 郎 (大阪南)
- 北 村 孝治郎 (大津)

○ ロータリーの友地区委員会

不 破 治 (京都)

○ ロータリーの友委員会・専門委員

阪 田 靖 人 (大阪北)

職業奉仕部門

- ・秦 孝 治 郎 (京都北)
- 富 久 力 松 (大阪)
- 北 川 一 栄 (大阪北)

社会奉仕部門

- ・森 寿 五 郎 (大阪南)
- 村 上 勇 (大阪東)
- 宮 本 章 (堺南)
- 小 池 弘 (京都西)

○ インターアクト委員会

- ・ 宮 本 章 (堺南)
- 上 田 隆 三 (大阪)
- 森 田 泰 輔 (橿原)
- 頼 新 (京都南)
- 堀 雄 一 (奈良)

○ ロータラクト委員会

- ・ 小 池 弘 (京都西)
- 奈良 常五郎 (大阪)
- 松居 久左衛門 (京都東)
- 小 西 平八郎 (大阪南)
- 古 市 実 (大阪北)

国際奉仕部門

- ・ 平 沢 興 (京都東)
- 堀 内 清 (京都)
- 奈 良 伝 (大阪)

○ 世界社会奉仕・RVAおよび組合せ
地区クラブ委員会

- ・ 平 沢 興 (京都東)
- 佐 藤 裕 治 (福井)
- 岡 田 辰 三 (京都)
- 小 山 恭 二 (奈良)
- 奈 良 伝 (大阪)
- 久 佐 久 馬 (大津)
- 井 関 久 楠 (和歌山)

○ 国際青少年交換・歓待委員会

- ・ 堀 内 清 (京都)
- 奈良 常五郎 (大阪)
- 泉 市 郎 (奈良)
- 藤 田 勝 一 (和歌山)

○ On to Atlanta 委員会

- ・ 久 田 富 治 (大阪)
- 木 村 孝 吉 (京都)
- 稲 畑 勝 雄 (大阪)

ロータリー財団部門

- ・ 緒 方 準 一 (奈良)
- 露 口 四 郎 (大阪)
- 須 賀 川 太 郎 (大阪南)
- 山 中 次 郎 (京都)

○ 財団奨学金委員会

- ・ 露 口 四 郎 (大阪)
- 峯 村 英 薫 (大阪東)
- 加 藤 英 夫 (京都西)
- 堀 場 雅 夫 (京都)

金子 又兵衛 (吹田)

皆 川 利 男 (茨木)

○ 研究グループ交換委員会

- ・ 須 賀 川 太 郎 (大阪南)
- 絹 川 清 (京都)
- 古 谷 庄 太 郎 (大阪西)
- 森 下 弘 (京都)
- 井 関 久 楠 (和歌山)

○ 財団推進委員会

- ・ 山 中 次 郎 (京都)
- 尾 形 繁 之 (堺)
- 井 狩 弥 治 郎 (大阪)
- 山 本 幸 兵 衛 (和歌山)

○ 財団同窓生委員会

- ・ 露 口 四 郎 (大阪)
- 木 下 伊 平 (京都東)
- 田 中 藤 兵 衛 (京都北)

拡 大 部 門

- ・ 堀 内 清 (京都)
- 吉 田 忠 (京都)
- 足 達 保 信 (奈良)
- 松 島 清 重 (大阪)
- 山 口 善 造 (大津)
- 井 関 久 楠 (和歌山)

地 区 幹 事

- ・ 古 田 敬 三 (大阪)
- 江 藤 基 雄 (大阪)
- 今 井 竜 雄 (大阪)
- 生 駒 一 夫 (大阪)
- 大 淵 甲 子 郎 (大阪)
- 矢 部 文 治 (大阪)
- 山 口 格 太 郎 (大阪)

地 区 会 計 (地区資金およびガバナー事務所)

西 村 半 次 郎 (大阪)

1969～70地区大会委員会

大会委員長 ・ 立 石 一 真 (京都南)

〃 副委員長 北 川 貞 次 郎 (京都南)

〃 幹 事 中 野 康 男 (京都南)

プログラム委員長 ・ 田 中 豊 (京都南)

〃 委 員 西 村 大 治 郎 (京都)

〃 〃 川 島 春 雄 (京都北)

〃 〃 杉 原 孝 太 郎 (京都西)

〃 〃 大 野 木 繁 夫 (京都山科)

〃 〃 寺 田 甚 吉 (宇治)

プログラム委員 加藤 栄一 (大阪南)

予算委員長 西村 半次郎 (大阪)

以上の各委員会の任務内容については、何れ塚本ガバナー・ノミニーの国際協議会よりの御帰国を待って御伝達致す予定でありますので、その折は格段の御協力をお願い申し上げます。

○ 塚本ガバナー・ノミニー

出発さる

塚本ガバナー・ノミニーは5月13日より米国ニューヨーク州レークプラシッドにおいて開かれる国際協議会に御出席のため、5月4日午後1時半大阪国際空港より羽田経由米国に向って御出発になりました。

当日、原田ガバナー、露口大阪R.C.元会長、大阪R.C.平井好一会員外多数の見送りをうけ、元気に御大役を果される御様子は心強くお見受けを致しました。

無事御帰国を祈ってやみません。

○ 寝屋川R.C.正式承認さる

去る4月18日創立総会を開いた寝屋川R.C.は同25日国際ロータリー加盟を正式承認され、同クラブ会長及び幹事宛早速激励の手紙がデジョージ・ミーンズ事務総長から参りました。

地区の露口拡大委員長、永井特別代表および中島枚方R.C.会長の格段の御熱意と御努力の賜物と深謝致します。

スポンサークラブ 枚方R.C.

設立総会 昭和44年4月18日

正式承認 昭和44年4月25日

例会場 枚方信用金庫

例会日 金曜日 12.30～13.30

会長 白井清一君

幹事 樋口宗次君

会員数 20名

特別代表 永井岑一君

○ 新クラブ誕生おめでとう

当地区内の新クラブ結成については、予てより露口地区委員長の絶大な御尽力により着々と実現に向って進んでおりますが、その中で最近設立総

会を終った新クラブを御紹介しますと、

○ 箕面R.C. 4月17日設立総会

スポンサークラブ 池田R.C.

例会場 箕面観光ホテル

TEL 0727-21-7871

例会日 木曜日 18.30～19.30

会長 江口治郎君

幹事 上島啓一君

会員数 21名

特別代表 松野文治君 (池田R.C.)

○ 門真R.C. 4月17日設立総会

スポンサークラブ 守口R.C.

例会場 松下電工本社会議室

例会日 木曜日 12.30～13.30

会長 丹羽正治君

幹事 藤井昭三郎君

会員数 22名

特別代表 本多喜慶君 (守口R.C.)

これ等の中で箕面R.C.の例会時間は当地区として初めての夜間例会であります。これは土地柄で居住地会員を多少含めたこと、又、大きな住宅地であること等が理由に定められたもので、例会場といい異色のクラブムードを作り出すことと思えます。

その他近く設立総会を開く予定のクラブに、大阪西北R.C.、豊中南R.C.、大阪阪南R.C.、大阪城南R.C.等があり、多くの有力な新ロータリアンを迎えることの出来ることはこの上もなく喜ばしいことです。

○ 地区大会計画委員会開かる

1970年2月27日(金)、28日(土)、両日に亘り、京都南R.C.のホストにて京都国際会館に開催される1969-70地区大会の計画委員会が、去る3月13日京都タワー・ホテルで開かれた。

原田ガバナー、塚本次期ガバナー、京都南R.C.の会長および次期会長、立石大会委員長、田中大会プログラム委員長始め各委員出席の上、塚本ノミニーの方針の説明、前夜懇談会を京都ホテルで行うことを始め、各種プログラムの大綱を定めた。特に今回は、1970年アトランタにおける国際大会に伴って催される規程審議会議案の審議を行うため、例年秋に行っていたものを翌年春に変更し

た関係上、この目的を充分に考慮したプログラムを作製することとなった。

又、例年の地区大会で行われて来た区内出席優秀クラブの表彰は、今年(1969年)6月末までの1年間の成績に対して行われるものであるから、これを1970年2月末のこの地区大会まで待たせる

ことは如何かという意見も出て、一応今年6月末で成績を出したら、7月の月信でその結果を公表すると共に、優勝旗並びにバナーはその際にガバナーと当該クラブとの間で授受を終り、来年の地区大会ではその報告だけ何らかの形式で行うことと決めた。

○ 塚本次期ガバナーの公式訪問予定表

先きに発表した月信10号および11号に引続き9月以降の予定を書きますが、同君の公式訪問は総てどのクラブも例会日1日だけとし、時間は10.45～12.00 会長・幹事との懇談

12.30～13.30 クラブ例会に出席
13.45～16.30 クラブ協議会に出席
又、クラブによる夕食ご招待はご辞退申し上げます。

日 時	ク ラ ブ 名	日 時	ク ラ ブ 名	日 時	ク ラ ブ 名
9月 1日(月)	大 阪 西	9月25日(木)	大 阪 東	10月15日(水)	福 井 北
2日(火)	宇 治	26日(金)	京 都 東	16日(木)	枚 岡
4日(木)	吹 田	27日(土)	I.C.G.F.(大和郡山)	18日(土)	I.C.G.F.(高槻)
5日(金)	御 坊	29日(月)	小 浜	20日(月)	長 浜
6日(土)	I.C.G.F.(田辺)	30日(火)	舞 鶴	21日(火)	貝 塚
9日(火)	豊 中	10月1日(水)	峰 山	23日(木)	富 田 林
10日(水)	近江八幡	2日(木)	舞 鶴 東	24日(金)	大阪淀川
11日(木)	橋 本	4日(土)	大阪天満橋	25日(土)	I.C.G.F.(八尾)
12日(金)	泉 大 津	6日(月)	堺 南	27日(月)	京 都 西
13日(土)	水 口	7日(火)	枚 方	28日(火)	大 和 高 田
17日(水)	東 大 阪	8日(水)	茨 木	29日(水)	敦 賀
18日(木)	泉 佐 野	9日(木)	彦 根	31日(金)	大 阪
19日(金)	和歌山南	11日(土)	I.C.G.F.(堺)	11月 5日(水)	京 都
20日(土)	I.C.G.F.(粉河)	13日(月)	勝 山		
24日(水)	新 宮	14日(火)	武 生		

○ 地区ロータラクト協議会開催

当地区では4月18日創立の大阪南ロータラクト・クラブを加えて既に4 R A Cを数え、更に近日京都 R.C.および守口 R.C.の提唱による R A Cが発足参加の準備が進んでいるのは喜ばしい。

そこでロータラクト計画の歩みを堅実且つその歩度を将来伸ばす糧を育てるために、下記要領により地区ロータラクト協議会が開催されます。

1. 昭和44年6月21日(土)
登録 午後6.00～6.30
2. 会場は宝塚ホテル(京阪神急行宝塚南口)
3. 会議および会食 午後6.30～8.30

4. 案内先

当地区パストガバナー、ガバナーノミニ、地区内ロータラクト提唱クラブ会長および幹事、ロータラクト地区委員および提唱クラブ・ロータラクト委員、ロータラクト・クラブメンバー全員

5. ホスト 大阪北 R A C

6. 一般ロータリアンは1名に付 ¥1,500 を添え、ガバナー事務所へ6月10日までに申し込まれると、余席のある限り歓迎されます。

○ 大阪南ロータクト・クラブ結成

去る4月18日午後6時30分から大阪南ロータリークラブの提唱による大阪南ロータクトクラブ(会員男子19名、女子13名)の結成総会が大阪YMCA土佐堀本館で行われました。

来賓に森パストガバナー、塚本ガバナー・ノミネー、阪田地区ロータクト委員長等の各氏を迎え総会は厳粛かつ盛大に挙行されました。

松本幹事の司会で望月会長の挨拶、世戸準備委員長の創立経過報告、阪田地区委員長の祝辞、原田ガバナーよりの書簡と祝電披露のあと総会議事に入り、定款細則の承認、理事役員の選出を行い、

村上俊明会長、水沢 健副会長、鈴木誠也幹事、入江美代子会計が選ばれました。

望月会長から村上初代会長に会員バッジ、ロータクトの鐘と槌が贈呈されたあと、村上会長が、32名の若い力を結集し立派なクラブに育てていきたいと力強く挨拶し、つづいて先輩クラブの大阪北、京都外国語、大阪の各ロータクト・クラブの代表から祝辞を受け、今後とも互いに協力しあって地区のロータクト活動をますます活発にしていこうと誓いあいました。



○ ご存じですか？

※ クラブ定款第8条第2節(※)項の規定は毎年6月30日に名誉会員の資格は自動的に終結される。その資格継続のためには理事会の決議がその都度必要である。

※ 地区対地区、クラブ対クラブの組合せ

このプログラムの組合せ表は本年7月1日より発表されないことに改められ、各地区および各クラブの随意に委されます。従来の組合せ計画で成功裡にご満悦のクラブは引続き継続されるように奨励されている。新しい相手との組合せ或いは国際的接触を新しく始めたい向きは、パンフレット706号“国際奉仕計画”(R.I.本部より入手可能)を御参照のこと。

なお、シスタークラブを締結されているクラブ名は次の通りですが、調査もれは御一報下さい。

1. 東大阪R.C.: 台中R.C. (D-345)
2. 茨 木R.C.: 台北西北R.C. (D-345)
3. 海 南R.C.: Sunnyvale R.C. Calif (D-513)
4. 京都東R.C.: 台南R.C. (D-345)
Madera R.C. Calif (D-522)
5. 京都北R.C.: 台北北R.C. (D-345)
6. 守 口R.C.: New Westminster R.C.
Canada (D-504)
7. 大阪東R.C.: South San Francisco R.C.
Calif (D-513)
8. 大阪北R.C.: Preston R.C. Australia
(D-280)
9. 堺 R.C.: Berkeley R.C. Calif (D-516)
台中東南R.C. (D-345)
10. 堺 南R.C.: Berkeley R.C. Calif (D-516)
11. 吹 田R.C.: Encinitas R.C. Calif (D-534)
12. 宇 治R.C.: Fresno West R.C. Calif (D-522)

※ 第60回国際ロータリー大会準備完了

ロータリアン誌5月号に拠ると、今回のホスト、ハワイR.C.は316名の会員を擁し、州内17R.C.、約900名の会員の協力の下に18,000名と予測され、参加者の歓迎に満ちている。

尤も登録の混雑と時間を節約するために旅行業者を通じて予備登録制度を採用し、主要行事会場の座席数の関係からダブルシフトとし、頭文字A—L組とM—Z組とに分け、同じプログラムが2度繰り返される手筈である。従って25日(日)の開会式および26日(月)の主な余興ではA—L組は参会後に夕食を、M—Z組は夕食後に参会するようにされたいとある。

28日(水)夕刻のハワイ風大饗宴では、3ヶ所に分れて12,000人に焼け石の上での豚その他の料理が振舞われるわけで、この正真正銘の伝統的祝宴を享樂するためには、到着直後にリザーブしておくのがよろしい。

なお、26日(月)の第1回本会議は10時よりホストおよびR.I.会長のアドレス、1970—71年のR.I.会長指名に引続いて「太平洋の曙」と題する特別シンポジウムが披露されるが、そのモデレーターには、ハワイ選出の二世合衆国上院議員ダニエルK・井上氏が指名されており、パネル構成の1人に元経企長官宮沢喜一氏が「太平洋地域の潜在市場」の探究を担当の予定となっている。

この本会議の進行状況を、同時通訳の日本語で聞きたい人達のために、特別セクションの用意がされることになっており、そこでは無線通訳レシーバーが準備される筈だから、その席の利用の段取りをお勧めする。

も一つ参加者に大切なことは、公式の登録バッジは大会のあらゆる行事の入場券であるばかりでなく、ホノルルの空港—宿舎—会場間の乗車券でもあるので紛失しないことである。代りのバッジを貰うためには、更に20ドルが必要とされる。

○ ロータリーの現状

1968年7月1日以降49ヶ国より324の新クラブが加盟、145の国および地理的地域に亘り、R.C.数13,640、ロータリアン総数約653,000人に達した。(4月4日現在)

○ 今秋のI.C.G.F.のリーダー 一部変更

月信10号(3月15日付)5頁に記載の塚本次期ガバナーのインターシティ・ゼネラル・フォーラム予定表のうち、第4組と第6組のゼネラル・リーダーを入れかえます。従って、第4組(宮津R.C.ホスト)を山岸パストガバナー、第6組(粉河R.C.ホスト)を緒方パストガバナーと変更願います。日時、参加クラブ等は少しも変わりません。

○ クラブだより

奈良ロータリークラブ例会時間変更のお知らせ
当クラブ例会場改築のため約9ヶ月間下記の通り例会時間のみ変更致します。

昭和44年6月初めより

昭和45年2月末日まで

午後5:00～6:00

なお、例会場奈良ホテル並びに例会日毎週木曜日は変更ございません。

和泉ロータリークラブ

来る4月23日(水)より当クラブ事務所を下記の通り変更いたします。

新事務所 泉州銀行和泉府中支店内

和泉市府中町1丁目7-7

TEL 0725(41)5204

大東ロータリークラブ事務局員変更届

新事務所 宮住興産株式会社内

大阪市南区末吉橋通り2丁目7

第百生命ビル 502号

TEL (261)3148～9

新事務局員 北山美智子

○ 3月分出席報告の訂正

その後3クラブより、出席率の訂正を受けました。守口R.C.85.20%、奈良R.C.96.33%、近江八幡R.C.93.46%と訂正され、地区平均率は96.10%に上昇致しました。

なお、これらの訂正による各R.C.の順位変更は4月度出席報告の「前月順位」の項を御覧下さい。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー

4 月 出 席 報 告

(Attendance Report of April)

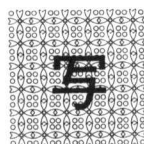
ク ラ ブ 名	出 席 率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	ク ラ ブ 名	出 席 率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	95.31	50	38	4	48	-	+3	N 那智勝浦	95.66	46	26	4	30	+1	-3
綾 部	93.18	66	67	4	45	-	-1	長 浜	94.71	56	32	4	53	-	+1
D 大 東	96.37	40	54	4	28	+1	+4	奈 良	98.27	23	37	4	93	-	+3
F 福 知 山	96.20	41	40	4	47	-	-4	寝 屋 川	(4月25日承認)	0	0	0	20	+20	+20
福 井	96.43	39	34	4	81	-2	+1	O 小 浜	95.00	51	46	4	40	-	+1
福 井 北	95.38	49	56	5	65	-	+4	近江八幡	92.68	68	64	5	41	-1	-1
G 御 坊	100.00	1	23	4	58	-	+1	大 野	93.97	59	65	4	30	-1	-
五 条	100.00	1	1	5	40	-	+2	④大 阪	91.11	70	66	4	291	+2	+14
H 橋 本	100.00	1	1	4	53	-	-	大 阪 東	94.72	55	51	4	73	+1	+3
東 大 阪	97.60	30	43	5	52	+1	+1	大 阪 北	91.86	69	68	5	153	-	+6
彦 根	99.56	13	31	4	58	-2	-3	大 阪 南	95.95	43	57	4	146	-1	+9
枚 方	97.00	35	36	4	50	-	+5	大阪住吉	98.77	18	22	4	63	+3	+3
枚 岡	97.59	31	27	4	42	+1	+2	大阪天満橋	98.96	16	35	4	48	-	+12
I 茨 木	93.78	62	51	5	48	+1	+1	大 阪 西	98.52	20	16	4	86	+2	+7
池 田	99.51	14	41	4	46	-5	+1	大阪淀川	100.00	1	1	4	64	-	+3
和 泉	100.00	1	1	5	61	+1	+5	大 津	98.34	21	19	4	76	-	-1
泉 大 津	98.05	24	38	4	66	-	+2	S 鯖 江	100.00	1	1	4	39	+1	+2
泉 佐 野	93.90	60	55	4	55	-2	+3	堺	96.94	36	48	4	100	-2	-4
K 海 南	95.00	51	33	5	50	-	+2	堺 南	95.77	45	28	4	60	-	+5
貝 塚	94.09	58	47	4	44	-	-1	新 宮	97.78	26	13	5	55	-	+3
⑬檀 原	88.68	72	73	4	56	-	+4	白 浜	96.62	37	53	4	37	-	+2
勝 山	97.66	28	59	4	32	-	+1	吹 田	97.62	29	50	4	54	+1	+1
河内長野	100.00	1	1	4	52	-	+1	T 高 石	93.59	64	42	4	39	-1	+6
岸 和 田	96.15	42	63	5	57	-1	+1	高 槻	100.00	1	1	4	52	-	-
⑬粉 河	87.14	74	72	5	28	-	+5	武 生	93.82	61	49	4	50	+1	-2
京 都	93.02	67	60	5	175	-	-5	田 辺	98.31	22	44	4	65	-	+8
京 都 東	95.48	48	21	4	85	-	+2	富 田 林	94.90	53	24	4	50	-	+3
京 都 北	98.77	18	1	4	81	+3	+3	豊 中	94.24	57	61	4	64	+5	+6
京 都 南	97.23	33	17	4	81	-	-	敦 賀	94.87	54	58	5	47	+1	+7
京 都 西	98.99	15	15	4	76	-	+5	U 宇 治	95.94	44	18	4	58	-2	-1
京都山科	100.00	1	1	4	29	-	+5	W ⑬和 歌 山	88.52	73	70	4	83	-	-2
M 舞 鶴	97.96	25	14	4	50	-	+1	和歌山東	97.06	34	30	4	70	-	-2
舞 鶴 東	96.51	38	29	4	43	-	+1	和歌山南	93.40	65	45	4	53	-	+3
松 原	100.00	1	1	4	46	+1	+4	Y 大和郡山	93.75	63	69	4	41	+1	-
水 口	100.00	1	1	4	48	-	+2	大和高田	100.00	1	1	4	55	-	+3
峰 山	98.89	17	25	5	36	-	+1	八 尾	95.63	47	62	5	41	-2	-
宮 津	97.67	27	20	4	43	-	+6	八 日 市	97.29	32	71	4	28	-1	-
⑬守 口	90.22	71	74	5	48	-2	-2								

クラブ数 75クラブ

会員総数 4,551 (+23) (+178)

平均率 96.32%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内

電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 1 3 号

昭和 44 年 6 月 15 日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎、潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

1969-70年度地区協議会終る

予て御通知してあった上記協議会が6月7日大阪・新大阪ホテルにおいて、80クラブ650人の参加を得て盛大に行われた。当日はモデレーター白山源三郎バスター・ガバナー始め各リーダー其他総て予定通りの参加により、極めて充実した討論に終始し、一方これを和げる模範例会の名演出等もあり、この種勉強会としては初めての多人数会合であったにも拘わらず、この成功をおさめ得たことは、参加各ロータリアンの協力とホスト大阪R.C.の会員各位の絶大な奉仕の賜物であり、茲に厚く御礼を申し述べる次第である。

先づ「今日の課題」と題してモデレーターが特に用意された冊子を以て口演に代え、時間の短いことを補うと共に会員が後日の参考にするよう心遣いがなされ、それについて簡単な解説が行われ、ついで塚本エレクトにより国際協議会の晚餐会におけるコンウェイ会長エレクトの感激あふれる講演要旨が伝えられ、参加者一同来年度のR.I.の方

針をよく理解することが出来た。次のパネル討論は「クラブの増強」について絹川、富久、椋本の3氏により詳細に行われ、引続いて「クラブ例会」の模範実演にうつり、会員数40名余のクラブを想定して京都R.C.の湯浅会長以下10余名の会員が、西村プロデューサーの指揮により硬軟とりまぜた含蓄ある例会ぶりを披露一同拍手、ついで1時間に亘る一般討論にうつり、ロータリアンの反省を求める声等傾聴に値するもの多し。

午後は8部会に別れ、それぞれ内容充実した討論が行われたが、これ等の詳細については次号にゆずることとする。特に今回の協議会で気を遣ったところは、超満員の会場で着席のまま短時間に昼食をスムーズにサービスすることで、予定どおり20分位の間に食事をすませることが出来たことは蔭におけるホスト・クラブの非常な心労が実ったもので、重ねて大阪R.C.の各位に謝意を表明したい。

○ 第 3 回

地区合同委員会開かる

6月3日(火)本年度3回目の地区各委員会の会合が大阪・ホテル阪神において40数名参加のもとに開催された。今回の会合の意味は年度最終のものであるため、1年間を顧りみて反省すべきもの、また次年度計画へ提案すべきもの等々、数多くの内容を含む審議が行われたものであるが、特に去る5月31日米国より元気で帰国された塚本ガバナー・エレクトの帰国報告を承り、来年度への意気込みを新にする目的を持ったものであった。午前中はガバナー・エレクトの報告と各委員会毎の打合せ、午後は各委員会よりの意見発表があり、特に来年度の地区運営に関し多くの示唆に富む発言があった。その主なるものを次に述べる(敬称略)

◎ 塚本ガバナー・エレクトの報告大要(特にクラブ身近かに関係のあるもののみ)

リーダーシップ・フォーラムは諸種の事情により今後廃止する。次年度より新たに地区ガバナーの許に地区幹事、地区会計を置くこと。その結果ガバナーは協議会、大会、公式訪問、月信、拡大計画、R.I.との連絡等に専念する。次に地区分割のことが公の席で話題になったのは今回が初めてであるが、当地区は予てからクラブ数が多く、こまかい運営事務に支障を来たしやすいため分割を希望していたが、近い将来に2地区に分れ目下原案として大阪府、和歌山県のグループと京都府、奈良県、滋賀県、福井県のグループとに二分することが考えられている。研究グループ交換計画については別掲の通り決定した由で、早急に予算その他の処置を考えねばならない。又、R.V.A.計画は本年を以て打ち切る。

◎ ロータリー財団委員会(平沢)

当地区の財団寄付額は我国有数のものであり、世界的に見ても290地区数の中で1桁の順位にある高額のものであるが、今回200%地区の認証が届けられた。地区内全クラブの絶大な御協力を感謝する次才である。

◎ 財団資金奨学委員会(箕田)

過日予定の通り1名の候補者(大学院課程)を選考しR.I.へ申告した。その結果の判明するのは9月の筈。

◎ 研究グループ交換委員会(絹川)

R.I.へ申し出たものと異なる相手地区に決まったが早速受入れ準備にかかる。その予算措置については地区資金と別個に全会員から徴集する方法を考える方がよい。

◎ 拡大委員会(露口)

8クラブが承認手続中であったが、今日までに寝屋川、箕面の両クラブが正式承認済み、残り6クラブは何れも仮クラブとして発足している。

◎ 世界社会奉仕委員会(奈良伝)

インド・アグラの救ライ・センターの施設へ第2回分として4,473,000円の寄付を行った。

◎ 国際青少年交換委員会(堀内)

522地区を対照として2人の高校生を交換する。送り出すのは京都R.C.推薦の西川温博、大阪北R.C.推薦の古市 章の2名。受け入れは多分6月中旬来日と思わる。

◎ ロータラクト委員会(阪田)

6月16日京都R.C.の提唱で京都ロータラクトが出来ると、この地区で6クラブが出来たことになる。6月21日(土)宝塚ホテルでロータラクト地区協議会を行う予定。

◎ インターアクト委員会(上田)

去る5月18日堺工業高校で地区協議会を開催したが、宿泊研究会のこと等を考慮する。

その他の委員会の報告内容は省略するが、この外注目に値する発言としては、国際青少年交換計画は当地区のみが少数短期日であり、他地区は別途予算を設けて年間通して行っているものが多いので、当地区でもそろそろ考えるべきでないか。研究グループ交換も受け入れ時に既に翌年の送り出す候補者を決定しておいて、その人々に接待させるのが友情を深めるのに効果的である。等の意見があった。

当日の出席者は次の通り。(敬称略)

- | | |
|-----------------|--------------|
| ・ロータリー財団委員会 | 須賀川 太郎(大阪南) |
| 平沢 興(京都東) | 奥村 竜三(大阪北) |
| 森 寿五郎(大阪南) | 塚本 義隆(大阪) |
| ・財団資金奨学委員会 | ・拡大委員会 |
| 富久力 松(大阪) | 露口 四郎(大阪) |
| 箕田 貫一(大阪西) | ・地区資金委員会 |
| ・専門的訓練のための補助委員会 | 古川 進 代理(大阪北) |
| 比企野 繁三(吹田) | ・世界社会奉仕委員会 |
| 堀場 雅夫(京都) | 小中 義美(和歌山) |
| ・研究グループ交換委員会 | 奈良 伝(大阪) |
| 絹川 清(京都) | 高橋 公男(奈良) |

- | | |
|----------------|------------------|
| 山口 善 造(大津) | 塚 本 義 隆(大阪) |
| 塚 本 義 隆(大阪) | 今 井 竜 雄(大阪) |
| ・国際青少年交換委員会 | 森 田 二 郎(京都) |
| 堀 内 清(京都) | 浜 中 成 一(大津) |
| 奥 村 竜 三(大阪北) | ・オン・ツー・ホノルル委員会 |
| 小 野 勝 喜(大阪北) | 久 田 富 治(大阪) |
| 木 村 作 次 郎(京都東) | 小 野 勝 喜(大阪北) |
| 不 破 治(京都) | ・地区 R. V. A. 委員会 |
| ・地区ロータクト委員会 | 平 沢 興(京都東) |
| 阪 田 靖 人(大阪北) | 原 田 秀 雄(大阪北) |
| 小 池 弘(京都西) | 塚 本 義 隆(大阪) |
| 奈良 常五郎(大阪) | 古 市 実(大阪北) |
| 小 西 平 八 郎(大阪南) | ・ガバナー・ノミネー候補者 |
| ・地区インターアクト委員会 | 井 関 久 楠(和歌山) |
| 上 田 隆 三(大阪) | ・次期地区幹事 |
| 宮 本 章(堺南) | 江 藤 基 雄(大阪) |
| 小 池 弘(京都西) | 矢 部 文 治(〃) |
| 堀 雄 一(奈良) | 山 口 格 太 郎(〃) |
| ・意義ある業績賞委員会 | 大 淵 甲 子 郎(〃) |
| 秦 孝 治 郎(京都北) | 生 駒 一 夫(〃) |
| 堀 内 清(京都) | 今 井 竜 雄(〃) |
| ・職業分類研究委員会 | ・外 に |
| 山 岸 勇 次 郎 | 椋 本 和 三 郎(大阪北) |
| 堀 内 清(京都北) | 西 村 半 次 郎(大阪) |

○ 東ヶ崎会長の謝礼電文

先般のホノルルにおける国際大会の成功に対して、R.I.東ヶ崎会長からお礼の電報が参りましたから御披露致します。

1969年度ロータリー・国際大会、無事
終了致しました。日本全国の各クラブの
御支援心から感謝致します。

東ヶ崎 潔

○ 塚本ガバナー・エレクト

元 氣 に 帰 国 さ る

去る5月4日伊丹空港を立たれた塚本ガバナー・エレクトはその後予定の通り、国際協議会、国際大会ならびに数ヶ所のR.C.の例会出席という多忙の日程を終了され、5月31日無事大阪にお帰りになりました。たゞでさえベテランの同君が、益々腕にみがきをかけて帰ってこられたので、今後一層の御活躍が期待される次才です。御健康を切に祈ります。御苦労様でした。

○ ホノルル大会に参加して

第365地区次期ガバナー 塚 本 義 隆

第60回国際ロータリー大会が、ホノルル市において5月25日から29日まで5日間にわたり開催されました。東ヶ崎潔会長の「パーティンベート」の呼びかけに答えて、かつまた、日本から初めて選出された同会長を支援したいという心、感謝したいという思いからでありましたが、日本から更に3,800人のロータリアンと家族が、ハワイに渡りました。航空会社の人の話によれば、如何なる種類の国際会議を問わず、こんなに大勢の日本人がそろって海外へ出かけたことは未だかつて例を見ないそうです。

大会の登録数は14,684人と発表されました。そのうちロータリアン7,816、家族6,637、それに16才未満の少年(登録無料)が231であります。参加国数66ヶ国、その国別を多い順にいうと、アメリカ(8,914)、日本(3,801)、カナダ(483)、アルゼンチン(227)、メキシコ(147)、オーストラリア(127)、イタリア(120)、などとなります。

大会会場はホノルル・インターナショナル・センターと呼ばれる室内競技場で、約15,000人ぐらゐの収容力かと思われました。円形のこの競技場は平べったい丸屋根でおおわれており、その丸屋根のぐるりには色彩もあざやかに万国旗が描かれておりました。遠方の高層楼からはるかに見渡すと、美しい空飛ぶ円盤が地上に舞い降りたのかとも疑がわれます。

大会会場内外は常夏の国とあって、堅くるしい服装はめったに見られず、ロータリアンは色とりどりのアロハシャツがいちばん多く、婦人はムウムウ着や、日本のキモノ、印度服のきらきら光るものなど、見る目をほんとうに楽しませてくれました。会場の内外を堅めるS.A.A.は赤腕章に香りも高い赤い花のレイを首にかけ、私もその数十人のなかの1人に交じっておりました。

25日(日)の前夜祭は、ハワイの昔の王様であったカメハメハ王と王妃、王女らが並ぶ王宮で、古代から伝わるハワイの音楽や踊りを紹介するドラマでありました。東ヶ崎会長が「アロハ王国からの名誉首長」の姿でこのドラマの役を買われたのは、手の込んだ演出でありました。

26日(月)夜の余興は「アロハのくに、ハワイ」と題してこの島に古代から渡来した各民族 — 日本、ポリネシア、中国、フィリピン、コーカサスなど — の文化や服装を昔のコスチュームで再現、観るものを喜ばせました。このいづれもが2回の興行をしたのですが、収容人数の関係からとはいえ、主催のホノルルクラブのサービスは大へんであったこととひそかに恐れいった次才でありました。

大会本会議の中で特に印象の深かったのは26日(才1日)の「太平洋のあけぼの」と題したパネル討議がそのひとつ。6人のパネラーが出演、その中には日本から宮沢喜一(前経企長官)が出て、彼は、太平洋の将来の経済発展を促進するためにアジアおよび太平洋沿岸諸国の連合機構を創設すべしと提案しました。パン・アメリカン航空社長 Najeel Halaby は太平洋の発展のためには7億の人間の住む中国大陸を国際社会へ連れ戻すことが必要だと主張しました。ワシントンの新聞評論家 Roscoe Drummond は太平洋の将来は世界の恐怖の場となるか、それとも偉大なる発展の機会をもたらすか、そのいずれかであろうと結びました。

もう1つ満場の出席者をうならせたのは、28日(水)の本会議での「ロータリーは今日の青少年の必要を満たす奉仕活動を果してやっているか」を査問しようというものです。法服をまとった判事を始め、検事、証言者、陪審員(16人)がずらりと並んだ法廷で、ロータラクト、青少年交換、インターアクト、ロータリー財団の活動の適否、効果について検事がすどく追求、これに対してロータラクト・クラブ会長、交換学生、パスト・ガバナー、研究グループ交換チームの元団員がそれぞれ証言するという仕組み。最後に陪審員一同の合議により、青少年奉仕活動には、ロータリアン1人1人がもともとと進んで参加すべきなりとの勧告を裁判長に提出しました。裁判長(ニューヨーク州ミネオラの元ガバナー Donald Harrison)は判決文に「各ロータリアンがクラブの青少年奉仕活動を REVIEW — 総点検 — すべきであると勧告のうえ、満場の参加ロータリアンに対して1カ年の執行猶予」を言い渡しました。

29日(木)大会閉幕に近く、東ヶ崎会長は、し

ばしばハンカチを取り出して、眼がしらをふいておられるのを見受けました。これは、第1副会長 William Carter (イギリス) が辞をきわめて会長の1ケ年の奉仕活動をほめたたえるスピーチをしたためであります。東ヶ崎氏はこれに対するお礼を述べたいが、その言葉はウェブスター大辞典を捜しても見られぬと感激され、これを聞いている私も込みあげるものを感じたことでした。

最後に、日本万国博におけるロータリー例会開催計画の英文リーフレット5,000部をホノルル大会場へ持っていき、大いにPRにつとめたことを付記します。(1969. 6. 8.)

○ ガバナー特別代表任期の延長依頼

今期の地区内拡大計画の実施に当り、月信8号、9号、10号に記載の通りガバナー特別代表として11名の方々をお願い致しましたが、その非常な御努力によりお蔭様で計画の大部分は見事に目的を果し、新なそして強力な仲間を多数迎え入れることに成功したことは、一重にこれ等特別代表の奉仕の精神の賜物で、そのお骨折りに対し地区として深甚の謝意を表わすものでありますが、これ等新たに設立されたクラブの最初の1年間の御指導を更にお願ひ申し上げる意味で、その特別代表としての任期を向う1年1970年6月末まで延長致し、お世話願ったクラブの後見を今暫くお願い致したく思います。

特別代表氏名 お世話願うクラブ名

松野文治君(池田 R.C.)	箕面 R.C.
本多喜慶君(守口 R.C.)	門真 R.C.
箕田貫一君(大阪西 R.C.)	大阪西北 R.C.
鴻池藤一君(大阪北 R.C.)	大阪西北 R.C.
壺田修君(大阪南 R.C.)	大阪西南 R.C.
沢田平一郎君(大阪住吉 R.C.)	大阪阪南 R.C.
峯村英薫君(大阪東 R.C.)	大阪城南 R.C.
永井岑一君(枚方 R.C.)	寝屋川 R.C.
三上紀之君(豊中 R.C.)	豊中 南 R.C.
森本信一君(奈良 R.C.)	
細谷昌夫君(吹田 R.C.)	

○ 箕面 R.C. 正式承認さる

去る4月17日設立総会を開いた箕面 R.C. は、5月9日国際ロータリーへの加盟を正式承認され

過日認証状が届けられた。ここに到達するまでには露口拡大委員長、松野文治特別代表および伊瀬池田 R.C. 会長の熱心な御努力のお蔭がものをいったことを深く感謝申し上げます。

スポンサー・クラブ 池田 R.C.

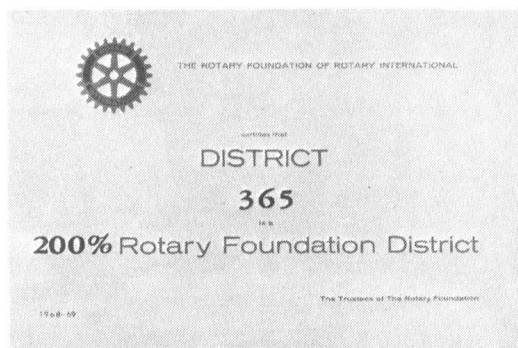
設立 総会	昭和 44 年 4 月 17 日
正式 承認	昭和 44 年 5 月 9 日
例 会 場	箕面観光ホテル
例 会 日	木曜日 18.30 ~ 19.30
会 長	江口 治郎 君
幹 事	上 島 啓 一 君
会 員 数	21 名
特 別 代 表	松野 文 治 君 (池田 R.C.)

○ 新クラブは親クラブと共に I. C. G. F. に出よう

月信 10 号 (3 月 15 日付) 5 頁で I. C. G. F. の予定表を發表しましたが、その後に新設されたクラブの名はのっていません。正式承認されたクラブは勿論のこと、仮クラブも必ずその親クラブと共に同じ組の I. C. G. F. に出席して下さい。又、フォーラムを世話するクラブにおいてもその手配をよろしく願います。只今までの新設クラブ及び (親クラブ) は次の通りであります。

寝屋川 R.C. (枚方 R.C.)	大阪阪南 R.C. (大阪住吉 R.C.)
箕 面 R.C. (池田 R.C.)	大阪西北 R.C. (大阪北、大阪西)
門 真 R.C. (守口 R.C.)	大阪西南 R.C. (大阪南 R.C.)
豊中南 R.C. (豊中 R.C.)	大阪城南 R.C. (大阪東 R.C.)

○ ローターリー財団寄附 200% 地区受彰



別表の財団寄附額表の示す通り、4 月末現在で当 365 区の各クラブの順位 % は総て 200 % 以上

となったので、R.I. 本部より写真の示す通りの、200% ローターリー財団地区としての表彰牌が贈られて来ました。誠に御同慶の至りで、これは恐らく日本の地区としては最初の筈です。別表を総括すると、200% - 19 R.C.、300% - 28 R.C.、400% - 17 R.C.、500% - 3 R.C.、600% - 2 R.C.、700% - 3 R.C.、800% - 1 R.C.、1,100% - 1 R.C. となり、当地区の規準会員数 4,311 名 (1967 年 12 月末現在) で本年 4 月末現在の累積寄附額 182,729.18 ドルを除すれば平均 400% 以上の計算になりますが、地区の順位 % は地区内 R.C. の順位 % の最低の数字を採用することになっています。

○ 第 2 回 インターアクト 地 区 協 議 会

昨年 5 月京都市において第 1 回が行われた際に予定された第 2 回を、去る 5 月 18 日堺市立工業高等学校において 6 校のクラブ相会し盛大に実施した。

当日は堺南 R.C. の後見で同クラブのインターアクト委員長 宮本 章 君の非常な努力で内容の充実した協議会が行われ、原田ガバナー、森パスト・ガバナー、始め 10 数名のロータリアンの出席を得て下記の部会に別れての討論が熱心に行われた。

○ 諮問委員部会

リーダ ー 京都西 R.C. - I. C. 諮問委員長 小 池 弘
アドバイザー パスト・ガバナー 森 寿五郎

1. 統一テーマ 「365 地区 I. C. 全体で何か出来ないか」

計画の交換、機関誌の発行、協議会をもつこと、研究合宿に援助する、但しこの合宿は責任の所在を明確にする。

2. 諮問委員の任期

顧問教師、生徒とのつながりを考え数ヶ年の任期がほしい。

3. I. C. の資金調達について

スポンサー・クラブ又は地区で大幅の援助をしてほしい。

4. I. C. 会員の海外派遣

国際理解に最も有効であるから考えたい。京都南 R.C. の石束君の沖縄訪問の報告は興味深く参考となるとところ多かった。

5. 顧問教師の努力が大切

顧問教師の学校内における立場をよく理解し、活動し易いようにあらゆる面から援助を強化することが絶対必要。そのために諮問委員と顧問教師だけの会合を年数回持つこととしたい。

この部会全体を通して強く感じとられることは委員全体の非常な熱意と積極性であった。

○顧問教師部会

リーダー 京都西京商高 I.C. 顧問 田中 満

アドバイザー 榎原 R.C. - I.C. 諮問委員長 森田 恭輔

1. 統一テーマ 前掲同様

2. 顧問の位置、処遇、責任について

これ等を明確にする必要あり。それには諮問委員会とよく会合することが大切である

3. 以上の問題が解決しなくても信念をもって思いきって指導して行きたい。

○生徒部会

リーダー 堺市立工業高校 I.C. 会長 吉村 禎剛

アドバイザー 同上 顧問 川端 博夫

1. 統一テーマ

合宿研究会についてもっと討論したい。

2. 奉仕の理想とは現代社会に生きる奉仕

大阪市立東高校 I.C. 提案

3. インター・アクトと他とのつながり

奈良一条高校 I.C. 提案

4. 各校の上下関係とクラブとのチーム・ワーク

京都西京商高 I.C. 提案

○記念講演

講師 京都産業大学長 荒木 駿馬氏

各国の学生運動について話され、理想と信念と使命感をもって勇気をもって自己の道 I.C. の理想実現に邁進するよう激励され、多大の感銘を与えられた。

○ 大阪ロータラクト認証状伝達式

去る5月9日、新大阪ホテルの大阪 R.C. 例会において、同 R.C. 提唱の大阪ロータラクト・クラブの認証状伝達式が行われた。当日は海外の会員も出席し、総数170名余のロータリアンの参加と、地区内各ロータラクト・クラブの代表者の参列のもとに、盛大に新クラブの誕生を祝福し、和やかに記念撮影を行って一同結成の感激を新にした。

会員は管内の大会社に勤務するものばかりで16名から成り立っており、例会場を大阪ガスビルに選定し、異色のクラブ・ムードを作りだすことと思います。

何はともあれ、大阪 R.C. は本年インターアクト、ロータラクト双方の設立に成功したもので敬服の外ありません。



大阪ロータラクト・クラブ認証状伝達式 (44.5.9.)

○ 守口ロータクト・クラブ発足す

去る4月30日午後6時より、守口ロータリークラブの提唱による守口ロータクト・クラブ(会員男子12名、女子7名、計19名、内学生3名)の発会式が、大阪北R.C.の柳原 博委員長をお迎えして、三洋健保会館に於て開かれました。

クラブ定款・細則・活動等の説明及び討論の後、会員予定者の入会手続きを完了、金子総之助会長以下役員、理事が選出されました。

例会日は隔週水曜日午後6時～8時、三洋健保会館に於て開かれます。

○ 国際青少年交換委員会の決定

かねてより御連絡申し上げておいた本年度の国際青少年交換計画は、その後希望者の申出があつて合計4名の候補者が名乗りをあげました。交換相手は御承知のカリフォルニアの522地区で、近く先方より2名の高校生が来日することになりましたので、去る5月31日(土)京都ホテルにおいて当委員会と4名の候補者およびその父兄とが会合して面接を行った結果、次の2名の候補者が選ばれました。

この月信がお手許に届くころには、カリフォルニアから2名の少年が伊丹空港におりたっていることと思いますが、当方の選ばれた2少年との国際友情が末永く実を結ぶことを願つてやみません。

○ 西川 温博君 (京都R.C.推薦)

京都府立嵯峨野高校2年生

○ 古市 章君 (大阪北R.C.推薦)

甲南学園甲南高校2年生

○ Neil Graf, jr (Sanger R.C.)

86 "O" Street, Sanger,
California 93657

○ Steven Weil (North Fresno R.C.)

1361 West Dovewood, Fresno,
California 93705

○ 研究グループ交換のこと

塚本次期ガバナーのレークブラシッドよりの来信によれば、かねて事務総長より連絡のあった研究グループ交換の件について、次の通り内定した由であります。相手地区は245地区、即濠洲西海岸、日時の予定は、1970年3月15日より5月

15日の間に当地区が受け入れ、翌1971年3月より5月の間にこちらから送り出すということがあります。245地区とは今までに交歓したことがありませんが、同地方は日本と今後密接な取引先となるものと思いますので、大いに期待されるところです。

○ 1968年年次大会記念事業報告

年次大会委員長 平井 常次郎

昨秋地区大会で出席者より喜捨された開催地の社会事業に寄付するお金は、若干南クラブ・ニコニコ箱から追加してラウンドナンバーといたしまして、金額1,823,500円となりました。

よつて、6月4日午後2時、貴ガバナーに代りまして市役所に市長を訪問

国際ロータリー第365区

1968年年次大会参加者一同

の名で、大阪市緑化資金に寄付いたしました。中馬さんは非常によろこばれ、“城南公園に小鳥の遊ぶ森林造成の資金に当てます。皆さまによりしく”ということでした。

○ ご存じですか？

大阪北R.C. 阪田 靖人

※ 最近のロータクト定款の変更で Under graduate の大学生の制限年令の上限が撤廃されたが、大学院の学生の資格には、その優遇措置は講じられていない理由についてR.I.の Youth activities の長の説明によると、在学中に Military service etc. で休学を余儀なくされたロータクト・クラブ会員である学生が徐隊後25才以上で再びunder graduate course で勉強する場合、学生の年令に拘らず身分的に救えという要求がアメリカの学校から沢山出てきたからだとのことであった。

しかし、残念ながら通訳が不十分なためか、徴兵関係のない現在の日本の場合に対しては、一般に納得していただける説明理由を充分聞けなかった。一口にいえば、大学院の学生は学生ではあるが、under graduate の学生ではないから25才を以て一般並に停年とするということで、換言すれば、大学院学生は一般職業人と同一身分と考えているとしか思えなかった。

則ち25才以上のものは青年ではない。under graduate の大学生のみは、年を取っても青年扱いとして Youth activities の管轄下の青年と考えるが、定款は出来るだけ原則を拡大しないで考えて貰いたいと。

本日、R.I.本部訪問。その簡素な施設に驚く。「じゅうたん」は狭いR.I.会長室だけにしか敷かれていなかった。

※ ホノルル大会でのルアウ

ルアウとはハワイ語の露天大饗宴のことで、3組の国際的なグループに分けて催され、参加者は



写真のように、寛いだアロハ姿で頭には月桂冠様の飾りを男女共に着装して、打ち解けた国際的な雰囲気盛りあげられた。

献立は豚を焼石で丸焼きにしたもの、ハワイの主食タロイモで作ったポイと称するもの、真赤なハワイ塩、牛肉の照焼、鶏肉の里芋の葉和え、パイナップル、バナナ、ココナッツケーキなど、ハワイ独特の料理に、飲物はラムパンチとコーヒーが用意された。このルアウには付き物のハワイアン音楽の流れに伴われて、折柄の13夜の月が皎皎と椰子の梢に宿るを背景に、強烈な火の国ハワイの歌と踊りが繰り広げられ、一同夜の更けるのも忘れて交歓したのであった。

凄まじや 椰子の月下のフラダンス

○ 姉妹クラブ

前号6頁 姉妹クラブ一覧表脱落追加

・池田 R.C.: Launceston R.C.,
Australia (D-282)

・京都西 R.C.: 台北西 R.C. (D-345)

○ ロータリーの現状 (5月1日現在)

1968年7月1日以降、52ヶ国より369の新クラブが加盟し、R.C.総数は13,683となり、ロータリアンは約653,000人に達し、国および地理的地域は146となっている。

○ 6月度の出席報告は
現 ガバナー事務所へ

6月の出席報告はガバナー月信最終号に掲載致しますので、従来通り当事務所宛7月10日必着でお願い申し上げます。

○ 4月度出席報告の訂正

その後長浜 R.C.より4月度出席報告の訂正があり、94.71%が95.15%に訂正されました。従って地区平均は96.33%に上昇致しました。なお、順位の変更については、5月度出席報告の「前月順位」の項を御覧下さい。

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー-第365区ガバナー

ロ - タ リ - 財 団 寄 附 額

(1969. 4. 30. 現在)

ク ラ ブ 名	基 準 会員数	累積額(弗)	%	次の%への 必要額(弗)	ク ラ ブ 名	基 準 会員数	累積額(弗)	%	次の%への 必要額(弗)
A 有 田	45	1,834.94	400	415.06	守 口	47	2,081.33	400	268.67
綾 部	46	996.51	200	383.49	N 那智勝浦	31	2,741.23	800	48.77
D 大 東	22	491.52	200	168.48	長 浜	58	2,320.03	400	579.97
F 福 知 山	48	1,207.72	200	232.28	奈 良	86	4,654.46	500	505.54
福 井	76	2,467.04	300	572.96	O 小 浜	38	781.00	200	359.00
福 井 北	57	1,988.32	300	291.68	近江八幡	39	1,065.58	200	104.42
G 御 坊	57	1,592.95	200	117.05	大 野	31	630.02	200	299.98
五 条	41	1,277.99	300	362.01	大 阪	281	20,064.85	700	2,415.15
H 橋 本	47	1,282.96	200	127.04	大 阪 東	73	3,111.60	400	538.40
東 大 阪	46	1,747.01	300	92.99	大 阪 北	144	4,573.97	300	1,186.03
彦 根	62	1,860.05	300	619.95	大 阪 南	137	5,650.74	400	1,199.26
枚 方	45	1,402.48	300	397.52	大阪住吉	55	2,337.62	400	412.38
枚 岡	44	1,321.04	300	438.96	大阪天満橋	31	630.01	200	299.99
I 茨 木	47	2,416.16	500	403.84	大 阪 西	80	3,257.88	400	742.12
池 田	42	1,574.69	300	105.31	大阪淀川	60	1,762.17	200	37.83
和 泉	56	2,380.97	400	419.03	大 津	73	2,402.96	300	517.04
泉 大 津	63	2,055.01	300	464.99	S 鯖 江	38	1,090.02	200	49.98
泉 佐 野	49	2,107.78	400	342.22	堺	105	7,520.37	700	879.63
K 海 南	52	1,678.00	300	402.00	堺 南	52	3,451.87	600	188.13
貝 塚	46	1,000.03	200	379.97	新 宮	52	1,634.13	300	445.87
檀 原	54	2,388.82	400	311.18	白 浜	35	1,140.09	300	259.91
勝 山	33	1,027.75	300	292.25	吹 田	52	1,183.24	200	376.76
河内長野	53	2,138.74	400	511.26	T 高 石	33	760.34	200	229.66
岸 和 田	52	1,937.20	300	142.80	高 槻	51	2,043.01	400	506.99
粉 河	24	535.75	200	184.25	武 生	53	2,240.92	400	409.08
京 都	177	10,041.56	500	578.44	田 辺	57	2,644.06	400	205.94
京 都 東	81	9,278.89	1100	441.11	富 田 林	47	1,165.69	200	244.31
京 都 北	73	5,513.50	700	326.50	豊 中	54	1,693.51	300	466.49
京 都 南	76	3,018.45	300	21.55	敦 賀	40	1,298.00	300	302.00
京 都 西	69	3,207.65	400	242.35	U 宇 治	54	1,789.03	300	370.97
京都山科	24	369.03	200	110.95	W 和 歌 山	85	3,458.55	400	791.45
M 舞 鶴	45	1,585.00	300	215.00	和歌山東	72	4,320.10	600	719.90
舞 鶴 東	40	1,253.02	300	346.98	和歌山南	45	1,942.26	400	307.74
松 原	41	1,050.05	200	179.95	Y 大和郡山	40	1,281.26	300	318.74
水 口	46	1,470.17	300	369.83	大和高田	57	1,820.58	300	459.42
峰 山	38	939.39	200	200.61	八 尾	42	1,313.06	300	366.94
宮 津	37	1,239.42	300	240.58	八 日 市	29	956.06	300	203.94

5 月 出 席 報 告
(Attendance Report of May)

クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減	クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員 数	前月 との 増減	期初 との 増減
A 有 田	96.19	40	50	5	47	-1	+2	⑩守 口	89.06	76	71	4	48	—	-2
⑩綾 部	91.37	74	66	5	45	—	-1	N 那智勝浦	98.13	26	46	5	33	+3	—
D 大 東	96.43	36	40	4	28	—	+4	長 浜	97.47	29	51	3	54	+1	+2
F 福 知 山	95.60	47	41	5	51	+4	—	奈 良	96.76	32	23	5	94	+1	+4
福 井	95.25	48	39	5	80	-1	—	寝 屋 川	92.00	70		5	20	—	+20
福 井 北	96.50	35	49	4	65	—	+4	O 小 浜	95.83	43	52	3	40	—	+1
G 御 坊	95.79	45	1	5	58	—	+1	近江八幡	96.43	36	68	4	42	+1	—
五 条	100.00	1	1	4	40	—	+2	大 野	93.01	69	59	5	29	-1	-1
H 橋 本	100.00	1	1	5	52	-1	-1	⑩大 阪	90.73	75	70	5	292	+1	+15
東 大 阪	97.50	28	30	4	51	-1	—	大 阪 東	95.91	42	56	5	78	+5	+8
彦 根	98.93	21	13	5	57	-1	-4	大 阪 北	94.40	57	69	4	152	-1	+5
枚 方	98.84	22	35	4	43	-7	-2	大 阪 南	95.04	50	43	4	145	-1	+8
枚 岡	94.29	58	31	5	42	—	+2	大阪住吉	98.37	25	18	5	61	-2	+1
I 茨 木	95.71	46	62	4	50	+2	+3	大阪天満橋	98.94	20	16	4	47	-1	+11
池 田	100.00	1	14	4	46	—	+1	大 阪 西	99.21	19	20	3	86	—	+7
和 泉	100.00	1	1	4	61	—	+5	大阪淀川	99.38	18	1	5	65	+1	+4
泉 大 津	96.61	33	24	5	67	+1	+3	大 津	97.00	30	21	4	76	—	-1
泉 佐 野	94.19	60	60	5	56	+1	+4	S 鯖 江	100.00	1	1	5	39	—	+2
K 海 南	96.36	39	52	4	50	—	+2	堺	94.49	56	36	5	100	—	-4
貝 塚	94.05	61	58	4	44	—	-1	堺 南	96.55	34	45	3	59	-1	+4
檀 原	93.60	65	72	5	52	-4	—	新 宮	99.53	15	26	4	53	-2	+1
勝 山	94.79	52	28	3	32	—	+1	白 浜	94.60	55	37	4	37	—	+2
河内長野	100.00	1	1	5	50	-2	-1	吹 田	94.72	53	29	5	54	—	+1
岸 和 田	91.67	71	42	4	57	—	+1	T ⑩高 石	91.45	73	64	4	38	-1	+5
粉 河	93.75	63	74	4	24	-4	+1	高 槻	100.00	1	1	5	53	+1	+1
京 都	93.42	67	67	4	174	-1	-6	武 生	94.27	59	61	4	49	-1	-3
京 都 東	95.18	49	48	5	85	—	+2	田 辺	94.04	62	22	5	64	-1	+7
京 都 北	99.69	14	18	4	81	—	+3	富 田 林	95.92	41	54	5	49	-1	+2
京 都 南	98.56	24	33	5	84	+3	+3	豊 中	93.75	63	57	4	64	—	+6
京 都 西	100.00	1	15	3	77	+1	+6	敦 賀	94.68	54	55	4	47	—	+7
京都山科	100.00	1	1	4	29	—	+5	U 宇 治	96.43	36	44	4	58	—	-1
M 舞 鶴	99.49	16	25	4	50	—	+1	W 和 歌 山	93.04	68	73	4	83	—	-2
舞 鶴 東	94.88	51	38	5	43	—	+1	和歌山東	96.77	31	34	5	70	—	-2
松 原	100.00	1	1	4	46	—	+4	和歌山南	97.96	27	65	5	49	-4	-1
水 口	100.00	1	1	4	48	—	+2	Y 大和郡山	95.83	43	63	3	41	—	—
峰 山	98.61	23	17	4	36	—	+1	大和高田	100.00	1	1	4	58	+3	+6
O 箕 面	100.00	1		3	21	+21	+21	八 尾	99.43	17	47	4	44	+3	+3
宮 津	93.60	65	27	4	43	—	+6	⑩八 日 市	91.65	72	32	5	27	-1	-1

クラブ数 76クラブ

会員総数 4,563(+12)(+190)

平均率 96.36%

国際ロータリー ガバナー月信



第365区ガバナー事務所

原 田 秀 雄

大阪市北区梅田町8 西阪神ビル内
電話 (06) 341-2118~9 郵便番号 530



第 1 4 号

昭和44年6月30日

本年度ロータリーの目標
参加し敢行しよう！

東、崎 潔

第365区ロータリークラブ

国際ロータリー第365区ガバナー

会長 並びに 幹事殿

原 田 秀 雄

謝

辞

このたび1年の任期をどうにか無事終了することが出来ました。このことは全く地区のロータリアン各位の非常な御厚意による御協力と、御激励の賜物によるものであります。

実の所この1年間のロータリー奉仕の仕事を顧みますと非常に愉快で楽しかったの一語につきます。そして沢山のロータリアンの友人を得、かつその方々から示された御親切に対し、何かと御無理を願ったこともあります、又いろいろ強引なことを御願いしたこともあります、然しすべて心よく御協力を頂いたことは生涯忘れることの出来ない有難い思い出となりました。

私はこの多くの方々の御支援に対しては、ただ健康で任務を果し、何とかして少しでも御迷惑をかけないようにすることだけが願いでありました。

その望みが無事かなえられた今日、何ともいえない有難い気持ちで一杯です。

それにつけても各ロータリアンから頂いた御親切は身にしみて嬉しく、この1年は私の人生の中で特筆すべき出来事に満ちたものでありました。有難うございました、心から御礼申し上げます。

最後に、この大任を無事に果すために、私の所属する大阪北R.C.においては全会員を挙げて援助され、有志の会員は絶えずガバナー事務所を訪れて協力を惜しまれず、又、極めて有能な秘書嬢の心からの奉仕等により、地区の各クラブに御迷惑をかけずに終ったことを御報告申し上げて、私の退任の辞と致します。

終りに地区内各R.C.の益々御発展あらんことと各ロータリアンの御健康を祈ってやみません。

○ 6 クラブ正式に認証さる

先月来仮クラブとして発足して来た下記6クラブが、それぞれ年度内に正式に承認されました。各特別代表の方々ならびに援助を惜しまなかった方々の御尽力に対し、ここに厚く御礼を申し上げます。次才であります。

◎クラブ名 大阪西南 R.C.
 ✓ スポンサー・クラブ 大阪南 R.C.
 ✓ 設立総会 昭和44年5月21日
 正式承認 昭和44年6月9日
 例会場 大阪科学技術センター
 例会日 水曜日 12.30～13.30
 会長 岡 碩平君
 幹事 石川幸一君
 会員数 35名
 特別代表 壺田 修君(大阪南 R.C.)

✓ ◎クラブ名 大阪西北 R.C.
 スポンサー・クラブ 大阪北・大阪西両 R.C.
 ✓ 設立総会 昭和44年5月27日
 ✓ 正式承認 昭和44年6月13日
 例会場 大阪ファミリー会館
 例会日 火曜日 12.30～13.30
 会長 蒲生宗一君
 幹事 駒村太郎君
 会員数 29名
 特別代表 鴻池藤一君(大阪北 R.C.)
 箕田貫一君(大阪西 R.C.)

✓ ◎クラブ名 門真 R.C.
 スポンサー・クラブ 守口 R.C.
 ✓ 設立総会 昭和44年4月17日
 ✓ 正式承認 昭和44年6月13日
 例会場 松下電工KK 本社会議室
 例会日 木曜日 12.30～13.30
 会長 丹羽正治君
 幹事 藤井昭三郎君
 会員数 22名
 特別代表 本多喜慶君(守口 R.C.)

◎クラブ名 ✓ 豊中南 R.C.
 スポンサー・クラブ 豊中 R.C.
 ✓ 設立総会 昭和44年5月22日
 正式承認 昭和44年6月13日

例会場 三和銀行豊中支店
 例会日 木曜日 12.30～13.30
 会長 吉村栄吉君
 幹事 加藤知衛君
 会員数 23名
 特別代表 三上紀之君(豊中 R.C.)

◎クラブ名 大阪城南 R.C.
 スポンサー・クラブ 大阪東 R.C.
 ✓ 設立総会 昭和44年5月30日
 ✓ 正式承認 昭和44年6月13日
 例会場 大阪コクサイホテル
 例会日 金曜日 12.30～13.30
 会長 金子栄五郎君
 幹事 有光隼郎君
 会員数 26名
 特別代表 峯村英薫君(大阪東 R.C.)

◎クラブ名 大阪阪南 R.C. ✓
 スポンサー・クラブ 大阪住吉 R.C.
 設立総会 昭和44年5月30日
 ✓ 正式承認 昭和44年6月21日
 例会場 大阪都ホテル
 例会日 火曜日 12.30～13.30
 会長 城野和三郎君
 幹事 古藪盛三君
 会員数 27名
 特別代表 沢田平十郎君(大阪住吉 R.C.)

○ クラブの職業分類委員会の 任 務 改 正

R.I.の事務総長書翰6月13日号によるとR.I.理事会は推奨ロータリー・クラブ細則に規定されているクラブ内の職業分類委員会及び会員推薦委員会の任務を検討し、クラブにおける開放された職業分類を充填する人物の推薦に関する任務が重複していることを認め、そして新会員を推薦することは明らかに会員推薦委員会の任務であるとの意見に照らし、クラブ細則第8条第4節(ロ)項の文節のうち「…理事会により開放が宣言せられた未充填の職業分類に適格な人物を推薦する重要性を会員に強調し…」を削除し、クラブ内の職業分類委員会の任務の改正が行われました。

○ 1968～69年度

出席優勝旗及びバナー贈呈

月信12号(5月15日付)5頁既報のとおり、1969-70年度の地区大会が来年になりましたので、気の抜けないうちに68～69年度の出席優秀10クラブへ優勝旗及びバナーを贈呈致します。また、その方法は当該クラブが参加するインター・シティー・ゼネラル・フォーラムの当日、会場にて行いたいと思います。なお、本年も従来同様に同率の場合は会員数の多いクラブを上位に更に同位の場合はクラブ創立の古い方を上位と致しました。

第1位(優勝)	橋本 R.C.	100%
第2位	高槻 R.C.	100%
第3位	京都山科 R.C.	100%
第4位	河内長野 R.C.	99.93%
第5位	水口 R.C.	99.87%
第6位	五条 R.C.	99.852%
第7位	和泉 R.C.	99.851%
第8位	鯖江 R.C.	99.84%
第9位	大和高田 R.C.	99.83%
第10位	京都西 R.C.	99.54%

○ 国際青少年交換学生来朝

既報のとおり米国カリフォルニア522地区から Neil Graf, Jr 君(サンガー市 R.C. 推薦)と Steven Weil 君(北フレズノ市 R.C. 推薦)が予定どおり去る6月21日羽田着、古市会員の出迎えを受け、さらに大阪空港に向かい、少しの延着で無事到着した。

空港には京都、大阪の R.C. 会員の歓迎があり新聞記者の会見後直ちに Graf 君は古市家に、Weil 君は京都・西川家に落ちついた。

3日の後即ち6月25日(水) Graf 君は大阪北 R.C. の例会に、Weil 君は京都 R.C. の例会に出席して会員一同の歓迎をうけた。同夕5時半大雨の中大阪・大閤園での歓迎パーティが催され、両君を中心に、近く彼等と一緒に渡米する古市 章君(甲南学園高校生)と西川温博君(京都嵯峨野高校生)、昨年交換生として渡米した真鍋君とご両親、浜本家御夫妻や、原田 G、塚本 G.N、堀内委員長始め多くの R.C. 会員と、すでに大阪北 R.C. が1ヶ年間交換生として受け入れている濠洲プレストン市のマリリン嬢(現在梅花女学園生)、同ホステス北川一栄夫人、小野文子嬢等々30余名の出席者が、6つのバーベキュー卓を囲んで和気あいの歓迎ムードを盛り上げ、時のたつのも忘れた。8時半一行は螢の小籠と団扇とお土産に大雨の中をそれぞれ家路についた。なお古市家・西川家では交換生のため7月26日まで、多面な見学計画を樹てて有効な日本滞在の成果を与えたいと努力して下さっている。

○ 守口ロータクト・クラブの認証状伝達式

去る6月18日守口 R.C. の例会プログラムにより同 R.C. 提唱の守口ロータクト・クラブの認証状伝達式が行われた。

新クラブの公式訪問中の原田ガバナーに代り阪田ロータクト地区委員長が祝辞を述べ、ガバナー

より守口 R.A.C. 認証を記念して「四つのテスト」の額が贈られた。

因に4月18日に結成され、既に R.I. より認証済の大阪南 R.A.C. の認証式は、提唱 R.C. の都合により8月26日に行われることになった。



6 月 及 び 年 間 出

クラブ名	出席率	順位	前月 順位	例会 数	会員数	前月と の増減	期初と の増減	年 間		クラブ名	出席率	順位
								出 席 率	順 位			
A 有 田	95.74	46	40	4	47	—	+2	95.99	44	長 浜	97.36	29
綾 部	94.32	65	74	4	45	—	-1	92.17	70	奈 良	98.56	20
D 大 東	95.54	47	36	4	28	—	+4	96.59	36	寝 屋 川	95.00	57
F 福 知 山	94.61	63	47	4	52	+1	+1	97.46	26	○ 小 浜	95.00	57
福 井	94.81	60	48	4	83	+3	+3	95.97	45	近江八幡	95.84	44
福 井 北	96.92	35	35	4	65	—	+4	95.54	50	大 野	92.86	73
G 御 坊	100.00	1	45	4	57	-1	—	97.98	21	大 阪	89.97	79
五 条	100.00	1	1	4	40	—	+2	99.85	6	大 阪 東	96.45	38
H 橋 本	100.00	1	1	4	52	—	-1	100.00	1	✓ 大阪阪南	92.59	74
東 大 阪	97.46	27	28	4	51	—	—	97.42	28	✓ 大阪城南	80.77	82
彦 根	98.19	21	21	4	55	-2	-6	98.60	14	大 阪 北	93.58	71
枚 方	95.24	54	22	4	42	-1	-3	96.53	37	✓ 大阪西北	89.66	81
枚 岡	94.94	59	58	4	45	+3	+5	96.26	39	大 阪 南	95.50	49
I 茨 木	97.34	30	46	4	50	—	+3	96.08	42	✓ 大阪西南	99.02	17
池 田	100.00	1	1	4	47	+1	+2	97.23	30	大阪住吉	97.13	31
和 泉	100.00	1	1	4	61	—	+5	99.85	7	大阪天満橋	100.00	1
泉 大 津	93.04	72	33	4	65	-2	+1	97.61	25	大 阪 西	96.93	34
泉 佐 野	93.75	68	60	4	56	—	+4	94.92	58	大阪淀川	98.08	24
VK 門 真	95.45	51	—	2	22	+22	+22	—	—	大 津	95.07	56
海 南	95.11	55	39	4	48	-2	—	94.36	61	S 鯖 江	100.00	1
貝 塚	92.47	76	61	4	45	+1	—	94.50	60	堺	94.65	62
櫃 原	92.50	75	65	4	51	-1	-1	92.42	69	堺 南	97.59	26
勝 山	96.25	42	52	5	32	—	+1	96.63	35	新 宮	98.11	22
河内長野	100.00	1	1	4	50	—	-1	99.93	4	白 浜	100.00	1
岸 和 田	94.35	64	71	4	58	+1	+2	94.71	59	吹 田	98.11	22
粉 河	96.88	36	63	4	24	—	+1	91.05	73	T 高 石	93.61	70
京 都	93.78	67	67	4	176	+2	-4	94.97	57	高 槻	100.00	1
京 都 東	96.64	37	49	4	84	-1	+1	97.04	32	武 生	97.91	25
京 都 北	99.38	16	14	4	81	—	+3	99.05	13	田 辺	93.71	69
京 都 南	96.39	40	24	4	84	—	+3	97.35	29	富 田 林	97.00	32
京 都 西	99.47	15	1	5	76	-1	+5	99.54	10	豊 中	89.94	80
京都山科	100.00	1	1	4	29	—	+5	100.00	3	✓ 豊 中 南	95.45	51
M 舞 鶴	93.88	66	16	4	49	-1	—	97.84	23	敦 賀	94.68	61
舞 鶴 東	95.35	53	51	4	43	—	+1	95.96	46	U 宇 治	95.54	47
松 原	100.00	1	1	4	45	-1	+3	99.43	11	W 和 歌 山	92.09	77
水 口	100.00	1	1	4	48	—	+2	99.87	5	和歌山東	97.43	28
峰 山	95.83	45	23	4	36	—	+1	96.28	38	和歌山南	96.94	33
箕 面	98.81	19	1	4	21	—	+21	—	—	Y 大和郡山	95.50	49
官 津	96.41	39	65	4	42	-1	+5	98.12	19	大和高田	100.00	1
守 口	91.15	78	76	4	48	—	-2	89.28	74	八 尾	98.87	18
N 那智勝浦	96.10	43	26	4	33	—	—	96.92	33	八 日 市	96.30	41

クラブ数 82 クラブ

平均率 96.11%

会員総数 4,710(+147)(+337)

年間平均率 96.41%

席 報 告

前月 順位	例会 数	会員数	前月と の増減	期初と の増減	年 間	
					出 席 率	順位
29	5	54	—	+2	95.33	55
32	4	94	—	+4	97.61	24
70	4	20	—	+20	—	—
43	5	40	—	+1	94.13	63
36	4	42	—	—	98.00	20
69	4	29	—	-1	93.21	67
75	4	292	—	+15	91.98	72
42	4	79	+1	+9	95.32	56
—	4	27	+27	+27	—	—
—	3	26	+26	+26	—	—
57	4	149	-3	+2	93.76	65
—	2	29	+29	+29	—	—
50	4	144	-1	+7	95.56	49
—	3	34	+34	+34	—	—
25	4	61	—	+1	98.22	18
20	4	47	—	+11	98.25	17
19	5	85	-1	+6	98.38	15
18	4	65	—	+4	98.37	16
30	4	77	+1	—	97.21	31
1	4	38	-1	+1	99.84	8
56	4	100	—	-4	96.09	41
34	5	59	—	+4	96.64	34
15	4	53	—	+1	99.39	12
55	4	36	-1	+1	94.12	64
53	4	54	—	+1	96.21	40
73	4	42	+4	+9	95.40	54
1	4	53	—	+1	100.00	2
59	4	48	-1	-4	95.86	47
62	4	63	-1	+6	96.03	43
41	4	51	+2	+4	94.20	62
63	4	55	-9	-3	95.44	53
—	2	22	+22	+22	—	—
54	4	47	—	+7	95.65	48
36	4	58	—	-1	97.96	22
68	4	83	—	-2	92.02	71
31	4	70	—	-2	97.45	27
27	4	49	—	-1	95.47	52
43	5	41	—	—	93.43	66
1	4	56	-2	+4	99.83	9
17	4	44	—	+3	95.49	51
72	4	28	+1	—	92.44	68

○ 1968～69年度

地区委員各位へ感謝

1968年7月より69年6月末にかけての1年間に、地区委員として沢山のロータリアンの御協力を得てここに1年を終るに当り、この方々の御尽力に対し深甚の謝意を表したいと存じます。㊤括弧内は委員長名

◎ロータリー財団（平沢君）並びに同推進委員会（井狩君）

今年度の特筆すべき出来事は、200%地区として表彰されたこと〈月信13号記載〉であります、この数字は世界の全地区で10ヶ所はない筈でありますので、この委員会の御活躍がしのばれます。

R.I.報告によりますと、5月末現在で、1ヶ年間に\$144,778から\$184,781に増加しております

◎財団資金奨学委員会（富久君）

今年度は、大学院課程の候補者のみ6名の推薦がありました、同委員会では、大阪R.C.のE.B. LOCKERBY君並びに平沢委員長の同席を得て厳重な選考を行った結果1名に絞り、補欠を加えてR.I.へ推薦しました。その結果が判明するのは9月頃の予定です。

◎専門的訓練のための補助委員会（佐治君）

今年度は応募者なく、また引受け希望者もなく終りましたが、次年度のためP.R.に力をそそいで頂きました。必ず実るものと思います。

◎研究グループ交換委員会（絹川君）

今年度は1年間休んだのですが、先般塚本次期ガバナーと国際協議会で打合わされた結果、濠洲245区と、70年3月受入れ71年3月送り出しの線で決定しましたので、当委員会の申出で条件と地区こそ異なりますが大体合致しましたので、その立案実施に入りました。

◎拡大委員会（露口君）

ここ数年この地区には余り活発な拡大実績が見られませんでした、露口委員長は数回に亘り目ぼしいクラブ会長を集めてその必要性を説き拡大に力を尽された結果、本年度は寝屋川、箕面、門真、豊中南、大阪西南、大阪西北、大阪城南、大阪阪南の8R.C.の正式承認を得て地区内74R.C.が82R.C.となりました。この御尽力に厚く御礼を申し上げます。そのために会員総数は4,400名から4,710名に増加致しました。

◎ 地区資金委員会（古川君）

皆さんからお預りしている地区資金の運営については、大和銀行の古川委員長の適切明確な方針に基づいて行われ、別掲の如き報告書が提出されました。地区会員各位の御協力を感謝致します。

◎ 世界社会奉仕委員会（緒方君）

地区内各R.C.の意向に基づき、インド・アグラの救済・センター施設の拡充に資するため4,473,000円の寄付を致しました。前年度と併せて各クラブ会員の非常な御協力の賜物とここに改めて御礼を申し上げます。

◎ 国際青少年交換委員会（堀内君）

今年も前年同様2名のロータリアン子弟をカリフォルニア522区と交換することとし、既に米国よりは2名の若者が来日、目下見学に忙殺されています。近く日本側2名と同道渡米の予定であります。人数に制限のあったため、選に洩れた候補者に対し深くお詫びを致しますと共に、今回の受け入れを引き受けられた古市君、西川君の御家庭にお礼を申し上げます。

◎ 地区ロータラクト委員会（阪田君）

今年度始めて設けられた計画に対し強力な指導をされた結果、大阪北を始め京都外大、大阪南、大阪、京都、守口の6ロータラクト・クラブの設立が実現致しました。先般その第1回地区協議会が行われ、次年度の活動に大きな示唆を与えたものと云えます。この委員会の目覚ましい活躍のお蔭と存じます。

◎ 地区インターアクト委員会（上田君）

インターアクトは今年度大阪東高校に大阪R.C.の提唱で設立されたので、昨年度までの5クラブが今度6クラブになったわけです。お骨折りを感謝致します。

◎ 職業分類研究委員会（山岸君）

主として大分類が外された後の分類表の配列の方法、邦訳の統一等がこの委員会の任務であります。大阪北R.C.が作ったものを基にして原案の審議が行われたが、なお継続して作業が行われるものと思います。

◎ 米山記念奨学会（絹川君）

今年度は5名の奨学生が合格しました。〈月信11号記載〉

以上の各委員会の御尽力により今年度の地区運営は見事に果されたことを重ねて心から御礼申し上げます。

○ ロータラクトとその地区協議会

昨年3月4日、ホッヂスR.I.前会長は青年諸活動の一環として新しい計画ロータラクトを発表した。それに呼応してその月の内にアメリカ、メキシコ、イタリア、印度、及びアルゼンチンに各1、計7つのロータラクト・クラブが誕生している。爾来16ヶ月、全世界に結成されたロータラクト・クラブ数は260と伝えられている。

日本では昨年6月1日に川越R.C.の提唱で、国際商科大学ロータラクト・クラブが第1号として発足し、手許の資料では現在21クラブに達している。その内訳は（括弧内はクラブ数）、第350区(1)、第352区(3)、第355区(2)、第357区(1)、第358区(5)、第361区(1)、第365区(6)、第370区(1)、第373区(1)で、当地区がクラブ数及び会員概数(439名中124名)に於いて1位にあるのは頼もしい姿であろう。

本年1月にエバンストンで開かれたR.I.理事会はロータラクトに関する方針声明書の内容の一部を改訂した。それによると1地区に、5つ又はそれ以上のロータラクト・クラブがある場合、それらのクラブは会員中より地区ガバナーを選挙することが出来るとの条文を挿し加え、ロータラクト拡大の将来に備える用意に怠らない。その結果、6クラブの結成を見た当地区はロータラクトの地区ガバナーを選出する資格を持ったことにはなったが、何分にもクラブの平均年齢は5ヶ月足らずで、クラブ内の会員間の知遇度も充分でない上に、クラブ間の交際の途も拓けてない今日では、選挙方法の決定権をもつ地区ロータラクト委員会としても決め手に困っている実情にある。然も6つのクラブは夫々に会員の組成が違っていて、大学を結成の基盤としたもの1、職業社会人のみ2、職業人に学生を合流させたもの3クラブとなっており、最も新しい京都ロータラクト・クラブの如きは職業社会人と学生との比率は50%宛となっている。

それは兎も角としてロータラクトの地区委員会とは勿論、提唱R.C.の諮問委員会としても、これからのアフター・ケヤアに重責を覚えている訳で、この際ロータラクト地区ガバナーの選出の問題よりも、先づ寄り合うことから始めて、それによって個人間、クラブ間の連絡と諸情報の交換、明日への諸討議に加えて、相互の懇親を深めるために

ロータクト・クラブ会員全部と提唱 R.C. 諮問委員との合同地区協議会開催の計画がなされたのである。

会議の日時及び運営の遣り方に就いては、ホストとして白羽の矢を立てた大阪北ロータクト・クラブの肝入りで、既設ロータクト・クラブの会長会議が開かれ、結局 6 月 21 日 (土) の 18:30 分より 2 時間を当てて、第 1 回第 365 区ロータクト地区協議会を宝塚ホテルで開くことに決定された。

扱その当日はホスト・クラブのそつの無い準備の下に、ホスト・クラブ木村君の司会によって、ホスト・クラブの会長奥村君の開会の辞から協議会のプログラムが進められた。この日の出席者は原田ガバナー、塚本次期ガバナー、井関ガバナー・ノミニー、地区ロータクト委員、提唱 R.C. 諮問委員その他ロータリアン計 32 名、結成中の岐阜南ロータクト・クラブの会員候補関 巖君、それに第 365 区ロータクト・クラブ会員 100 名、合計 133 名の盛会であった。この日の集りは発足後間もないロータクトのことであり、今後の成長の基礎造りのために懇親と連絡の途を拓く有意義な顔合せとしたいとの主催者原田ガバナーの挨拶に次いで、阪田地区ロータクト委員長の経過報告があった後、塚本次期ガバナーは祝辞に託ってロータクトの目的はよりよい世界を造り出すために次代を担う若い諸君が奉仕することを理想として指導的資質を養うためにロータリアンと協力して活動することが狙いであり、最初から大きな事を目標とするよりも言わば小さな親切のような目先に転んでいるものを拾いあげることから始めるように諭され、提唱 R.C. に対しては、生むは易いが、より難しいアフター・ケアを疎かにしないように注文をつけられたのである。

それに次いで経験は未熟ながらも各クラブの会長又は幹事から夫々の経歴報告が一巡行われた後、各テーブル毎に予め各クラブ員をバラバラに配置し、それに適当にロータリアンを交えた 10 名宛のグループを構成して会食に移った。

会食は井関ガバナー・ノミニーがロータクトの健全な発展を祈り、音頭をとられ寄贈のアサヒビールの乾杯で始った。大阪南クラブ会員有志の奏でるアトラクションは一同の緊張を解くのに大いに役立った訳で、写真に見るように和やかな雰

囲気の裡に、会食をしながらテーブル毎に「ロータクト・クラブの在り方」を中心テーマとして自由討議が進められていった。そこで開陳された諸意見を綜合集約すると大体次のようなことである。



- ① 寄り合うことにより知り合いと知識を詰め諸活動の糧としたい。
- ② クラブ水準相互連絡のため R.C. のような make up 制度が欲しい。
- ③ 職業社会人及び大学院学生の会員資格年齢上限を延ばして欲しい。
- ④ 活動面に於いてもっとロータリアンと協同すべきである。

以上を当夜の協議会の宣言として採択し、定刻に閉会されたが、来年度の活躍が期待される。

なお、ロータクト地区ガバナーの件は、来年 7 月より当地区が分割される公算が大きいこともあり、次期ガバナーはもう少し見送りたい意向のようである。

○ 地区資金と月信勘定の決算

地区資金に就いては会長幹事宛に別紙の詳細報告書が送達されていますが、これを綜括すると、

収入の部

前年度繰越金	2,318,409 円	会費収入	5,307,000 円
利子収入	107,112 円	仮払金戻	600,000 円
概算払戻入	185,936 円	合計	8,518,457 円

支出の部

事務費	46,005 円	事業費	1,976,902 円
会議費	2,123,242 円	飲送迎費	694,165 円
日本ロータリー連絡会費			884,500 円
仮払金	600,000 円	予備費支出	20,000 円
合計	6,344,814 円		

次年度繰越金 2,173,643 円

以上のように繰越金144,766円の減少となりました。しかし地区の諸活動は前記各委員会への感謝の辞にもあるように遜色のない成果を収め得たことでご了承を得たい。

月信は本号が本ロータリー年度の最終発信である。R.I.理事会の決議録を速報した6頁建の号外特報を含めて15回の月信写(平均8.4頁)を刊行した。これに要した費用に、印刷費913,320円、送料308,014円、計1,221,334円を費したが、収入は

月信写購読料(20円×52,879月人)	1,057,580円
R.I.在日財務代行を通じR.I.より	141,100円
預金利子	2,654円
計	1,201,334円

不足の2万円には地区資金の予備費の流用を受け辻褄を合わすことが出来ました。

○ ご存じですか？

ロータリー財団の事業活動である他国での留学、研究、補助金授与の対象人員は1968～69年度までの各国より派遣累計数3,321人の多きに達している。併し各国受入累計は3,426人で、105名の差が生じている。これは同一人が1国以上の国々へ出向したり、或は1国以上に跨るロータリー地区が存在するためである。面白いことは欧州の先進諸国、英、仏、独、スイス、伊、などは派遣人員よりも遙かに多い授賞者を受入れているのに、アメリカは1,531人送り出し、受入れは1,131人に過ぎない事実が挙っている。それに開発途上の国々からの派遣数が案外少いのはどうしたことであろうか。日本からの派遣数も85人に過ぎない。一考に値しよう。

○ ロータリーの現状

1968年7月1日以降、52ヶ国より369の新クラブが加盟し、146の国及び地理的地域に亘りロータリー・クラブ総数13,683…ロータリアン約653,000人となった。(1969年5月1日現在)

○ 月信を終るに当って

地区の全ロータリアン各位と1年に亘り対話の役目を果して来た月信も、本号で私の任期を終ることになり、一抹の淋しさを覚えます。筆を擱くに当って、重ねて各位の御健康と各クラブの御繁栄を祈ってやみません。

特に月信関係を終始手伝って頂いた大阪北R.C.会員の阪田靖人、松村睦鴻の両君の御奉仕に對して心から御礼を申し上げます。

又、出版を引き受けられ、発行日を少しも狂わせず、少い予算に合せて御協力願ったシュアー・プリント社に厚く御礼を申し上げます。

なお、現(原田)ガバナー事務所は来る7月末閉鎖致します。その後は下記へ御連絡下さい。

○大阪北R.C.事務所

TEL 06-361-1381

○自宅：神戸市東灘区住吉町池床

TEL 078-85-4477

敬 具

原田秀雄

国際ロータリー第365区ガバナー